

障害福祉に関するアンケート実施報告書

令和8年(2026 年)3月 つくば市

目次

第1章 調査概要.....	1
① 調査の目的と趣旨.....	1
② 調査対象	1
③ 調査方法	1
④ 調査期間	1
⑤ 回収状況	1
第2章 調査結果.....	2
① 報告書の見方.....	2
② 回答方法内訳.....	2
③ 回答者内訳.....	3
④ 回答者の状況.....	4
⑤ 現在と今後の生活について.....	13
⑥ 外出について	22
⑦ 日中の過ごし方について.....	32
⑧ 余暇活動について	37
⑨ 情報入手とコミュニケーションについて	43
⑩ 障害福祉サービスについて	50
⑪ 差別や疎外感について	55
⑫ 災害時の避難等について	66
⑬ 福祉支援センターについて.....	72
⑭ 地域福祉の推進について	76
⑮ つくば市の障害福祉施策について	79
自由記載回答集 ※一部抜粋.....	83
「その他」回答集 ※一部抜粋	87
第3章 参考資料.....	93
① アンケート調査票.....	93
② アンケート回答票.....	120

第1章 調査概要

① 調査の目的と趣旨

つくば市内の障害のある方等の障害福祉に関する意識、意向等を把握し、第2期つくば市障害者プラン策定の基礎資料とすることを目的としてアンケート調査を実施した。

② 調査対象

つくば市内にお住まいの障害者手帳をお持ちの方、難病患者福祉金を受給している方の中から無作為に抽出された、65歳未満の2,000人と65歳以上の300人の方。障害種別等ごとの内訳は下表のとおり。

障害種別等	送付者数	対象者数 (R7.3.31 現在)
身体障害者手帳所持者	1,215 人	5,105 人
(内訳) 視覚障害	85 人	343 人
聴覚・平衡機能障害	110 人	461 人
音声・言語・そしゃく機能障害	15 人	52 人
肢体不自由	500 人	2,108 人
内部機能障害	505 人	2,141 人
療育手帳所持者	385 人	1,625 人
精神障害者保健福祉手帳所持者	550 人	2,327 人
難病患者福祉金受給者	150 人	1,677 人
計	2,300 人	10,734 人

③ 調査方法

対象者に調査票・回答票を送付し、回答票の返送又はいばらき電子申請システムでの回答(以下「電子回答」という。)により回収。

④ 調査期間

令和7年(2025年)12月8日(月)～令和8年1月13日(火)

⑤ 回収状況

送付数：2,300通(2,300通)

有効回答数：820通(982通)

回収率：35.7%(42.7%)

※()内は令和4年11月に実施した際の実績

第2章 調査結果

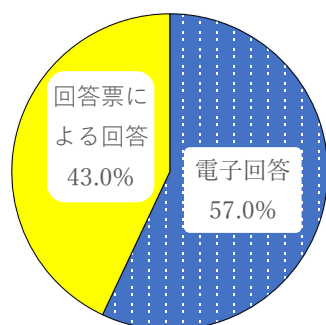
① 報告書の見方

- ・ 図表の単位は、特に表記のあるものを除いて「%」(回答率)となっている。
 - ・ 回答率は小数点第2位を四捨五入して掲載しているため、合計が100%にならないことがある。
 - ・ 複数回答が可能な設問においては、回答率の合計が100%を超えることがある。
 - ・ 図表中の「n」は、各設問に該当する回答者の総数である。
 - ・ 「無回答」には、無効な回答(指定より多くの番号を選択しているなど)も含まれる。
 - ・ 設問及び選択肢の文言については、掲載の都合上、一部変更していることがある。
- ※P.〇〇以降に掲載されているものは原文のまま。

② 回答方法内訳

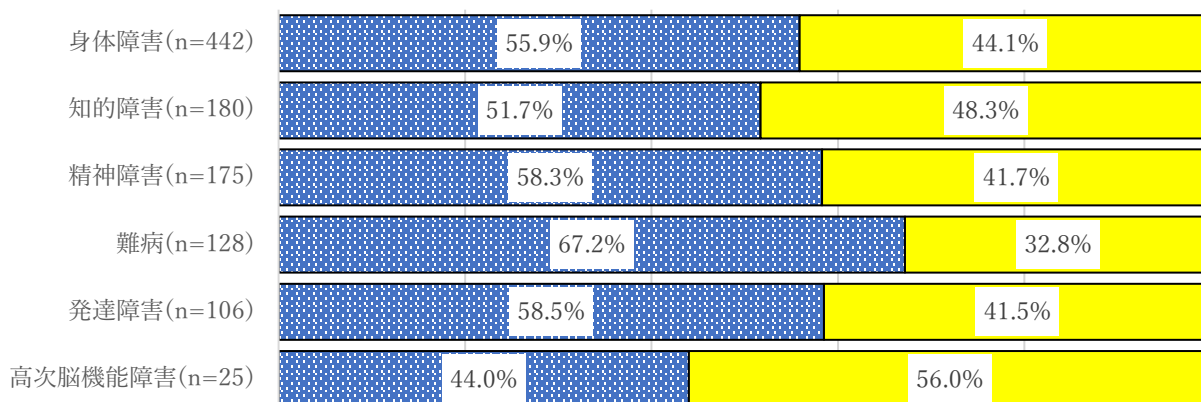
今回の調査では、アンケート回収率の向上を図るため、初めて電子回答を可能とした。回答方法の内訳は、電子回答が57.0%、回答票による回答が43.0%となっている。(障害種別等ごとに見ると「高次脳機能障害」を除いたすべてで50%以上が電子回答となっている。一方で、どの障害種別等においても大きな偏りはなく、いずれの回答方法も活用されている。)

【全体】



n = 820

【障害種別等ごと】 0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%

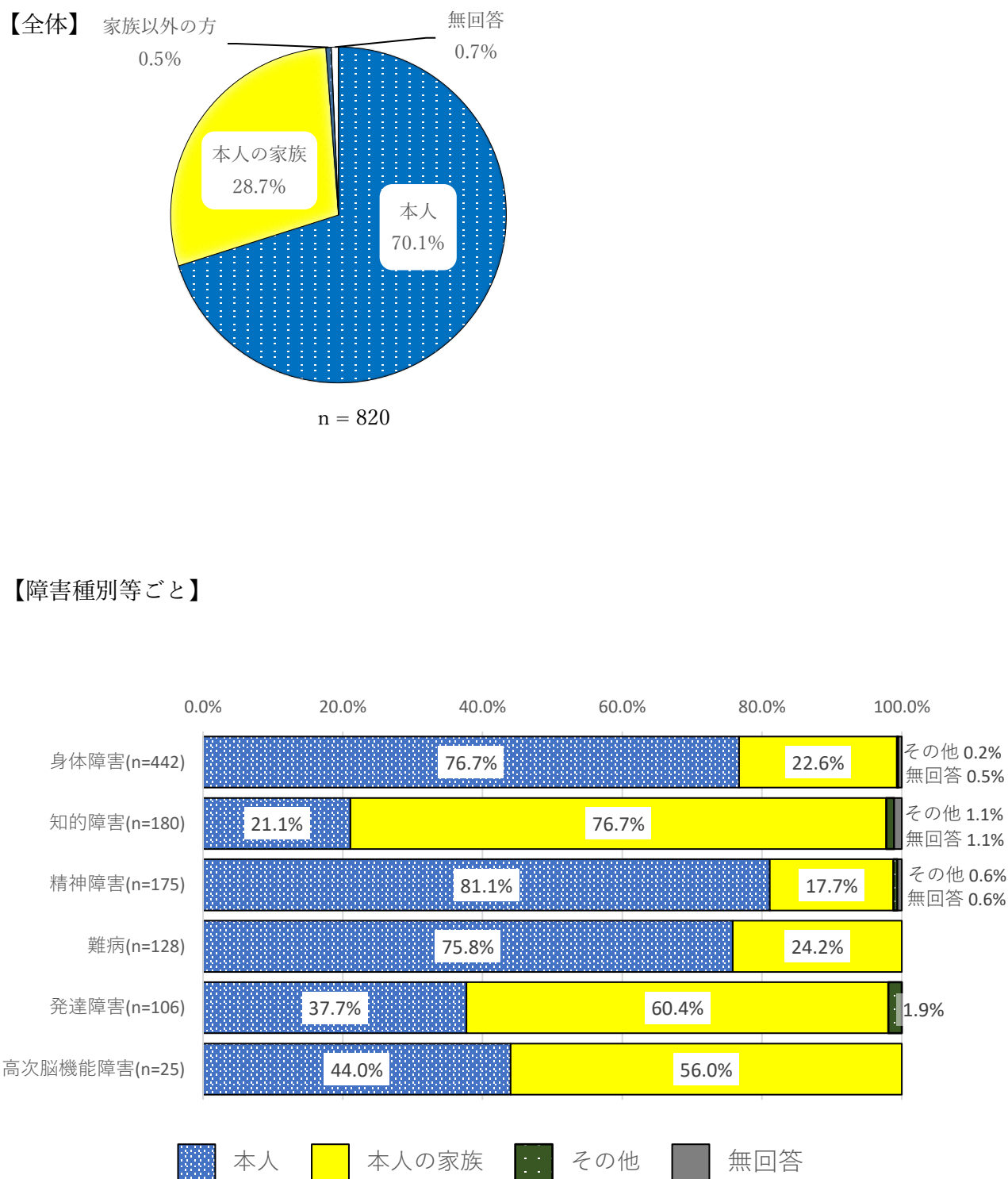


■ 電子回答 ■ 回答票による回答

③ 回答者内訳

問1 お答えいただくのは、どなたですか。(番号は1つだけ)

回答者は「本人」が 70.1%と最も多く、次いで「本人の家族」が 28.7%となっている。障害種別等ごとに見ると、精神障害では 81.8%、身体障害では 77.1%が「本人」による回答となっている一方で、知的障害では 77.5%、発達障害では 60.4%が「本人の家族」による回答となっている。

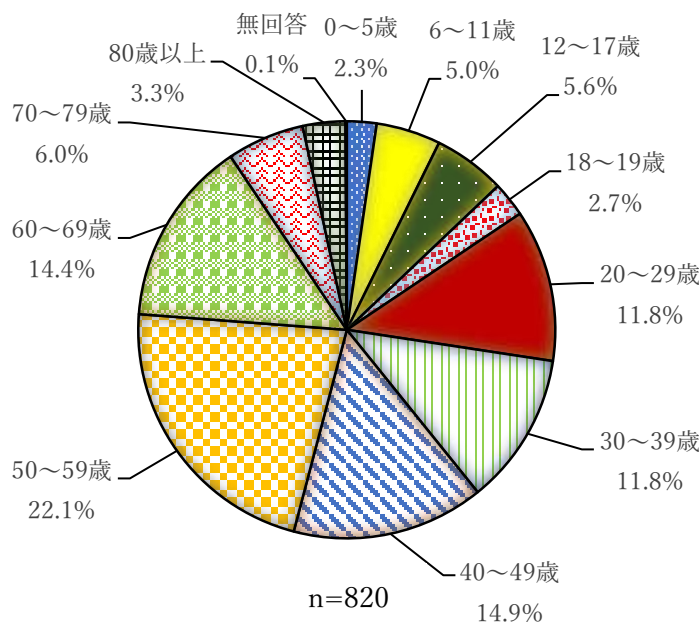


④ 回答者の状況

問2 あなたの年齢をお答えください。(番号は1つだけ)

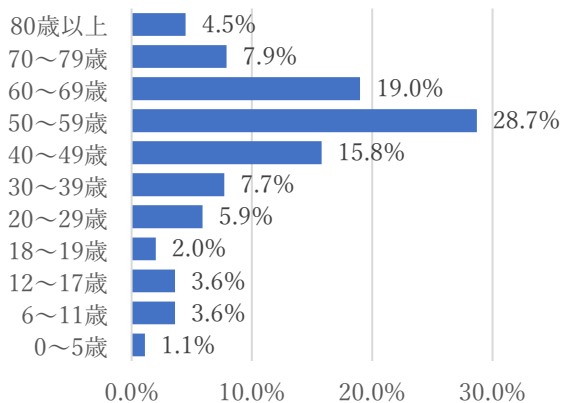
回答者の年齢については、「50～59 歳」が 22.1%と最も多く、次いで「40～49 歳」が 14.9%、「60～69 歳」が 14.4%となっている。

【全体】

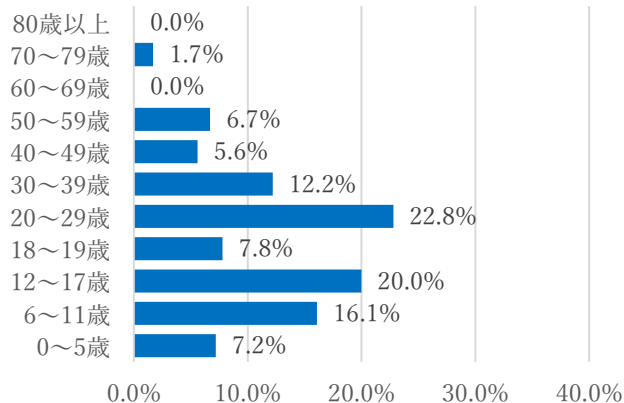


【障害種別等ごと】

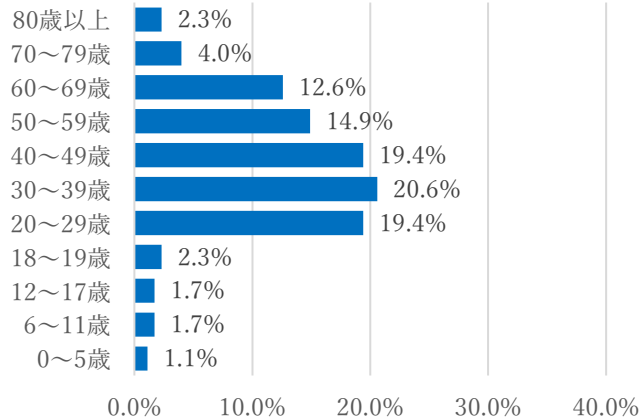
身体障害(n=442)



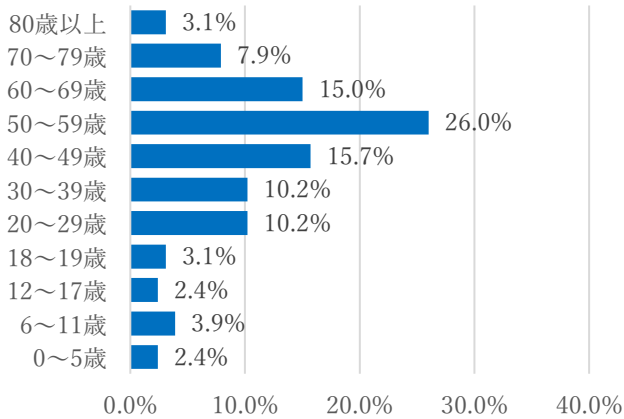
知的障害(n=180)

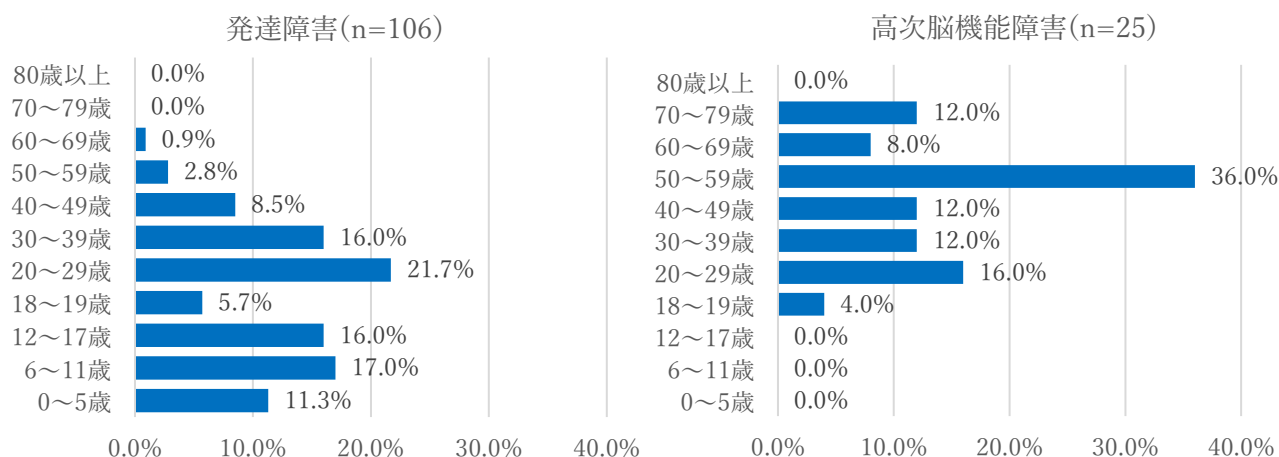


精神障害(n=175)



難病(n=127)

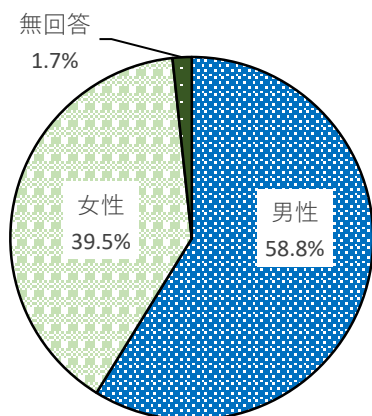




問3 あなたの性別をお答えください。(番号は1つだけ)

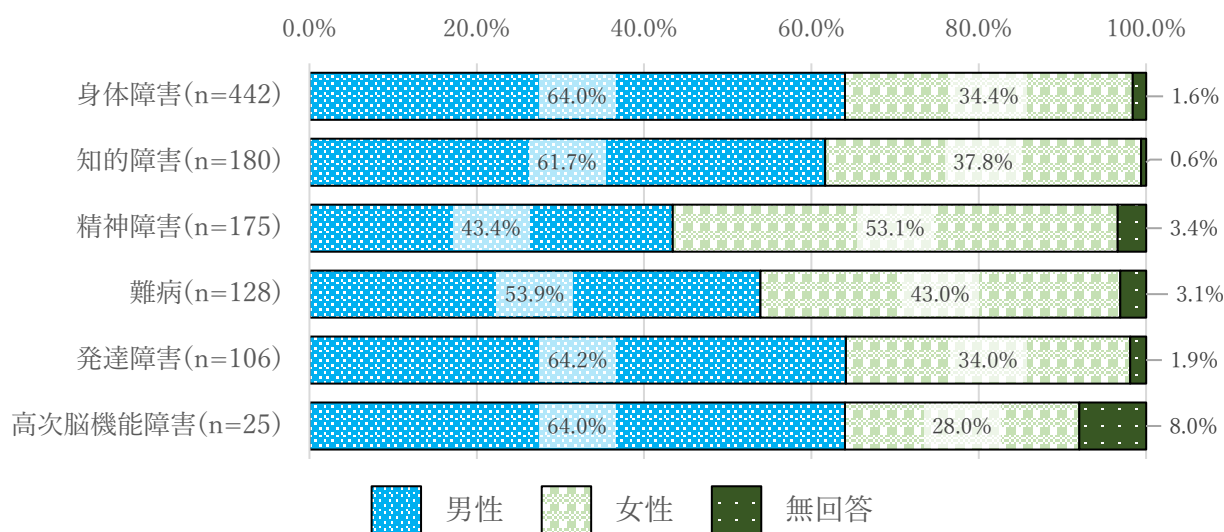
回答者の性別は、「男性」が58.8%、「女性」が39.5%となっている。障害種別等ごとに見ると、概ね男性の回答率が6割を超えているが、精神障害では女性の回答率が53.1%であり、男性より多くの回答が集まった。

【全体】



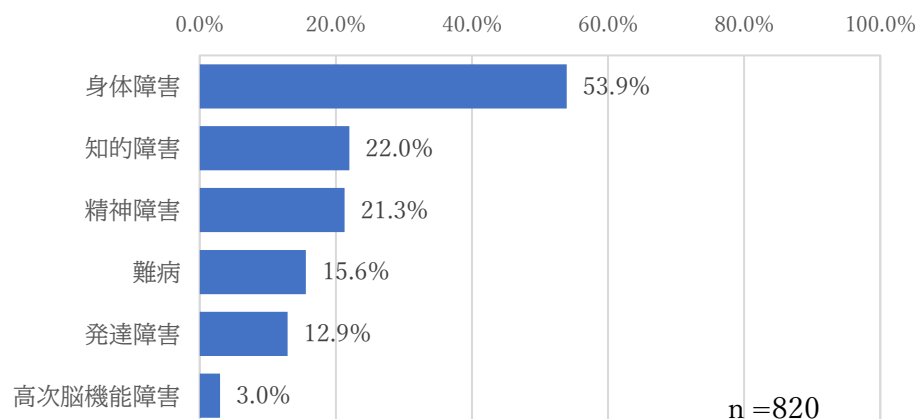
n=820

【障害種別等ごと】



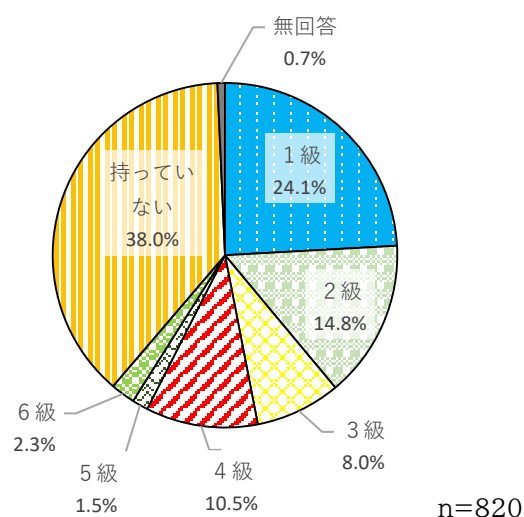
問4 あなたの障害の状況について、該当するものをお答えください。(あてはまる番号すべて)

「身体障害」が53.9%と最も多く、次いで「知的障害」が22.0%、「精神障害」が21.3%となっている。



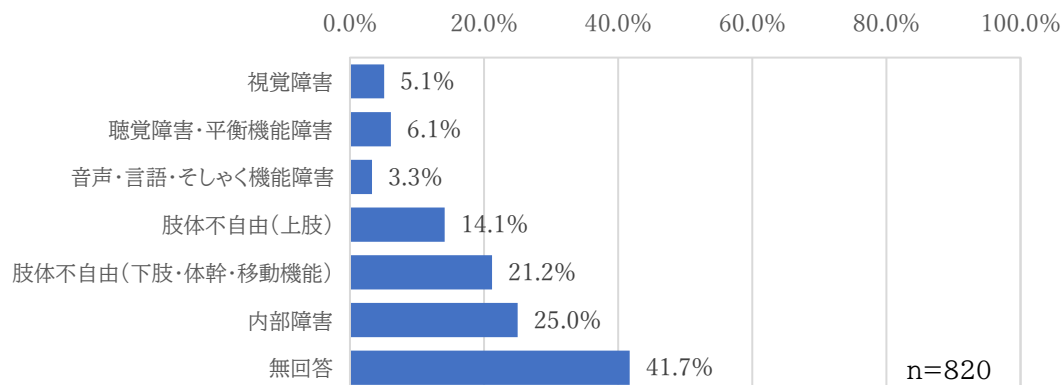
問5 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。(番号は1つだけ)

「持っていない」と回答した者を除くと、「1級」が24.1%と最も多くなっている。



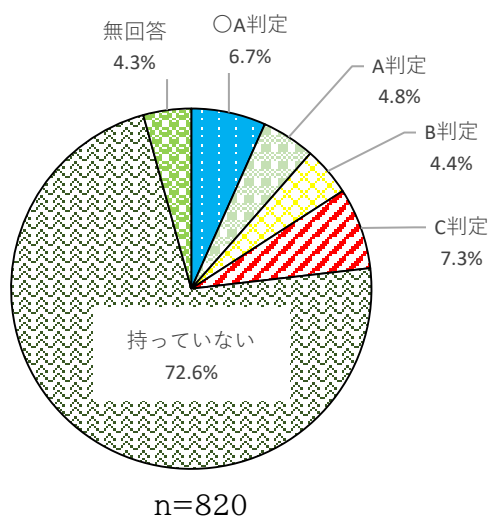
問6 身体障害者手帳をお持ちの場合、該当する障害をお答えください。(あてはまる番号すべて)

「無回答」を除くと「内部障害」が25.0%と最も多く、次いで「肢体不自由(下肢・体幹・移動機能)」が21.2%、「肢体不自由(上肢)」が14.1%となっている。



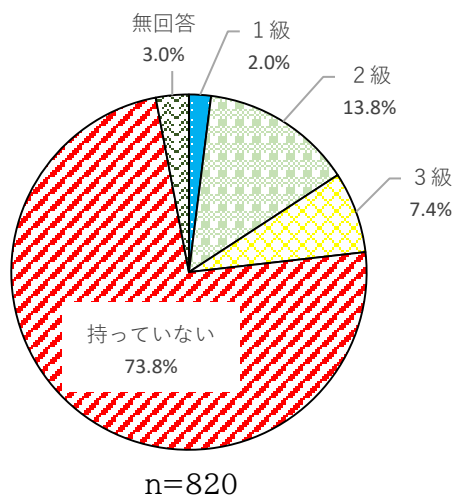
問7 あなたは療育手帳をお持ちですか。(番号はひとつだけ)

持っていないと回答した者を除くと「C判定」が7.3%と最も多くなっている。



問8 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(番号はひとつだけ)

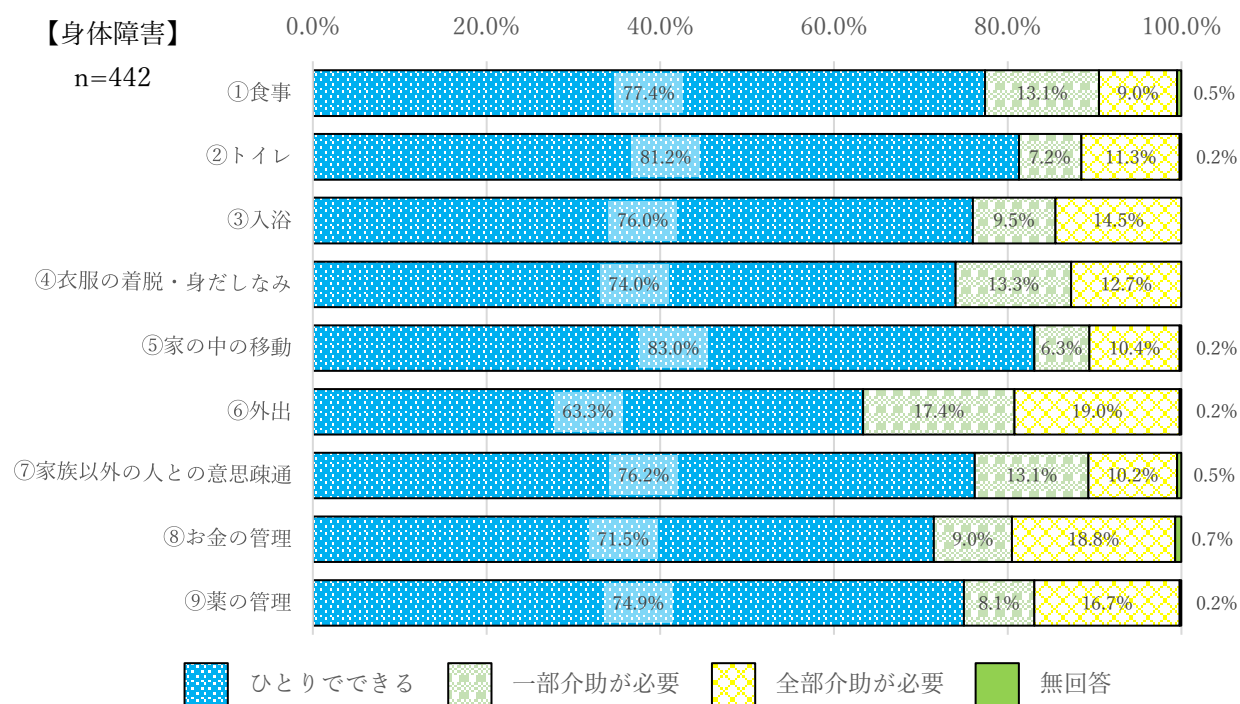
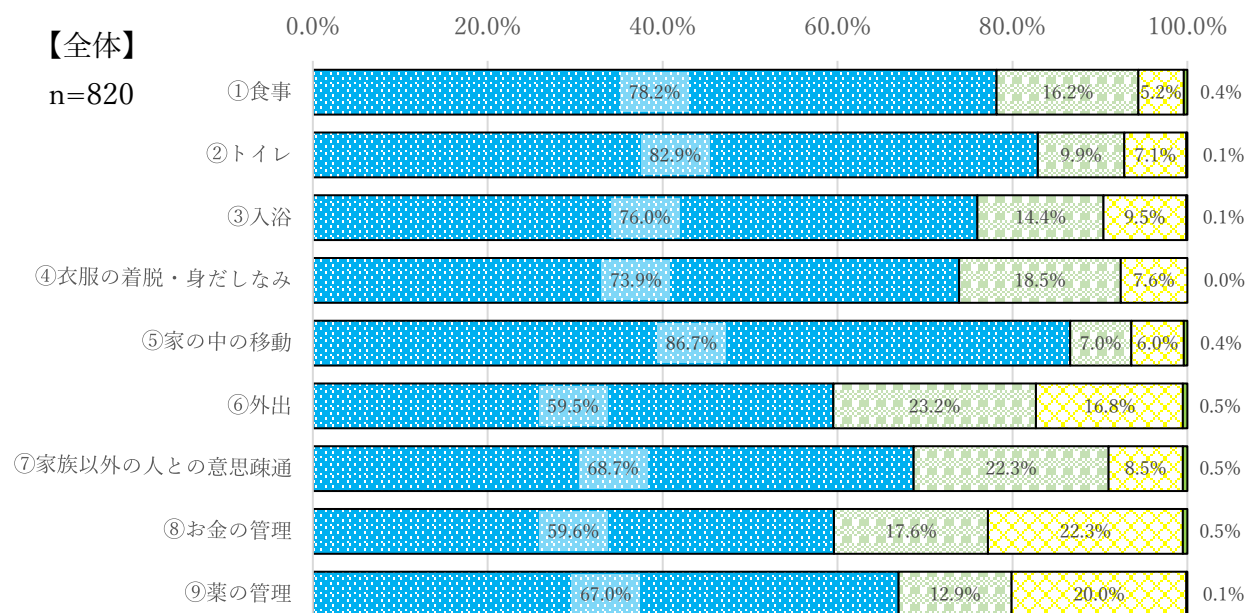
持っていないと回答した者を除くと、「2級が」13.8%と最も高くなっている。

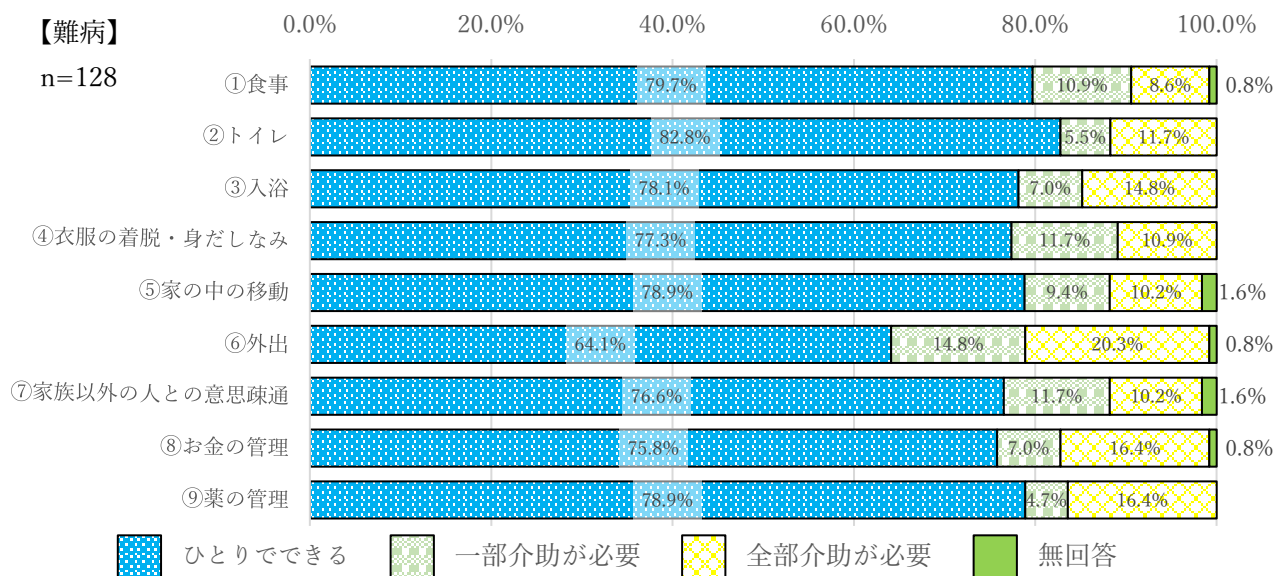
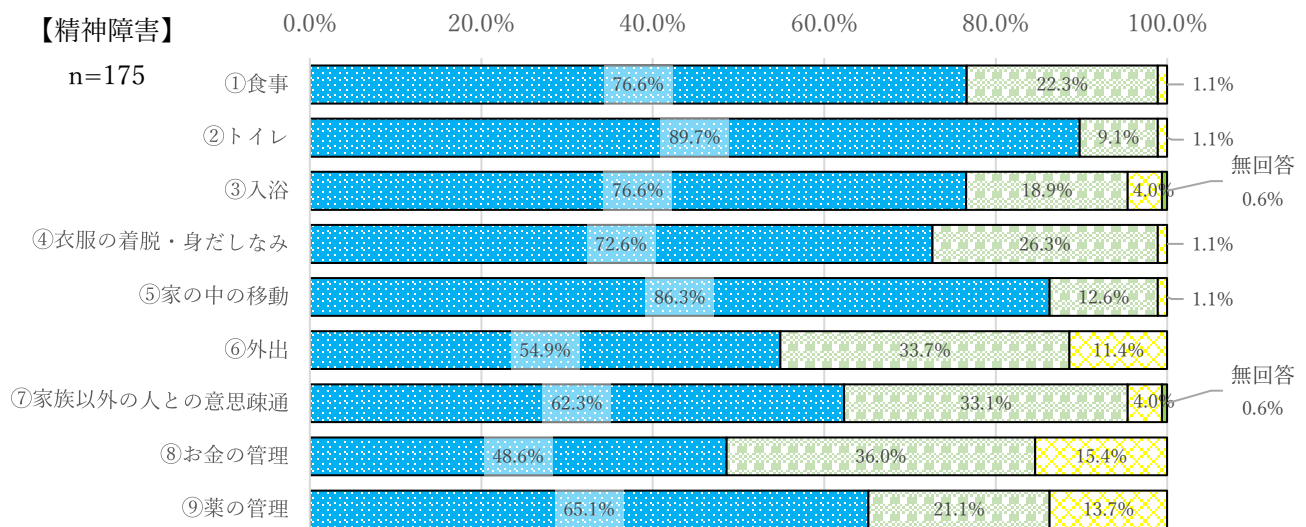
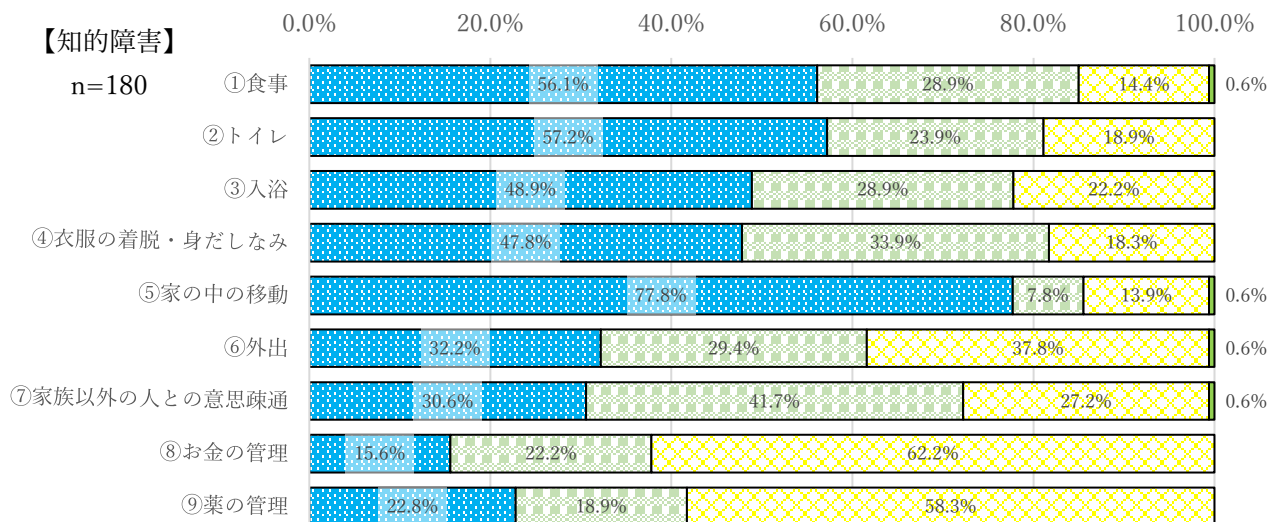


問9 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。(①から⑨それぞれに番号を1つ)

いずれも「ひとりでできる」と回答した者が最も多くなっている。①から⑦については、「一部介助が必要」、⑧・⑨については「全部介助が必要」と回答した者が次いで多くなっている。介助が必要であるとの回答については、「⑥外出」で40.0%と最も多くなっており、次いで「⑧お金の管理」が39.9%と多くなっている。

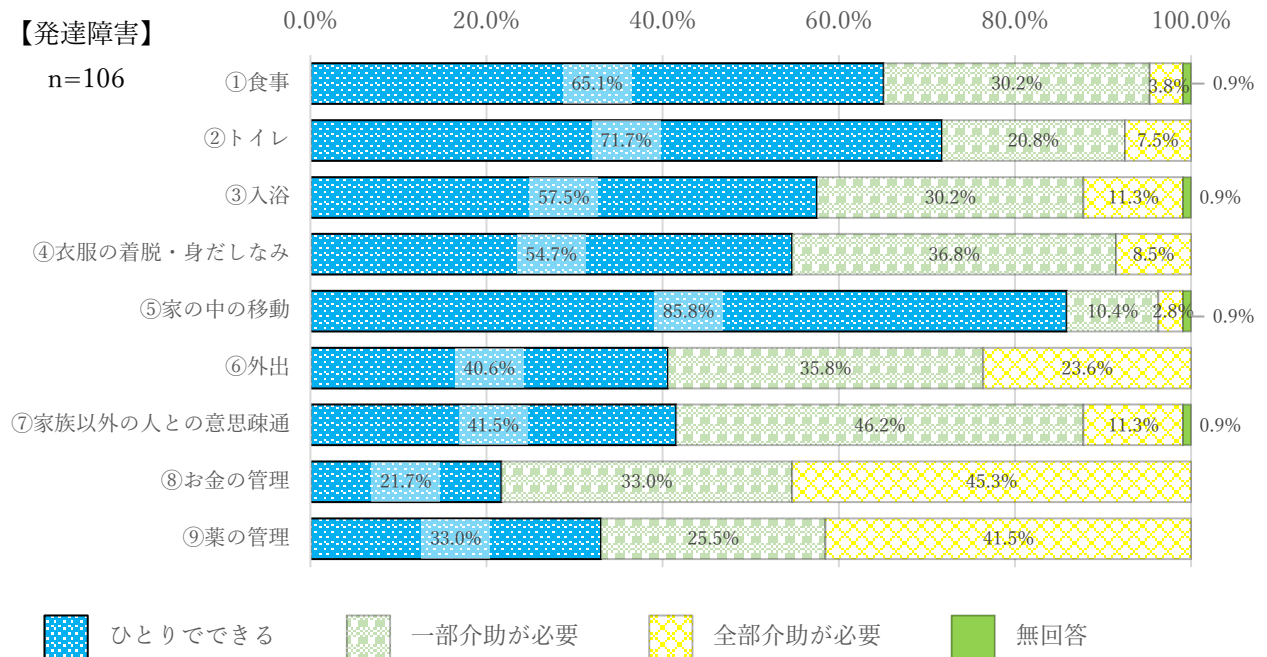
障害種別等ごとにみると、「全部介助が必要」との回答が、「知的障害」「発達障害」「高次脳機能障害」で高くなっており、特に「知的障害」では、「⑧お金の管理」「⑨薬の管理」で「全部介助が必要」との回答が6割前後となっている。





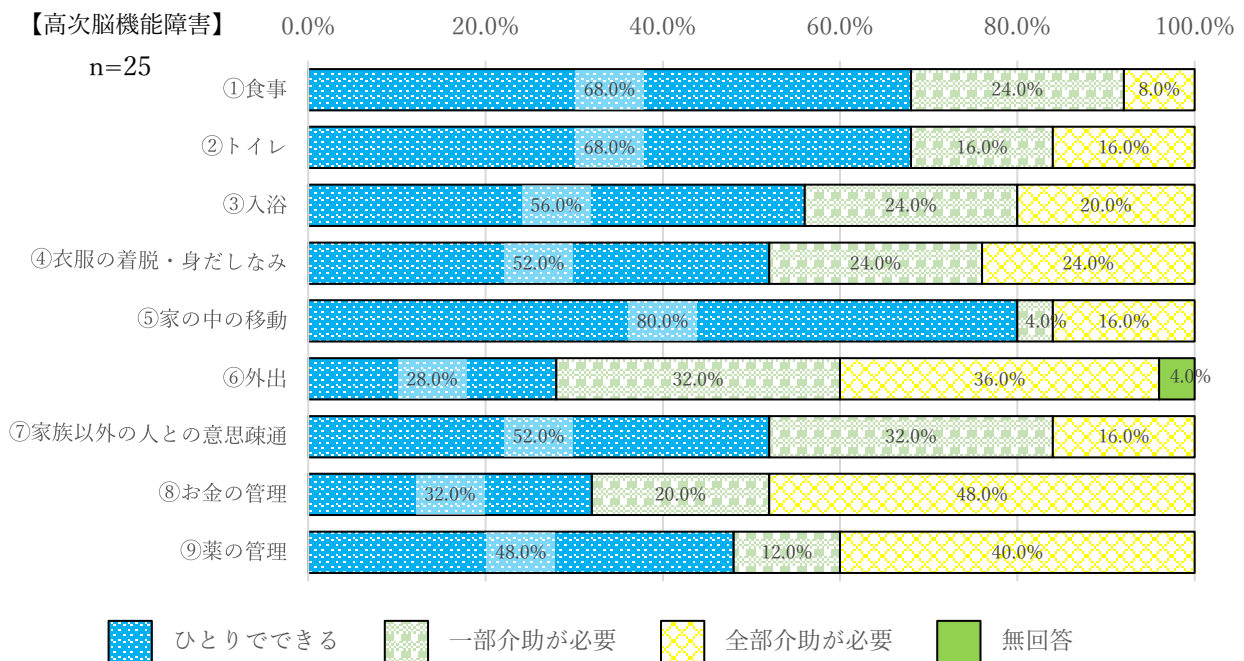
【発達障害】

n=106



【高次脳機能障害】

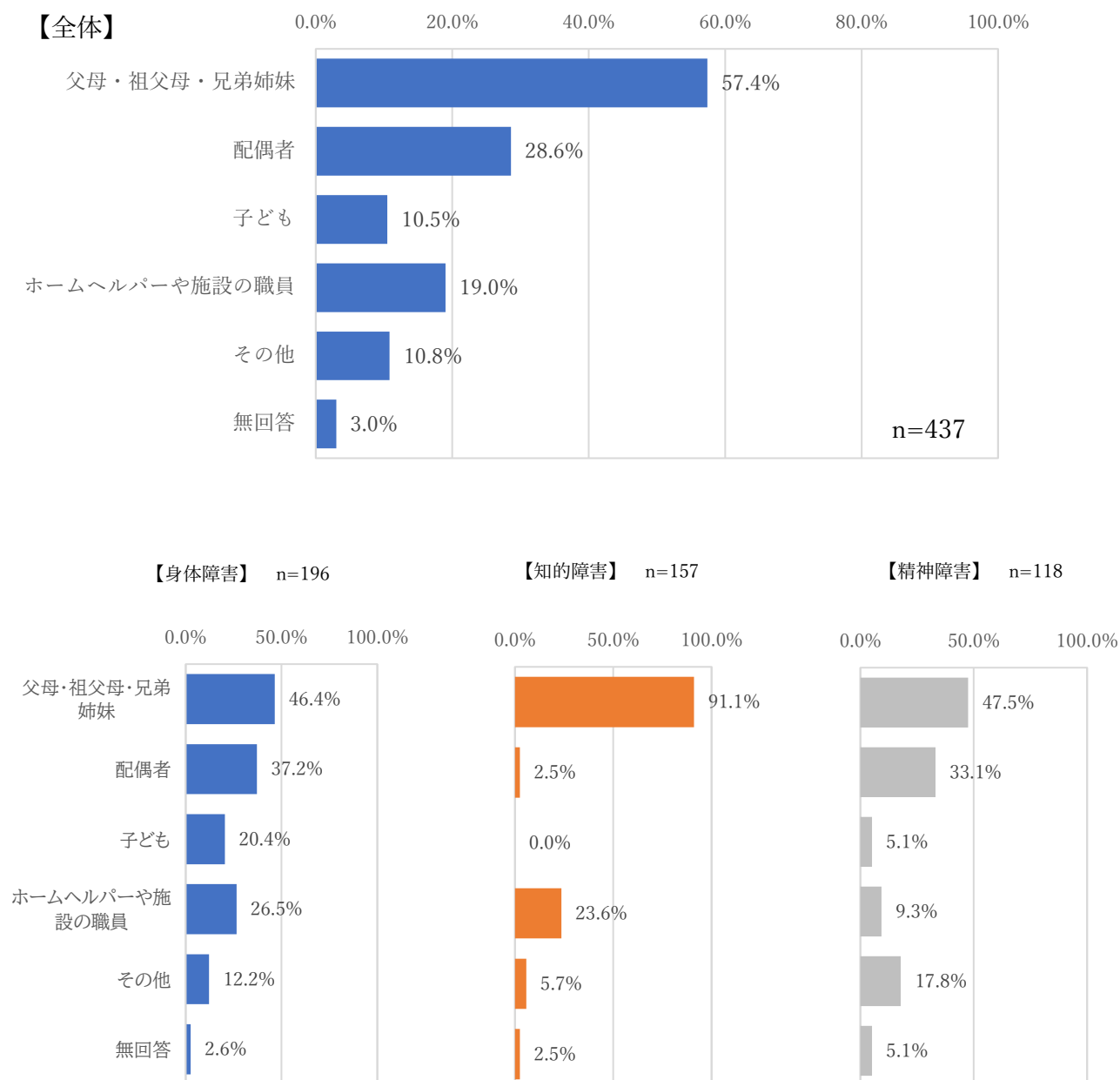
n=25

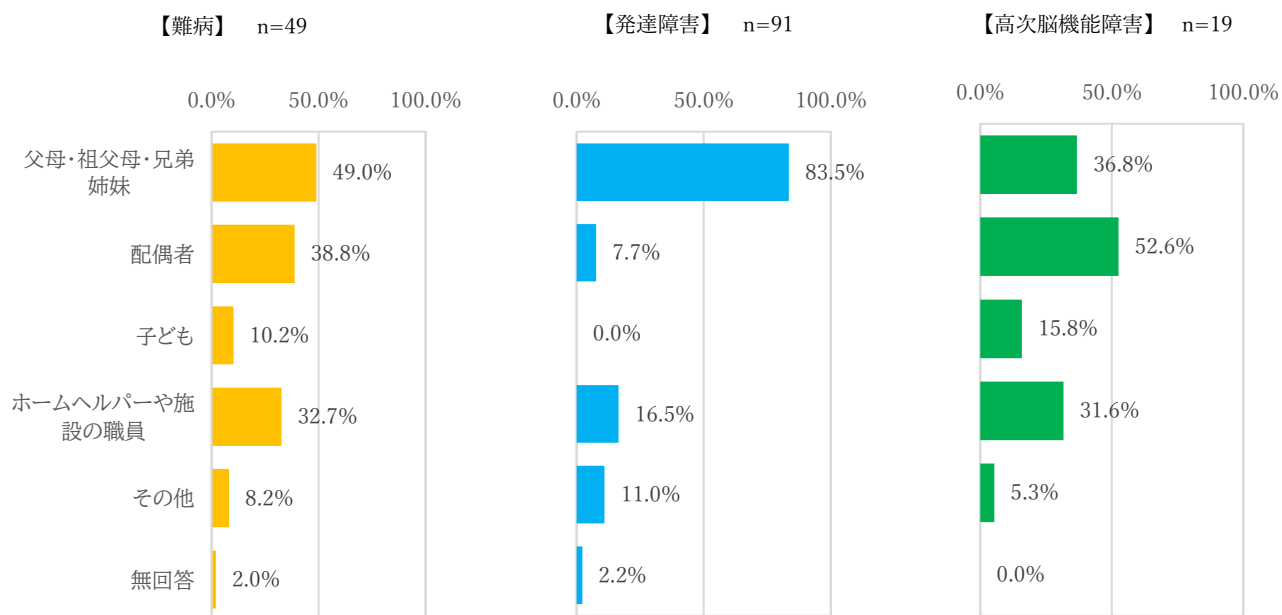


問10 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。(あてはまる番号すべて)

※問9で「一部介助が必要」または「全部介助が必要」と回答した者のみ回答

「父母・祖父母・兄弟姉妹」が57.4%と最も多く、次いで「配偶者」が28.6%、「ホームヘルパーや施設の職員」が19.0%となっている。障害種別等ごとに見ると、知的障害・発達障害では「父母・祖父母・兄弟姉妹」との回答が極端に多く、知的障害では91.1%となっている。「その他」では「友人」「訪問看護」「保育士」「誰もいない」などの回答があった。

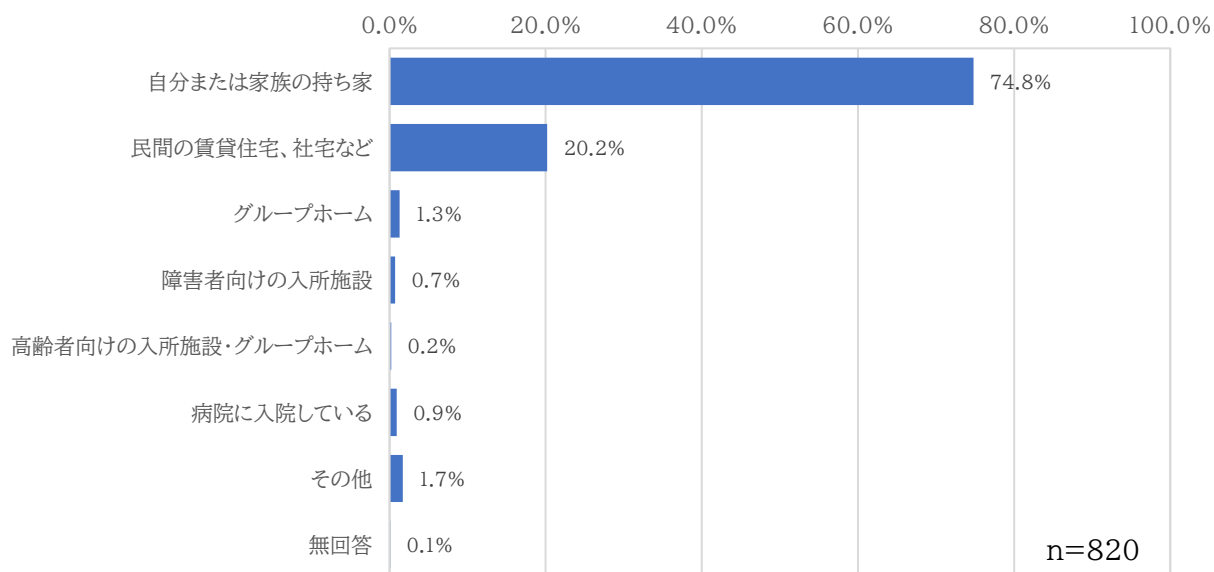




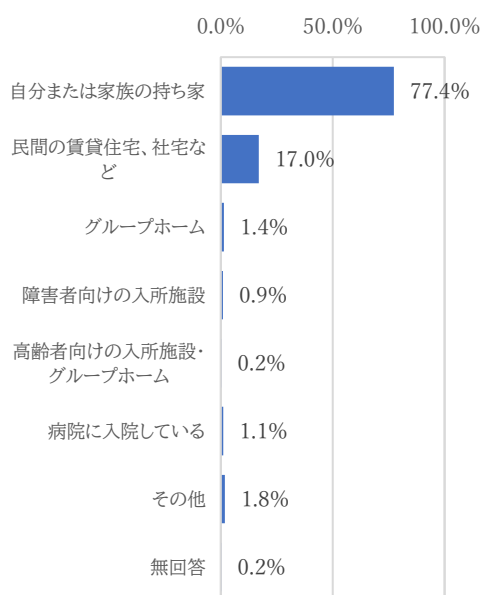
⑤ 現在と今後の生活について

問11 現在、あなたはどこで生活していますか。(番号は1つだけ)

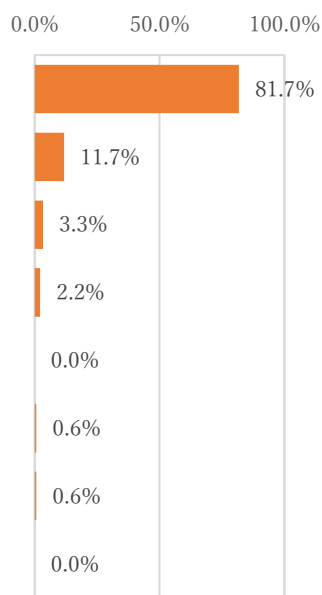
「自分または家族の持ち家」との回答が74.8%と最も多くなっている。次いで「民間の賃貸住宅、社宅など」が20.2%となっており、合わせて約95%を占めている。障害種別等ごとにみても、これらの回答が多くなっている。「その他」との回答には、「公営住宅」「学生寮」といったものが見られた。



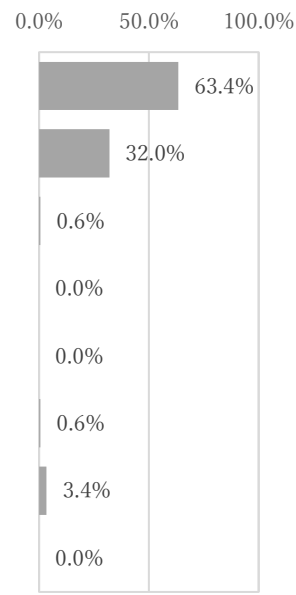
【身体障害】 n=442

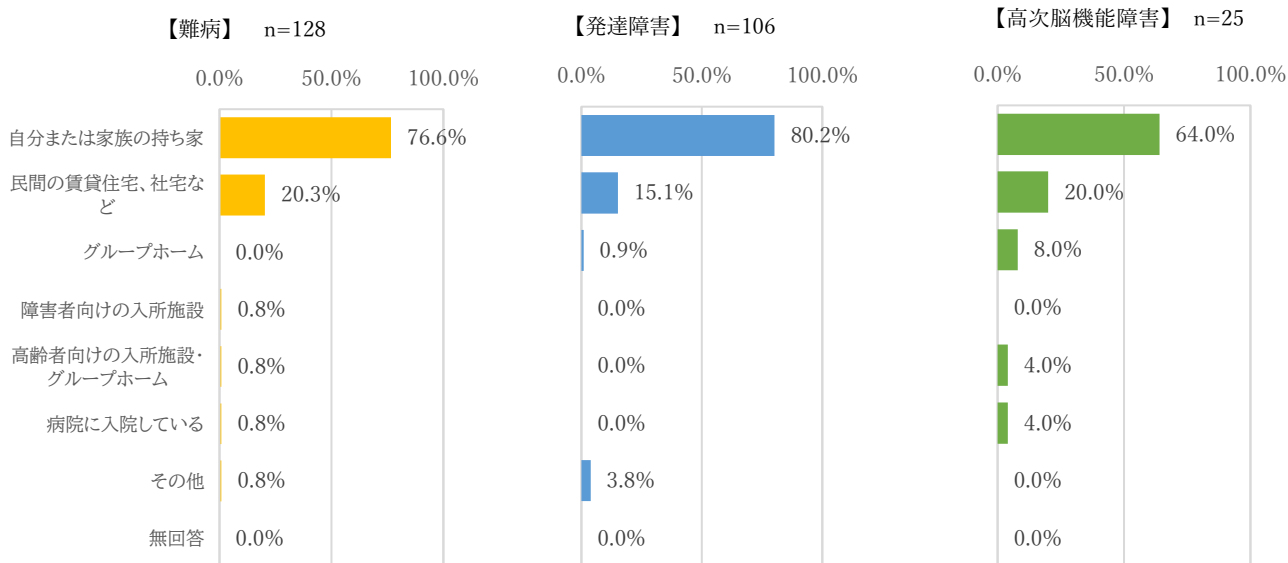


【知的障害】 n=180



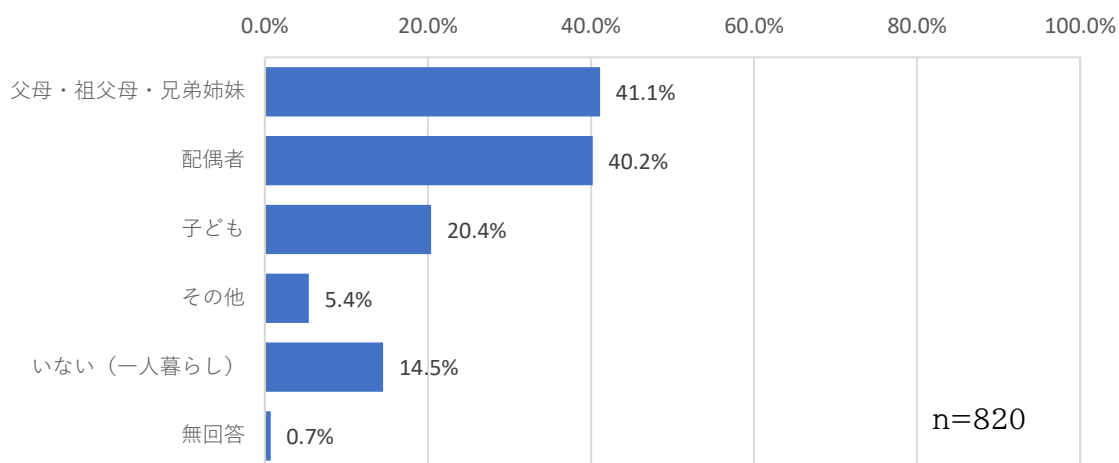
【精神障害】 n=175

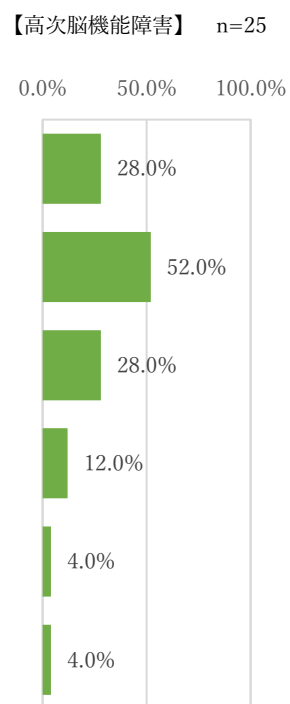
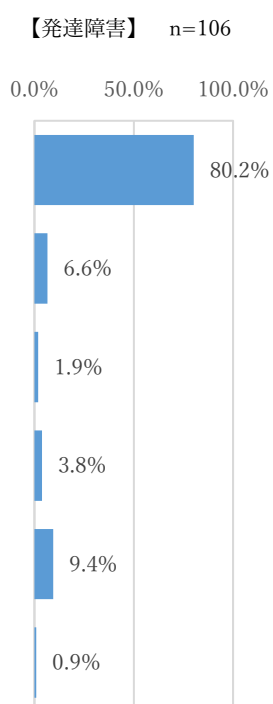
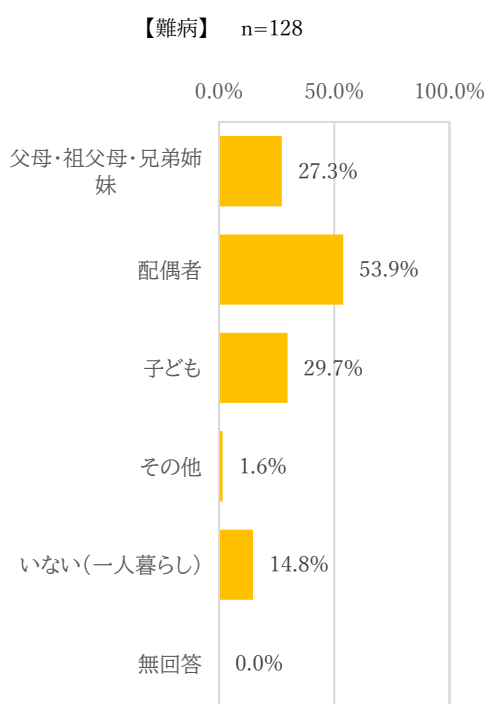
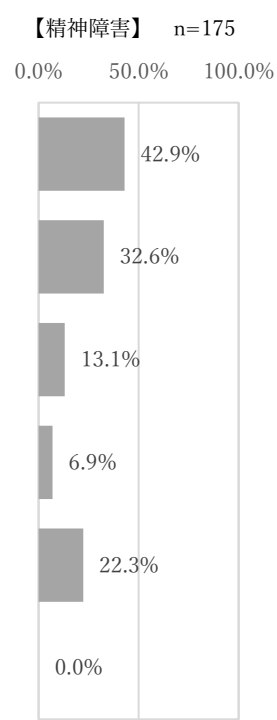
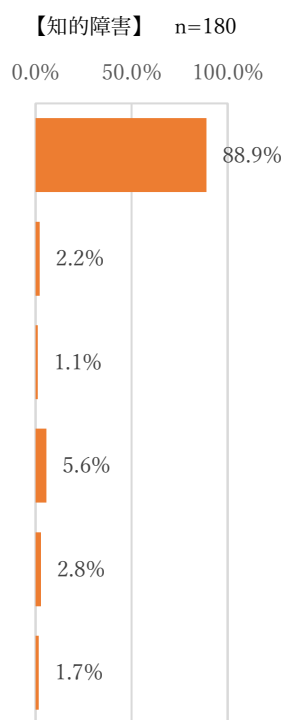
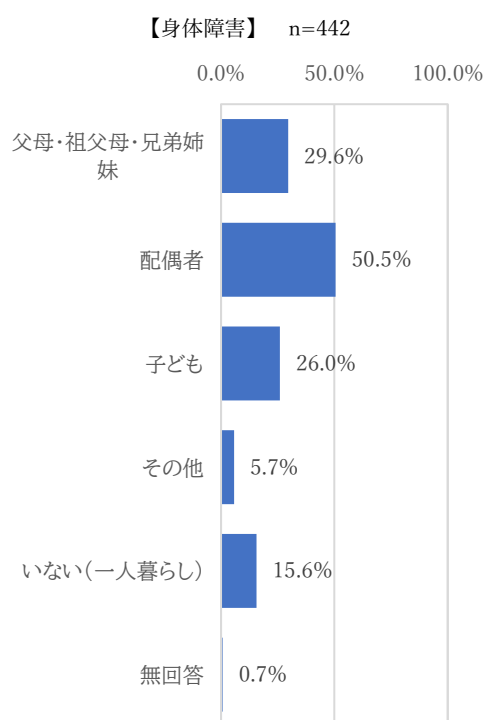




問12 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまる番号すべて)

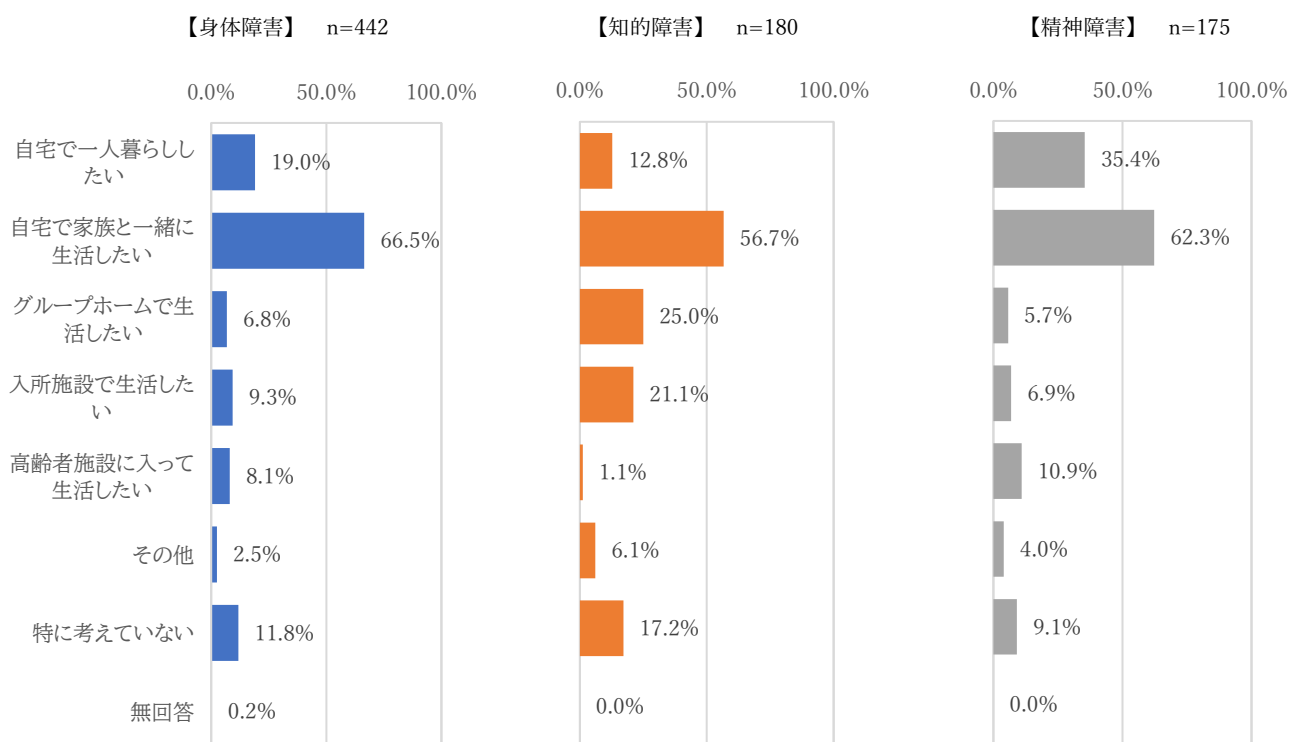
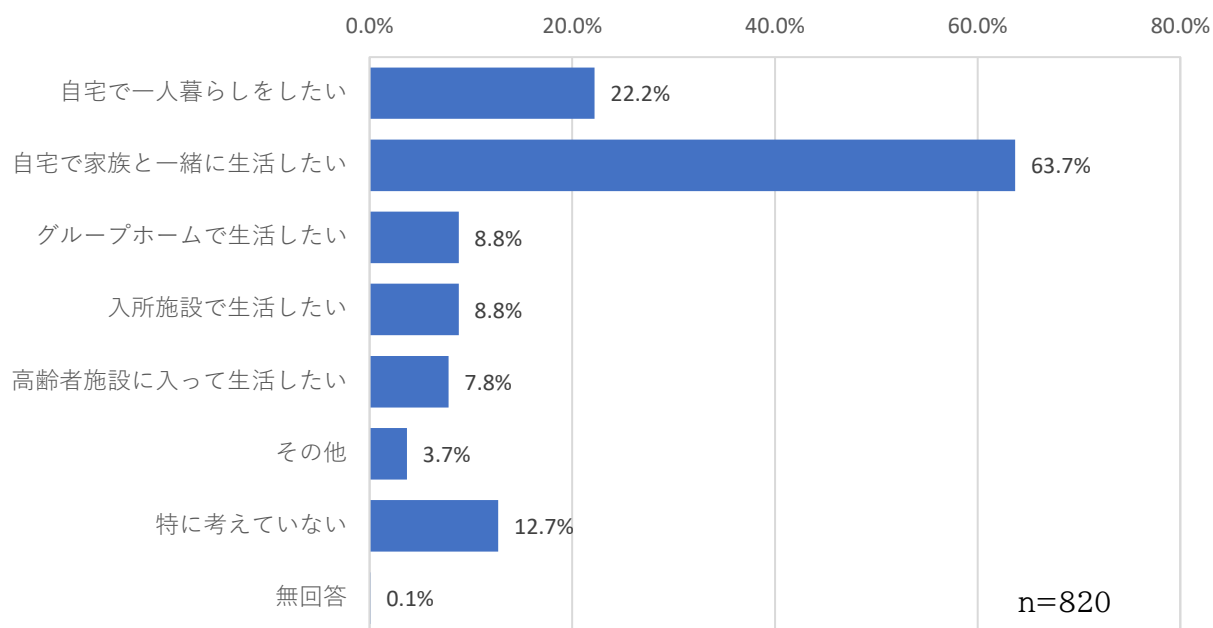
「父母・祖父母・兄弟姉妹」が 41.1%と最も多くなっており、次いで「配偶者」が40.2%となっている。障害種別等ごとに見ると、「知的障害」「発達障害」では「父母・祖父母・兄弟姉妹」と回答した人が多く、「知的障害」で 88.9%、「発達障害」では 80.2%となっている。「その他」の中には、「入所施設やグループホームの職員」「孫」「パートナー」などの回答があった。

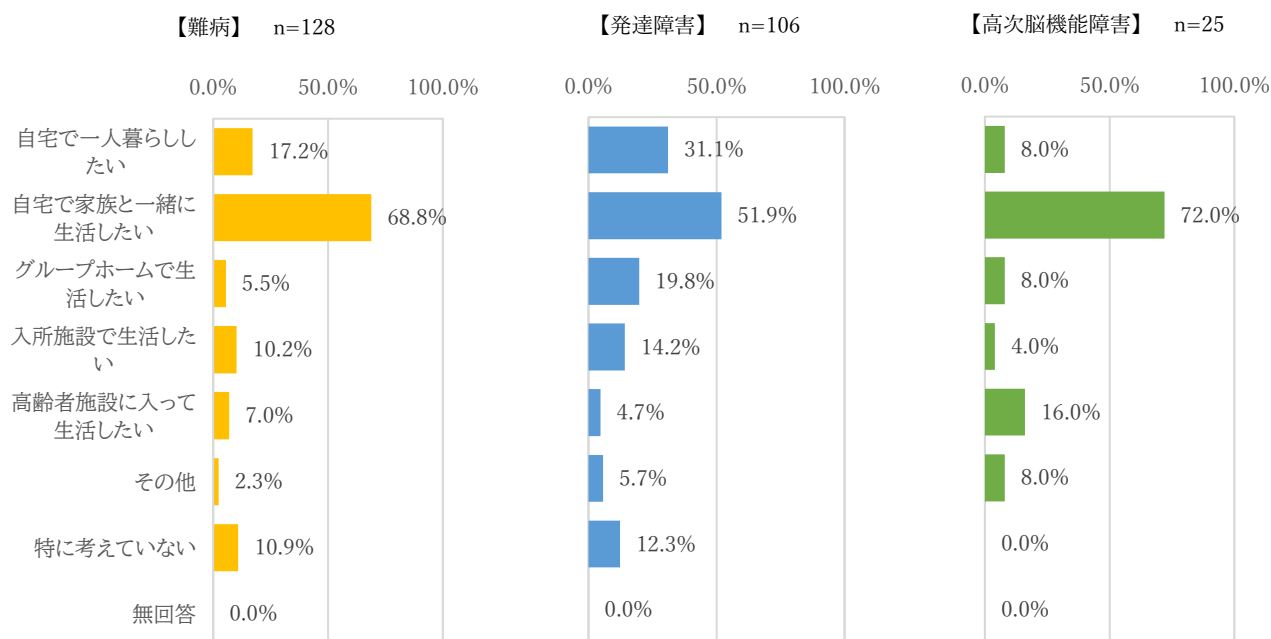




問13 あなたは将来、どのような生活を希望しますか。(あてはまる番号すべて)

「自宅で家族と一緒に生活したい」と回答した人が63.7%と最も多く、次いで「自宅で一人暮らしをしたい」との回答が22.2%となっている。障害種別等ごとに見ると、いずれも「自宅で家族と一緒に生活したい」という回答の割合が一番高くなっている。また、「自宅で一人暮らしをしたい」という回答の割合も高くなっているが、「知的障害」では「グループホームで生活したい」「入所施設で生活したい」という回答が「自宅で一人暮らしをしたい」を上回っている。「その他」の回答の中には、「施設で家族と一緒に生活したい」「医師や支援者と連携が取れるアパートなどで暮らしたい」「迷っている」「病院」などがあつた。

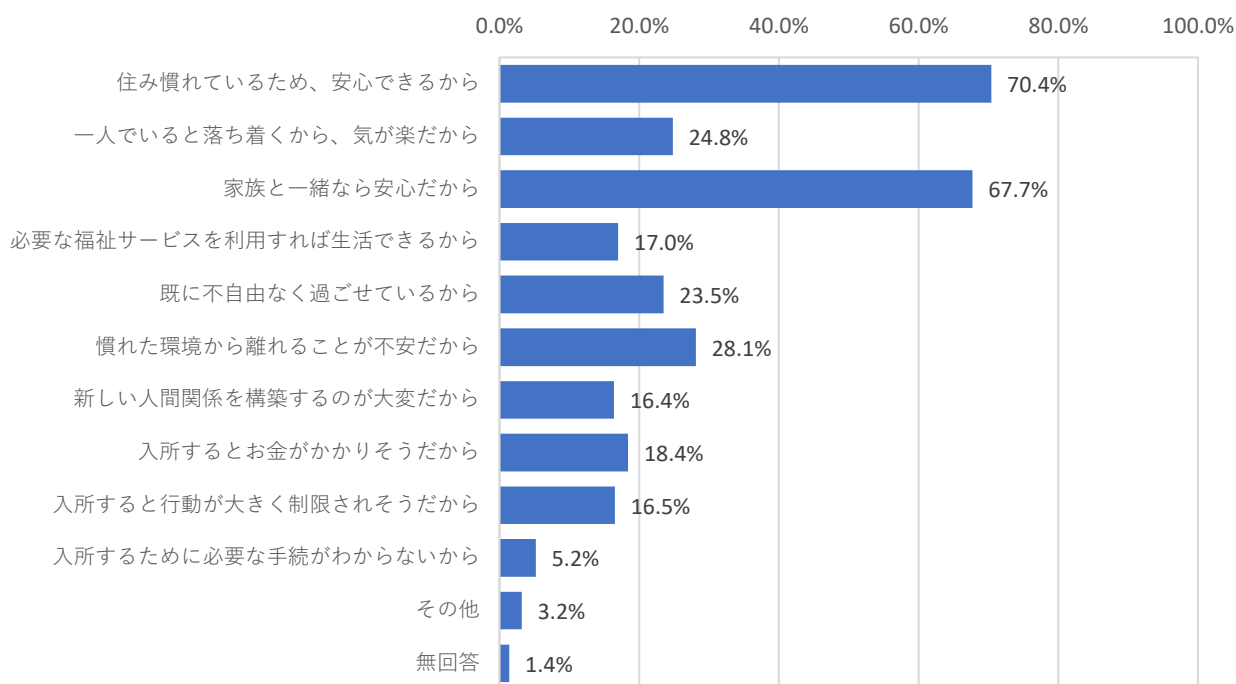


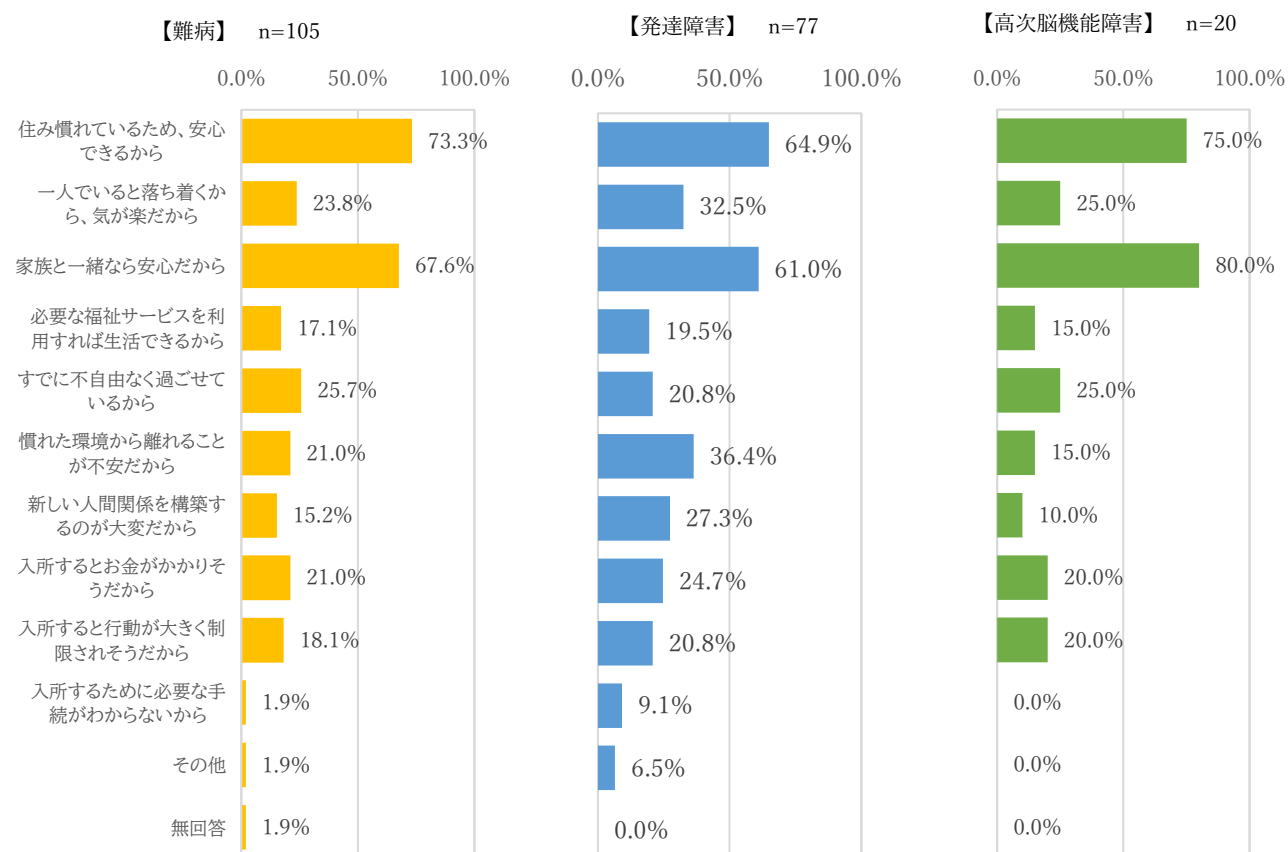
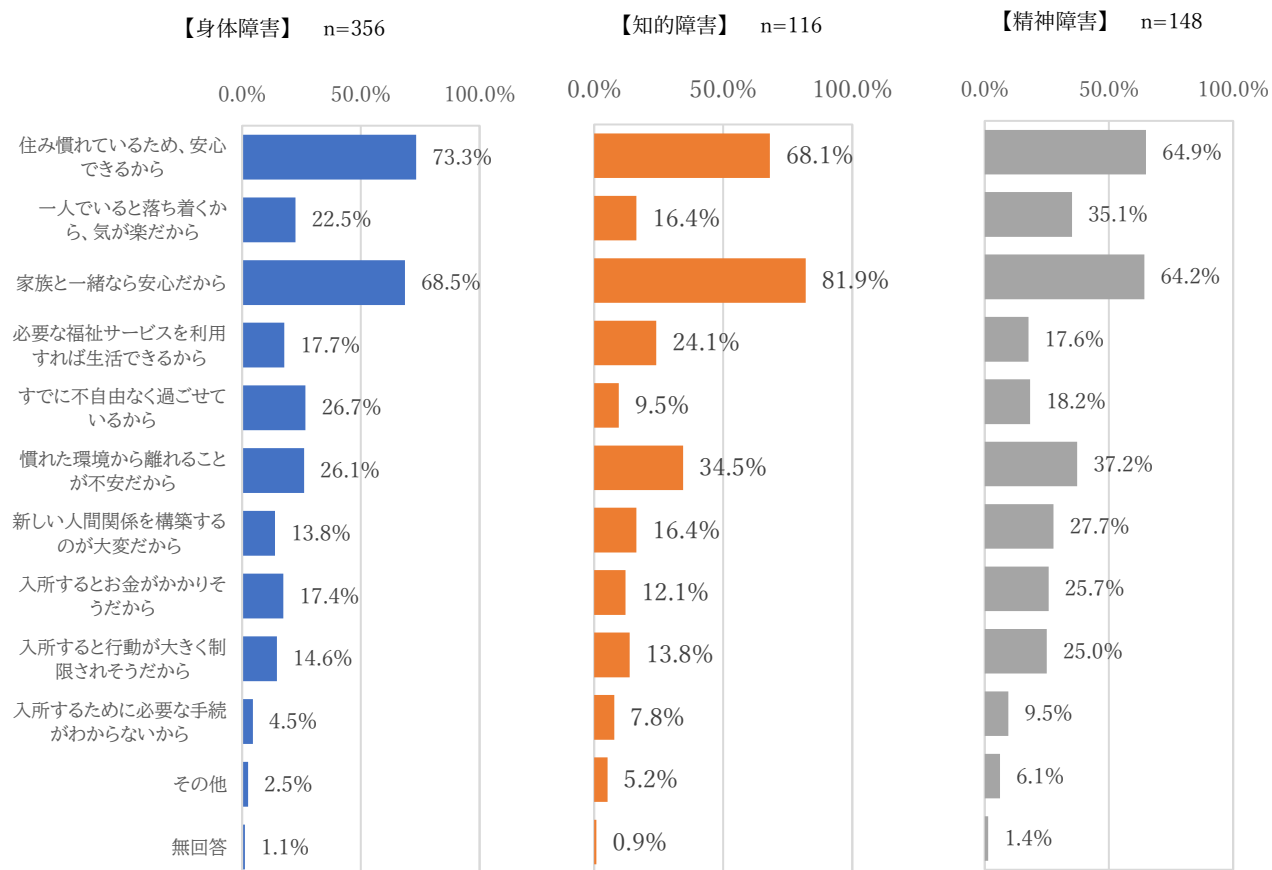


問14 自宅での生活を希望する理由を教えてください。(あてはまる番号すべて)

※問13で「自宅で一人暮らしをしたい」または「自宅で家族と一緒に生活したい」と回答した人のみ回答

「住み慣れているため、安心できるから」と回答した人が70.4%と最も多くなっており、次いで「家族と一緒になら安心だから」が67.7%となっている。障害種別等ごとに見ると、いずれもこの2つの回答が多くなっており、「知的障害」「高次脳機能障害」については、80%以上が「家族と一緒になら安心だから」と回答している。「その他」では、「施設に空きがないから」「自宅に設備が整っているから」「ペットと一緒にいたいから」などの回答があった。

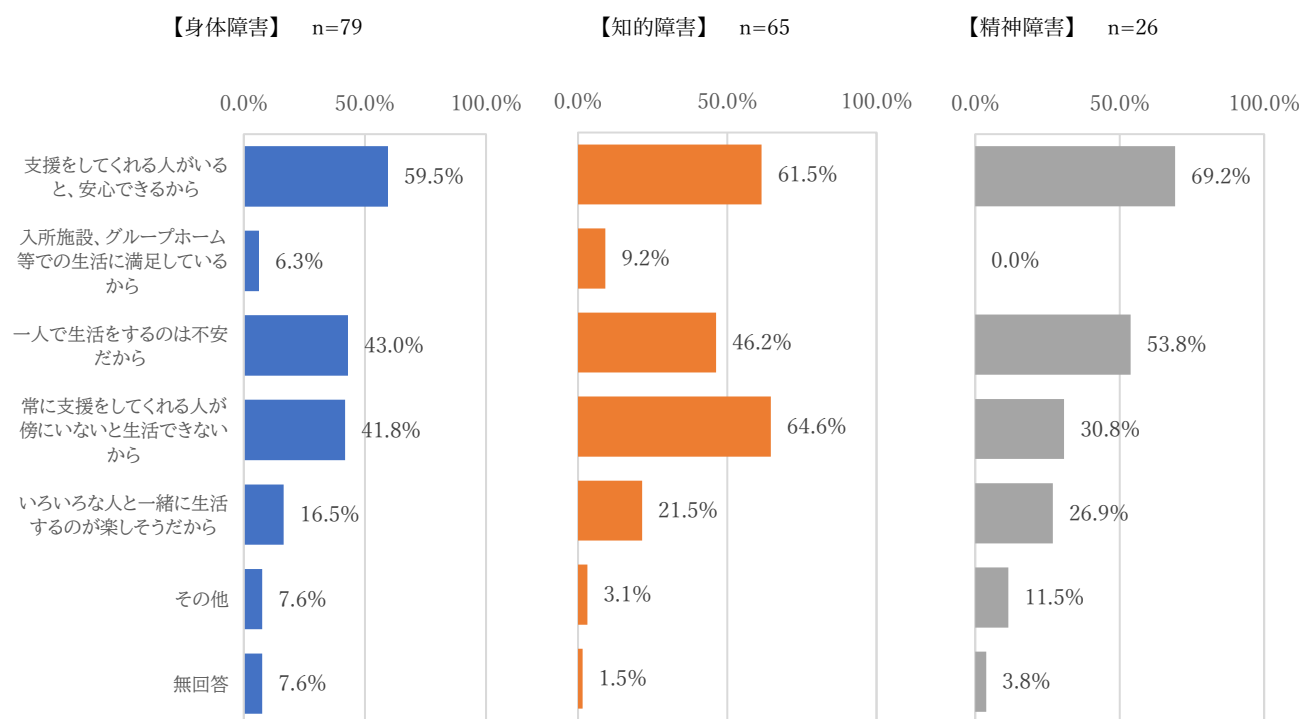
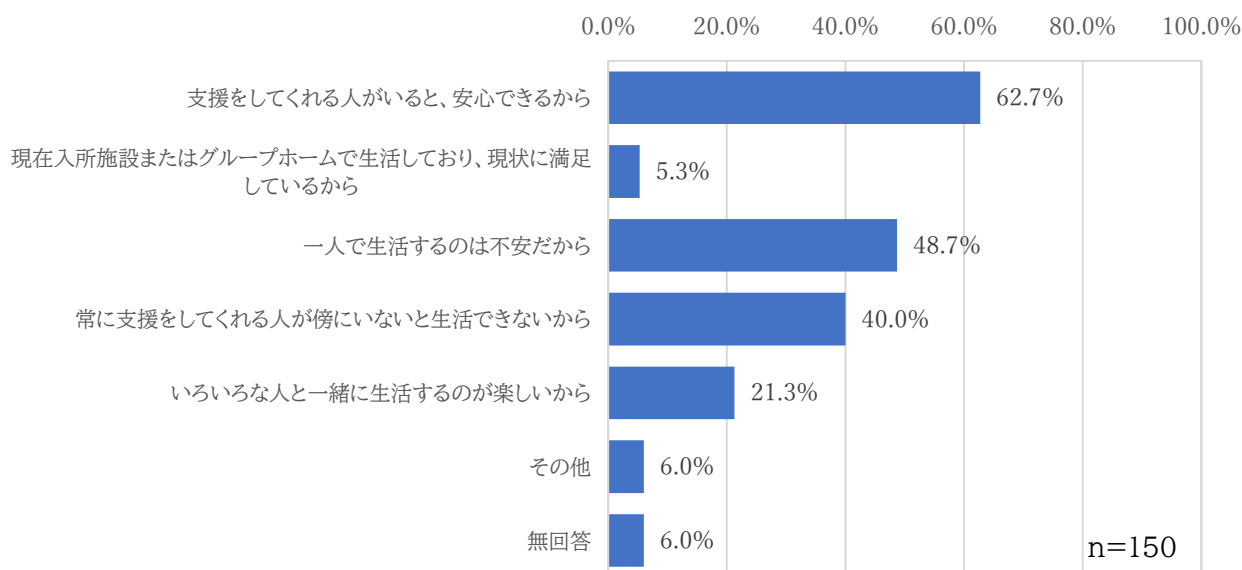


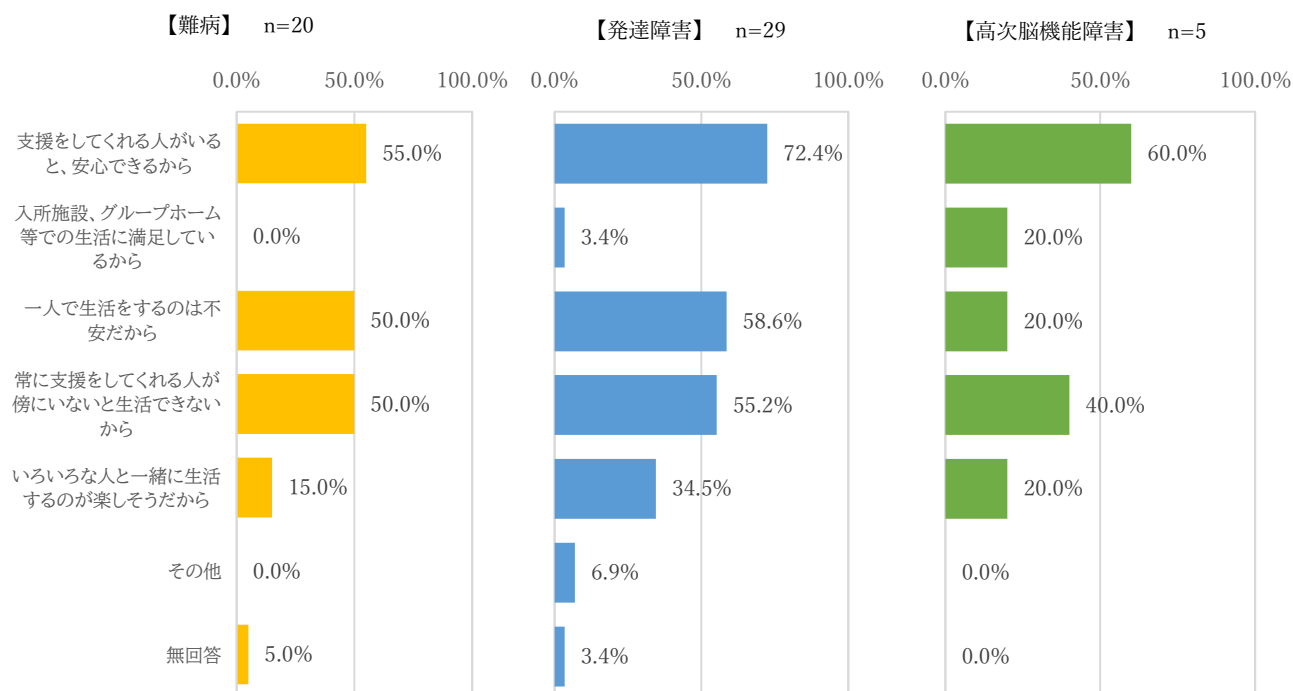


問15 あなたが将来、入所施設やグループホームでの生活を希望する理由を教えてください。(あてはまる番号すべて)

※問13で「グループホームで生活したい」「入所施設で生活したい」「高齢者施設に入って生活したい」のいずれかを回答した人のみ回答

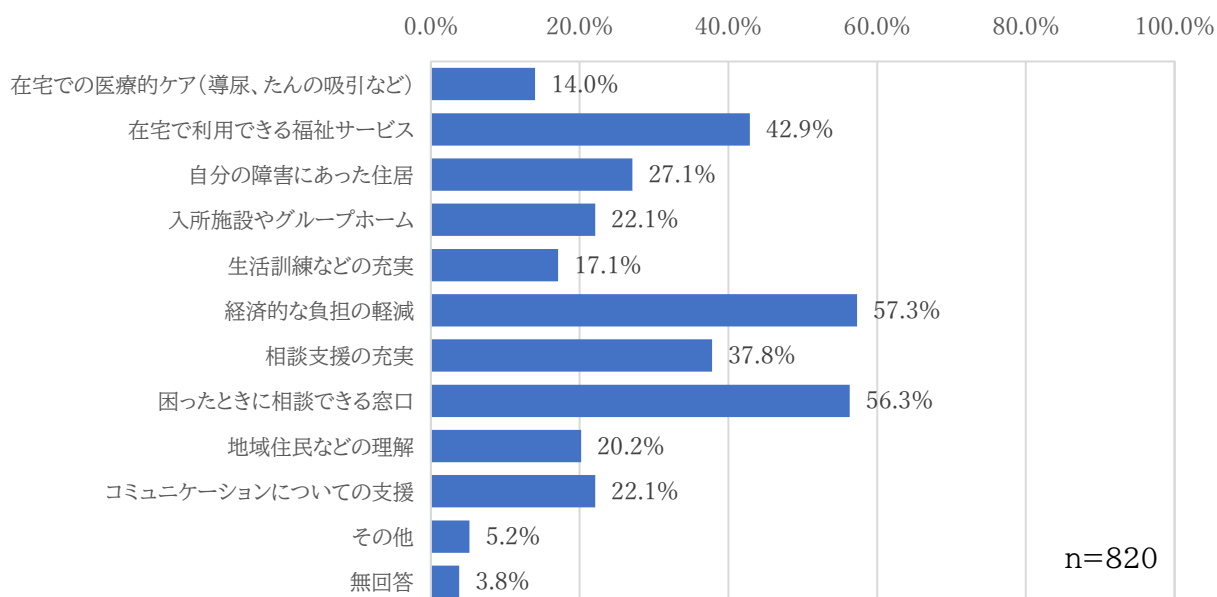
「支援をしてくれる人がいると、安心できるから」と回答した人が、62.7%と最も多かった。次いで「一人で生活するのが不安だから」が48.7%、「常に支援をしてくれる人が傍にいないと生活できないから」が40.0%となっている。「その他」では、「親や子どもに負担をかけたくないから」「できる限り自宅で生活したいが、介助者が高齢になると、入所せざるを得ない」などの回答があった。

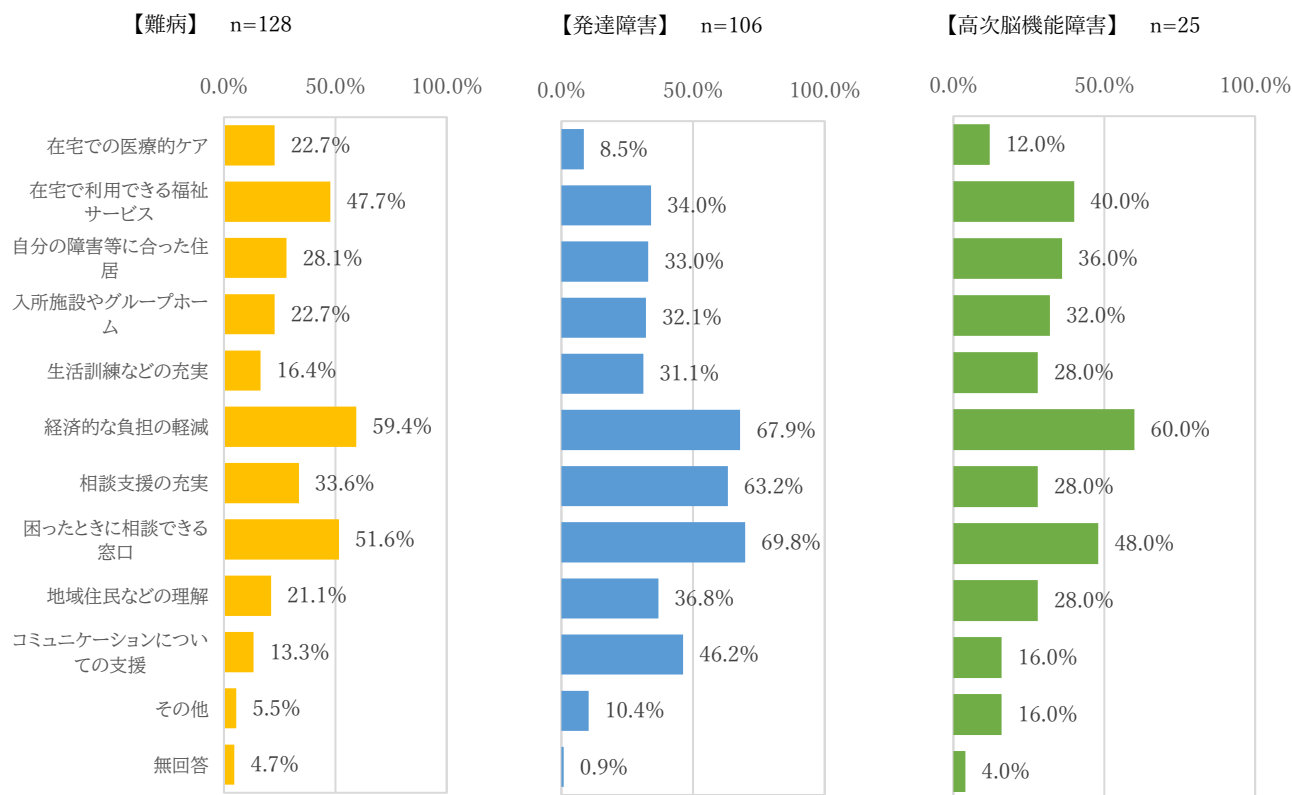
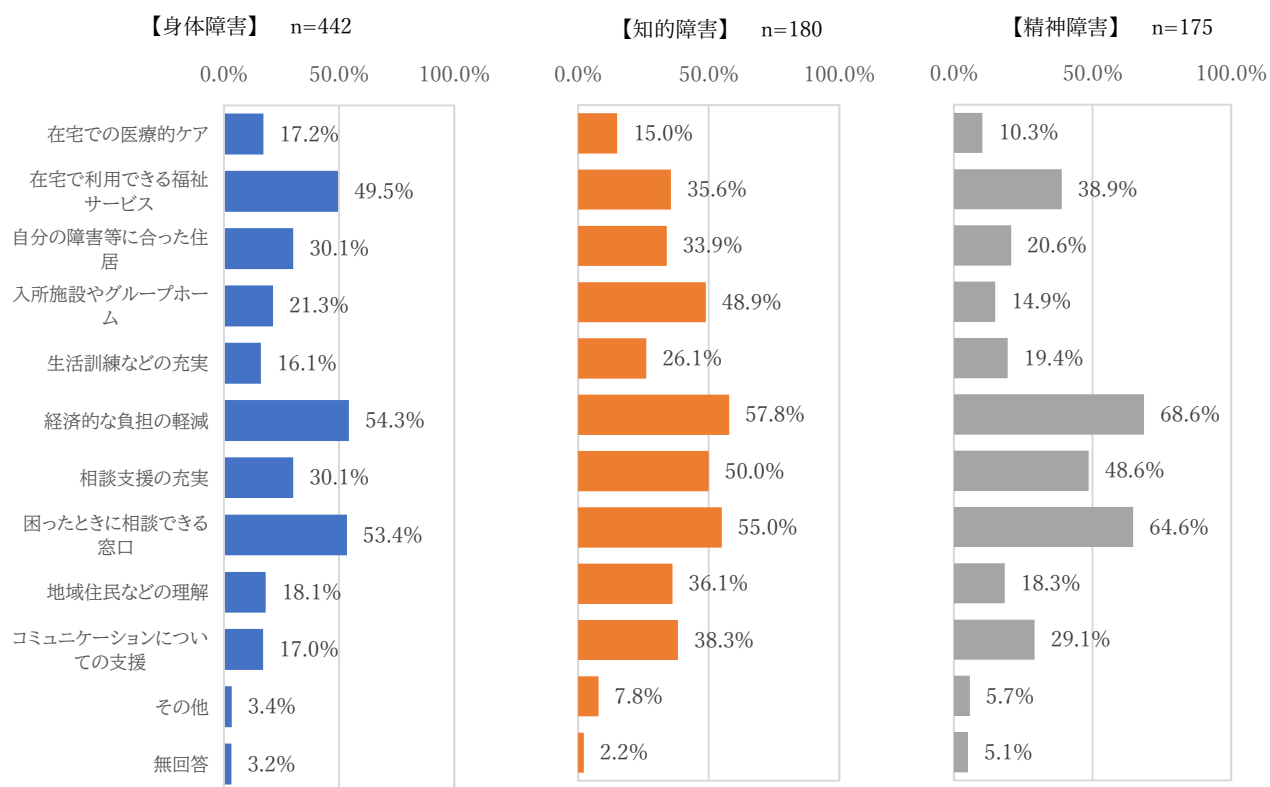




問16 あなたは将来、地域での生活においてどのようなことが必要になると思いますか。(あてはまる番号すべて)

「経済的な負担の軽減」が57.3%と最も多く、次いで「困ったときに相談できる窓口」が56.3%、「在宅で利用できるサービス」が42.9%となっている。「相談支援の充実」も37.8%と多く回答されており、特に「知的障害」では50.0%、「発達障害」では63.2%が回答している。「その他」では、「介護人材の育成、確保」「手続の簡略化」「障害特性にあった日常的なお店(美容院など)」「移動手段の確保」などの回答があった。

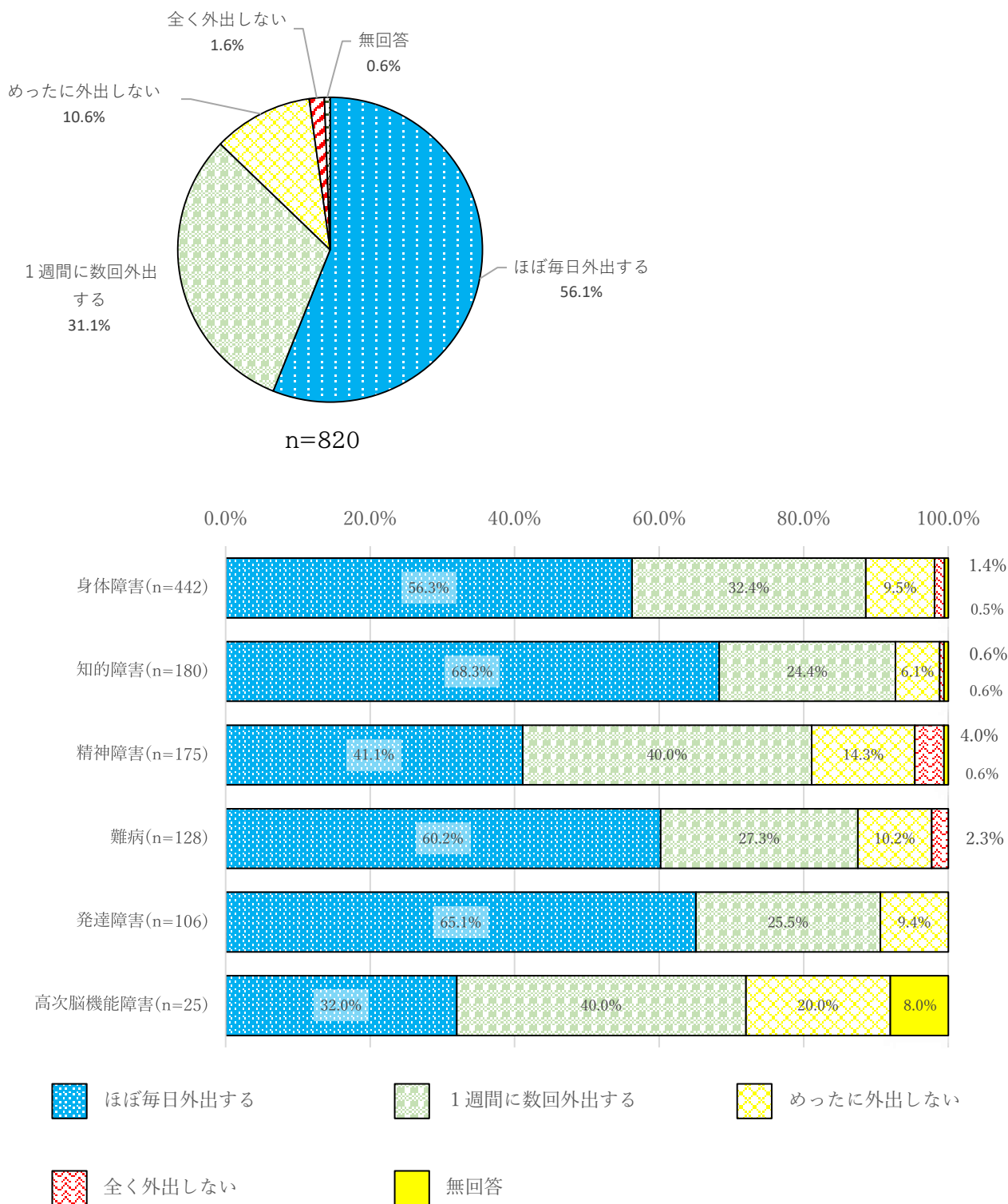




⑥ 外出について

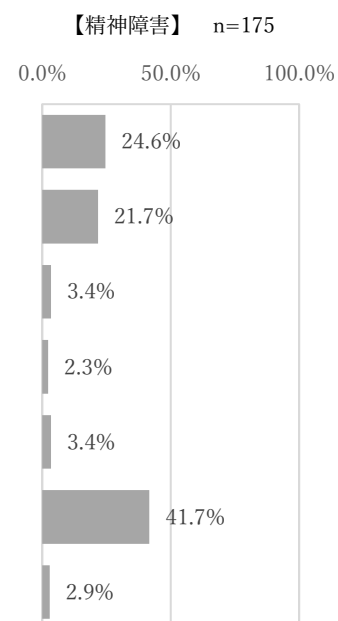
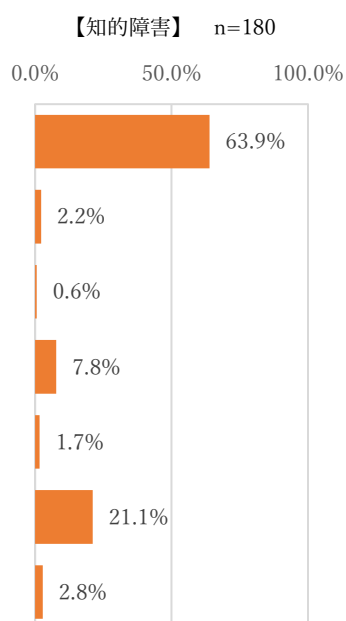
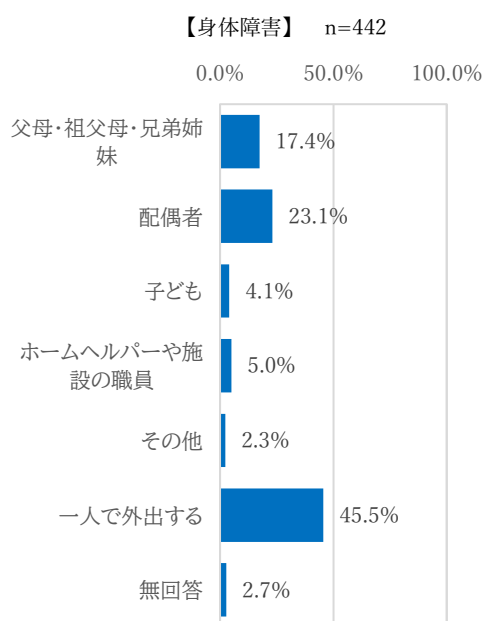
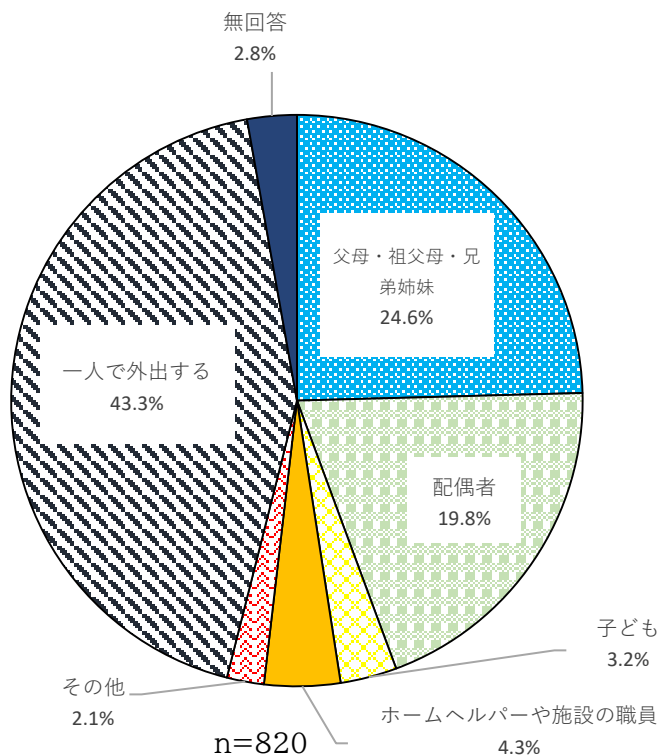
問17 あなたは、一週間にどの程度外出しますか。(番号は1つだけ)

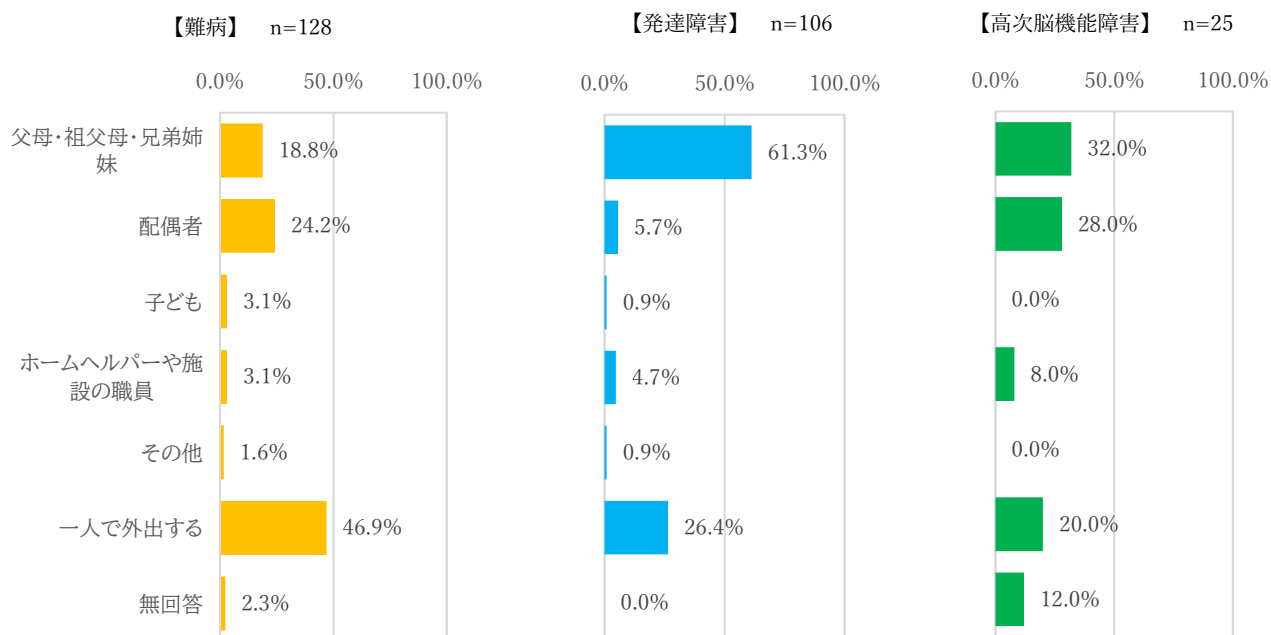
「ほぼ毎日外出する」が56.1%と最も多くなっている。次いで「1週間に数回外出する」が31.1%と高くなっている。障害種別等ごとに見ると、「高次脳機能障害」は「1週間に数回外出する」が40.0%と最も多くなっており、「精神障害」は「ほぼ毎日外出する」が41.0%と最も多くなっているが、「1週間に数回外出する」も40.0%と、同程度に多くなっている。



問18 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(番号は1つだけ)

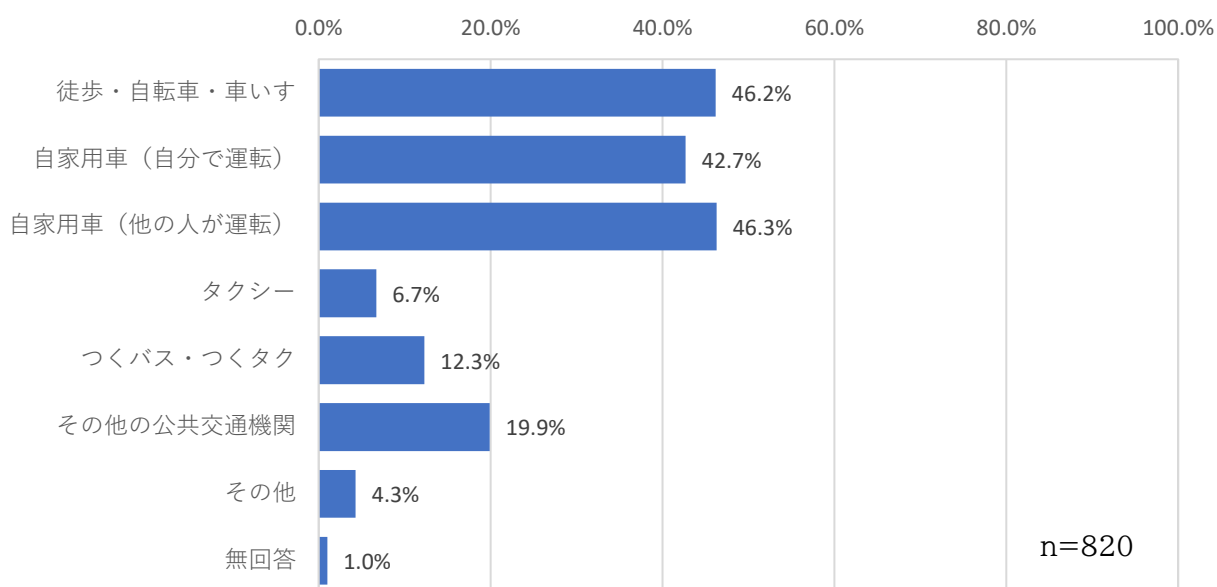
「一人で外出する」が43.3%と最も多くなっている。次いで「父母・祖父母・兄弟姉妹」が24.6%、「配偶者」が19.8%となっている。障害種別等ごとにみると、「身体障害」「精神障害」「難病」では「一人で外出する」が最も多く、それぞれ4割を超えている一方で、「知的障害」「発達障害」は「父母・祖父母・兄弟姉妹」がいずれも6割を超えている。「その他」では「友人」「知人」「パートナー」「ペット」などの回答があった。

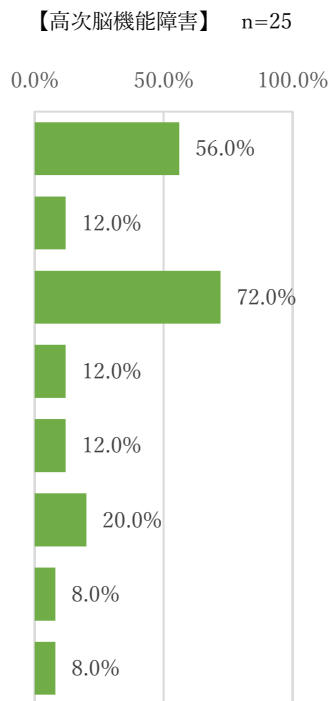
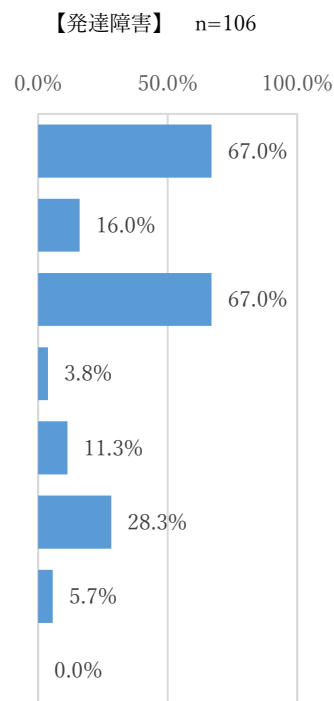
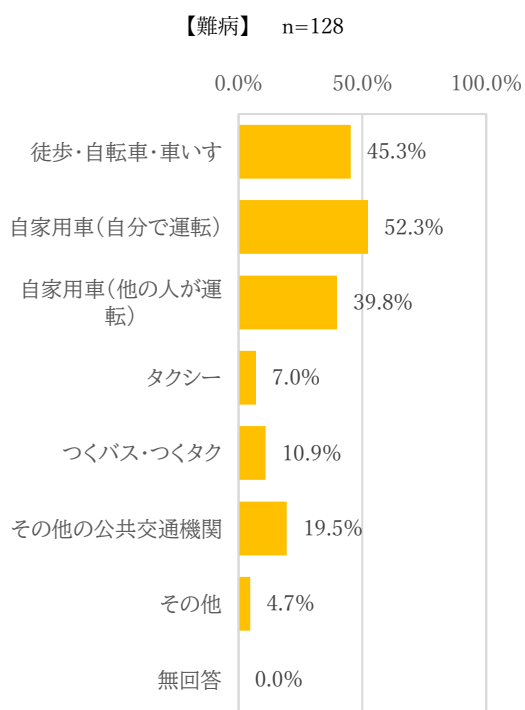
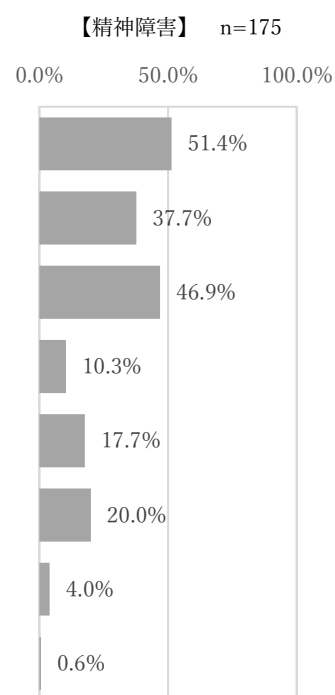
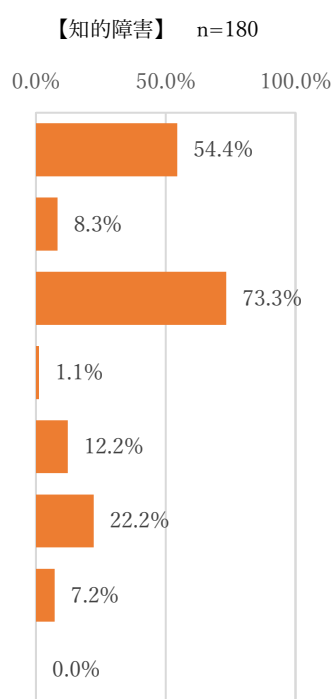
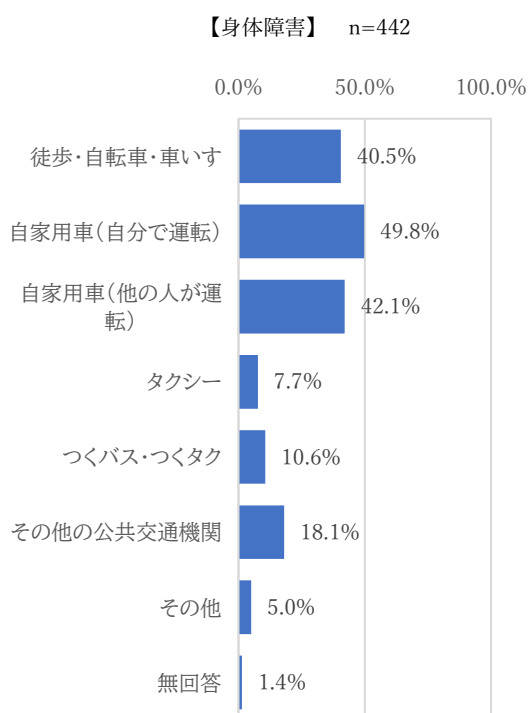




問19 あなたが外出する際、主にどのような方法で外出しますか。(あてはまる番号すべて)

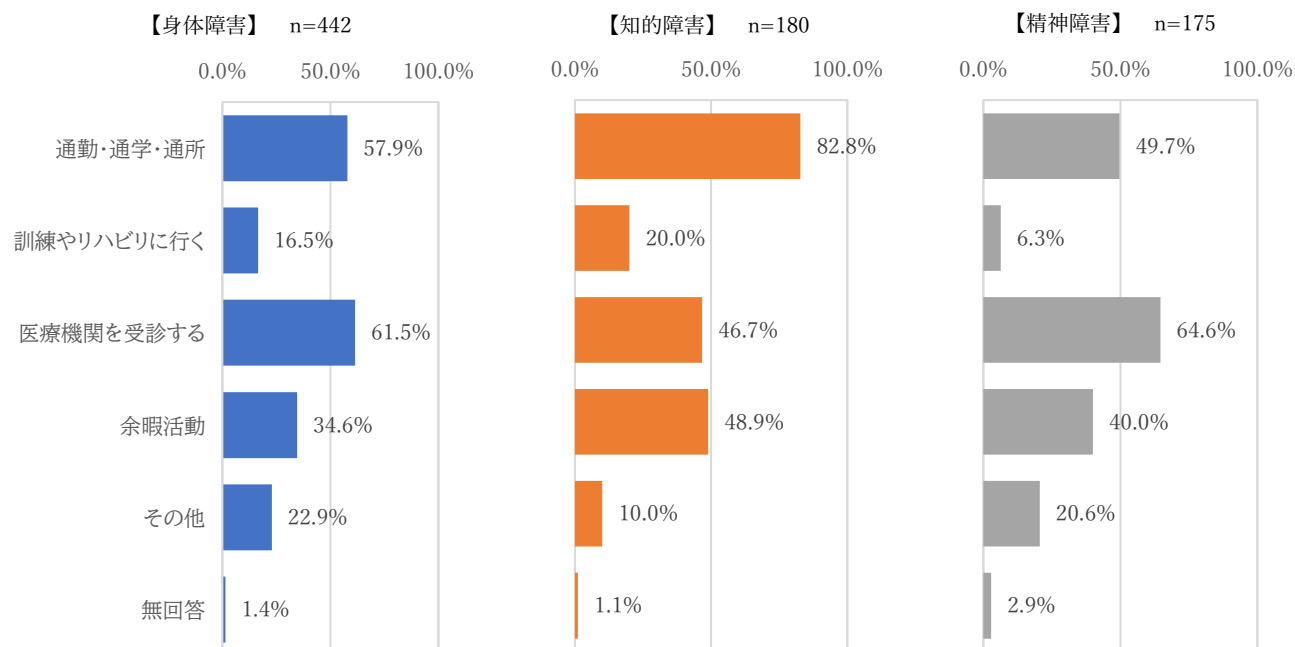
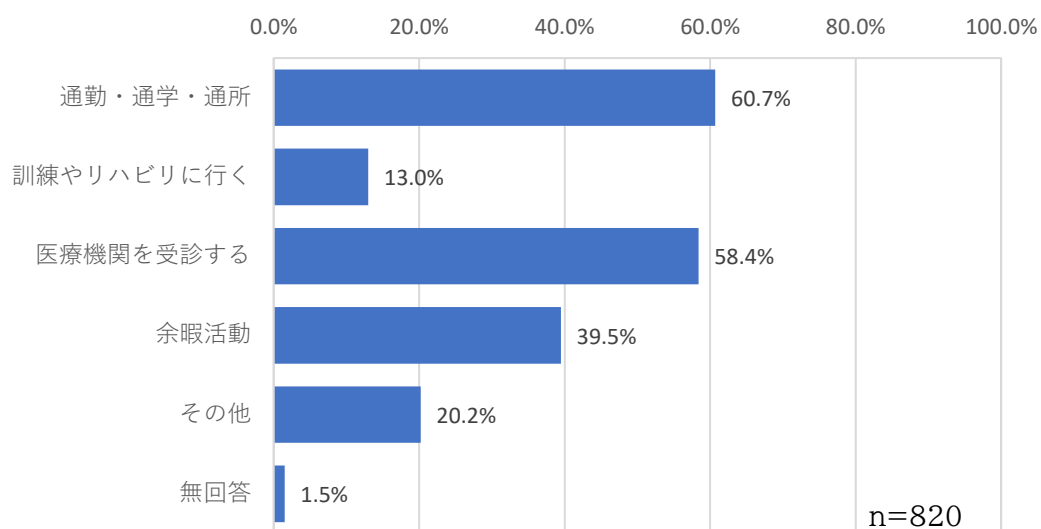
「自家用車(他の人が運転)」が46.3%と最も多くなっている。次いで、「徒歩・自転車・車いす」が46.2%、「自家用車(自分で運転)」が42.7%となっている。障害種別等ごとにみると、「知的障害」「発達障害」「高次脳機能障害」では「徒歩・自転車・車いす」と「自家用車(ほかの人が運転)」との回答が突出して多く、「身体障害」「難病」では、「自家用車(自分で運転)」が最も多くなっている。「その他」では、「施設・学校・病院の送迎」「友人の車」などの回答があった。

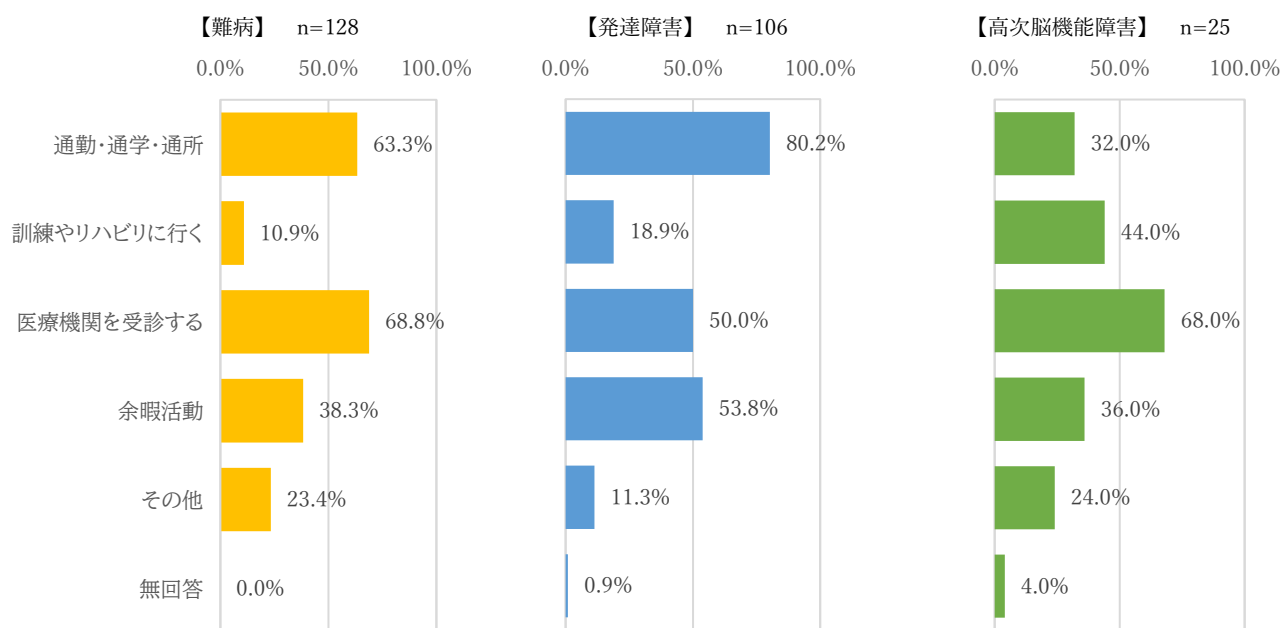




問20 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまる番号すべて)

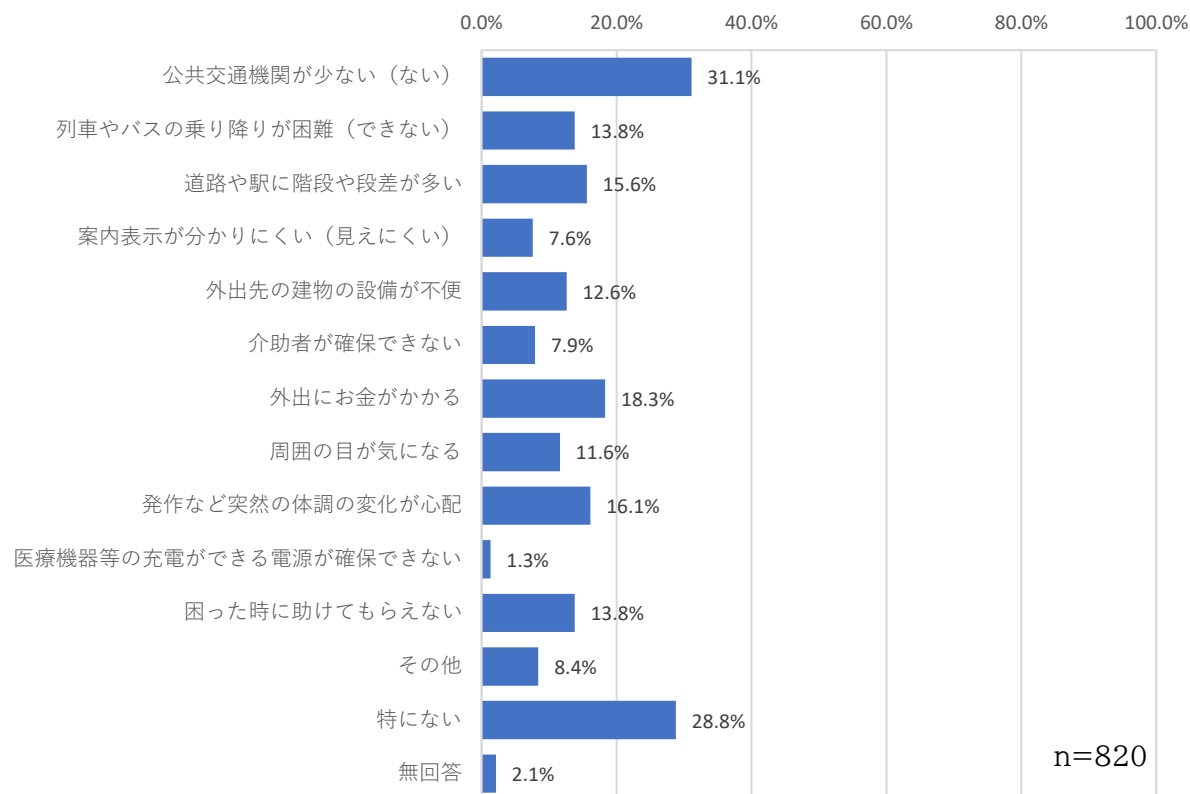
「通勤・通学・通所」が60.7%と最も多くなっている。次いで、「医療機関を受診する」が58.4%、「余暇活動」が39.5%となっている。障害種別等ごとにみると、「知的障害」「発達障害」では「通勤・通学・通所」がいずれも80%を超えていて最も多く、その次に多いのが「余暇活動」となっている。その他の障害種別等では「医療機関を受診する」が最も多くなっている。「高次脳機能障害」では、「訓練やリハビリに行く」が44.0%と二番目に多くなっている。「その他」では「買い物」「送迎」「散歩」などの回答があった。

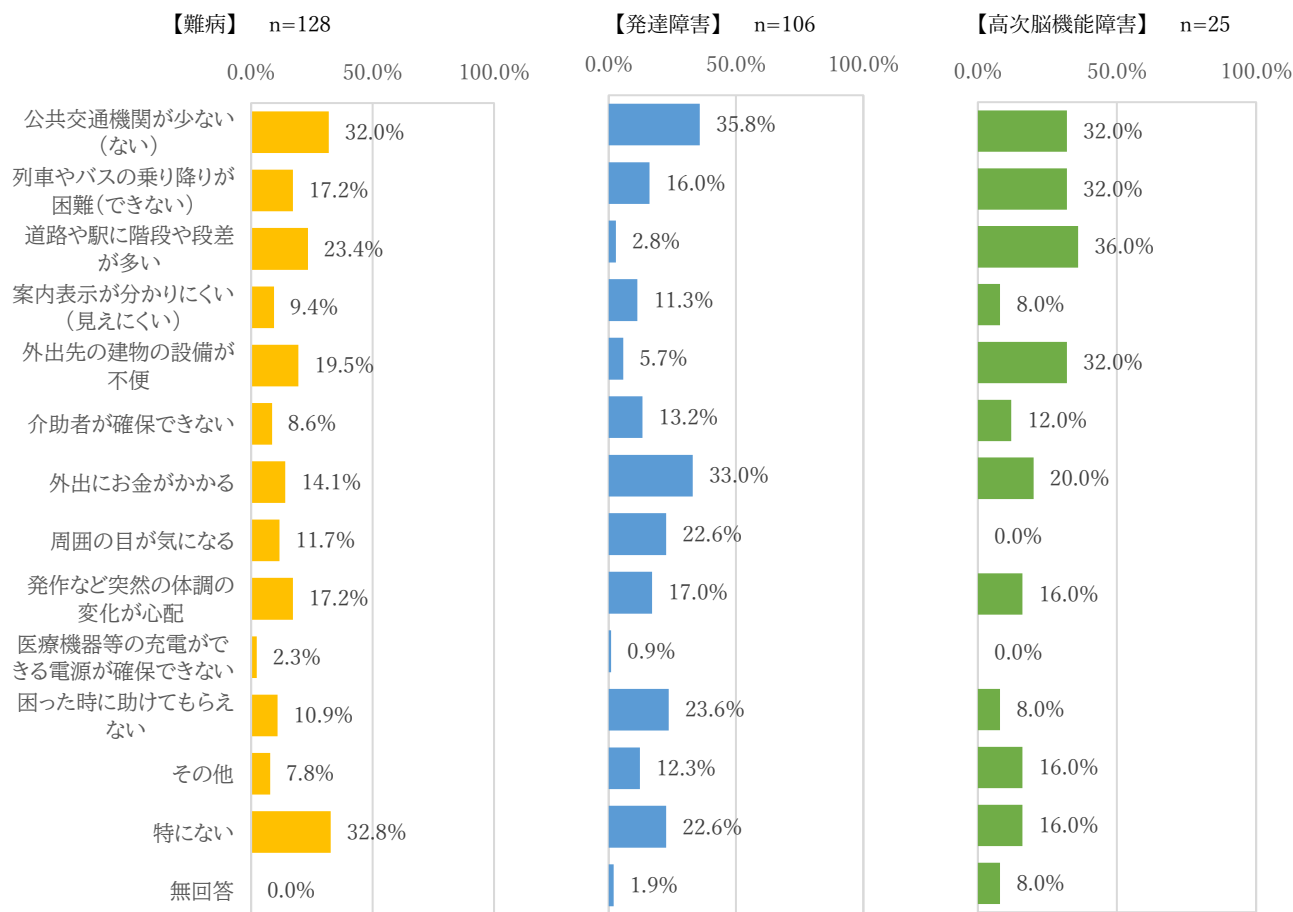
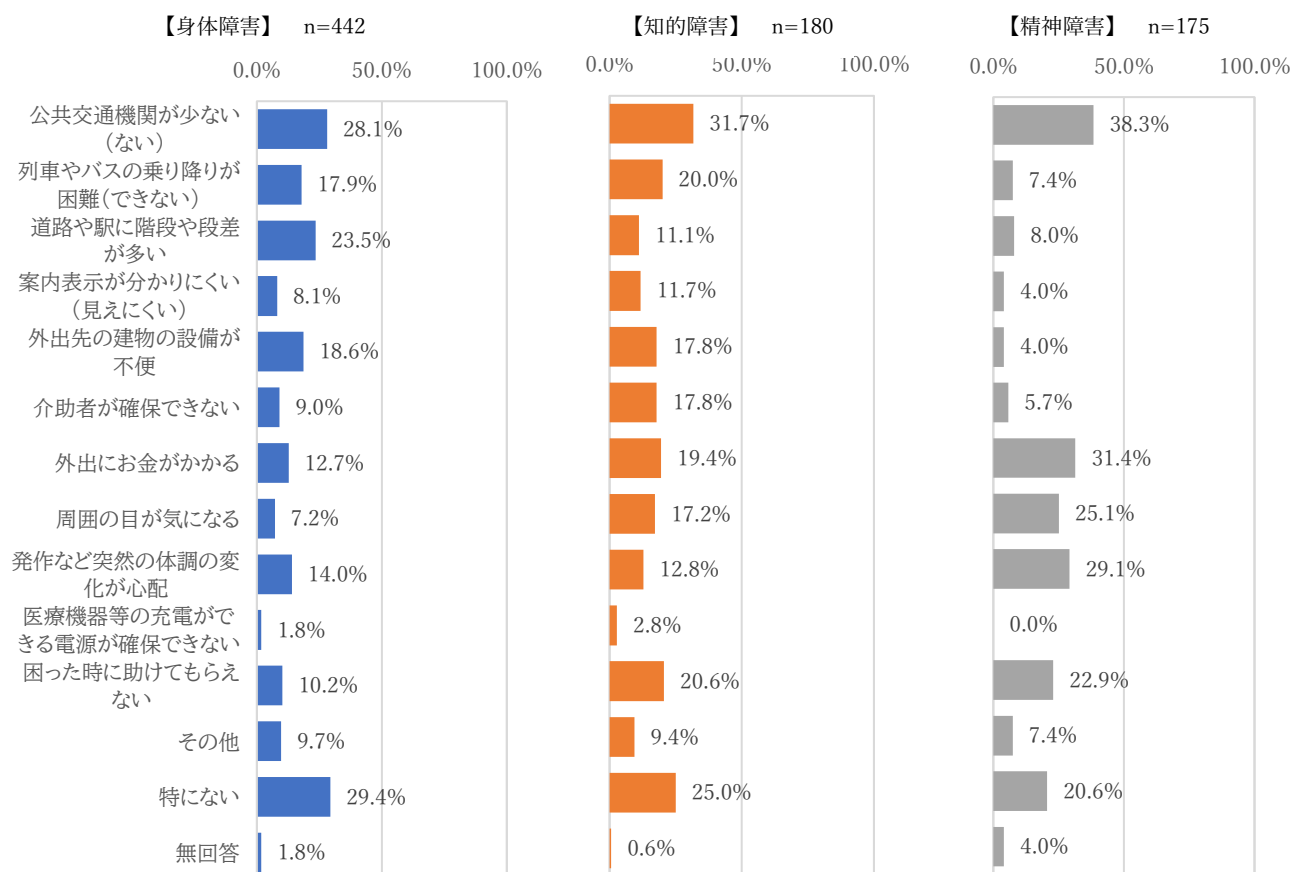




問21 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまる番号すべて)

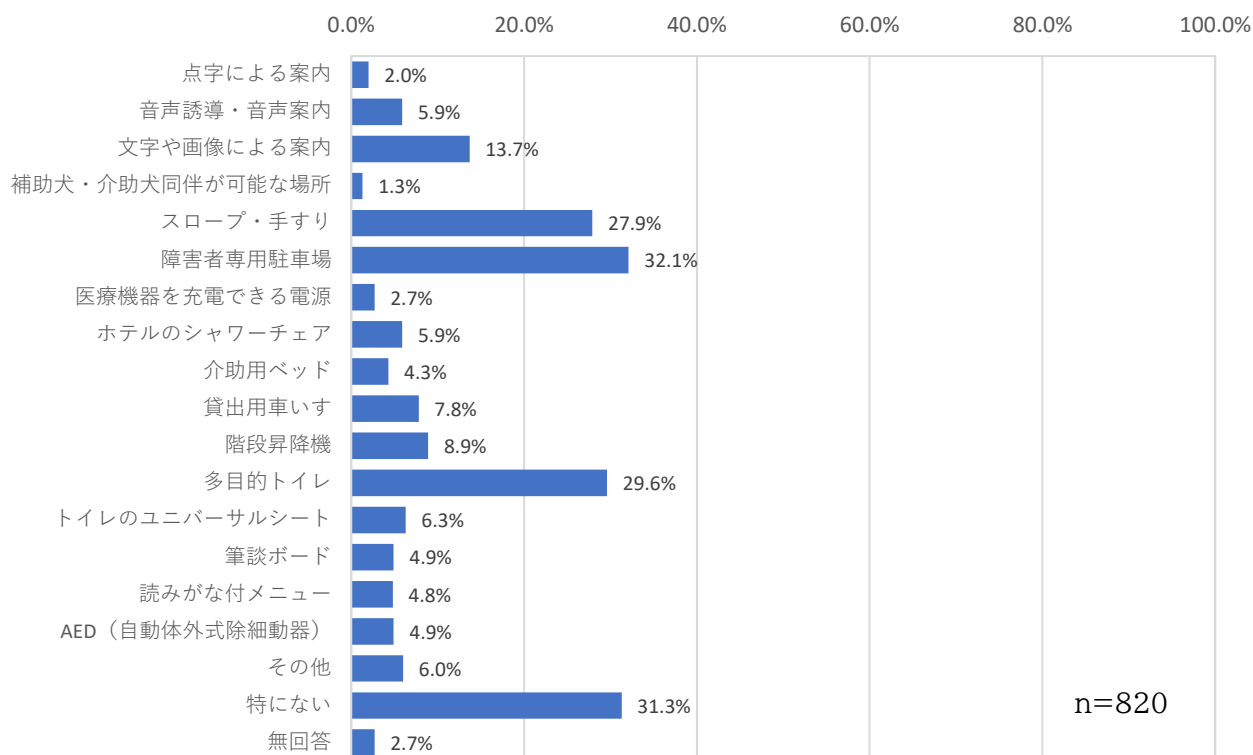
「公共交通機関が少ない(ない)」が31.1%と最も多く、次いで「特にない」が28.8%となっている。このほか10項目について、10%を超える人が回答している。障害種別ごとにみると、「高次脳機能障害」は「道路や駅に階段や段差が多い」は最も高くなっており、そのほかは「特にない」を除くと「公共交通機関が少ない(ない)」が最も高くなっている。「精神障害」「発達障害」では、「外出にお金がかかる」も30%を超える回答率となっている。「その他」では「歩道が狭い(ない)、凸凹している」「自転車道がない」「つくタクの利用方法がわからない」などの回答があった。

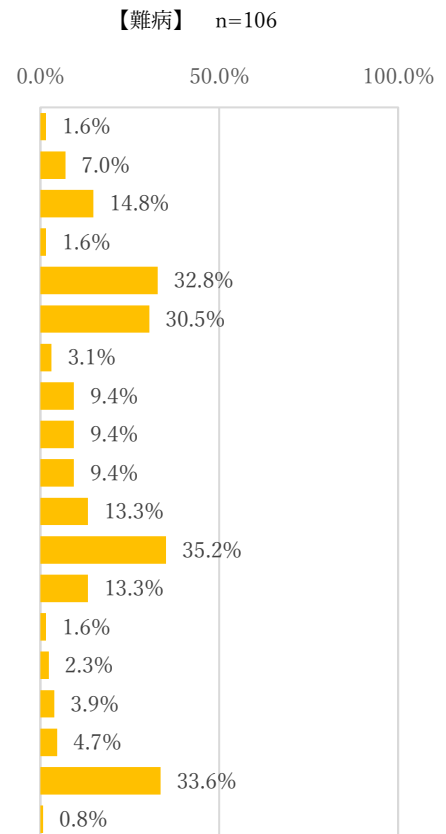
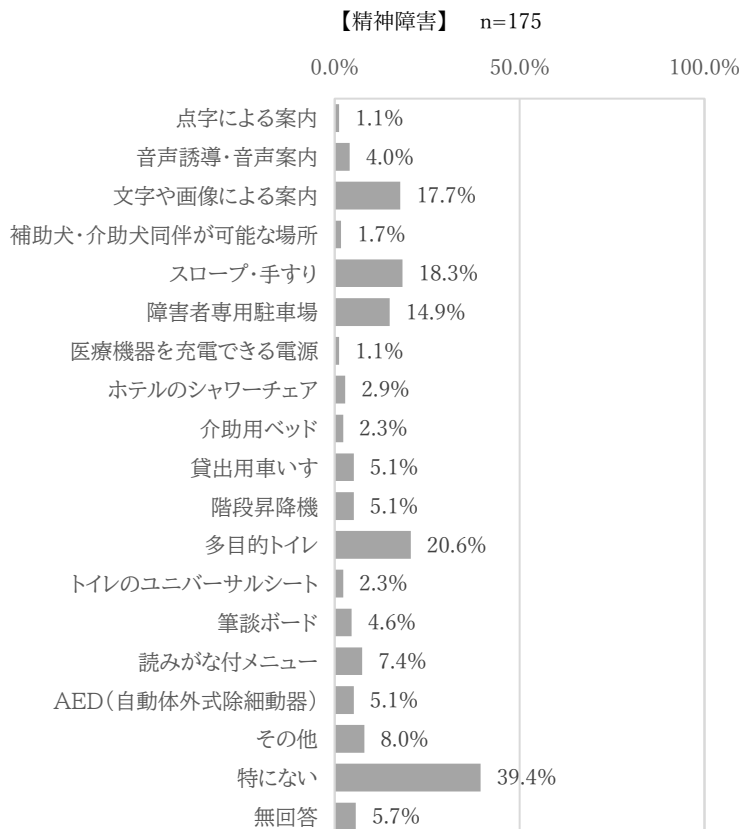
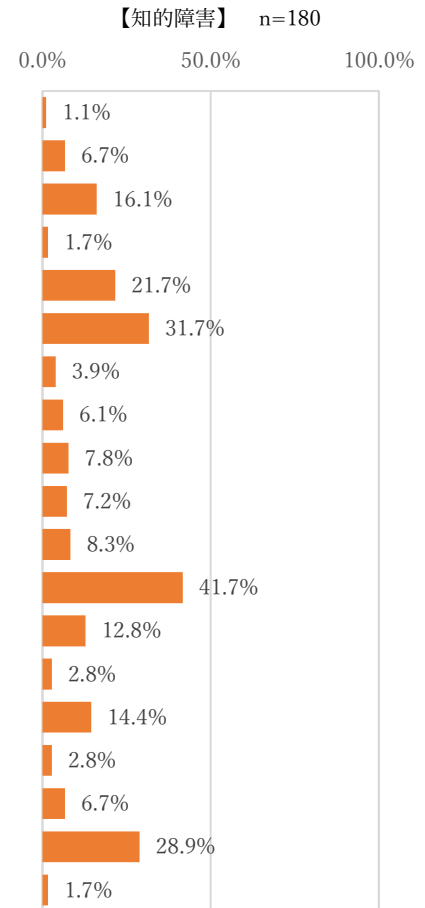
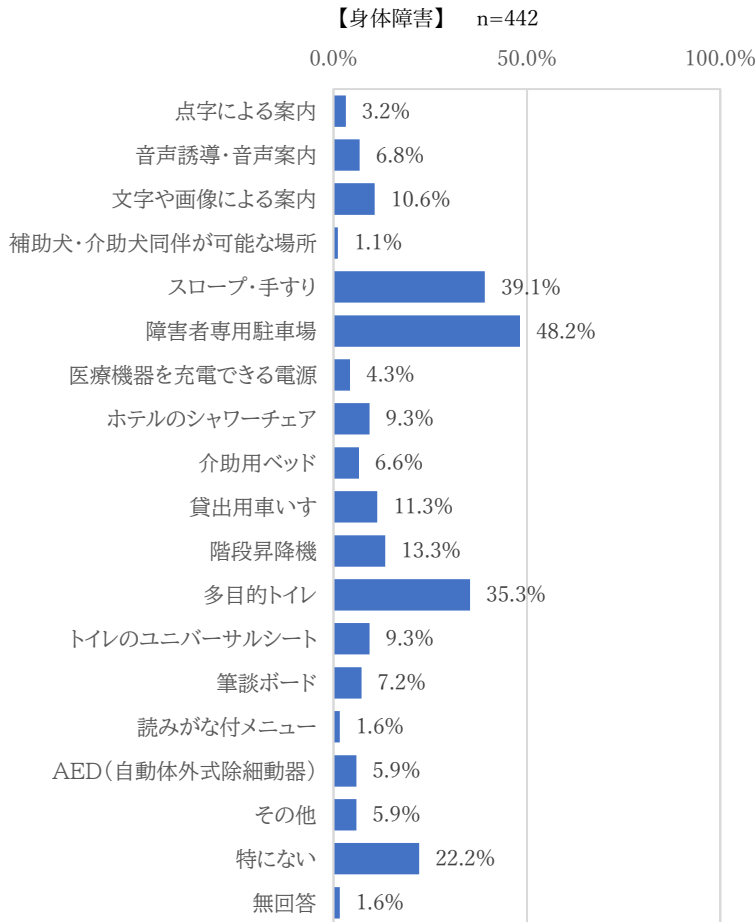


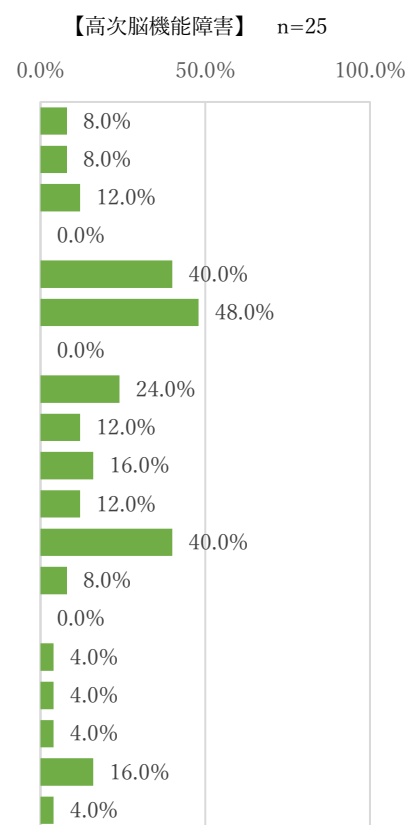
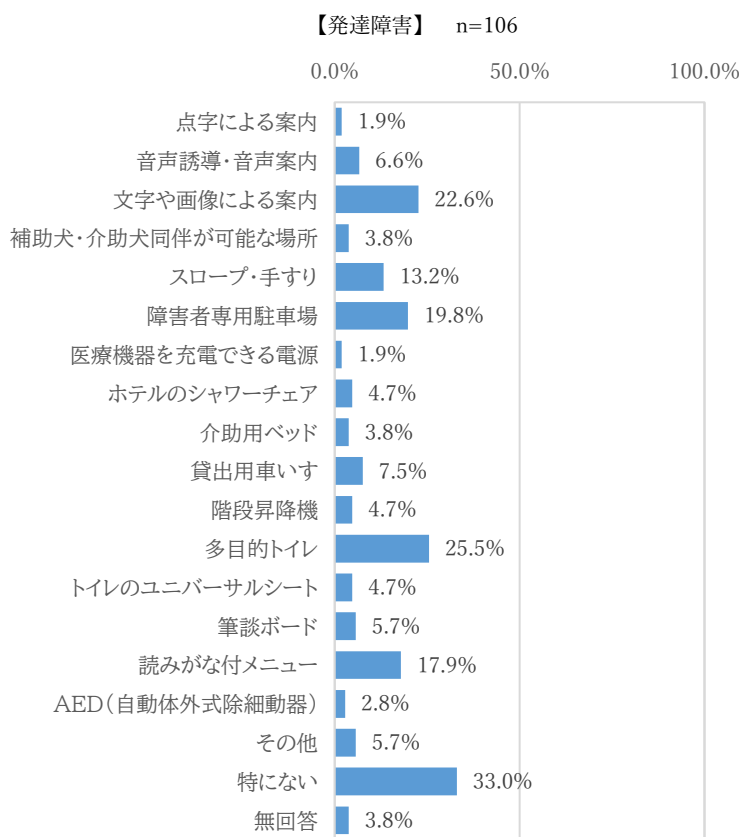


問22 外出先にあると便利なものは何ですか。(あてはまる番号すべて)

「障害者専用駐車場」が32.1%と最も多く、次いで「特にない」が31.3%、「多目的トイレ」が29.6%、「スロープ・手すり」が27.9%となっている。障害種別ごとに見ると、「身体障害」「高次脳機能障害」では「障害者専用駐車場」がいずれも約48.0%と非常に多くなっている。また、「知的障害」「難病」では「多目的トイレ」が、「精神障害」「発達障害」では「特にない」が最も多くなっている。「その他」では、「落ち着いて過ごせるスペース」「エレベーター、エスカレーター」「視覚的にわかりやすい案内」などの回答があった。



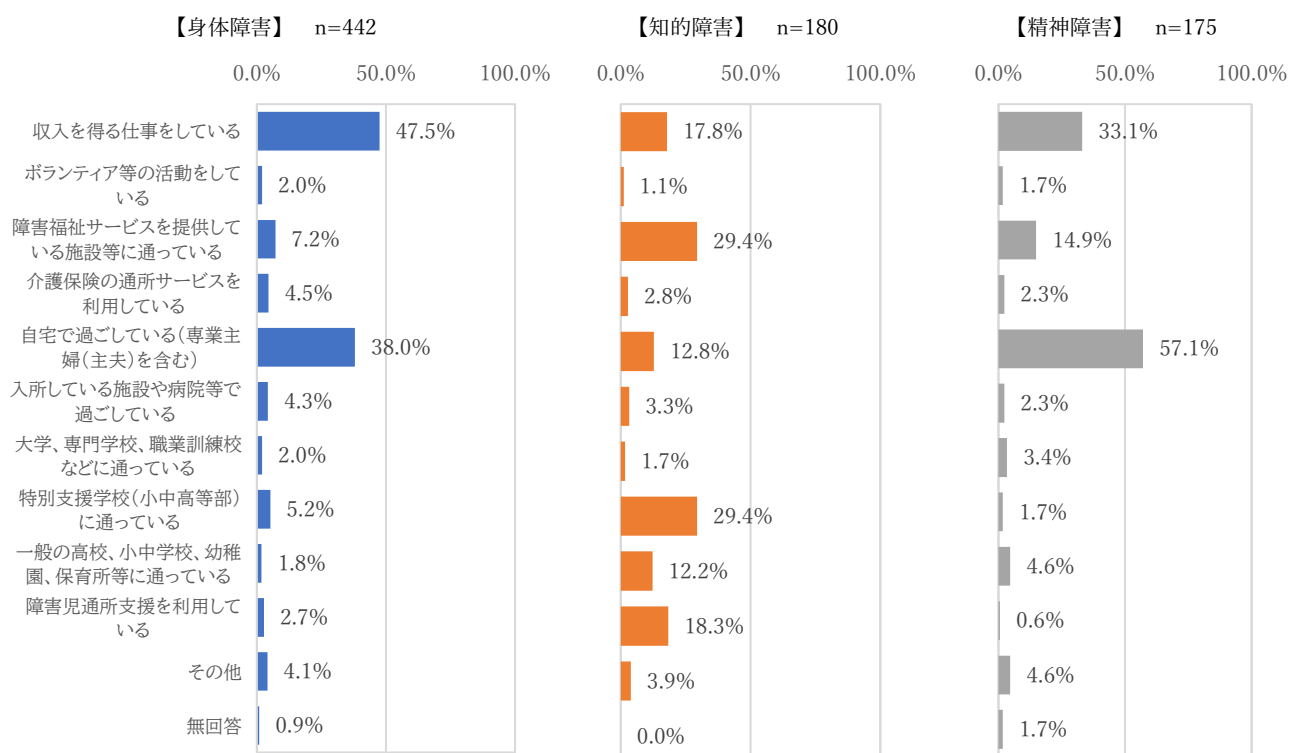
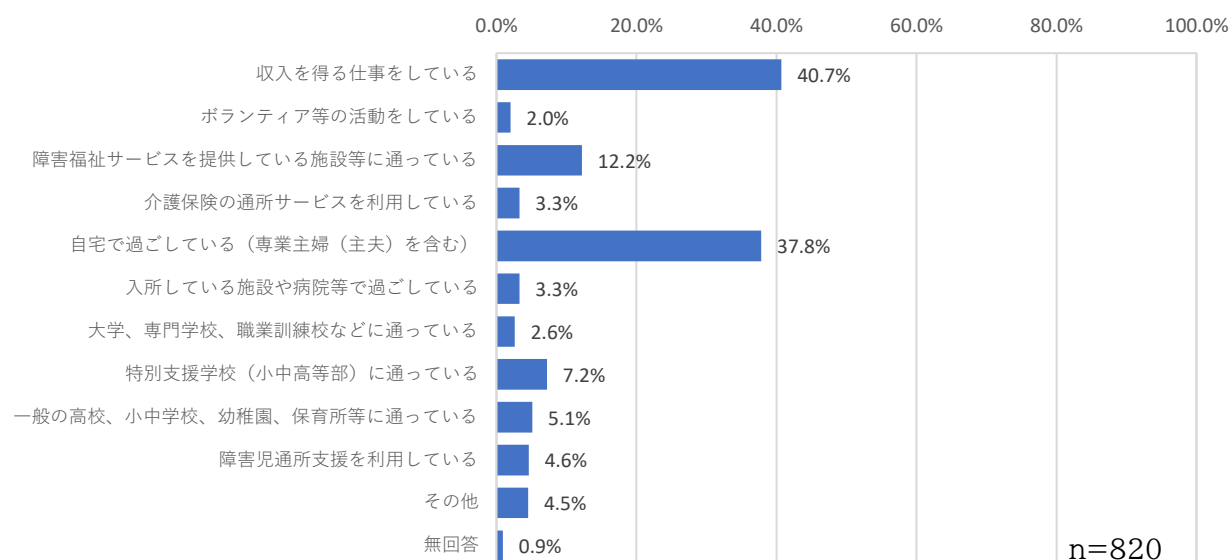


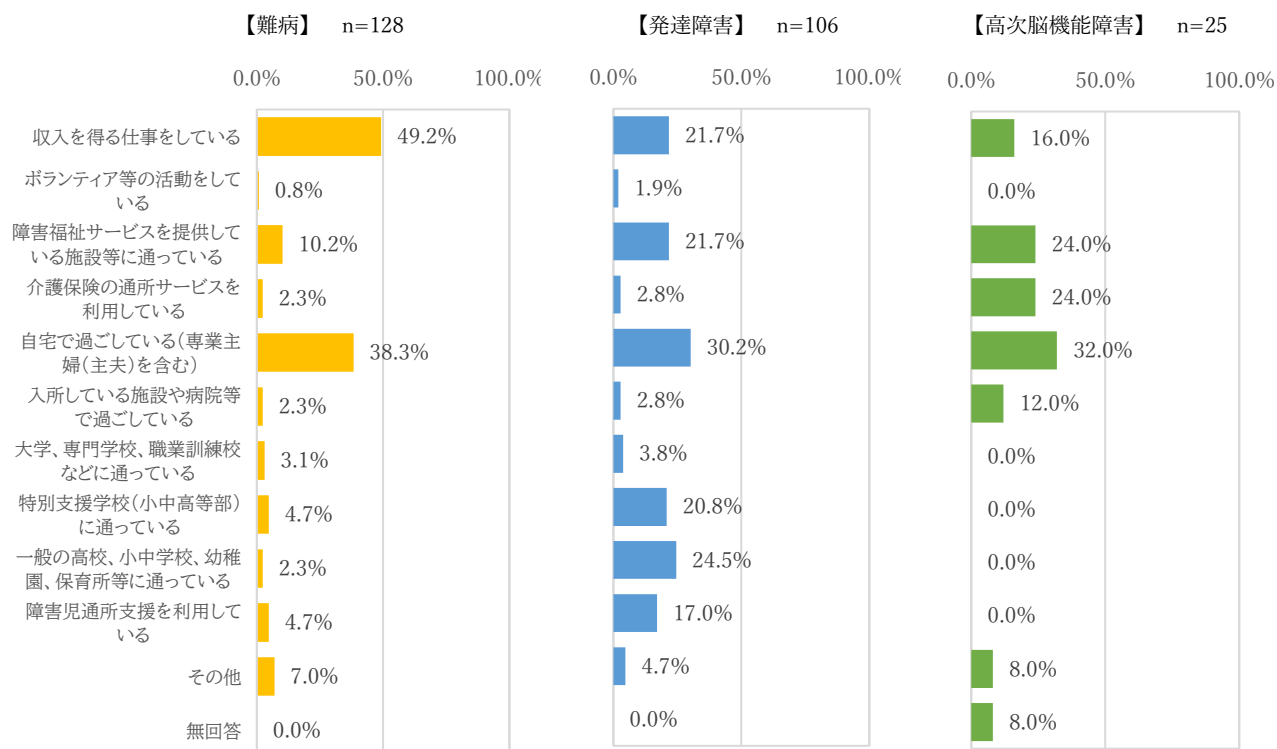


⑦ 日中の過ごし方について

問23 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(あてはまる番号すべて)

「収入を得る仕事をしている」が40.7%と最も多く、次いで「自宅で過ごしている」が37.8%となっている。障害種別等ごとに見ると、「身体障害」「難病」ではいずれも「収入を得る仕事をしている」が50%弱と最も多く、次いで多いのが40%弱の「自宅で過ごしている」となっている。一方、「精神障害」「発達障害」「高次脳機能障害」では、いずれも「自宅で過ごしている」が最も多くなっており、特に「精神障害」では57.1%が回答している。「知的障害」では、「障害福祉サービスを提供している施設等に通っている」「特別支援学校に通っている」がともに29.4%と最も多くなっている。「その他」では、「買い物や通院で外に出ている」「習い事」「趣味を楽しんでいる」などの回答があった。

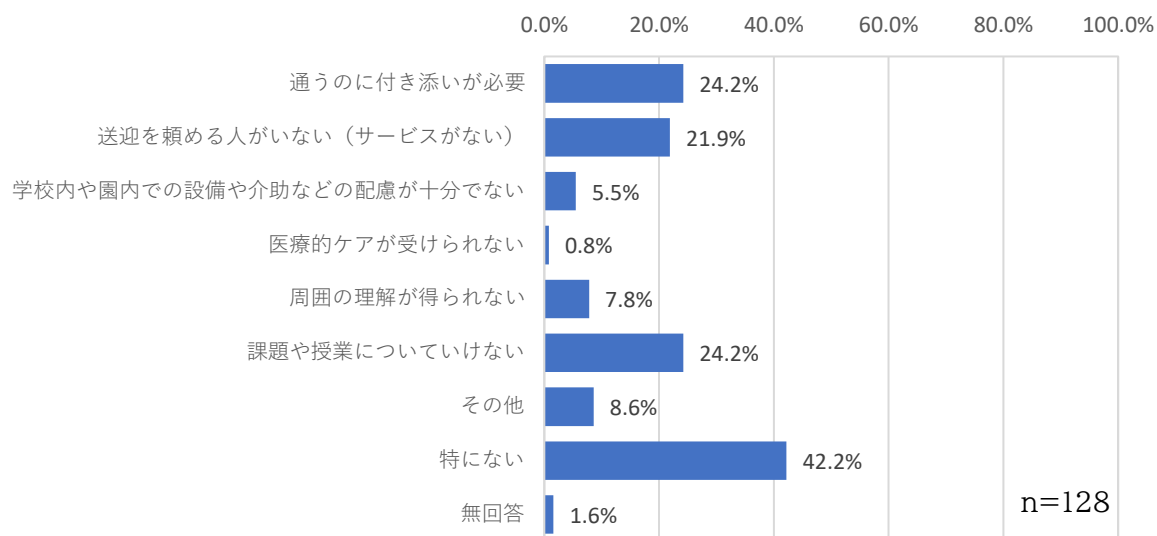


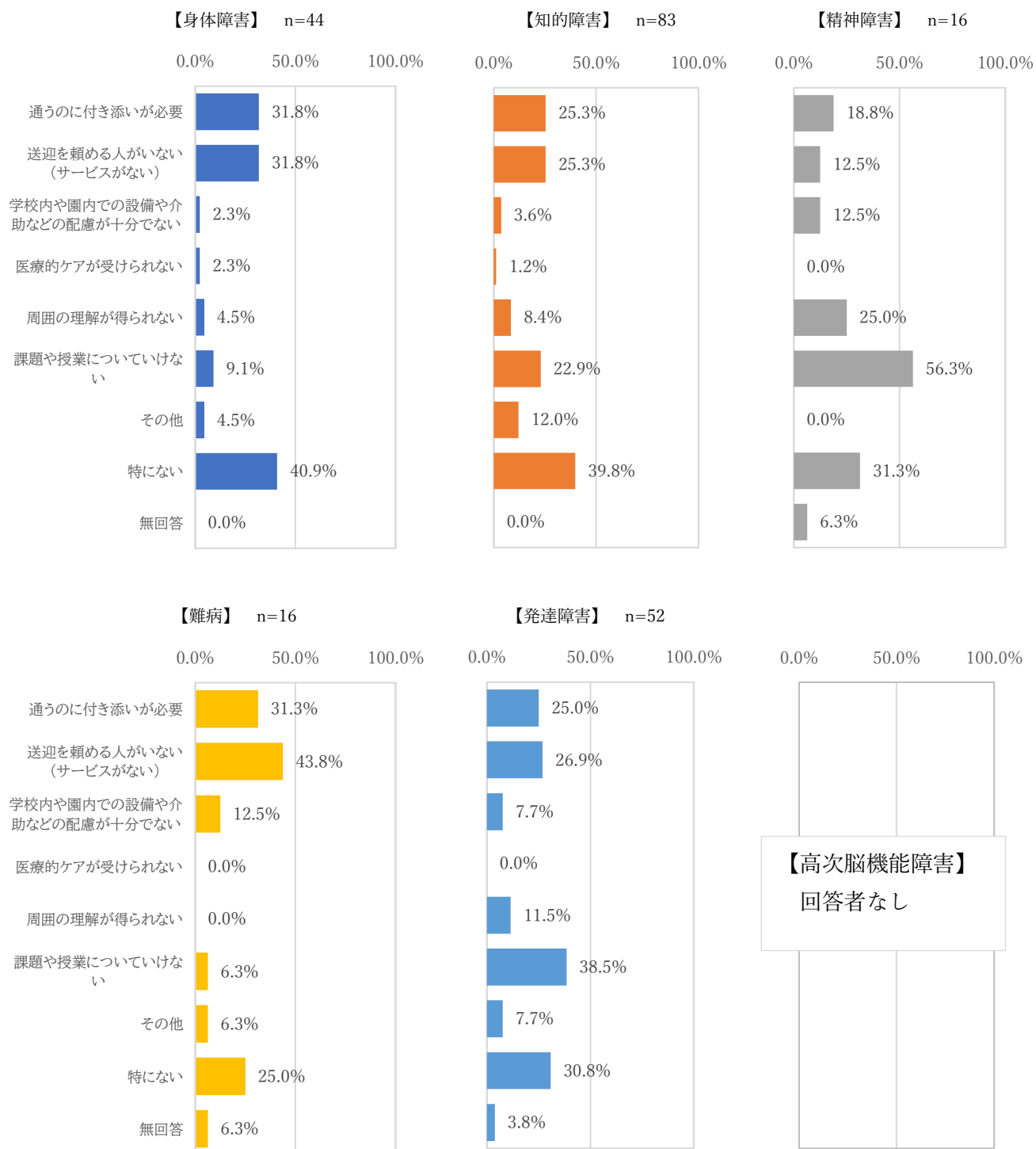


問 24 施設・学校・保育所等に通うにあたって、困ることは何ですか。(あてはまる番号すべて)

※問23で「7」～「10」(POO参照)のいずれかを回答した人のみ回答

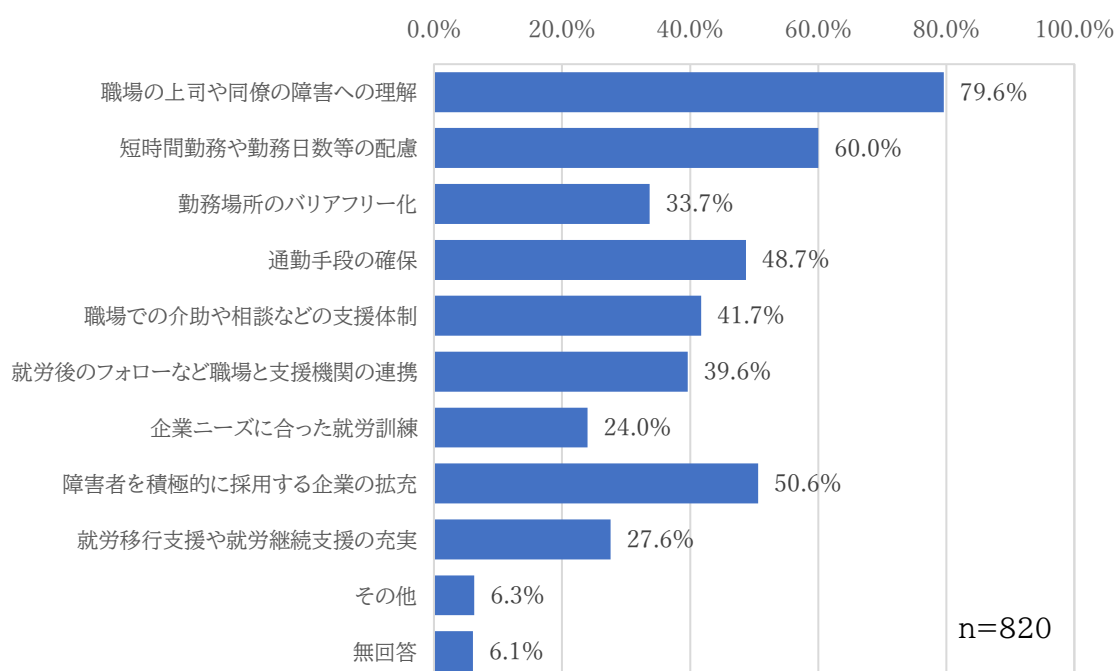
「特にない」を除くと、「通うのに付き添いが必要」「課題や授業についていけない」が 24.2%と最も多く、次いで「送迎を頼める人がいない(サービスがない)」が 21.9%となっている。障害種別等ごとにみると、「精神障害」「発達障害」では「課題や授業についていけない」が最も多く、特に「精神障害」は 56.3%が回答している。「身体障害」「知的障害」では「通うのに付き添いが必要」「送迎を頼める人がいない(サービスがない)」がともに最も多かった。「高次脳機能障害」については回答者がいなかった。「その他」では、「バスの乗降が大変」「休息を頻繁に挟む必要があるため、課題が終わらない」「通学路が狭い、道中に危険がある」などの回答があった。

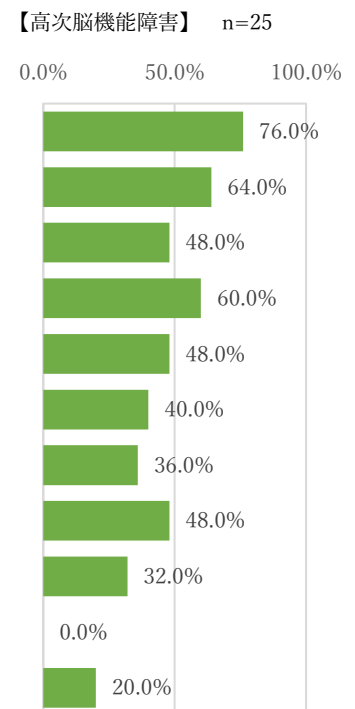
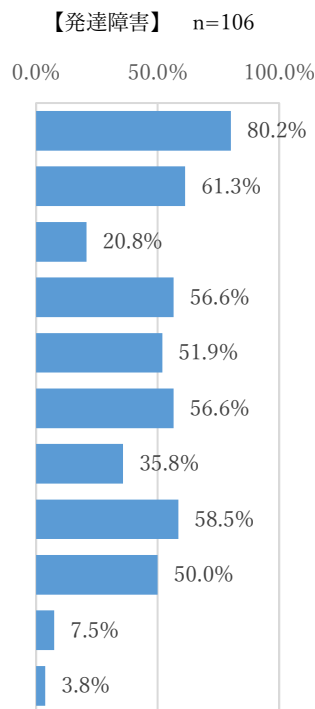
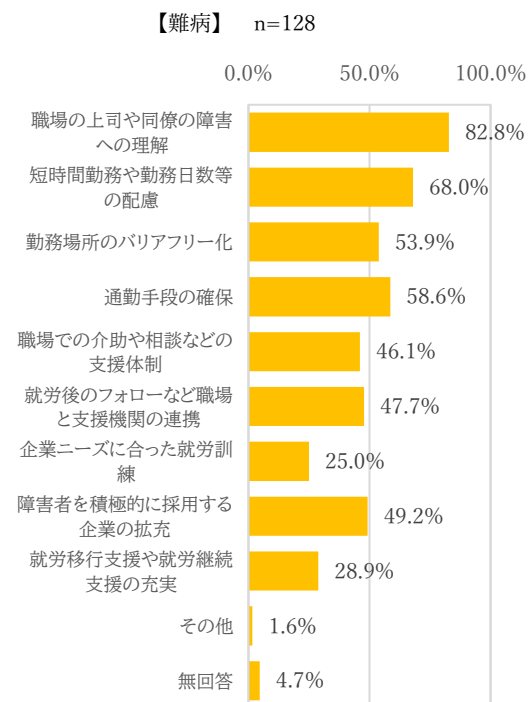
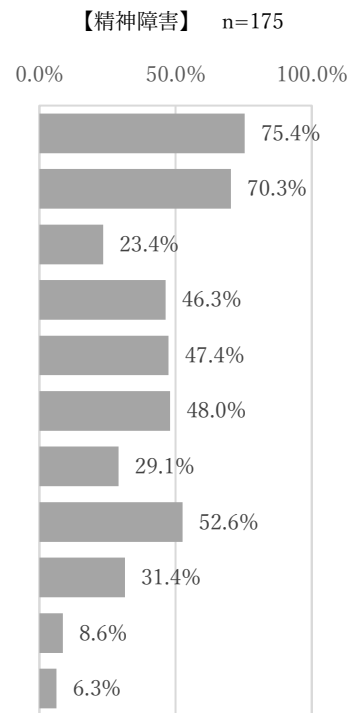
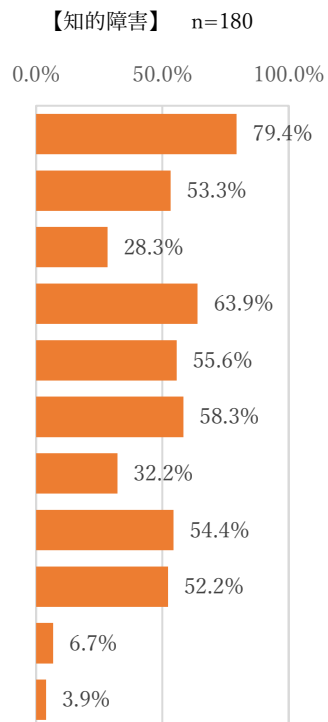
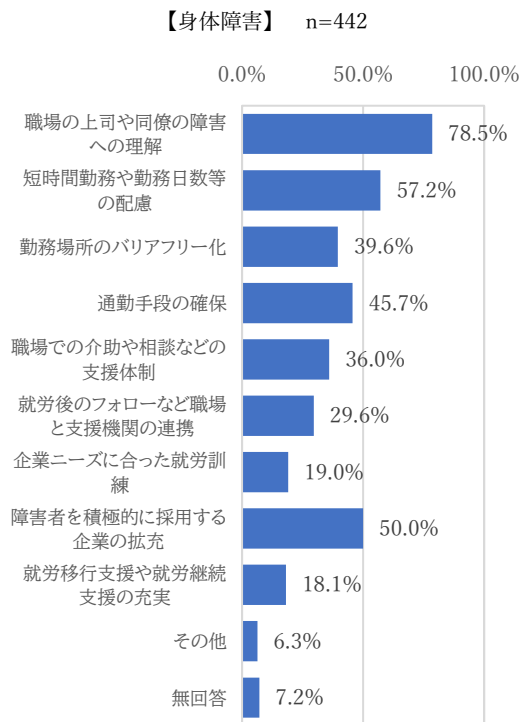




問 25 障害のある人が就労するために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべて)

「職場の上司や同僚の障害への理解」が79.6%と最も高くなっており、次いで、「短時間勤務や勤務日数等の配慮」が60.0%、「障害者を積極的に採用する企業の拡充」が50.6%となっている。障害種別等ごとにみると、いずれも「職場の上司や同僚の障害への理解」が最も多くなっており、ほとんどの障害種別等で次いで多いのが「短時間勤務や勤務日数等の配慮」が高くなっている。「知的障害」については、二番目に回答が多いのが「通勤手段の確保」となっており、このほか5項目で回答率が50%を超えている。「その他」では、「障害特性を考慮した評価基準の設定や仕事の振り分け」「特例子会社の増加や障害者枠の拡大」「休暇がとりやすい環境」等の回答があった。



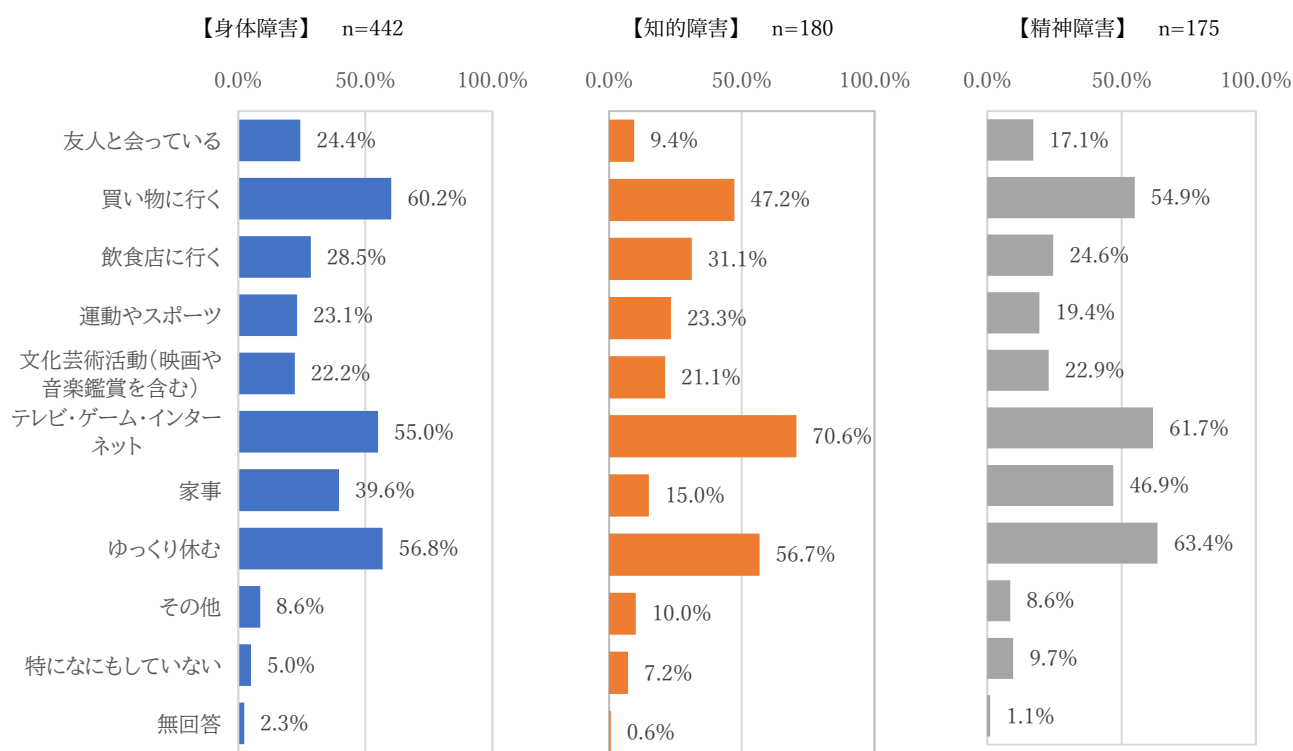
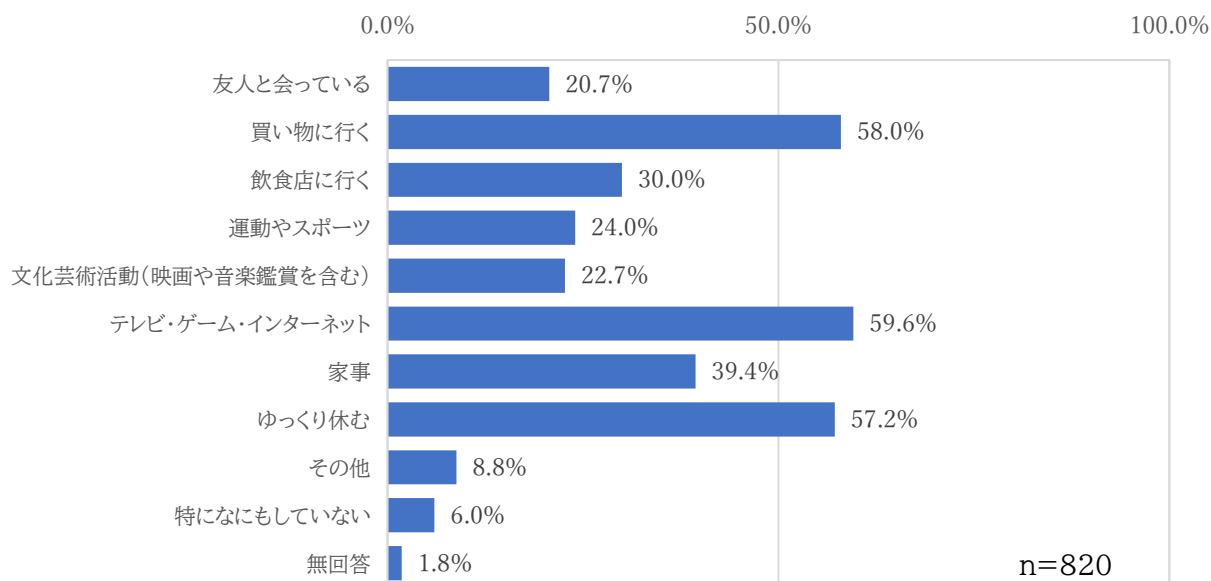


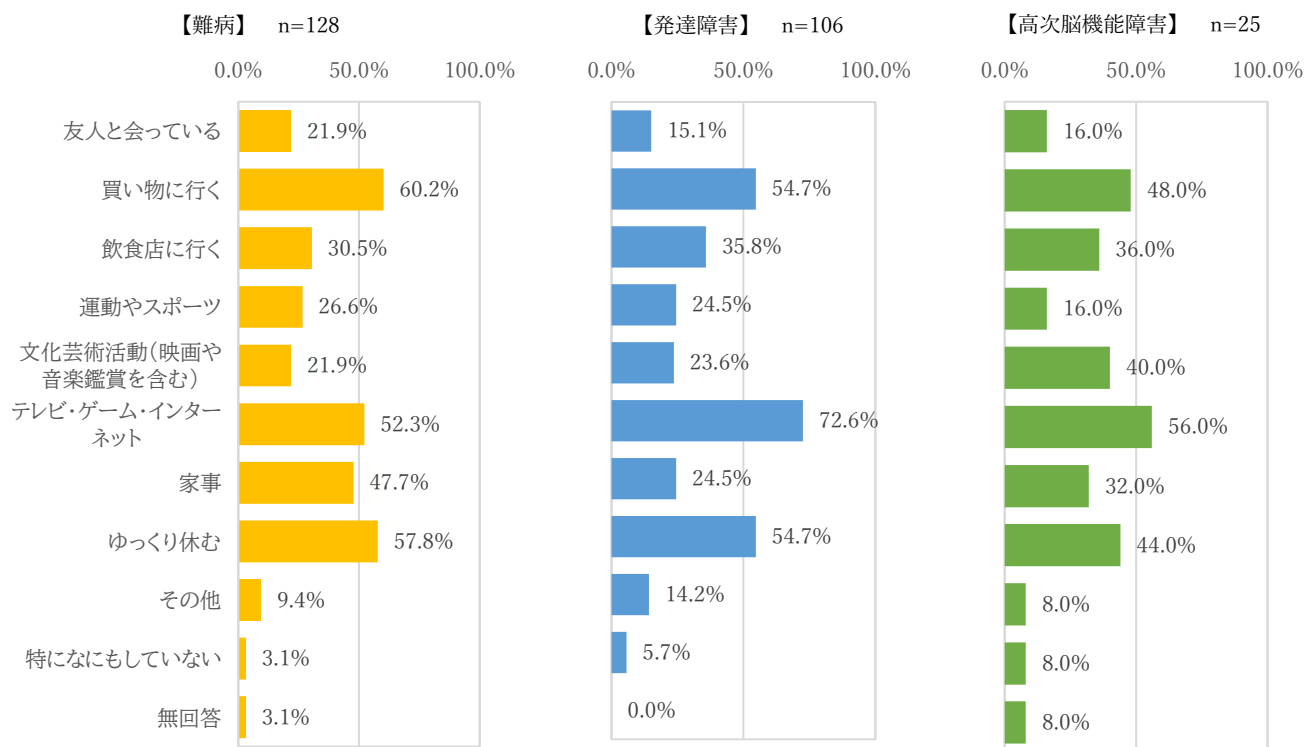
⑧ 余暇活動について

問26 あなたは、就労・通所・学校以外の時間でどのようなことをして過ごしていることが多いですか。

(あてはまる番号すべて)

「テレビ・ゲーム・インターネット」が59.6%と最も多く、次いで「買い物に行く」が58.0%、「ゆっくり休む」が57.2%となっている。障害種別等ごとにみても、いずれもこの3項目の回答が多くなっている。「その他」では、「育児」「DIY」「読書」「散歩」などの回答があった。

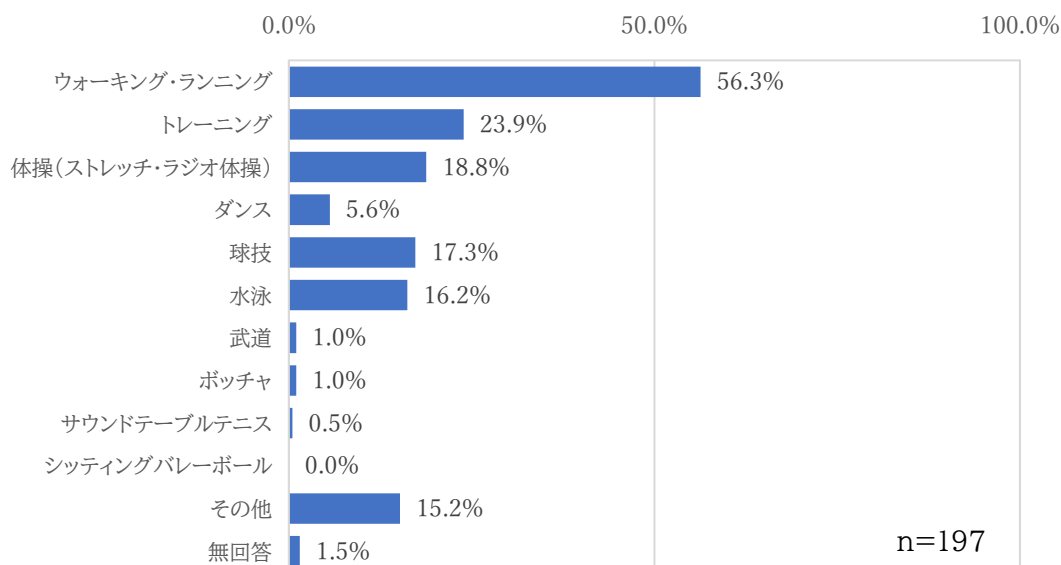


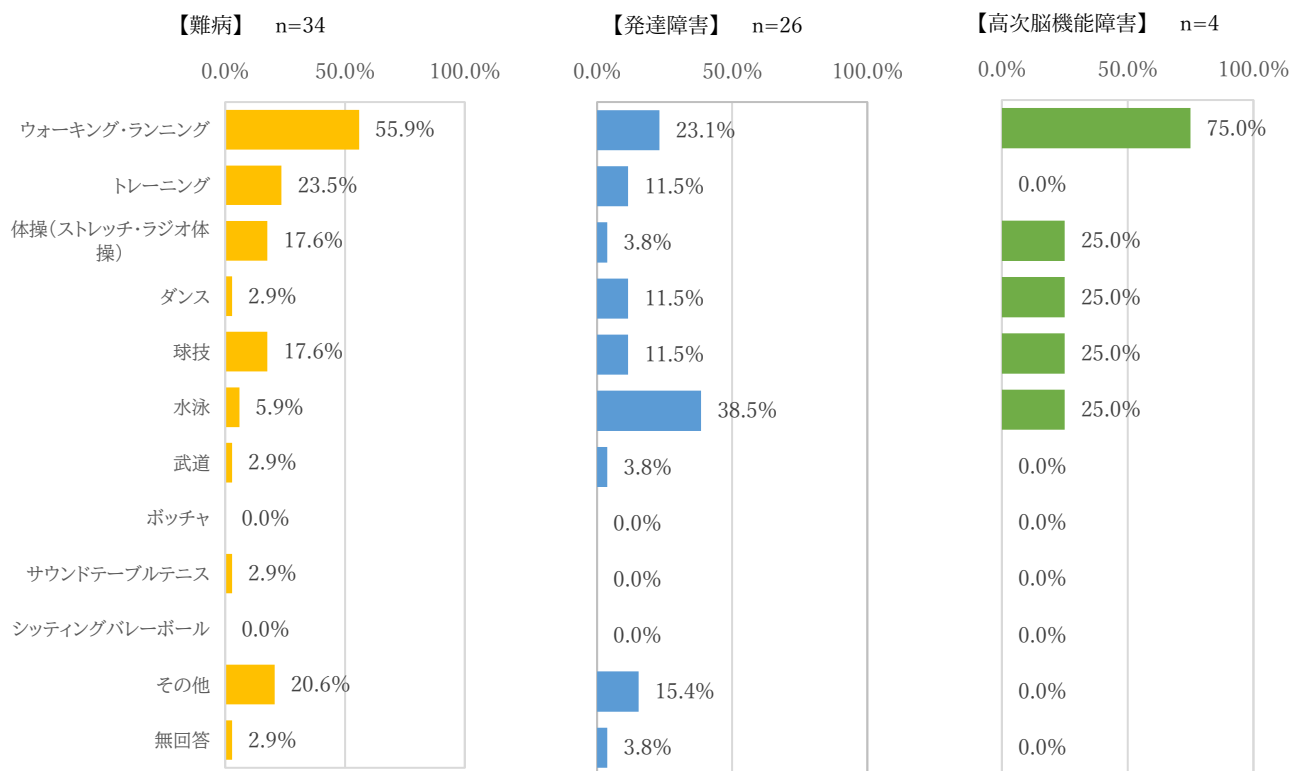
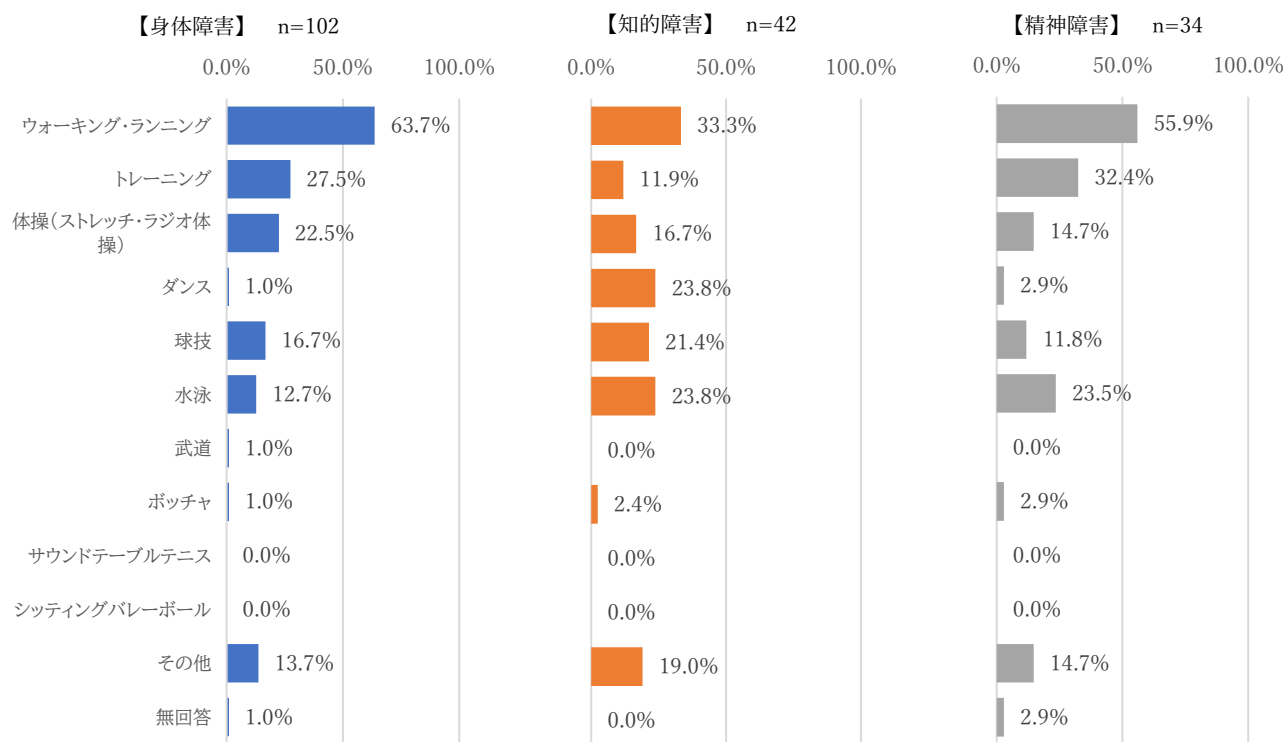


問27 あなたは、どのような活動に参加していますか。(あてはまる番号すべて)

※問26で「運動やスポーツ」と答えた方のみ回答

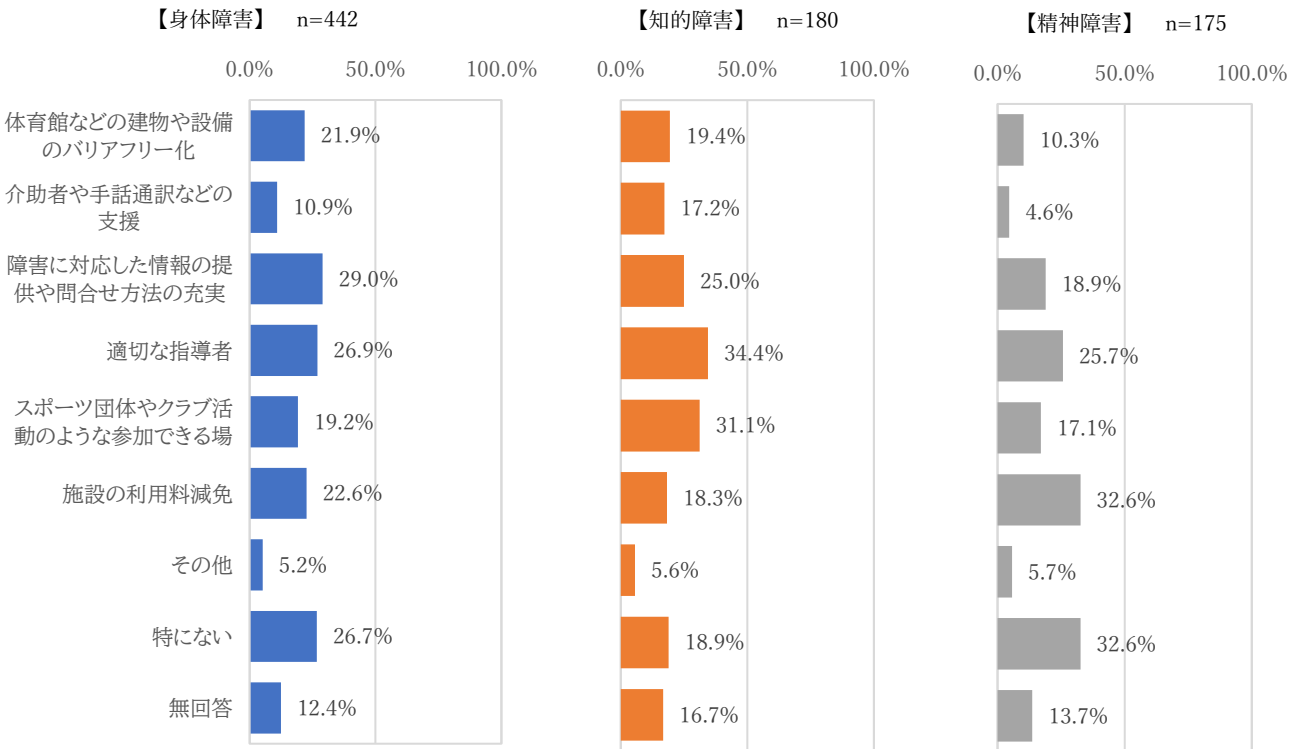
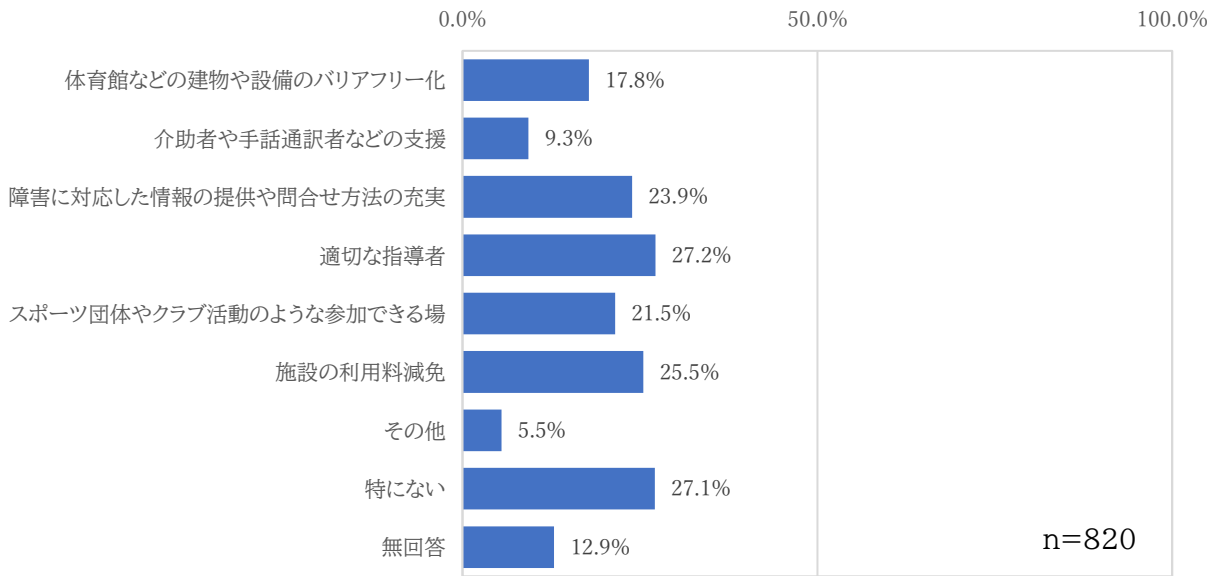
「ウォーキング・ランニング」が56.3%と最も多く、次いで「トレーニング」が23.9%となっている。障害種別等ごとにみると、「発達障害」では「水泳」が38.5%と最も多くなっており、その他の障害種別等では「ウォーキング・ランニング」が最も多くなっている。「その他」では、「ゴルフ」「ピラティス」「サイクリング」「ダンス」などの回答があった。

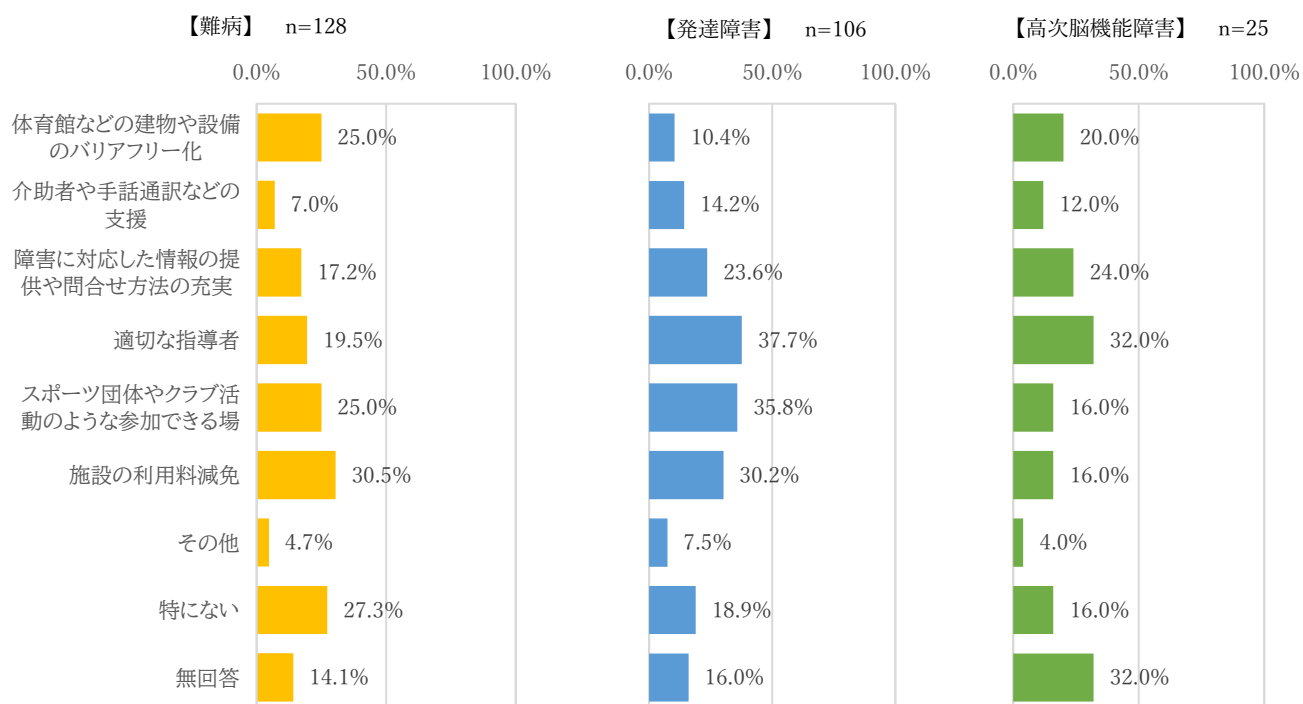




問28 あなたが運動やスポーツを行うためには、どのようなものが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべて)

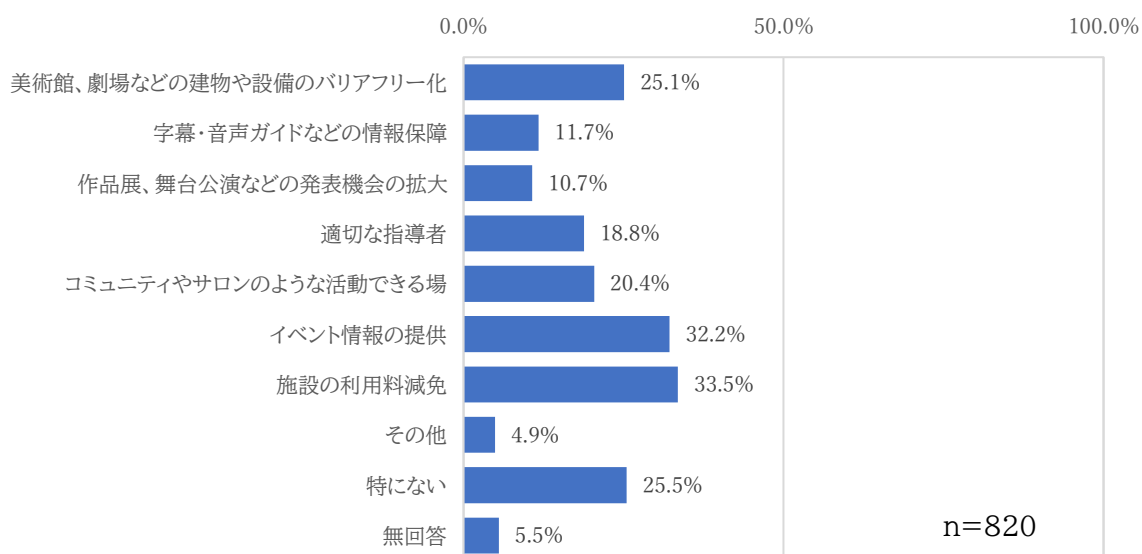
「適切な指導者」が27.2%と最も多く、次いで「特にない」が27.1%、「施設の利用料減免」が25.5%となっている。障害種別等ごとにみると、「身体障害」では「障害に対応した情報の提供や問合せ方法の充実」が29.0%と最も多くなっている。「知的障害」「発達障害」では「適切な指導者」に次いで「スポーツ団体やクラブ活動のような参加できる場」が多くなっており、いずれも30%を超える回答率となっている。「その他」では、「体を運動ができる状態に戻すこと」「遊具がたくさんある公園」「周囲の理解」「多目的トイレ」などの回答があった。

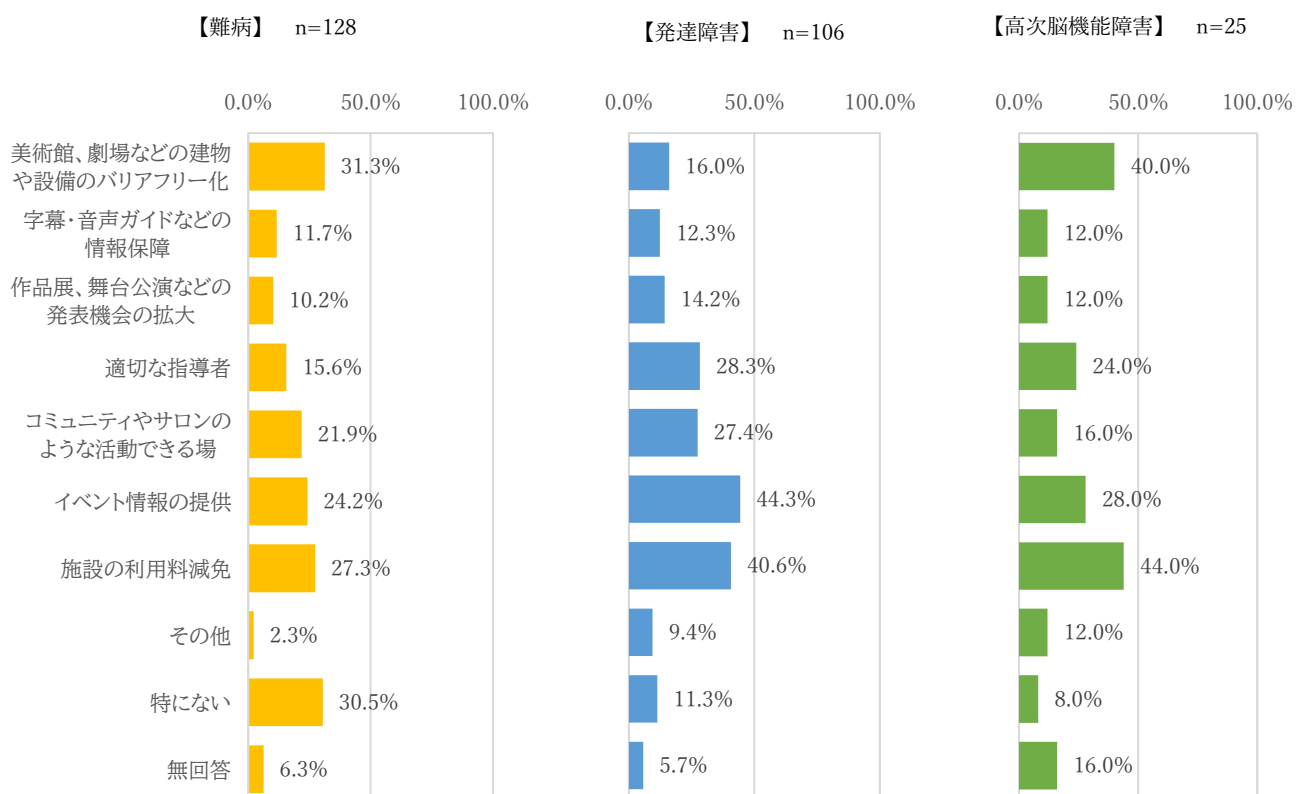
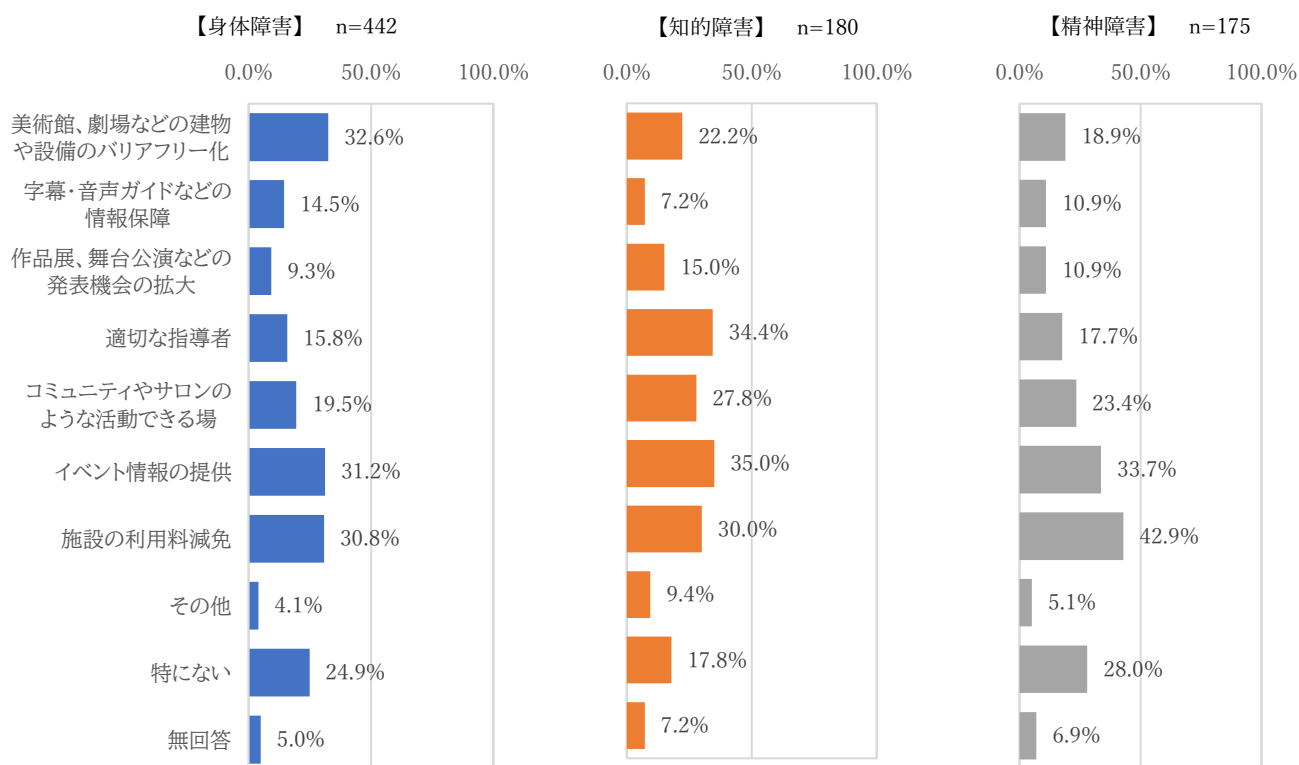




問29 あなたが文化芸術活動に関わるためには、どのようなものが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべて)

「施設の利用料減免」が33.5%と最も多くなっている。次いで「イベント情報の提供」が32.2%、「特になし」が25.5%、「美術館、劇場などの建物や設備のバリアフリー化」が25.1%となっている。障害種別等ごとにみると、「精神障害」「高次脳機能障害」では「施設の利用料減免」、「知的障害」「発達障害」では「イベント情報の提供」、「身体障害」「難病」では「美術館、劇場などの建物や設備のバリアフリー化」がそれぞれ最も高くなっている。「その他」では、「参加しやすい雰囲気での公演やイベント」「声を出してもいい公演やイベント」「施設などへの交通手段」「付き添いをしてくれる人」などの回答があった。



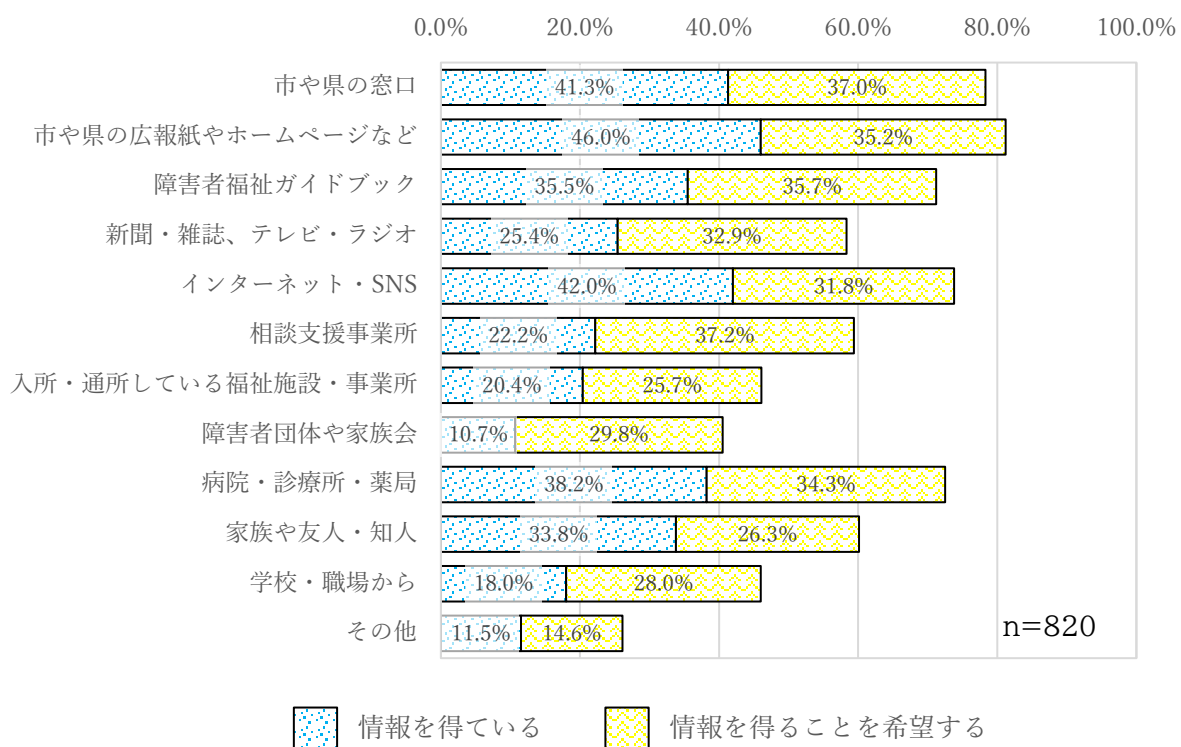


⑨ 情報入手とコミュニケーションについて

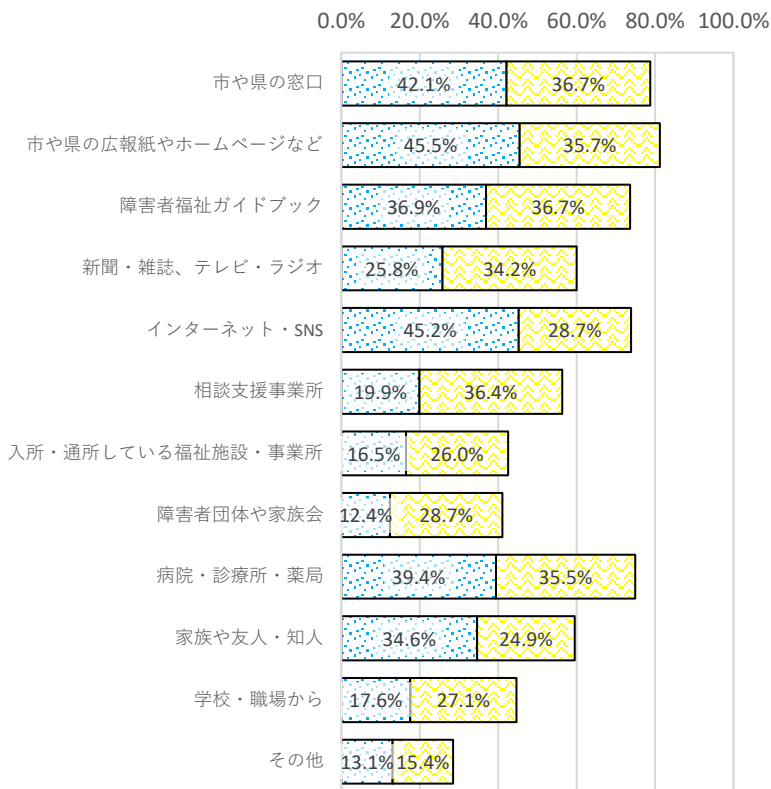
問30 あなたは、福祉サービスや福祉制度の情報を現在どこから得ていますか。また、今後はどこから得たいですか。

「情報を得ている」場所は「市や県の広報紙やホームページなど」が46.0%と最も多くなっており、次いで「インターネット・SNS」が42.0%、「市や県の窓口」が41.3%となっている。障害種別等ごとにみると、これらの項目についてはどの障害種別等でも多くなっているほか、「病院・診療所・薬局」「障害者福祉ガイドブック」については4つの障害種別等で回答率が40%を超えている。「知的障害」では、「相談支援事業所」が46.7%と最も多くなっているほか、「入所・通所している福祉施設・事業所」も45.0%と高い回答率となっている。「その他」では、「PTAや事業所主催の講演会・勉強会」「保健所」「書籍」などの回答があった。

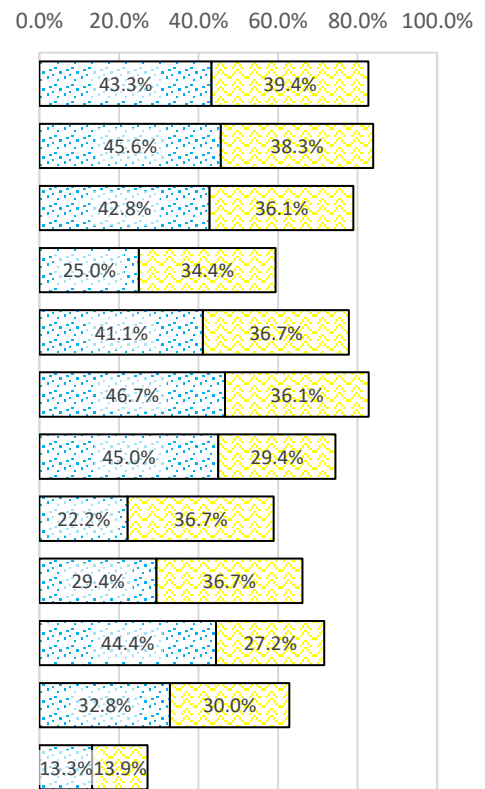
「情報を得ることを希望する」場所は「相談支援事業所」が37.2%と最も多くなっており、次いで「市や県の窓口」が37.0%、「障害福祉ガイドブック」が35.7%となっている。障害種別等ごとにみると、これらの項目については概ね回答率が高くなっているが、「高次脳機能障害」では「入所・通所している福祉施設・事業所」「病院・診療所・薬局」「家族や友人・知人」が32.0%と最も多くなっている。「情報を得ている」場所としては少なかった「障害者団体や家族会」については、「発達障害」で38.7%、「知的障害」で36.7%と多くなっている。「その他」では、「障害者就業・生活支援センター」「民生委員」「メールで知らせてほしい」などの回答があった。



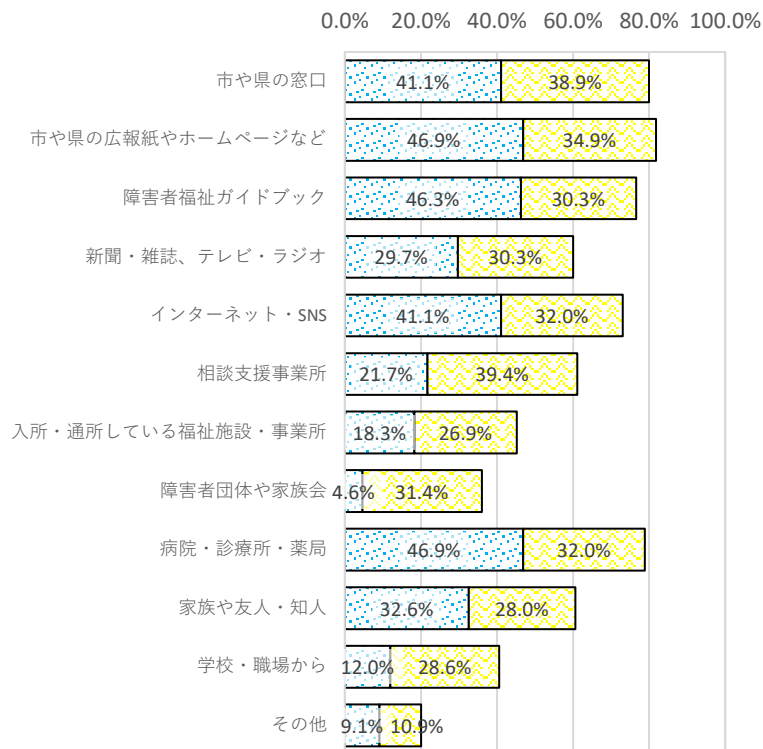
【身体障害】 n=442



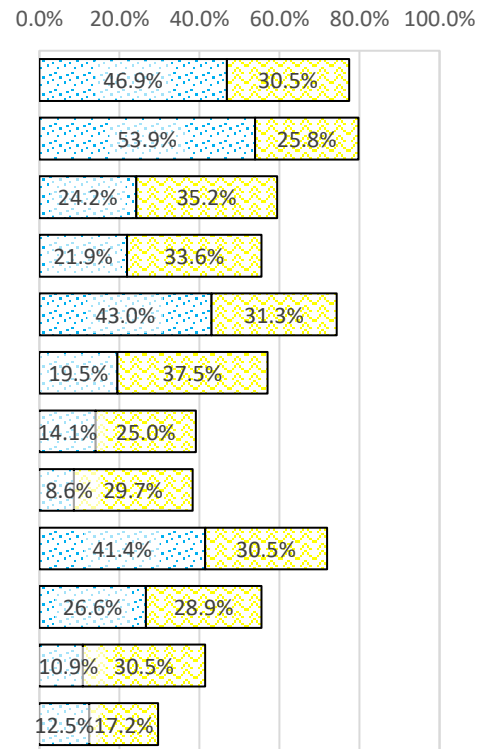
【知的障害】 n=180



【精神障害】 n=175



【難病】 n=128



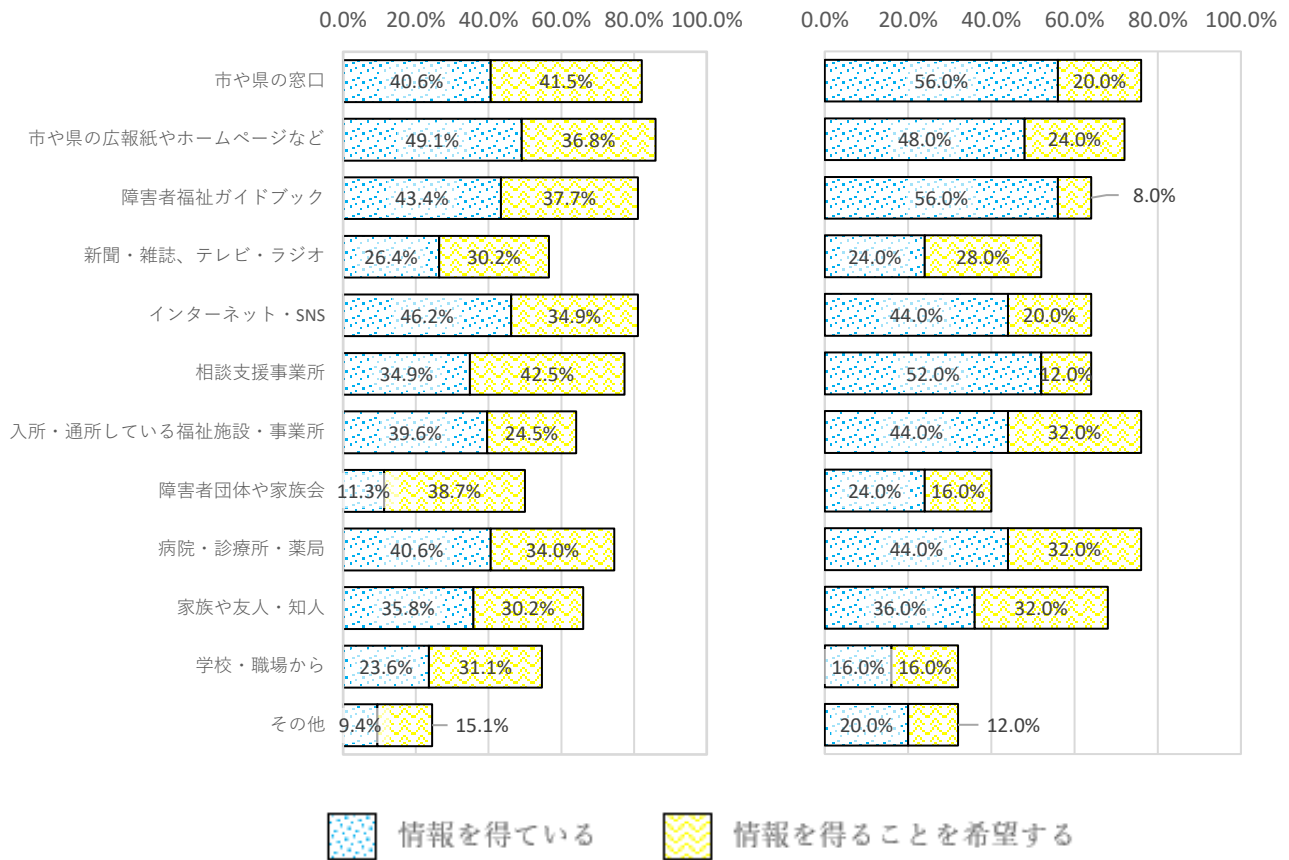
情報を得ている



情報を得ることを希望する

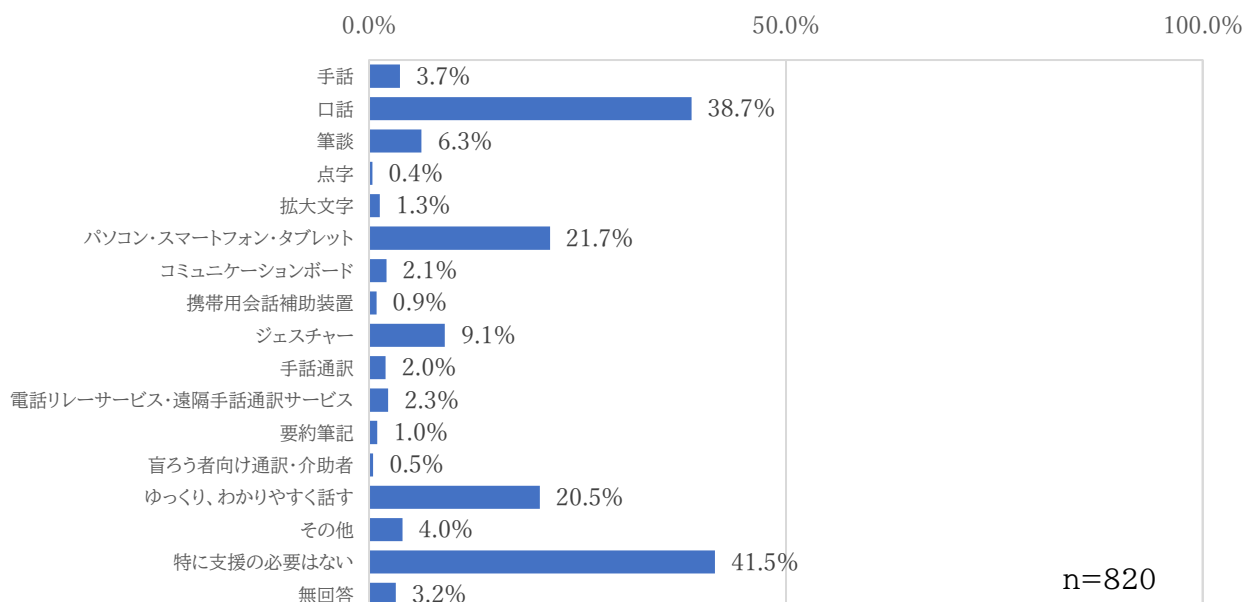
【発達障害】 n=106

【高次脳機能障害】 n=25

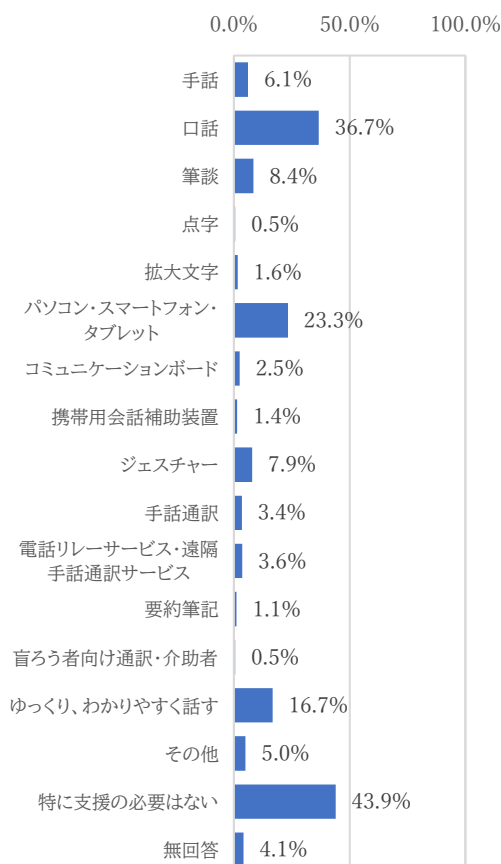


問31 あなたは、周りの人とコミュニケーションをとるときに、どのような意思疎通手段・支援を利用していますか。(あてはまる番号すべて)

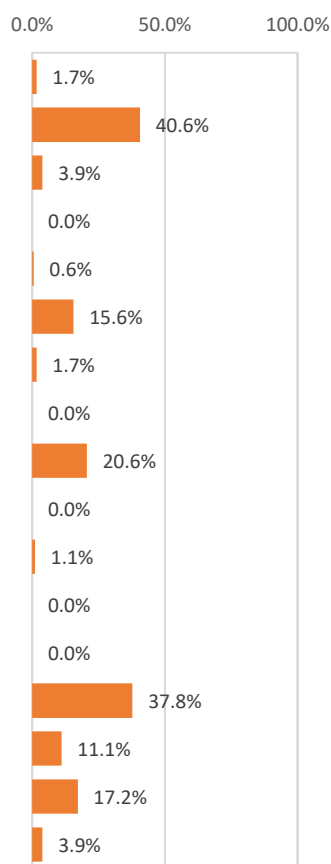
「特に支援の必要はない」を除くと「口話」が38.7%と最も多く、次いで「パソコン・スマートフォン・タブレット」が21.7%、「ゆっくり・わかりやすく話す」が20.5%となっている。障害種別等ごとにみてもこれらの回答が多くになっている。「知的障害」では「ジェスチャー」も20%前後と多くになっている。「その他」では、「表情を見て意思を汲み取る」「イエス・ノーで答えられる問いかけをするなど、工夫をしている」などの回答があった。



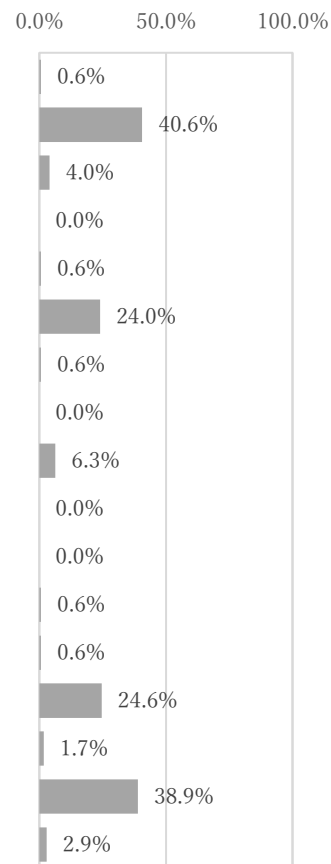
【身体障害】 n=442

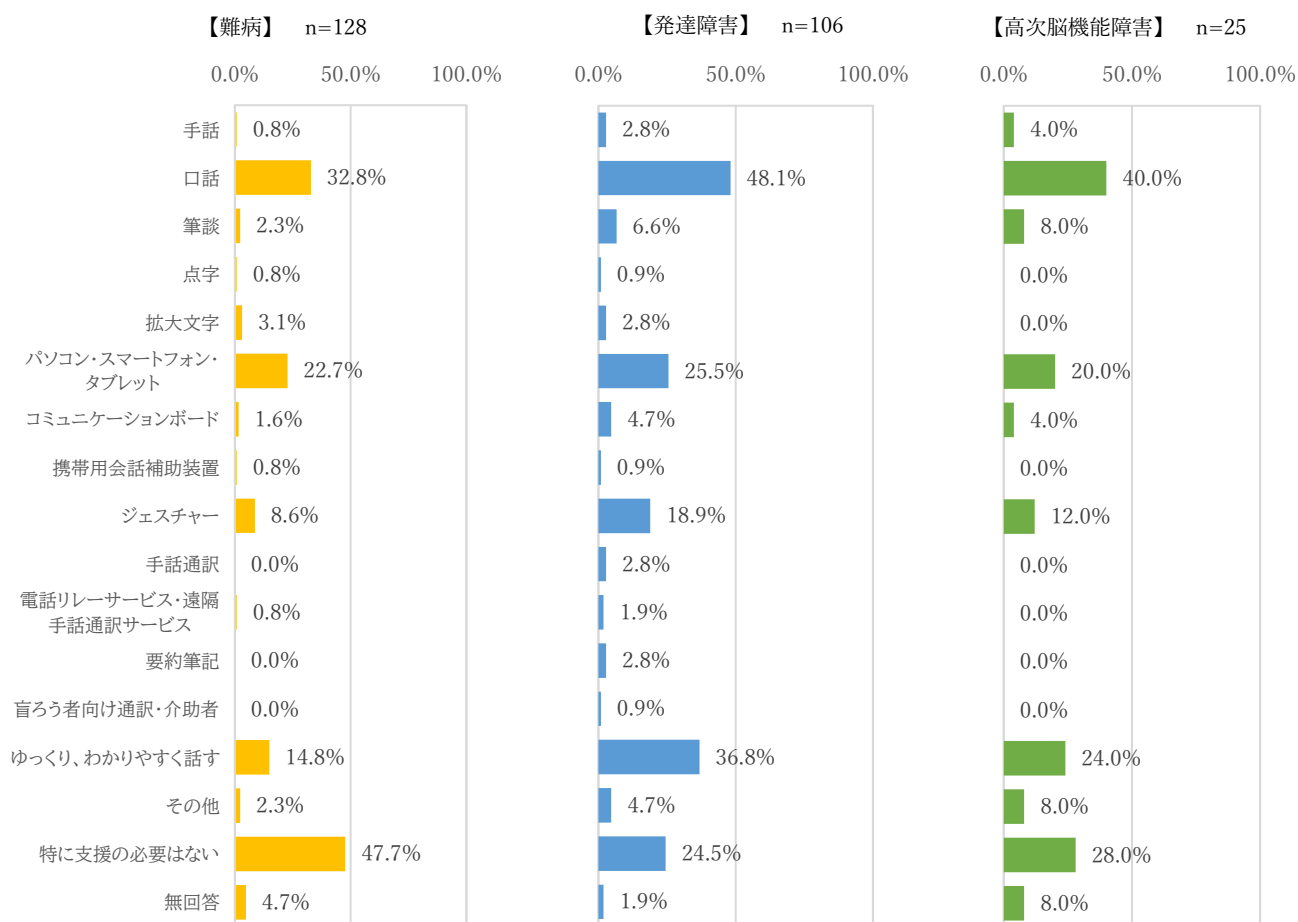


【知的障害】 n=180



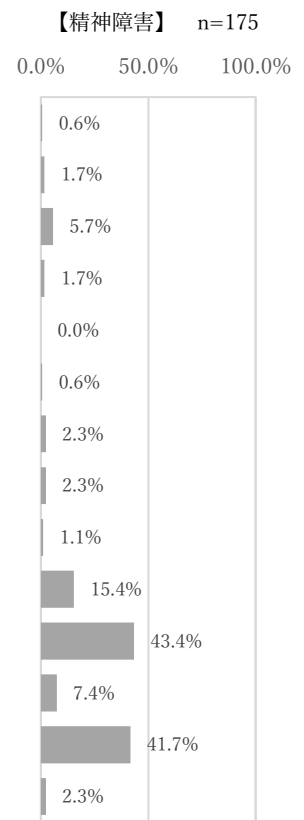
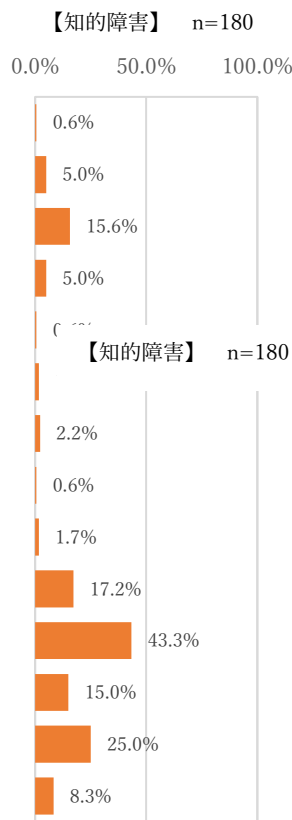
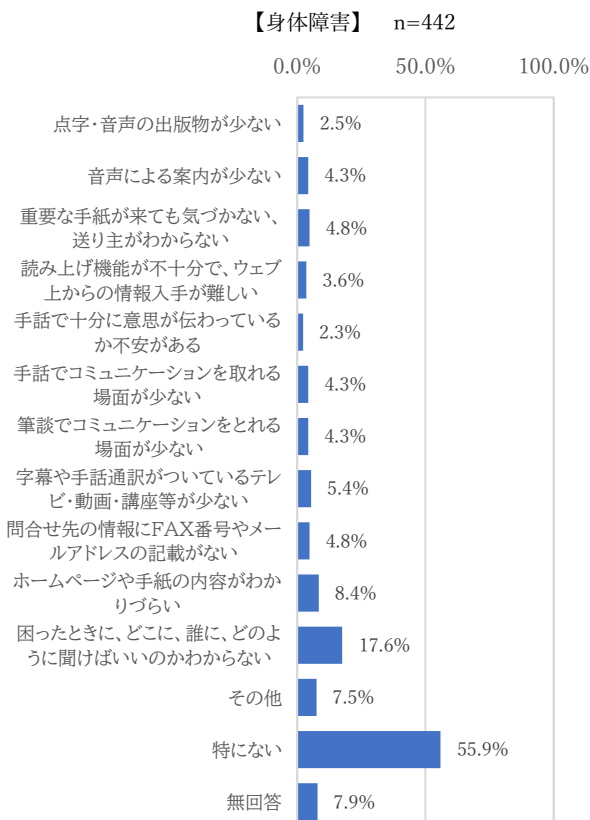
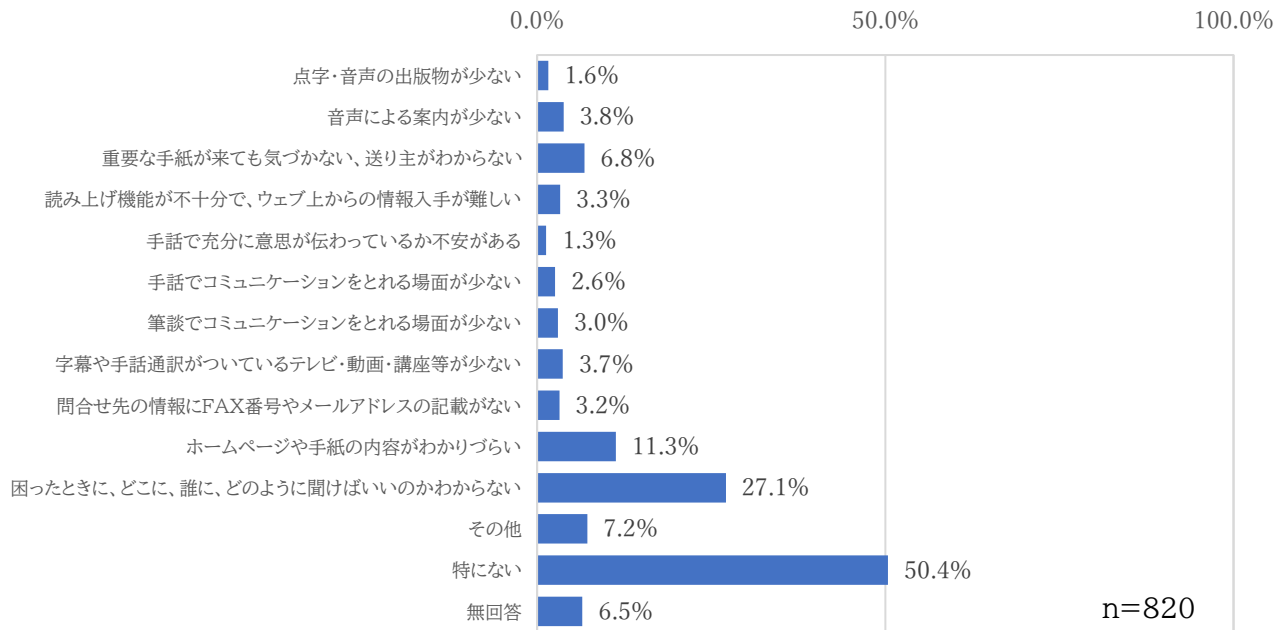
【精神障害】 n=175

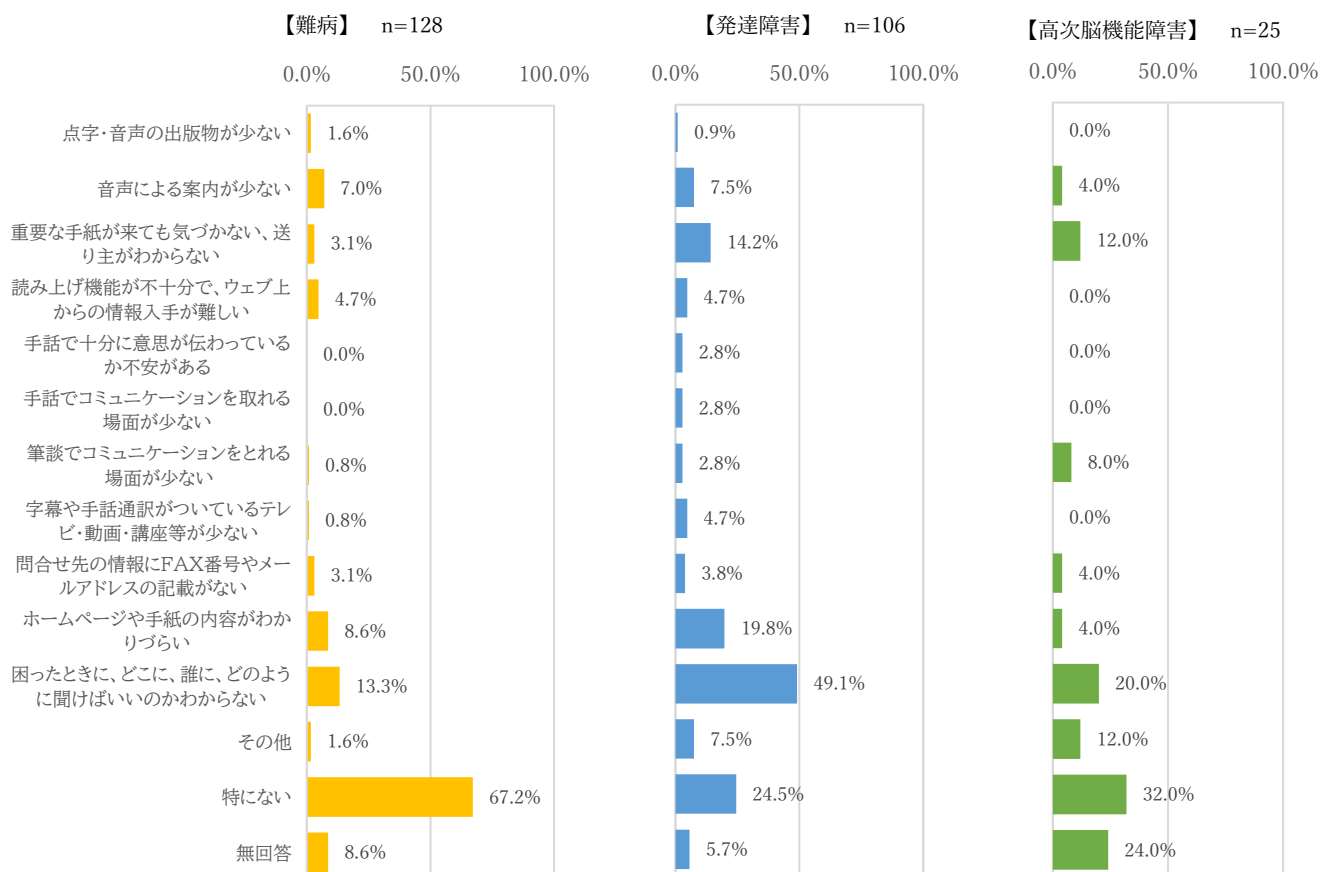




問32 あなたが情報入手する際や、コミュニケーションをとる際に困ることはなんですか。(あてはまる番号すべて)

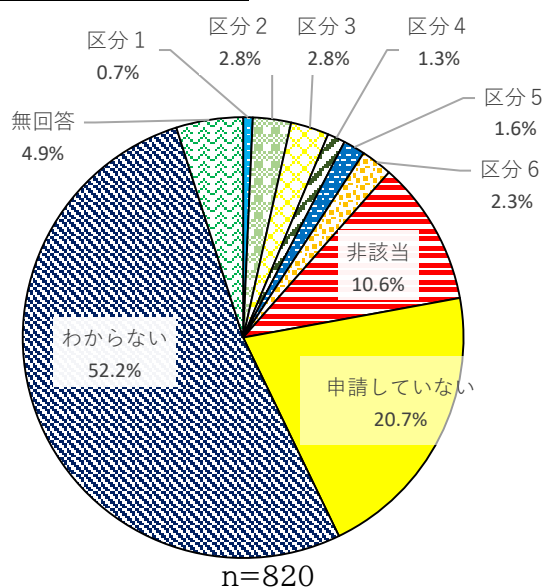
「特にない」を除くと「困ったときに、どこに、誰に、どのように聞けばいいのかわからない」が27.1%と最も多く、次いで「ホームページや手紙の内容が分かりづらい」が11.3%となっている。全体だと「特にない」が半分以上を占める一方で、障害種別等ごとにみると、「知的障害」「精神障害」「発達障害」では「困ったときに、どこに、誰に、どのように聞けばいいのかわからない」との回答の方が多くなっている。「その他」では「人が多いところだと、相手の声が聞こえにくい」「介護者がいないとコミュニケーションがとれない」などの回答があった。



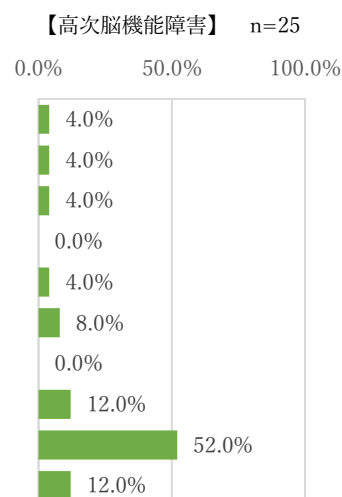
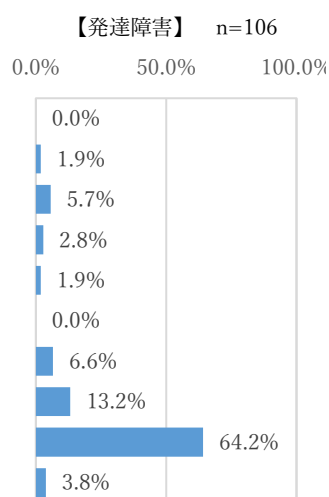
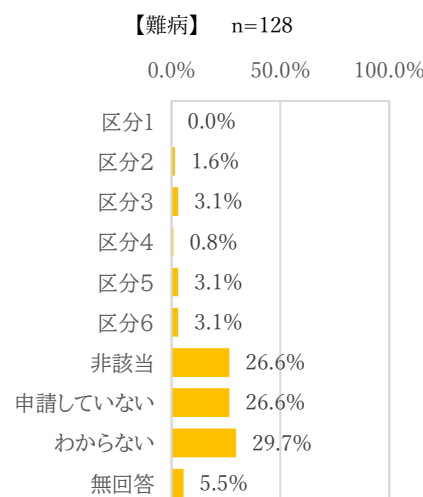
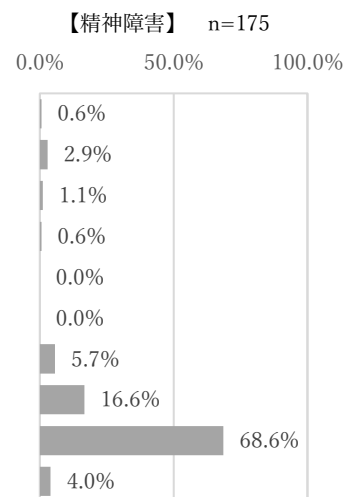
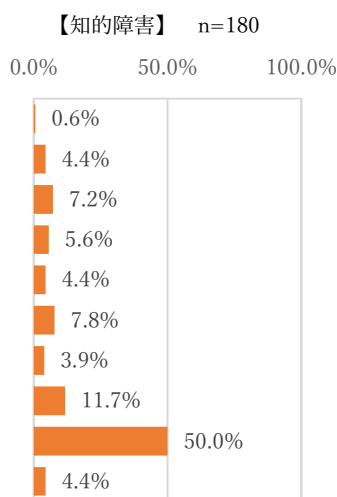
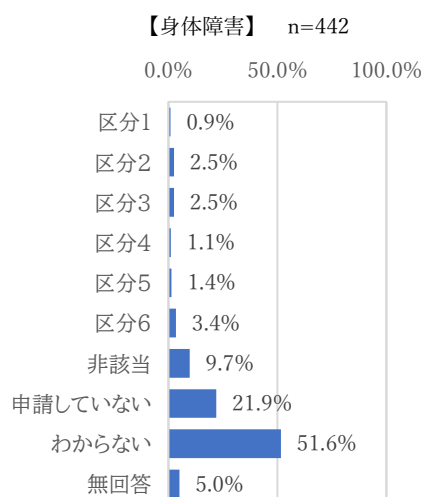


⑩ 障害福祉サービスについて

問33 あなたは、障害支援区分の認定を受けていますか。認定を受けている場合、区分はどちらですか。(番号は1つだけ)



「わからない」が52.2%と最も多く、次いで「申請していない」が20.7%、「非該当」が10.6%となっている。区分が認定されている人に限ると、全体では「区分2」「区分3」が最も多くなっており、障害種別等ごとにみると、「身体障害」「知的障害」「難病」「高次脳機能障害」で「区分6」が最も多くなっている。

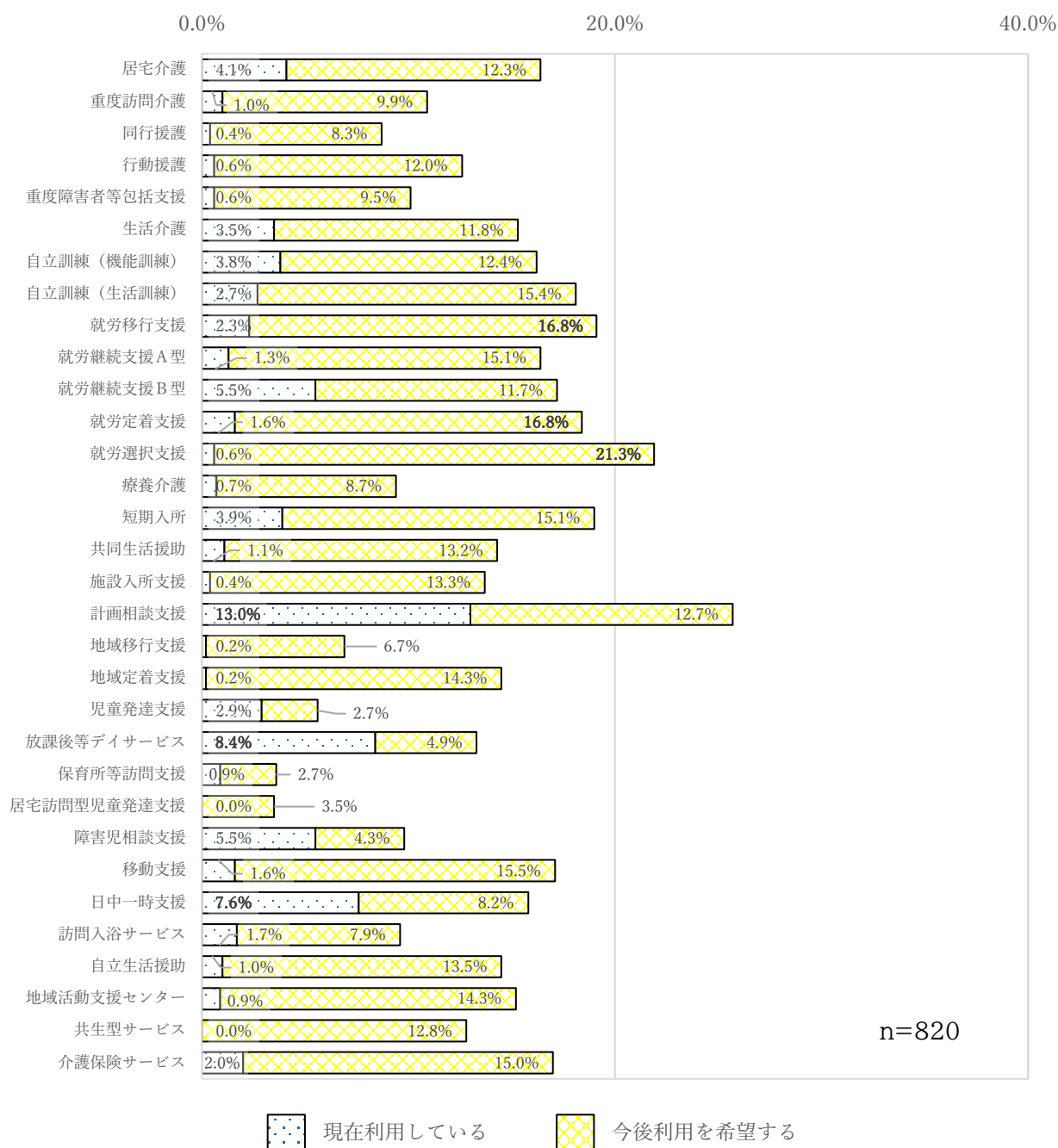


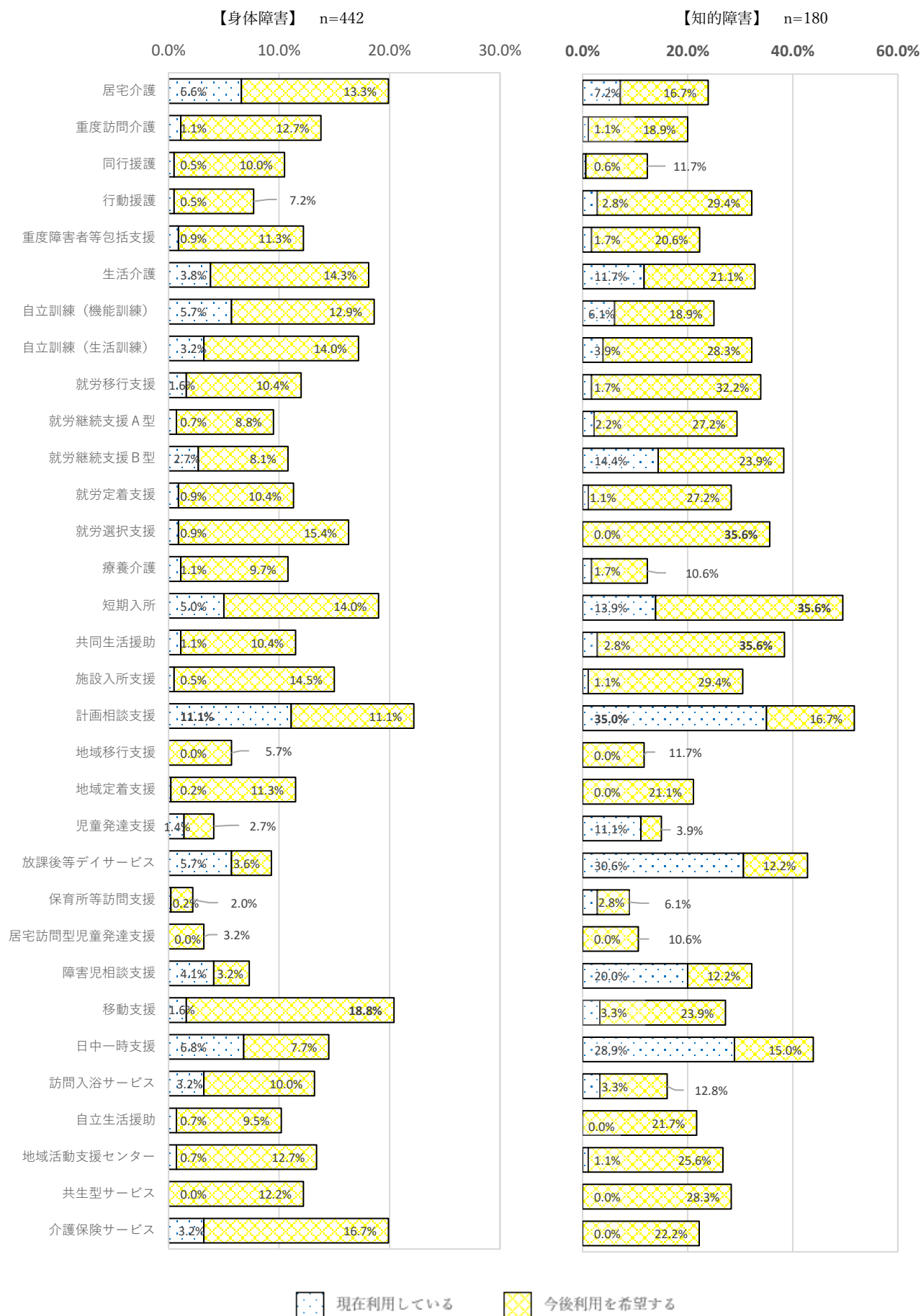
問34 あなたは現在、次の障害福祉サービスについて利用していますか。また、利用していない場合、今後このサービスの利用を希望しますか。(番号はサービスごとに1つだけ)

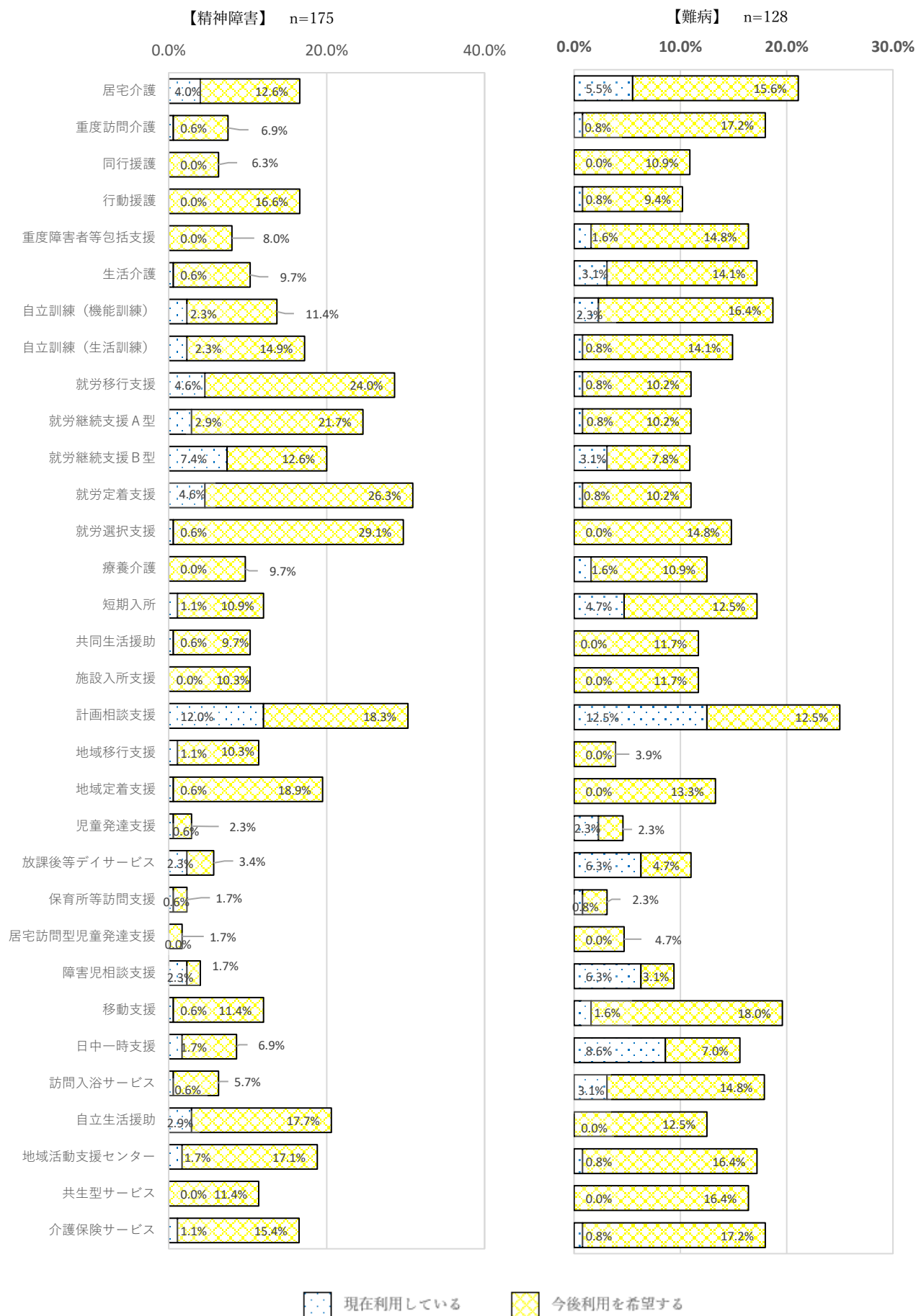
「現在利用している」サービスについては、「計画相談支援」が13.0%と最も多く、次いで「放課後等デイサービス」が8.4%、「日中一時支援」が7.6%となっている。

「今後利用を希望する」サービスについては、令和7年10月に新設された「就労選択支援」が21.3%と最も多くなっており、次いで「就労移行支援」「就労定着支援」が16.8%となっている。

「現在利用している」「今後利用を希望する」の回答を合計すると「計画相談支援」が最も多く、順に「就労選択支援」、「就労移行支援」、「短期入所」と続いている。

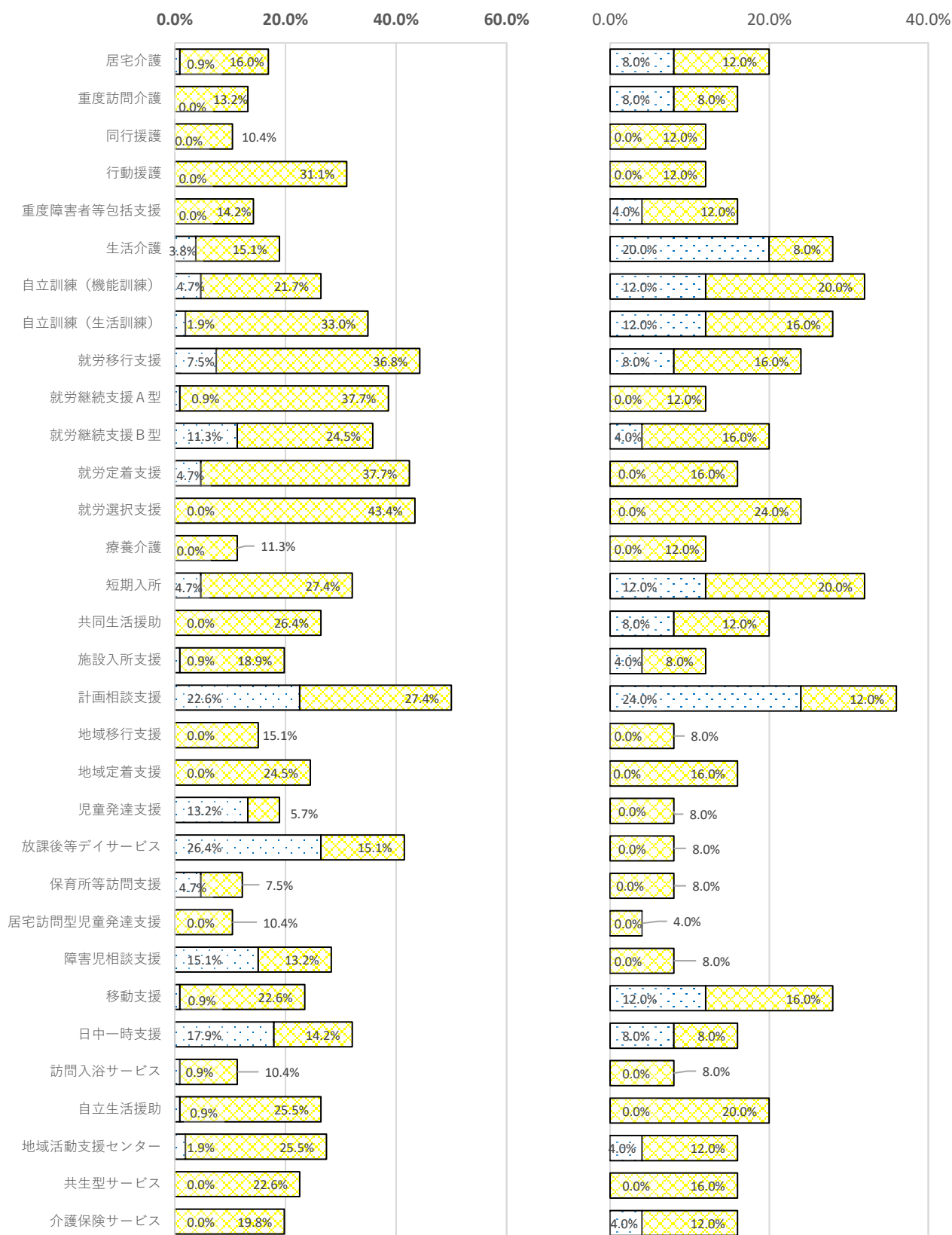






【発達障害】 n=106

【高次脳機能障害】 n=25



現在利用している

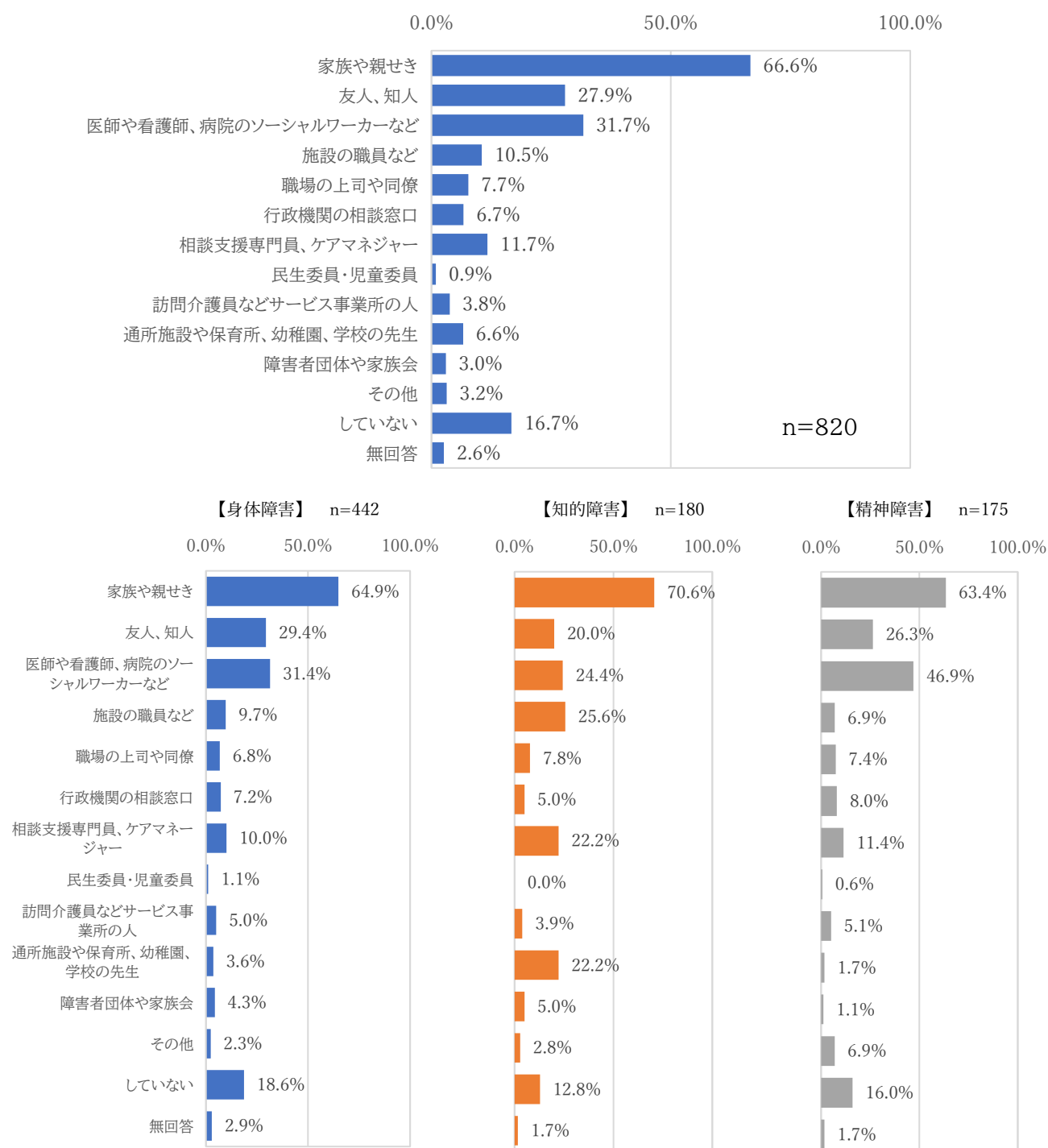


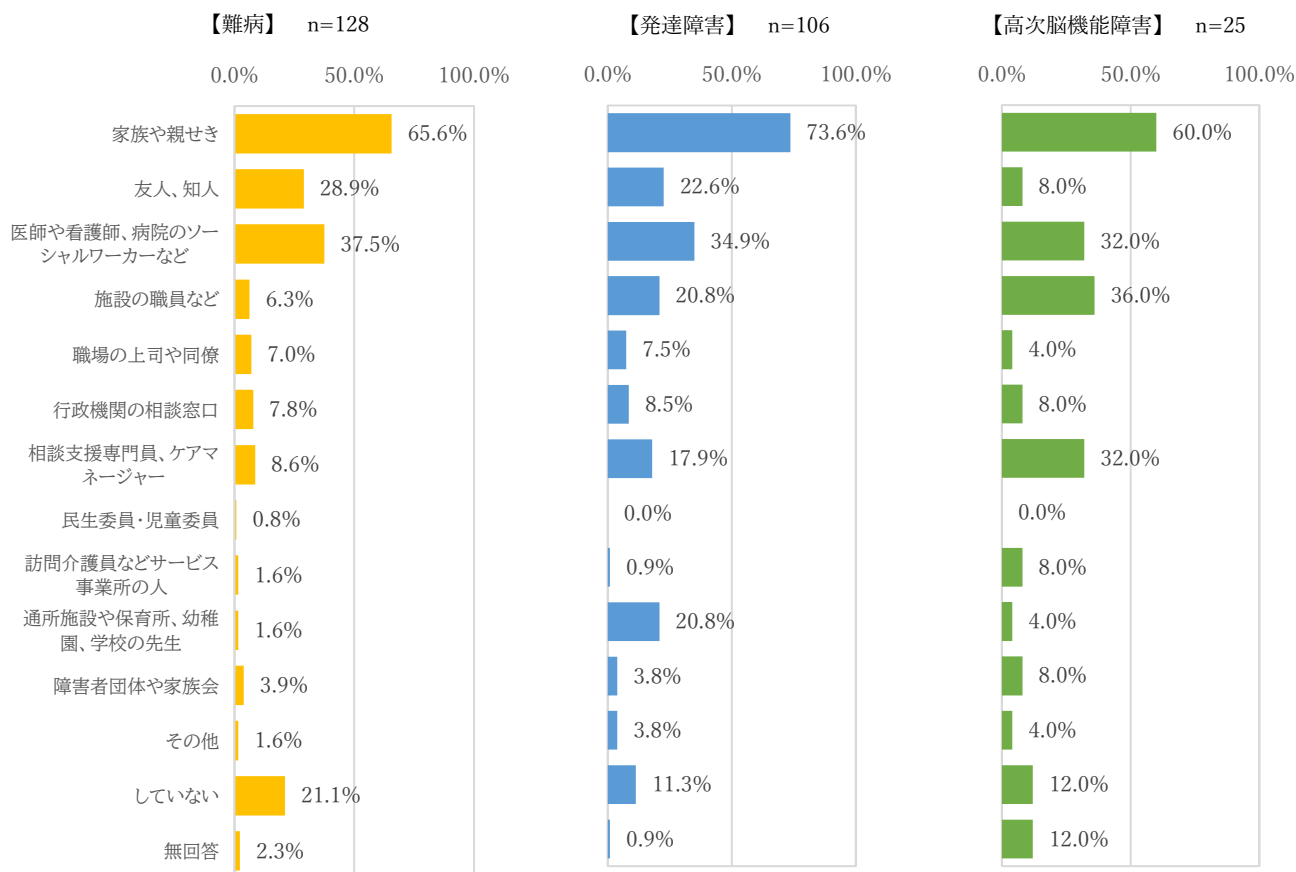
今後利用を希望する

⑪ 差別や疎外感について

問35 あなたは、日常生活の中で困っていることや悩みを誰(どこ)に相談していますか。(あてはまる番号すべて)

「家族や親せき」が66.6%と多くなっている。次いで、「医師や看護師、病院のソーシャルワーカーなど」が31.7%、「友人、知人」が27.9%となっている。障害種別等ごとにみると、いずれも「家族や親せき」が最も多くなっている。「知的障害」「高次脳機能障害」では、次いで多いのが「施設の職員など」となっているほか、「相談支援員、ケアマネジャー」との回答も多くなっている。「その他」では、「SNS」「地域包括支援センター」「インターネットで解決策を調べる」などの回答があった。

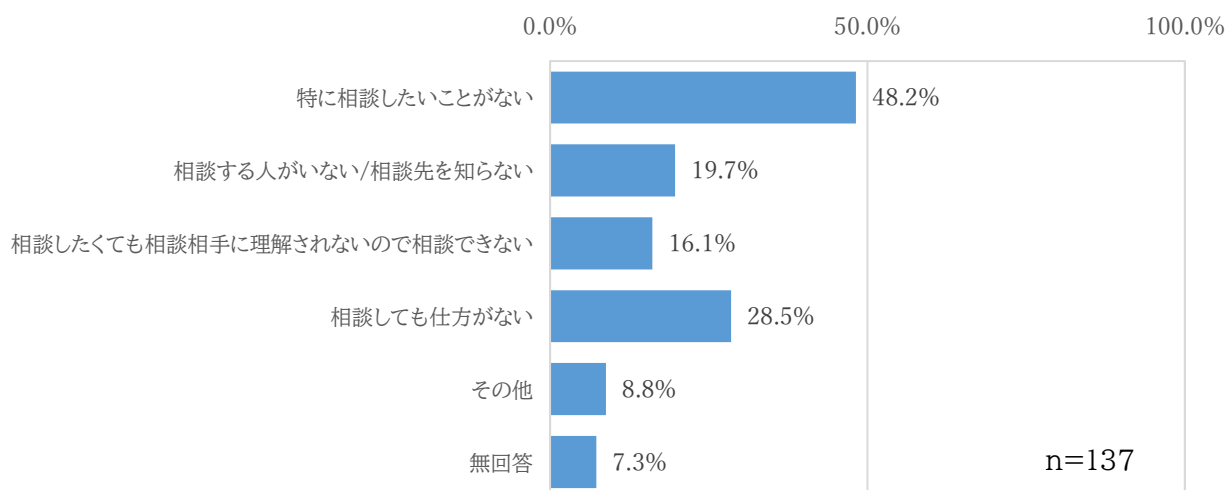


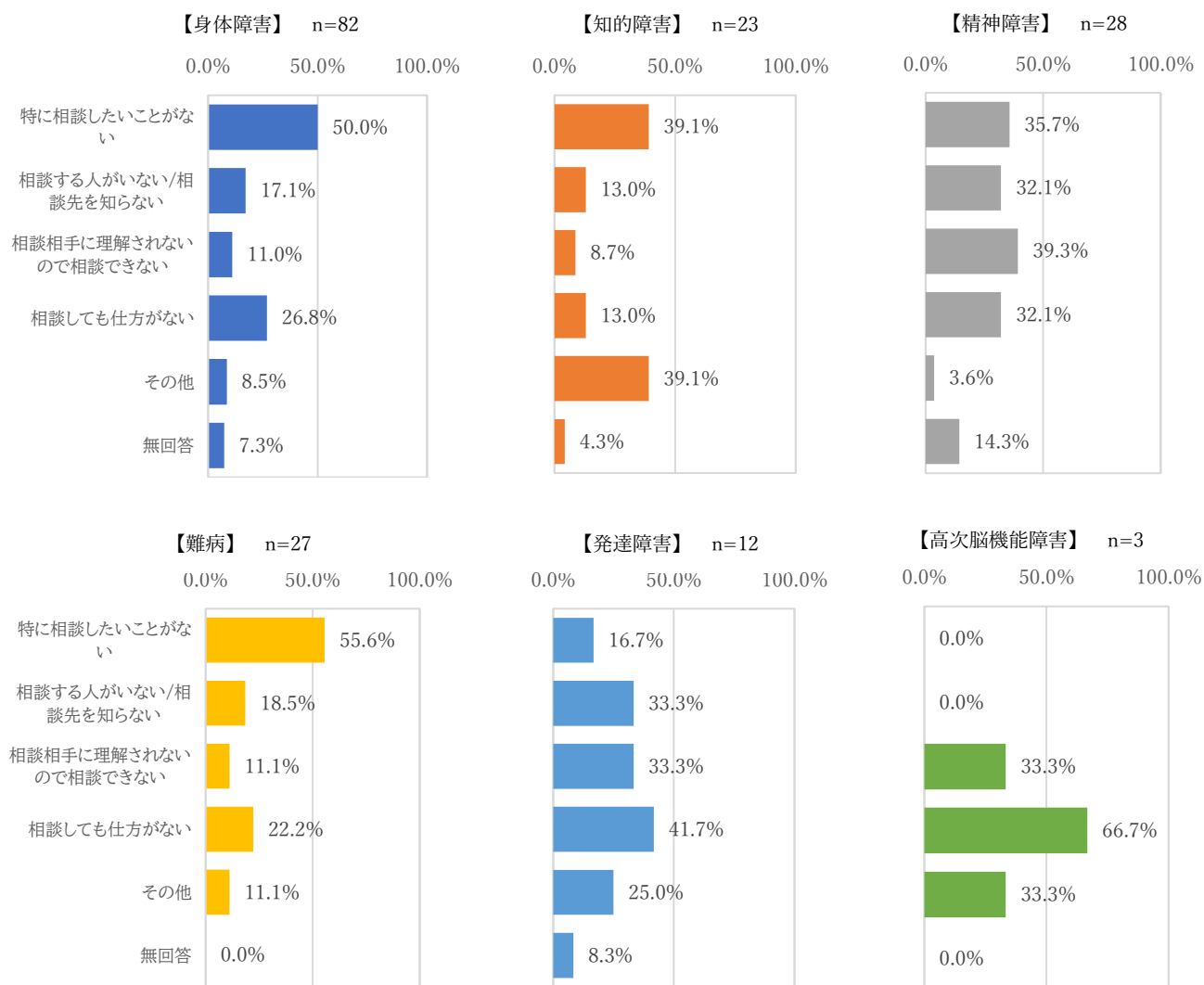


問36 相談をしていない理由は何ですか。(あてはまる番号すべて)

※問35で「していない」と回答した人のみ回答

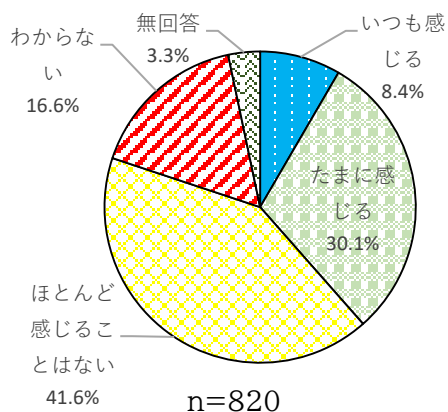
「特に相談したいことがない」が48.2%と最も多くなっており、次いで「相談しても仕方がない」が28.5%となっている。障害種別等ごとにみると、「身体障害」「難病」では「特に相談したいことがない」が50%を超えている一方で、ほかの障害種別等では回答が散らばっており、特に「精神障害」では「その他」「無回答」以外のすべてで30%を超えている。「その他」については、「意思の表出ができない」「発語がない」という回答がほとんどであり、回答者の年齢層が若い「知的障害」では「特に相談したいことがない」と並んで最も多くなっている。

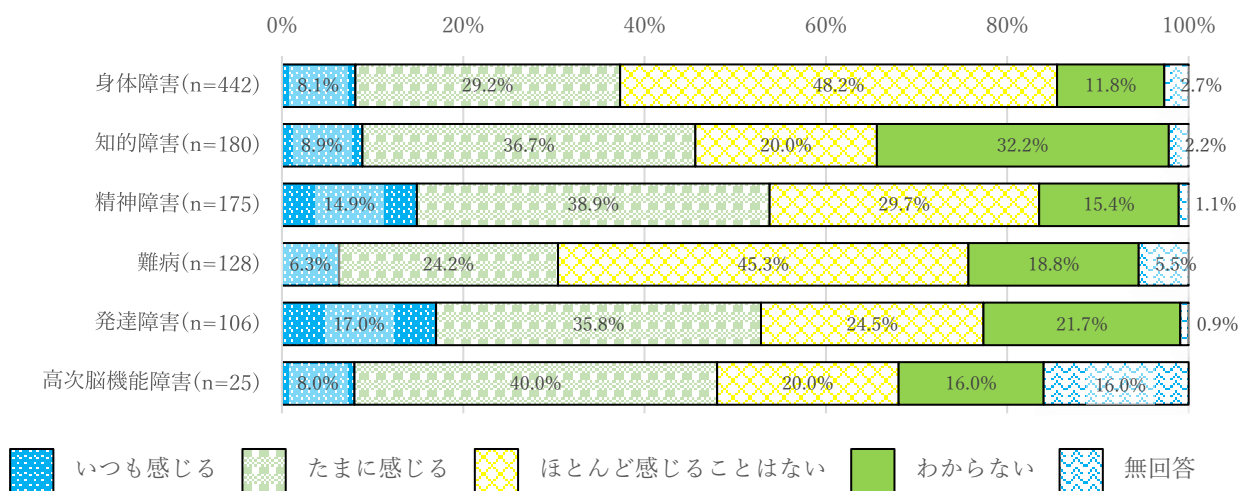




問37 あなたは、障害があることでいやな思いをしたり、差別を感じたことがありますか。(番号は1つだけ)

「ほとんど感じることはない」が41.6%と最も多くなっている。障害種別等ごとにみると、「身体障害」「難病」では「ほとんど感じることはない」が最も多い一方で、そのほかの障害種別等では「たまに感じる」が最も多くなっている。

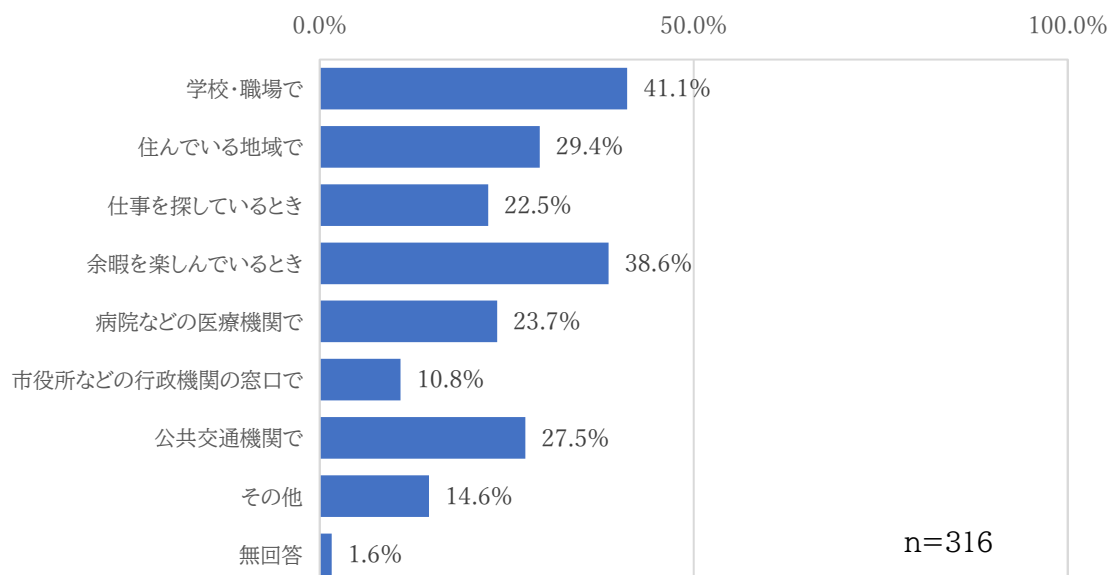


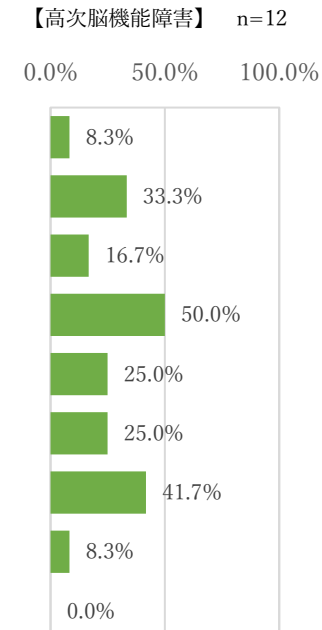
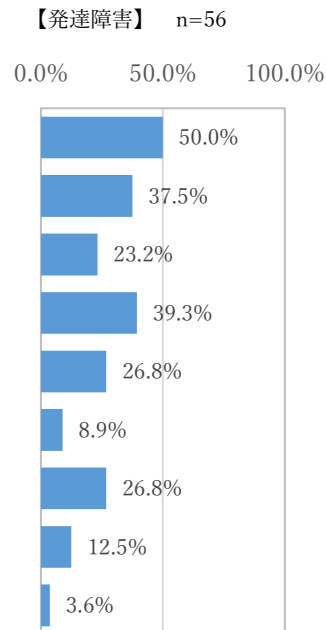
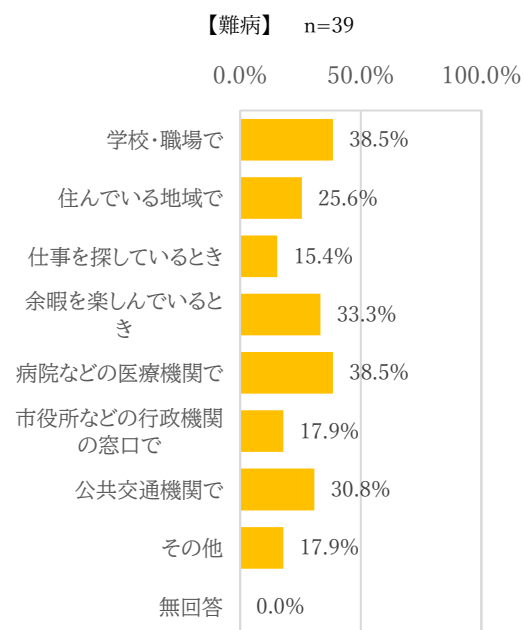
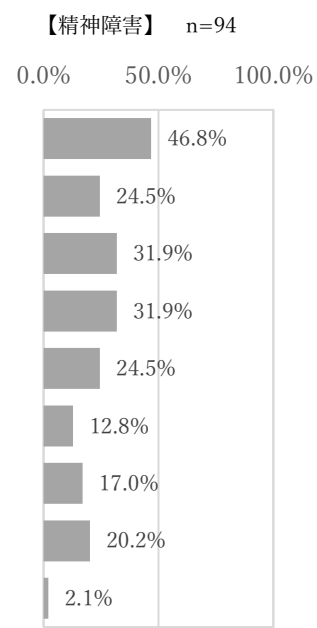
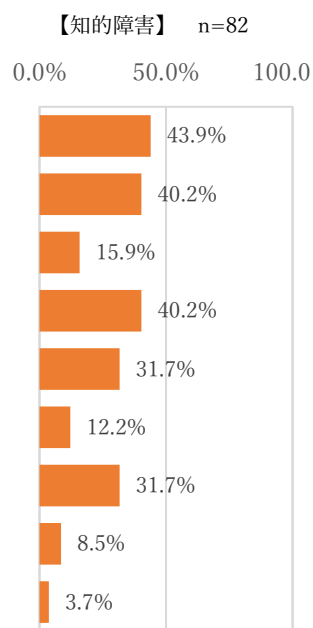
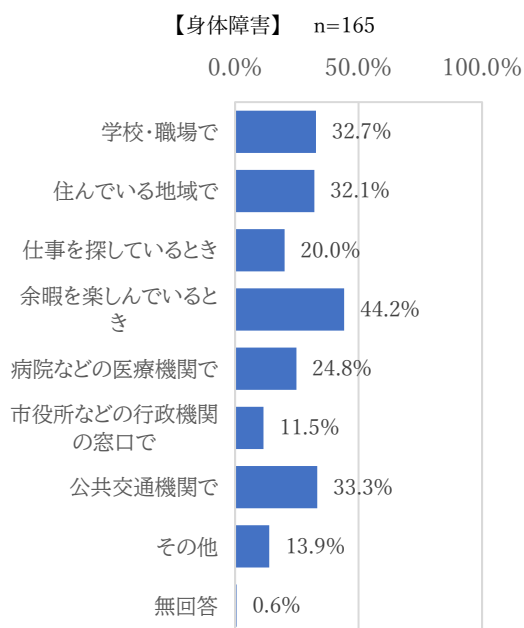


問38 それはどのような場面で感じましたか。(あてはまる番号すべて)

※問37で「いつも感じる」「たまに感じる」と回答した人のみ

「学校・職場で」が41.1%と最も多く、次いで「余暇を楽しんでいるとき」が38.6%、「住んでいる地域で」が29.4%となっている。障害種別等ごとにみると、「身体障害」「高次脳機能障害」は「余暇を楽しんでいるとき」が最も多く、次いで多いのが「公共交通機関で」となっている。「難病」では、「学校・職場で」と並んで「病院などの医療機関で」も最も多くなっている。「その他」では、「買い物をしているとき」「SNSを見ているとき」「習い事」「外に出たとき」などの回答があった。

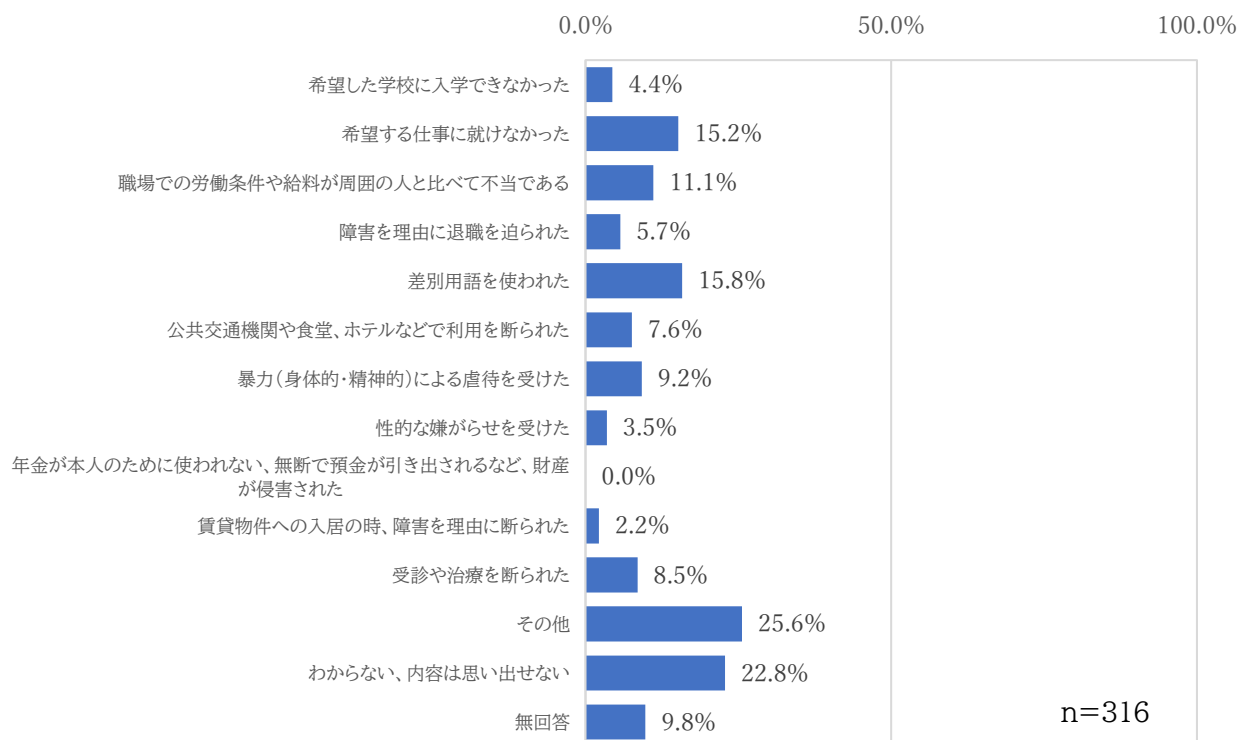




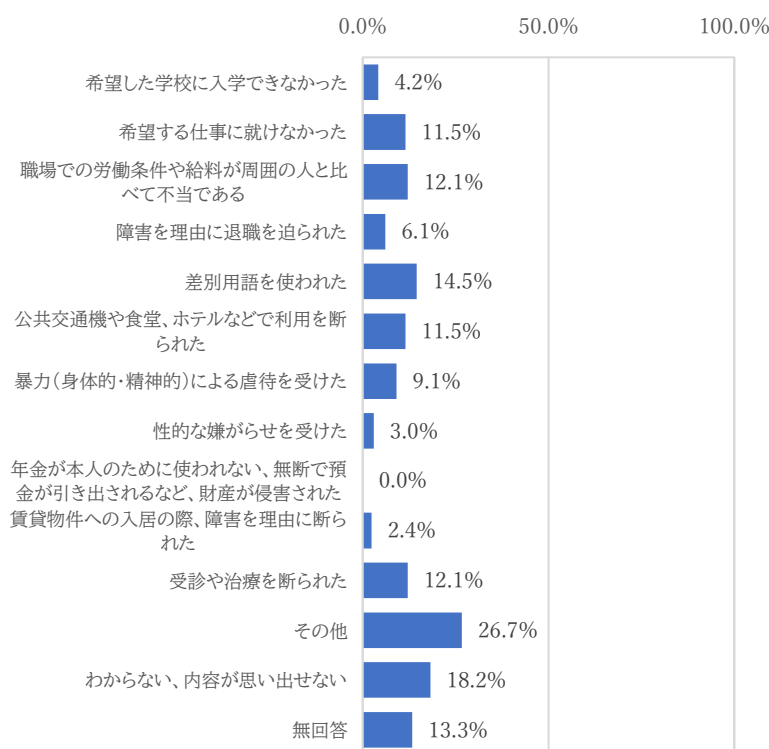
問39 具体的にいやな思いをしたり、差別を感じたことをお答えください。(あてはまる番号すべて)

※問37で「いつも感じる」「たまに感じる」と回答した人のみ

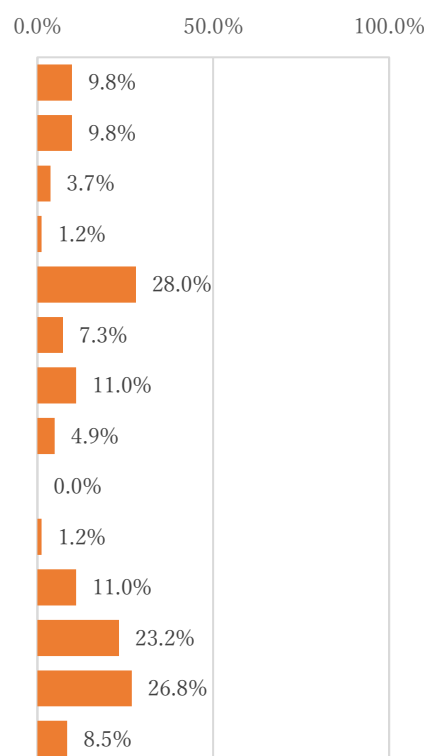
「その他」が25.6%と最も多く、次いで「わからない、内容は思い出せない」が22.8%、「差別用語が使われた」が15.8%、となっている。「その他」では、「症状が出ても理解してもらえなかった、疑われた」「コミュニケーションを避けられた」「嫌そうな態度をとられた」「体験機会に不平等が生じている」などの回答があった。

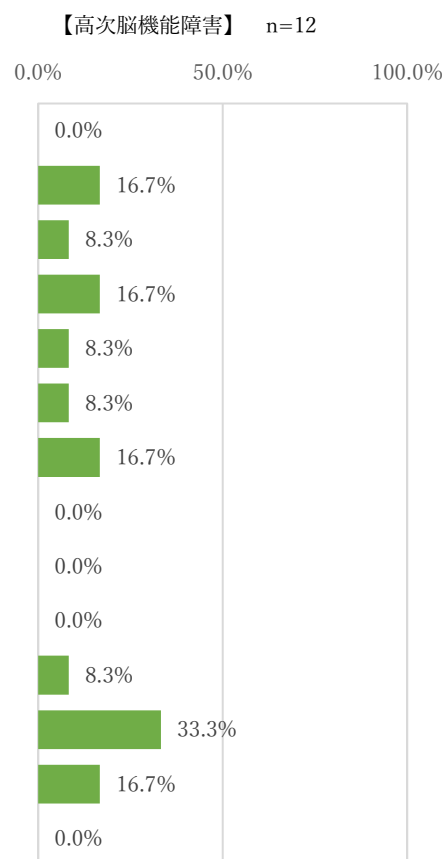
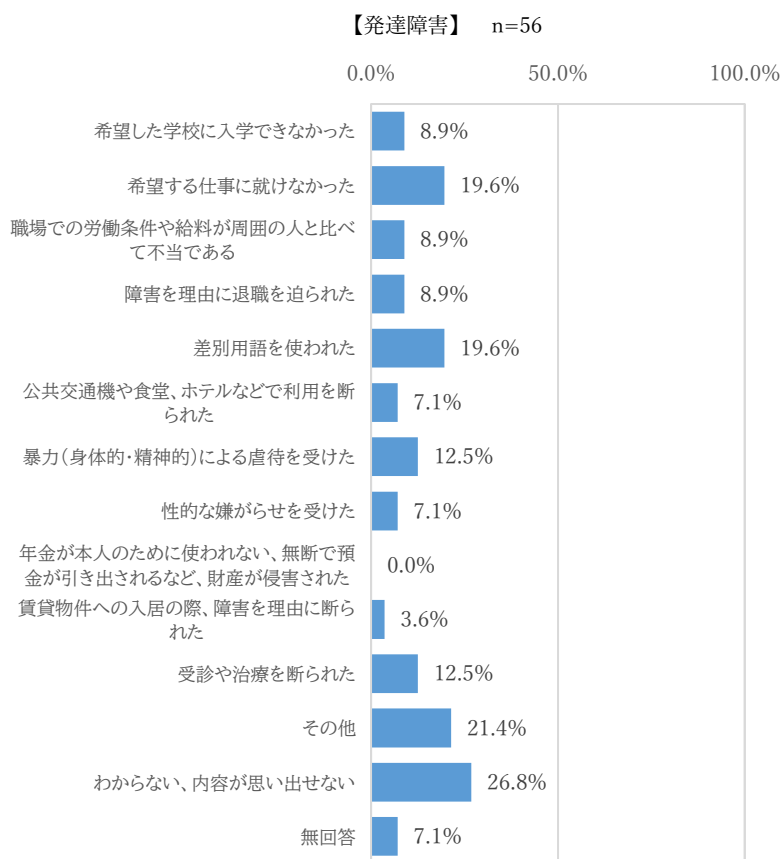
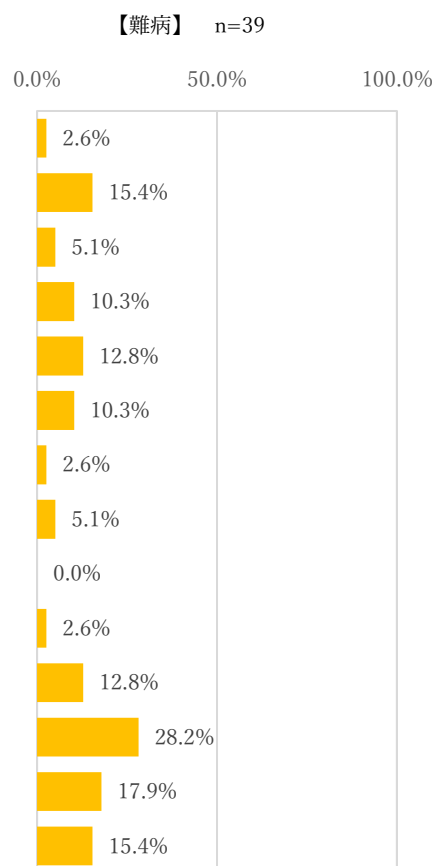
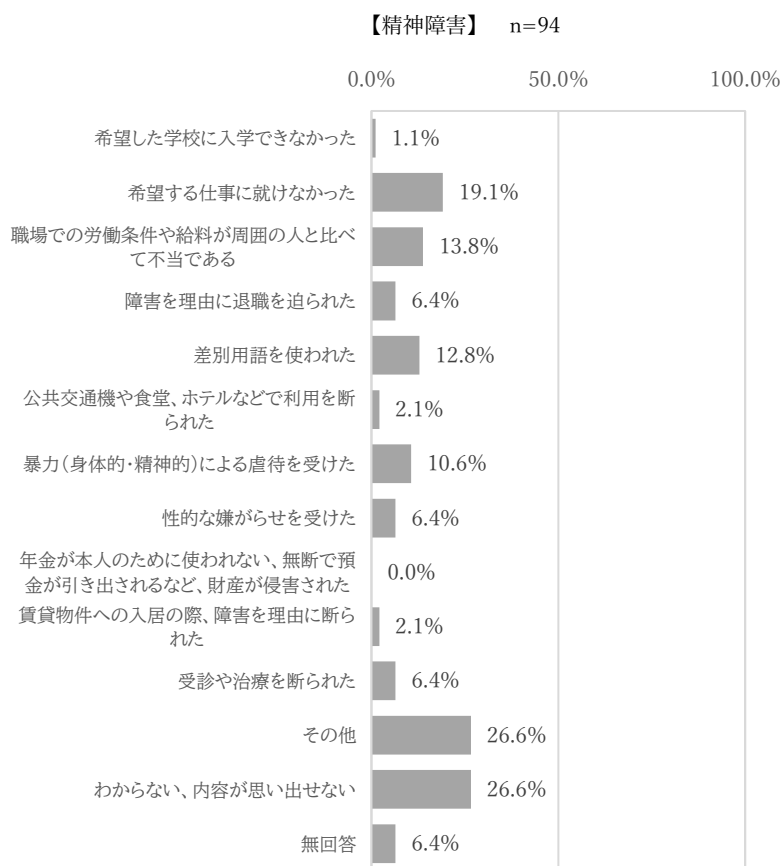


【身体障害】 n=165



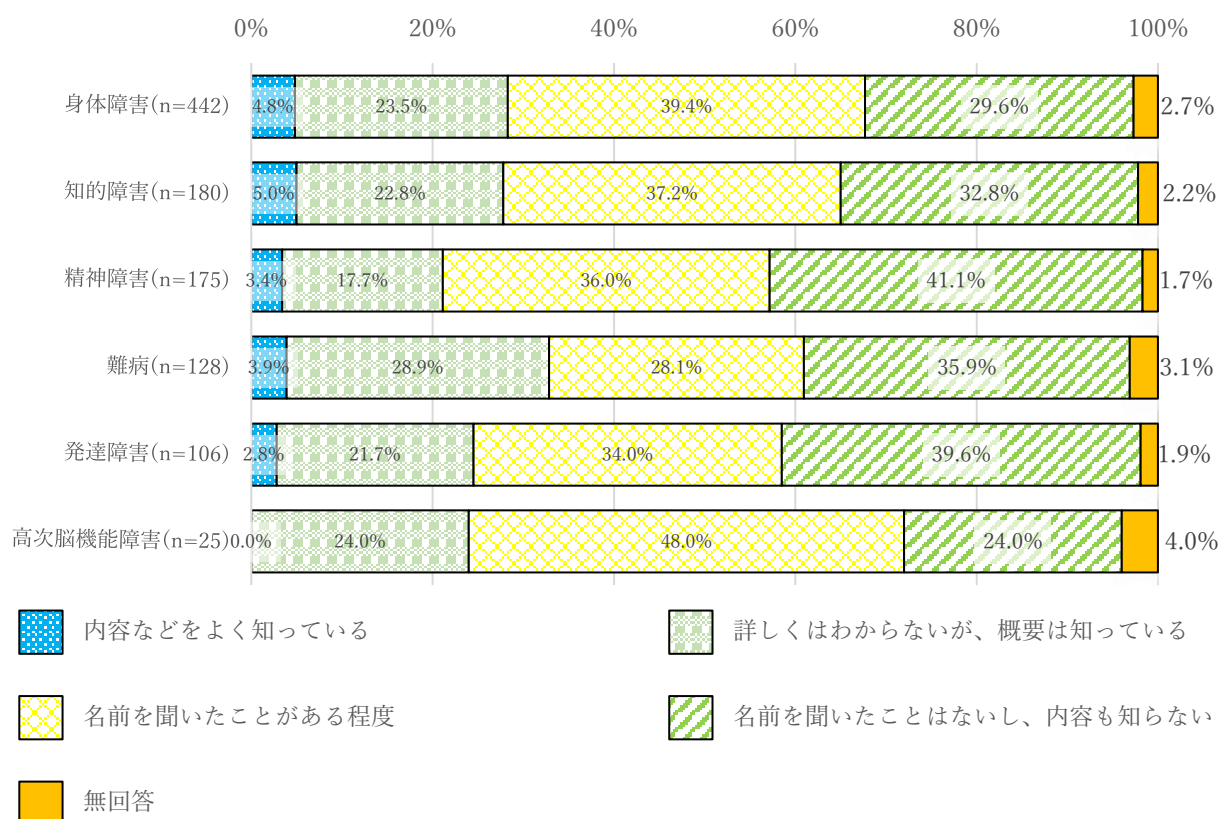
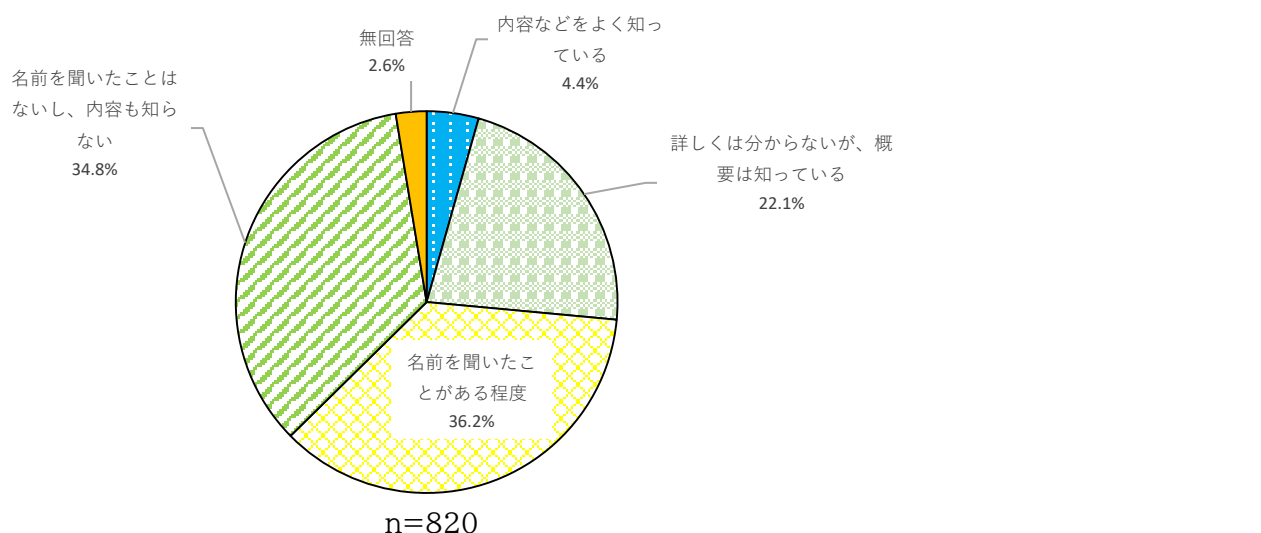
【知的障害】 n=82





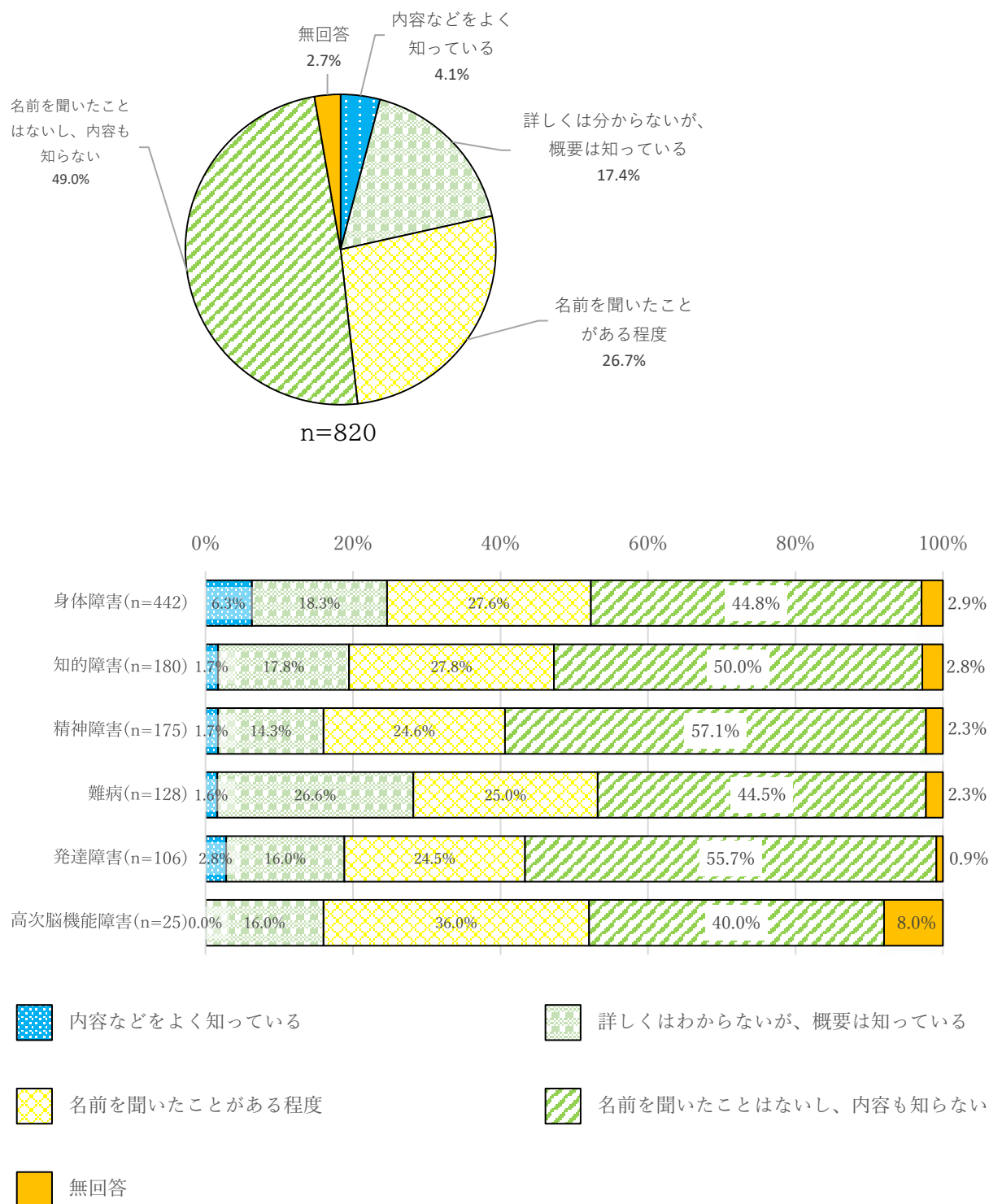
問40 あなたは、障害者虐待防止法を知っていますか。(番号は1つだけ)

「名前を聞いたことがある程度」が36.2%と最も多く、次いで「名前を聞いたことはないし、内容も知らない」が34.8%となっている。障害種別等ごとにみると、「難病」以外は「内容などをよく知っている」「詳しくは分からないが、概要は知っている」を足しても30%に満たない結果となった。



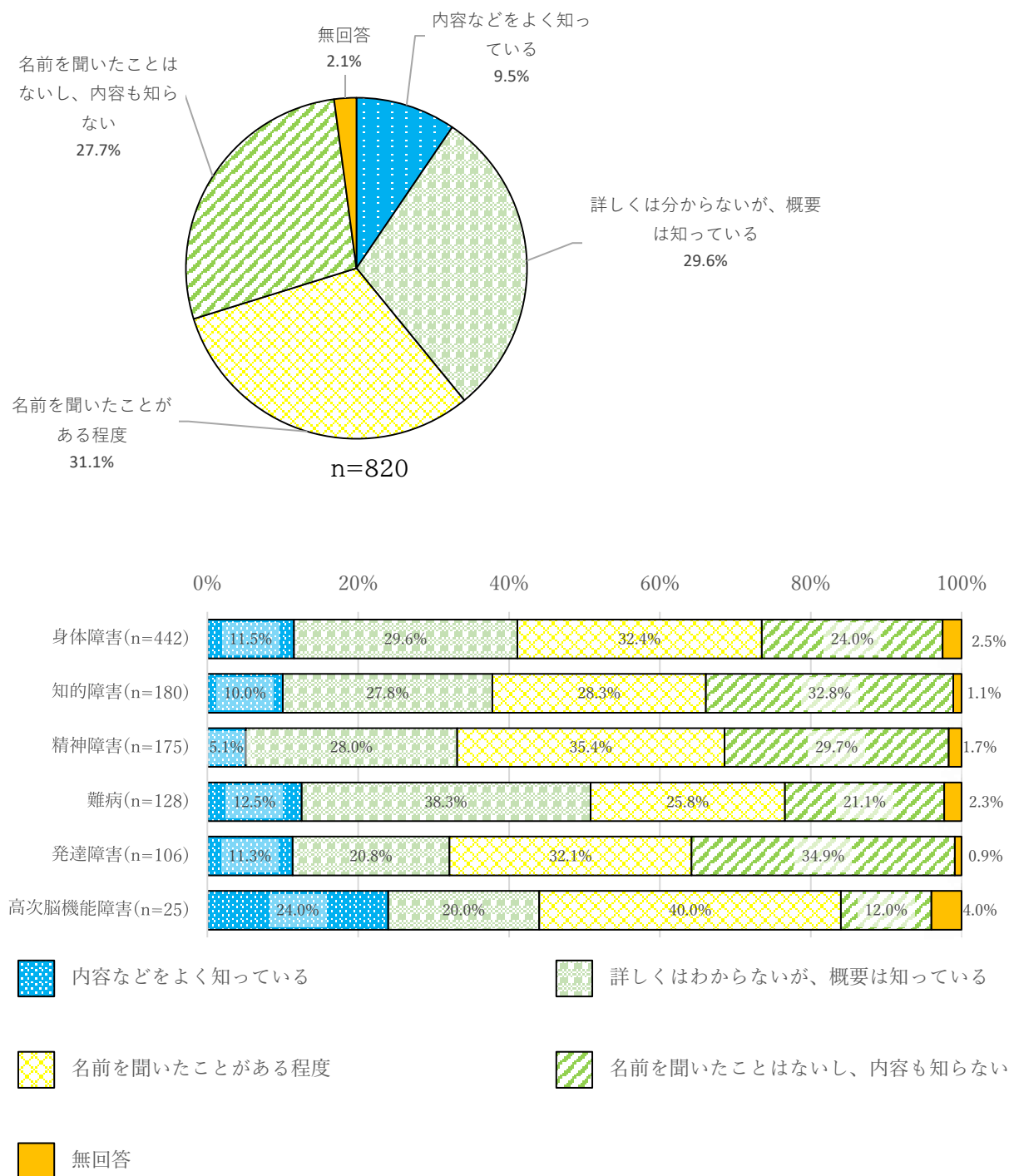
問41 あなたは、障害者差別解消法を知っていますか。(番号は1つだけ)

「名前を聞いたことはないし、内容も知らない」が49.0%と最も多く、次いで「名前を聞いたことがある程度」が26.7%となっている。障害種別等ごとにみると、「知的障害」「精神障害」「発達障害」では、半分以上が「名前を聞いたことはないし、内容も知らない」と回答している。



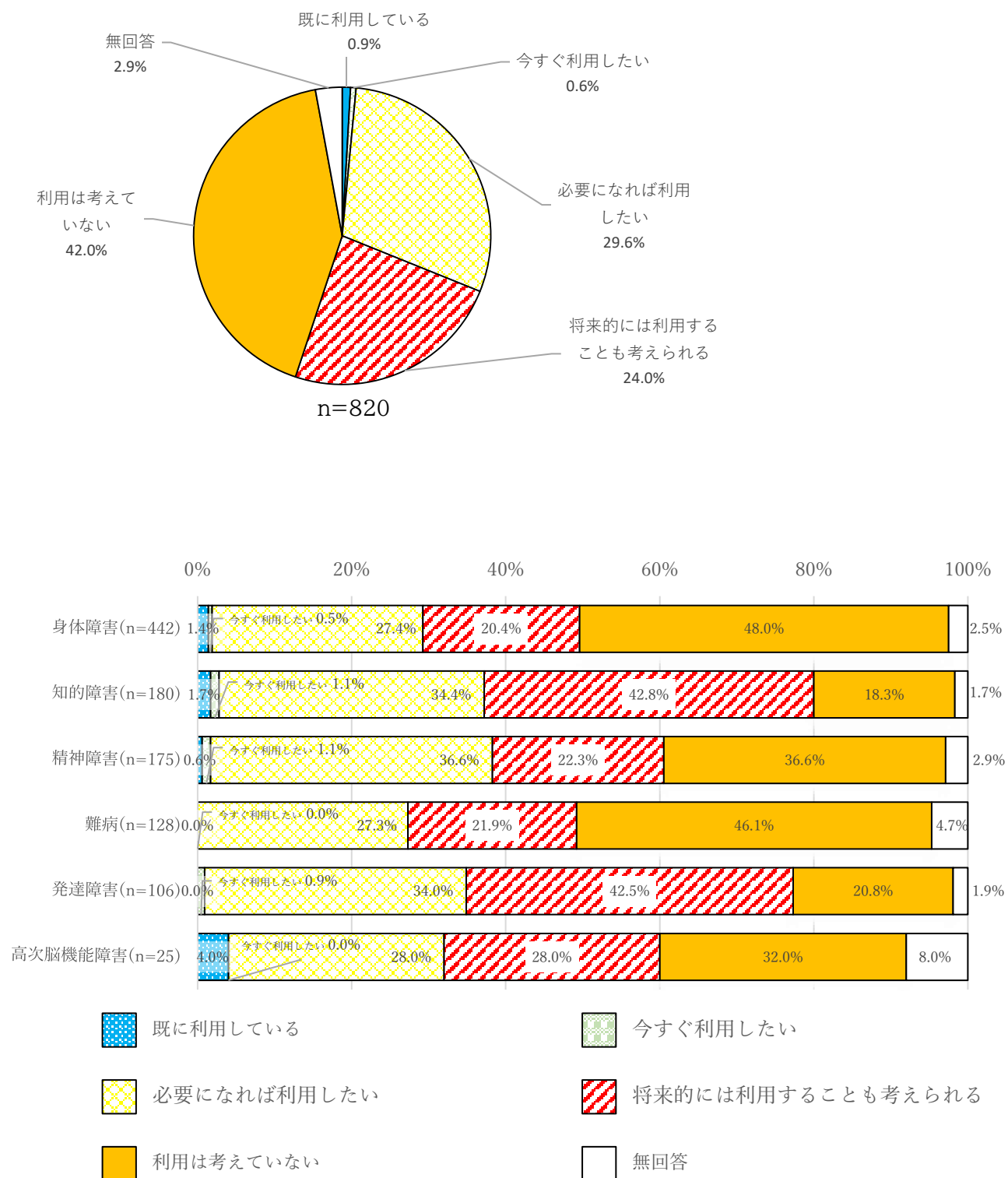
問42 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(番号は1つだけ)

「名前を聞いたことがある程度」が31.1%と最も多く、次いで「詳しくは分からないが、概要は知っている」が29.6%、「名前を聞いたことはないし、内容も知らない」が27.7%となっている。障害種別等ごとにみると、「知的障害」「発達障害」は「名前を聞いたことはないし、内容も知らない」が最も多くなっている一方、「難病」では半分以上が「内容などをよく知っている」または「詳しくは分からないが、概要は知っている」と回答している。



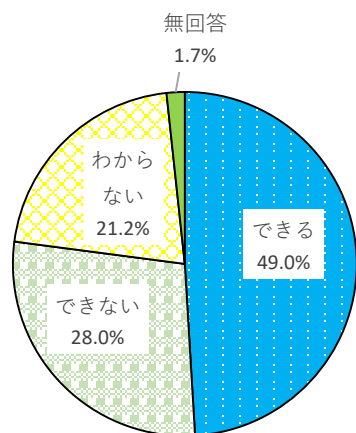
問43 あなたは、成年後見制度についてどのように思われますか。(番号は1つだけ)

「利用は考えていない」が42.0%と最も多く、次いで「必要になれば利用したい」が29.6%、「将来的には利用することも考えられる」が24.0%となっている。障害種別等ごとにみると、「身体障害」「難病」は「利用は考えていない」が40%後半となっている一方で、「知的障害」「発達障害」は「将来的には利用することも考えられる」が40%前半となっている。



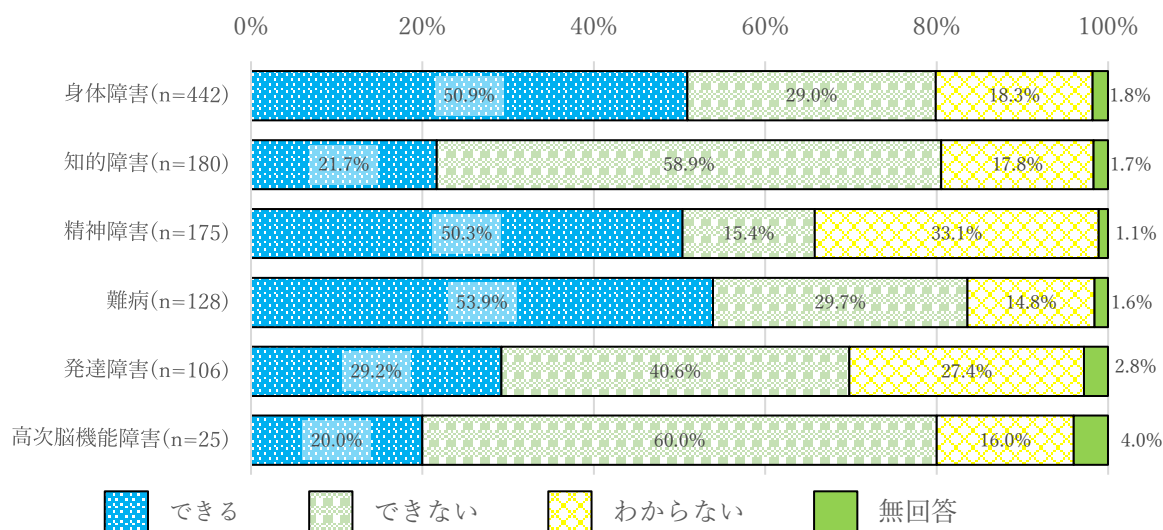
⑫ 災害時の避難等について

問44 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(番号は1つだけ)

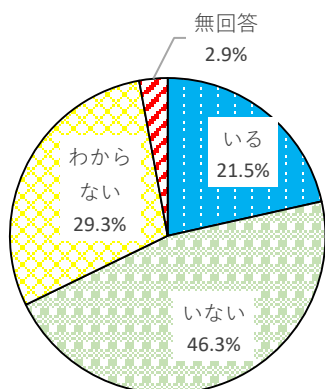


n=820

「できる」が49.0%と最も多く、次いで「できない」が28.0%、「わからない」が21.2%となっている。障害種別等ごとにみると、「身体障害」「精神障害」「難病」では50%以上が「できる」と回答している一方で、「知的障害」「発達障害」「高次脳機能障害」では「できる」より「できない」と回答した人の方が多くなっている。

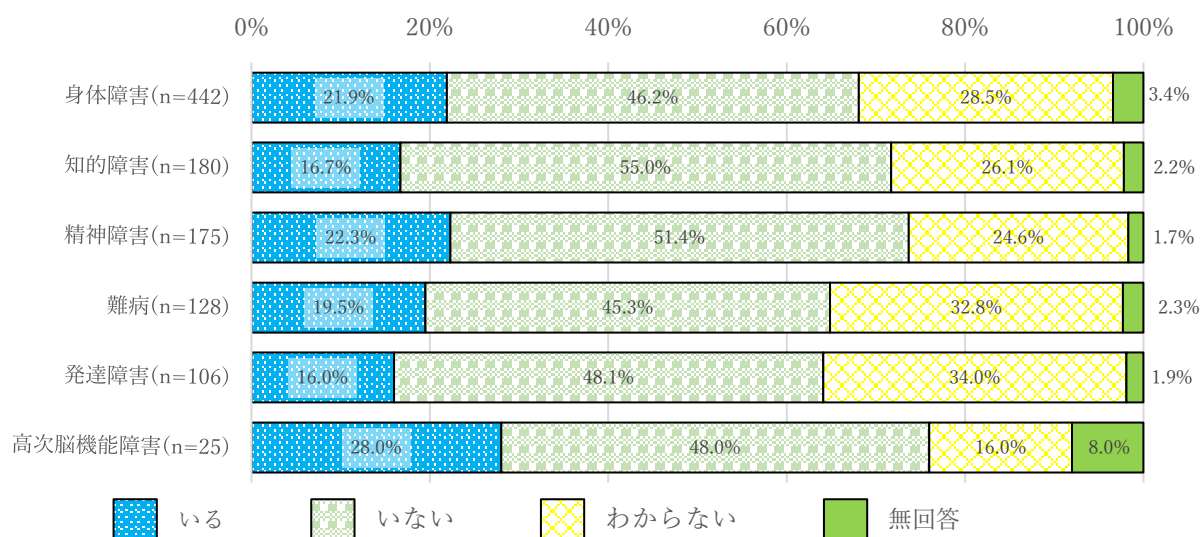


問45 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。(番号は1つだけ)



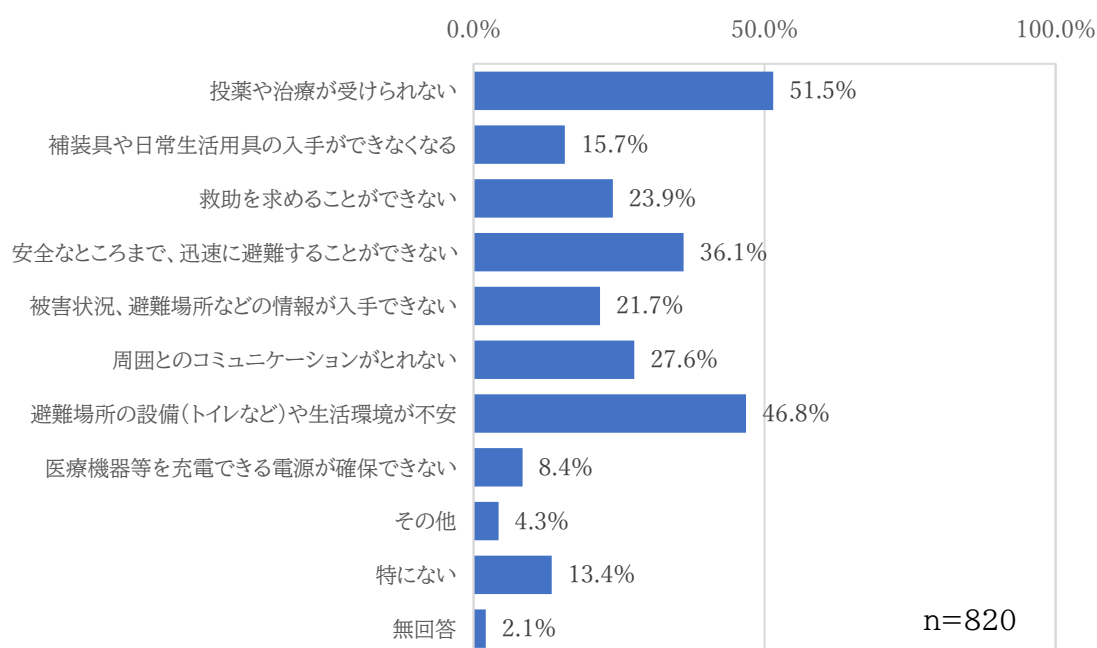
n=820

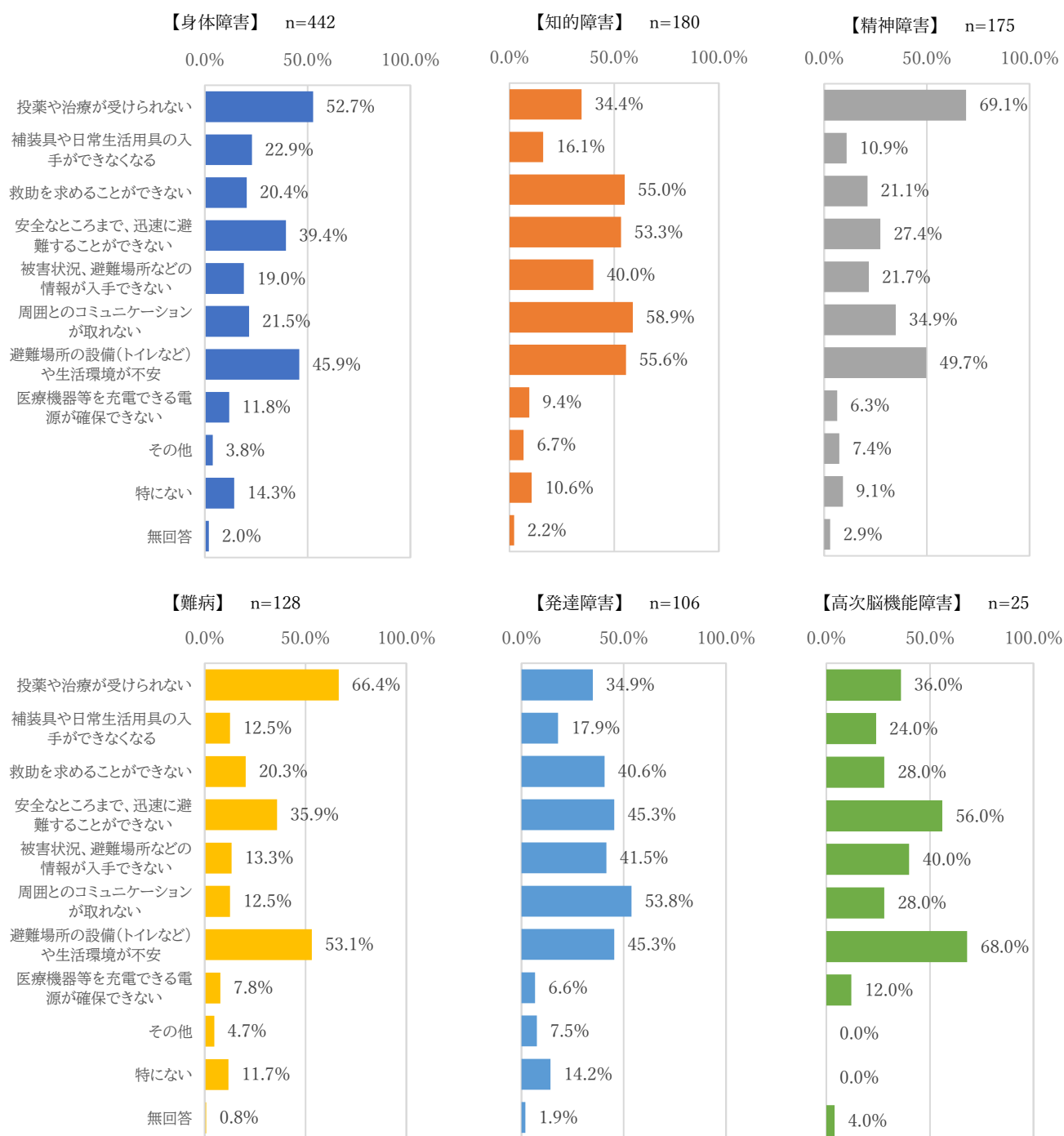
「いない」が46.3%と最も多く、次いで「わからない」が29.3%、「いる」が21.5%となっている。障害種別等ごとにみると、いずれも「いない」が最も多くなっており、「知的障害」「精神障害」では50%を超えている。



問46 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。(あてはまる番号すべて)

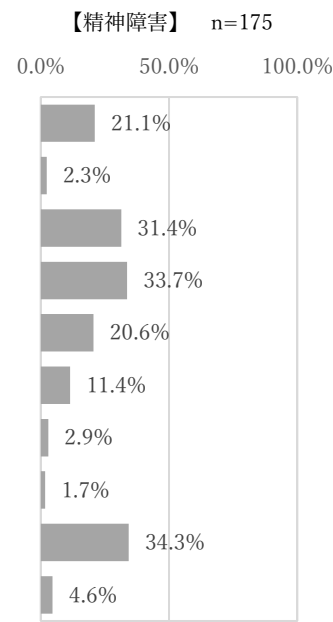
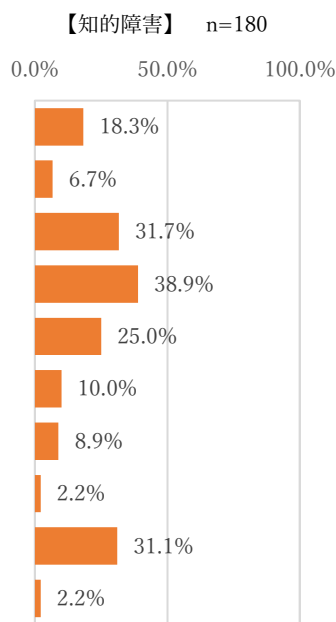
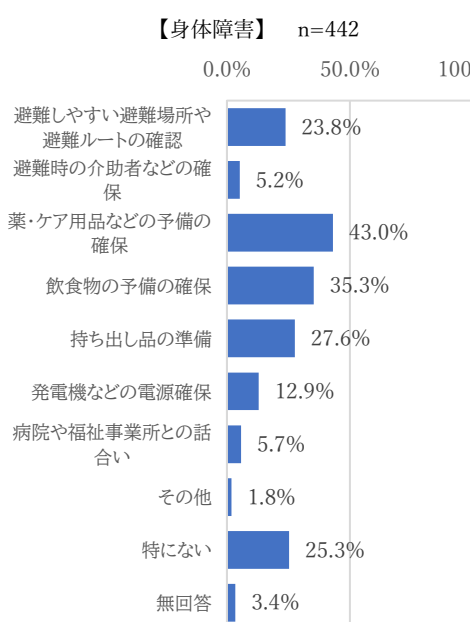
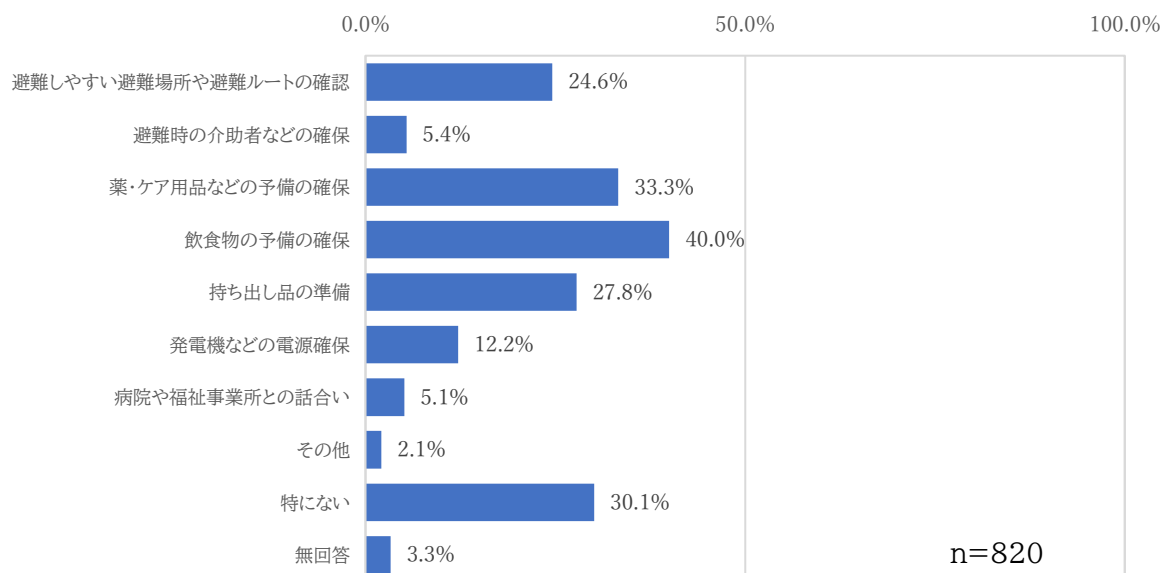
「投薬や治療が受けられない」が51.5%と最も多く、次いで「避難場所の設備(トイレなど)や生活環境が不安」が46.8%、「安全なところまで、迅速に避難することができない」が36.1%となっている。障害種別等ごとにみると、「精神障害」「難病」では「投薬や治療が受けられない」が、「高次脳機能障害」では「避難場所の設備(トイレなど)や生活環境が不安」が、60%後半と非常に多くなっている。「知的障害」「発達障害」では、「周囲とのコミュニケーションが取れない」が最も多くなっているほか、「救助を求めることができない」と回答した人も多くなっている。「その他」では、「不安により症状が悪化してしまう可能性がある」「パニックに陥ってしまう」「車イスを利用しているが、どこに避難できるか(していいか)がわからない」などの回答があった。

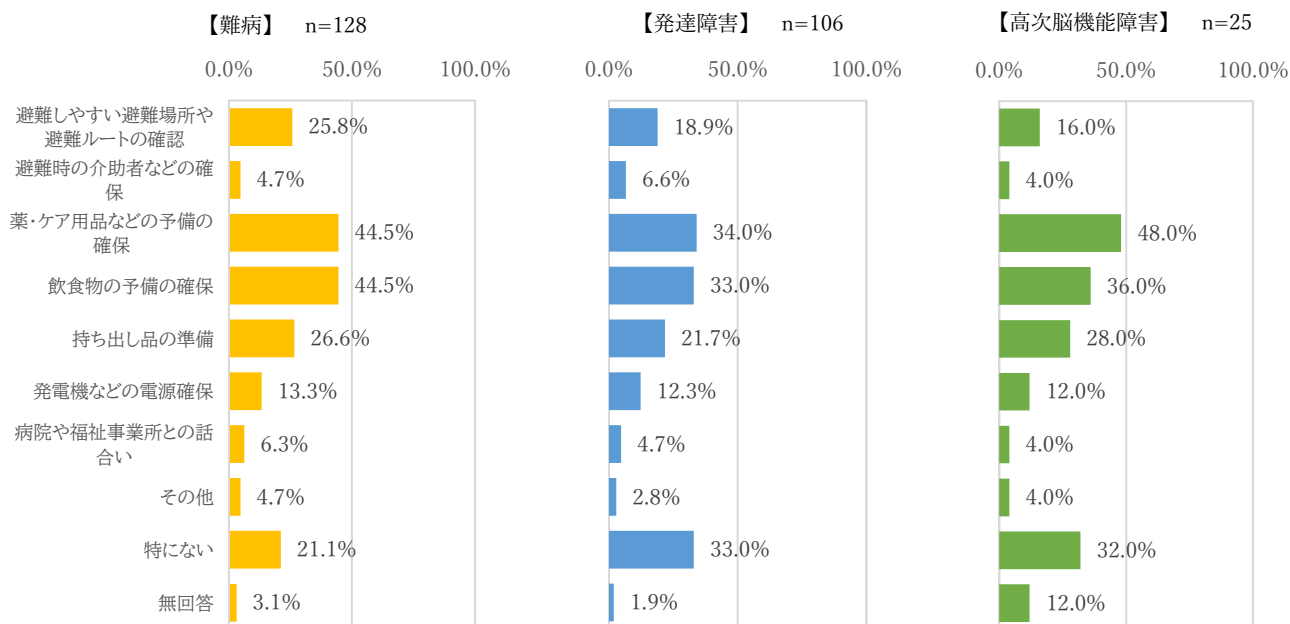




問47 災害時など緊急に避難しなければならなくなったときに備えて、現在ご自身で対策を行っていることはなんですか。(あてはまる番号すべて)

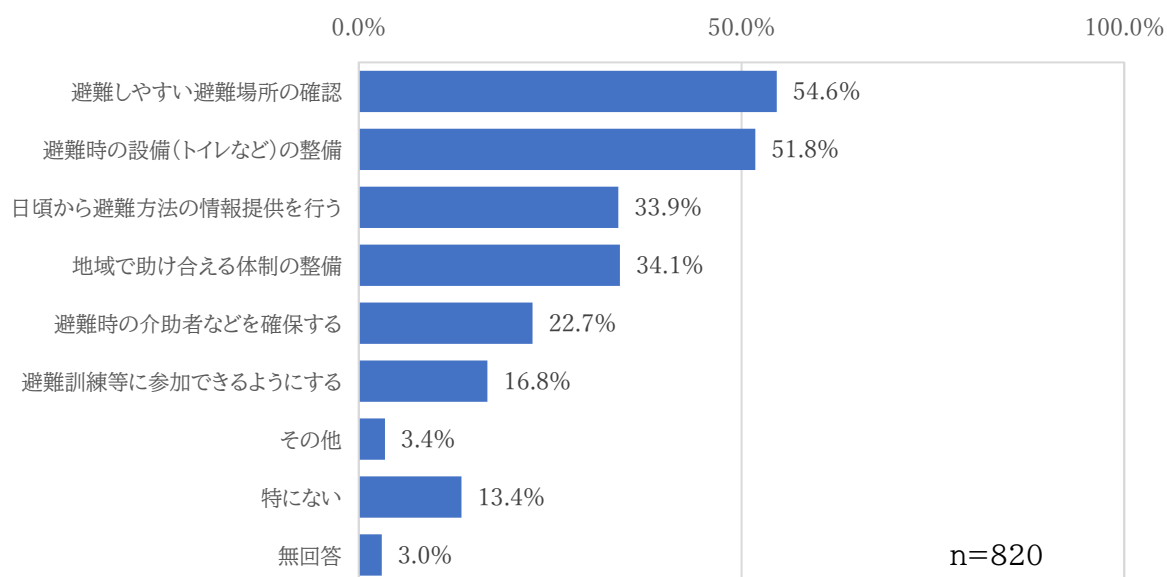
「飲食物の予備の確保」が40.0%と最も多くなっており、「薬・ケア用品などの予備の確保」が33.3%、「特にない」が30.1%と続いている。障害種別等ごとにみても、これらの回答が多くなっている。「その他」では、「伝言サービスを使えるように登録している」「薬の一覧表を持ち歩いている」「地域の防災キャンプに参加する」等の回答があった。

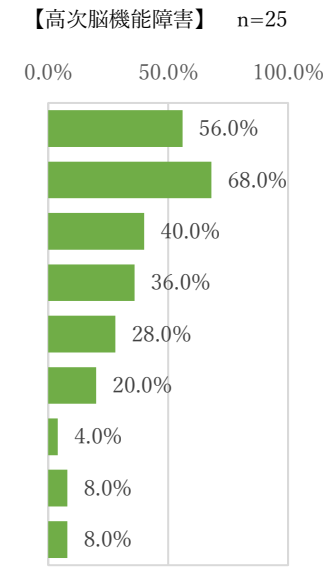
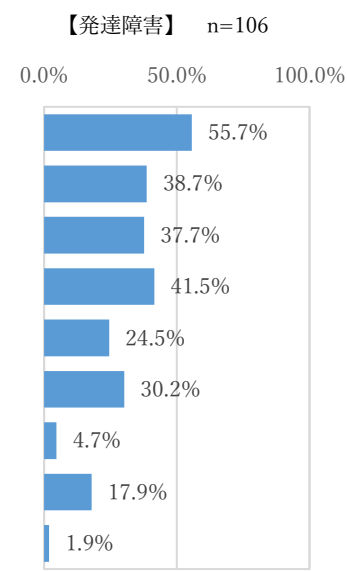
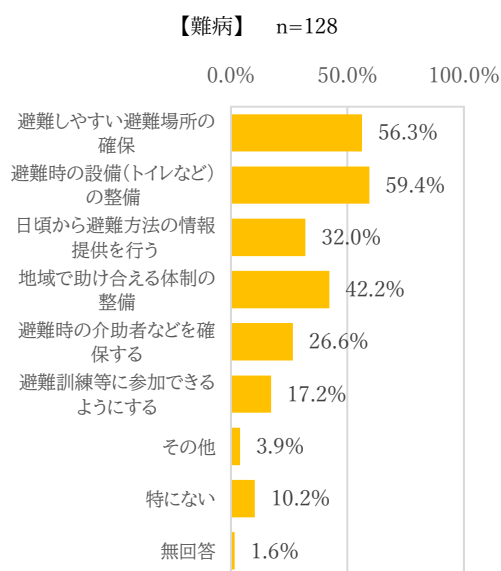
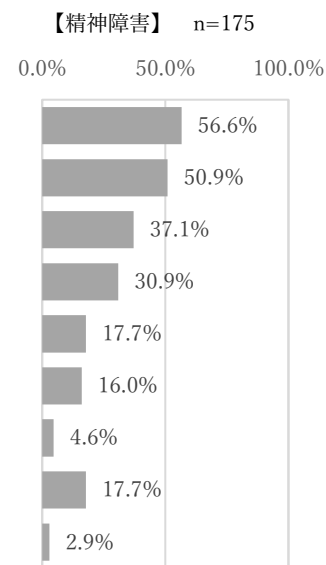
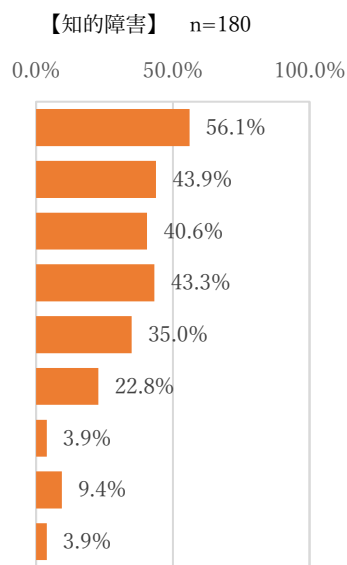
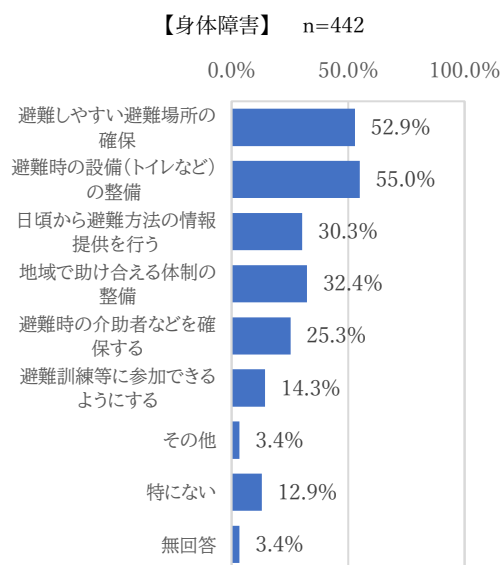




問48 災害時など緊急に避難しなければならなくなったときに備えて、今後どのような対策が必要だと思いますか。(あてはまる番号すべて)

「避難しやすい避難場所の確認」が54.6%と最も多くなっており、次いで「避難時の設備(トイレなど)の整備」が51.8%、「地域で助け合える体制の整備」が34.1%、「日頃から避難方法の情報提供を行う」が33.9%となっている。障害種別等ごとにみると、いずれも「避難しやすい避難場所の確認」が50%を超えており、多くの人が必要性を感じていることがうかがえる。「身体障害」「難病」「高次脳機能障害」では「避難時の設備(トイレなど)の整備」が最も多くなっており、特に「高次脳機能障害」は68.0%の人が回答している。「その他」では、「必要な薬の確保」「避難先で診察や相談を受けられる体制」「障害特性に合わせた障害者及びその介護者への支援」等の回答があった。

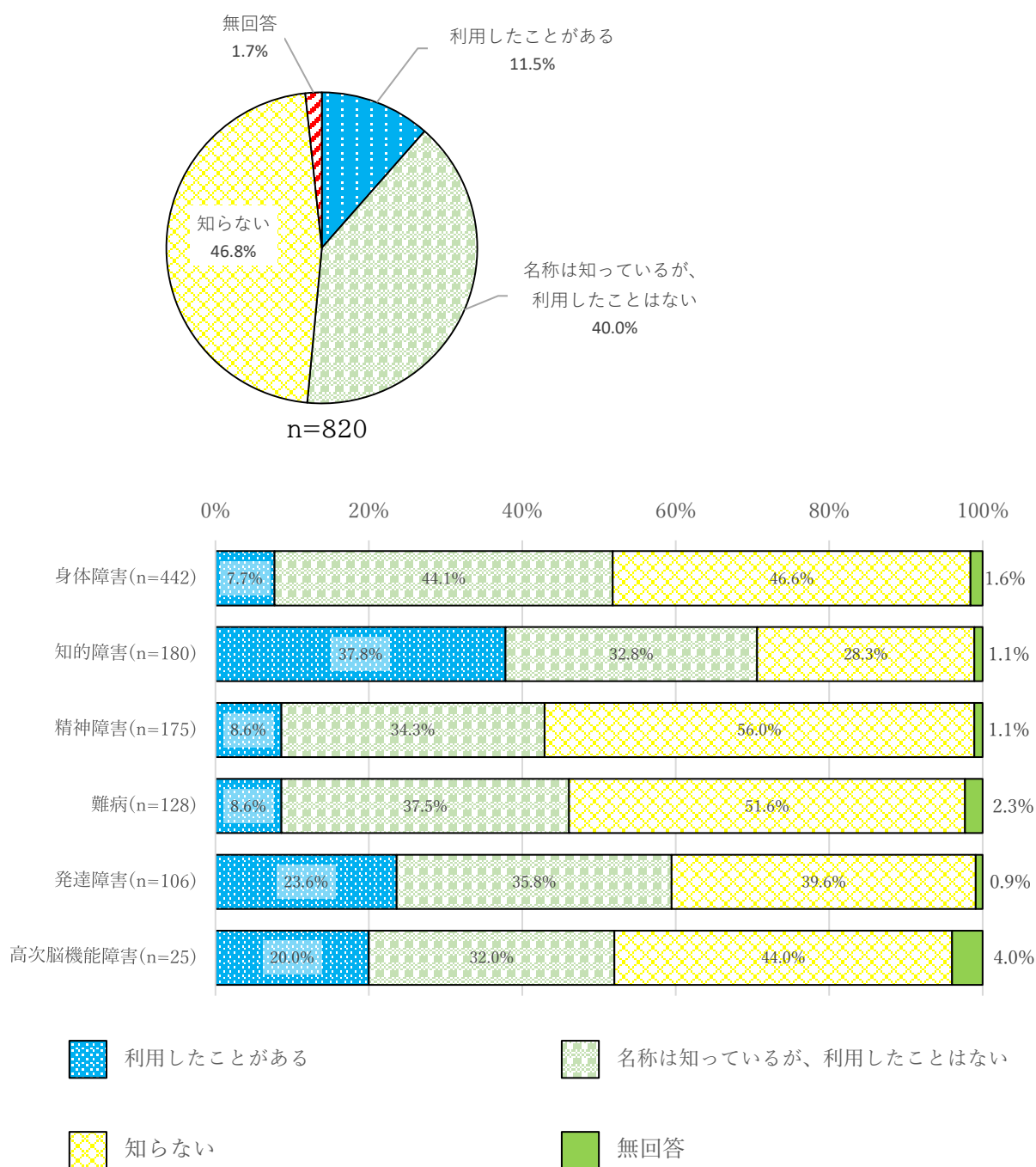




⑬ 福祉支援センターについて

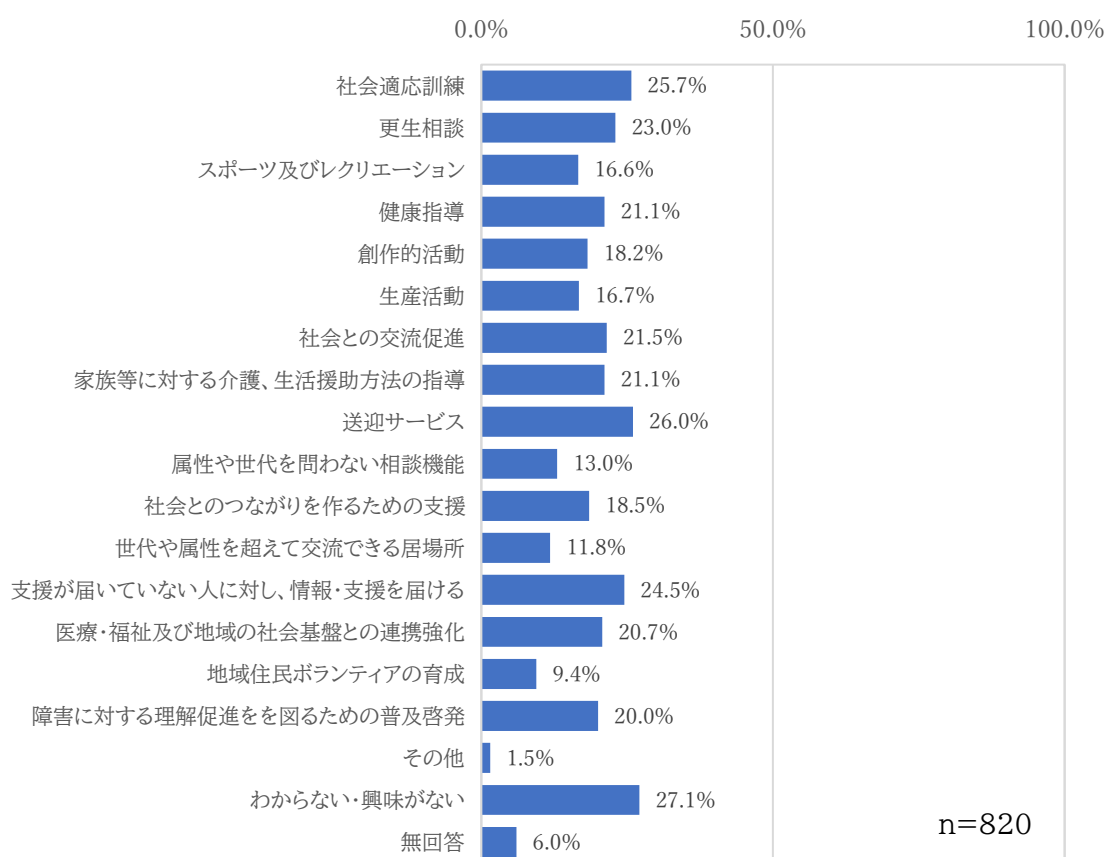
問49 あなたは、「福祉支援センター」を知っていますか？(番号は1つだけ)

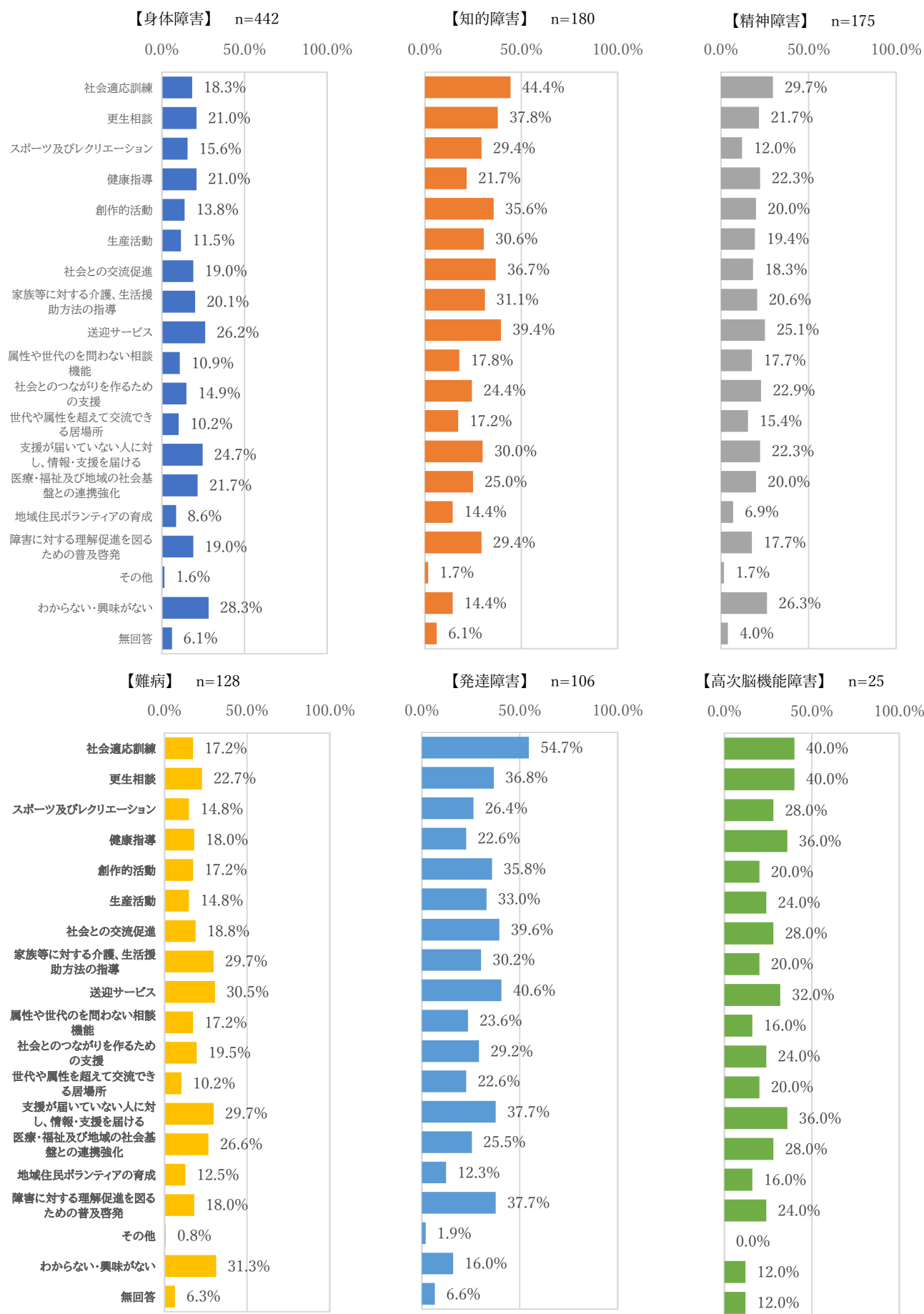
「知らない」が46.8%と最も多くなっており、次いで「名前は知っているが、利用したことはない」が40.0%となっている。「利用したことがある」と「名前は知っているが、利用したことはない」を足すと「知らない」を上回っている。障害種別等ごとにみると、「知的障害」は「利用したことがある」が37.8%と最も高くなっており、「名前は知っているが、利用したことはない」も「知らない」より多くなっている。一方、「精神障害」「難病」では、「知らない」が50%を超えている。



問50 今後の「福祉支援センター」に希望するサービスは何ですか？(あてはまる番号すべて)

「わからない・興味がない」を除くと、「送迎サービス」が26.0%と最も高くなっており、次いで「社会適応訓練」が25.7%、「支援が届いていない人に対し、情報・支援を届ける」が24.5%となっている。障害種別等ごとに見ると、「知的障害」「精神障害」「発達障害」「高次脳機能障害」では「社会適応訓練」が最も多くっており、特に「発達障害」では50%を超える人が回答している。また、「高次脳機能障害」については「社会適応訓練」と並んで「更生相談」も最も多くっており、そのほか、「健康指導」「支援が届いていない人に対し、情報・支援を届ける」も36.0%と多くになっている。「身体障害」「難病」では、「わからない・興味がない」が最も多く、次いで「送迎サービス」が多くなっている。「難病」については、「家族等に対する介護、生活援助方法の指導」がその次に多くになっている。「その他」では、「福祉支援センターが行っている事業の広報・周知」「気軽に相談できる窓口」等の回答があった。





問51 「福祉支援センター」へのご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

主に「情報提供・周知に関すること」「支援内容に関すること」「相談機能に関すること」「設備に関すること」について回答が集まった。

●回答内容(一部抜粋)

□情報提供・周知に関すること

- ・支援センターのことを詳しく知りたい。
- ・市役所からもっとセンターに関する情報提供をしてほしい。
- ・児童発達支援や放課後等デイサービスが必要な人に情報を広めてほしい。

□支援内容に関すること

- ・中核施設としての働きをしてほしい。
- ・ひとりひとりに応じたサービス提供をしてほしい。
- ・事業内容・活動の幅をもっと広げ、利用できる人を増やしてほしい。
- ・障害者(児)が参加できる習い事の間を提供してほしい。
- ・障害者同士の交流のきっかけとなるイベントを開催してほしい。
- ・創作活動に PC を使用した活動を追加してほしい。
- ・ソーシャルスキルトレーニング、感情のコントロール法などの教室を色々な場所で継続して開催してほしい。
- ・障害者家族に対して、身体的・精神的支援をしてほしい。
- ・災害時、障害者の避難を受け入れる場所になってほしい。
- ・多言語対応してほしい。
- ・必要な機関(医療機関・企業・自治体等)と調整できる職員を育成してほしい

□相談機能に関すること

- ・心の悩み等を LINE、メール、テレビ電話等で相談したい。
- ・経済的な悩み、就職の悩みについて相談したい。
- ・障害者(児)に対して声掛けをしてほしい。

□設備に関すること

- ・施設が老朽化している。誰もが行きやすい、明るく新しい施設に建て替えた方がよい。
- ・フロアの一角をパーティションで区切った場所でおむつ交換をしなければならない。多目的トイレ、冷暖房完備のユニバーサルベッド等を整備してほしい。
- ・辺鄙な場所には作らないでほしい。

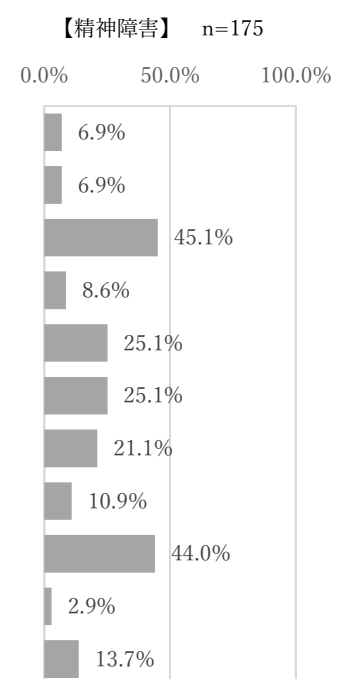
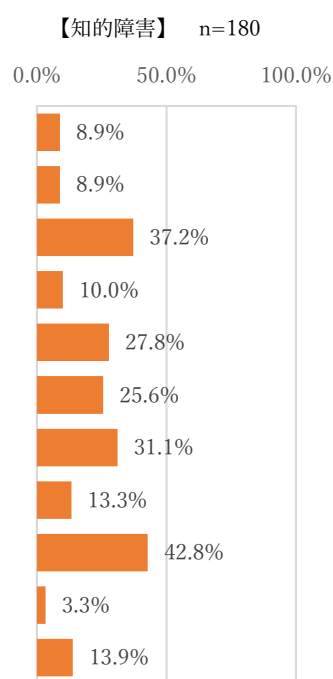
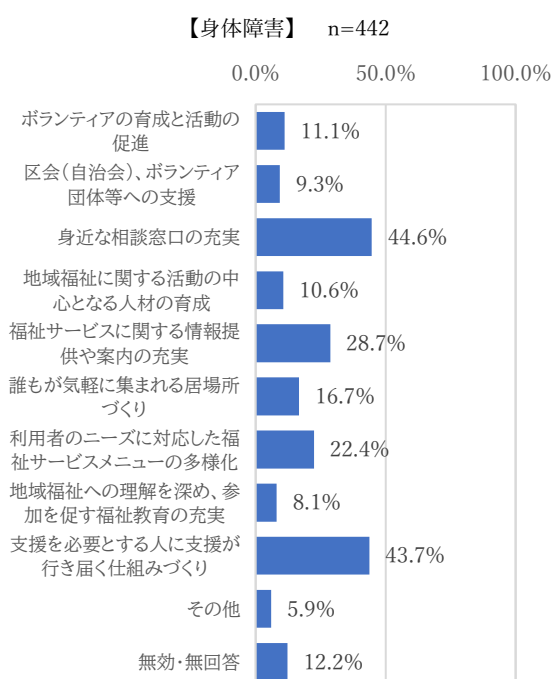
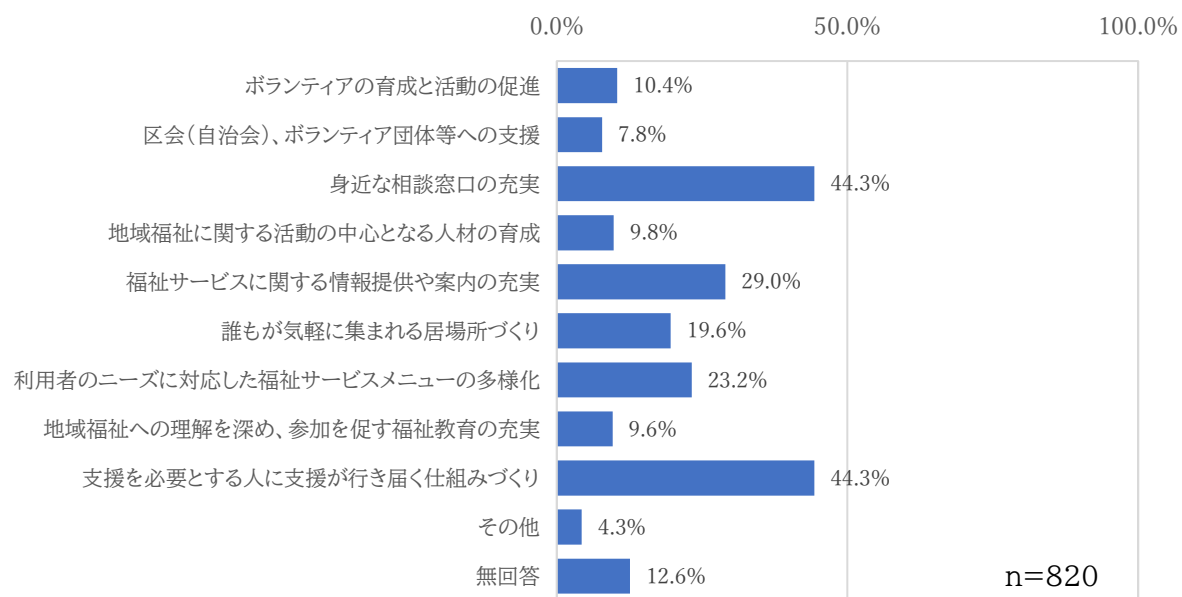
□その他

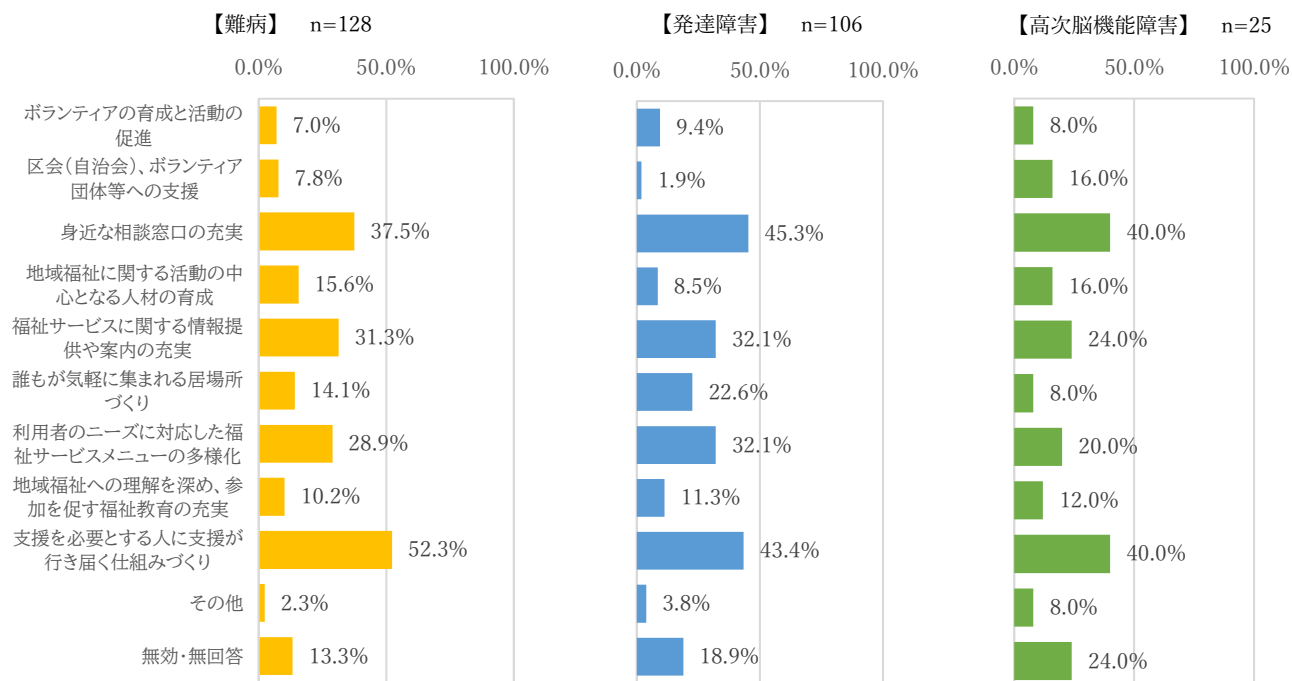
- ・地域における大切な機関である。
- ・空いているときにだけ利用できる、という形態のため利用しにくい。

⑭ 地域福祉の推進について

問52 あなたは、地域福祉を推進するためには、どのような取組が必要であると思いますか。(番号は3つまで)

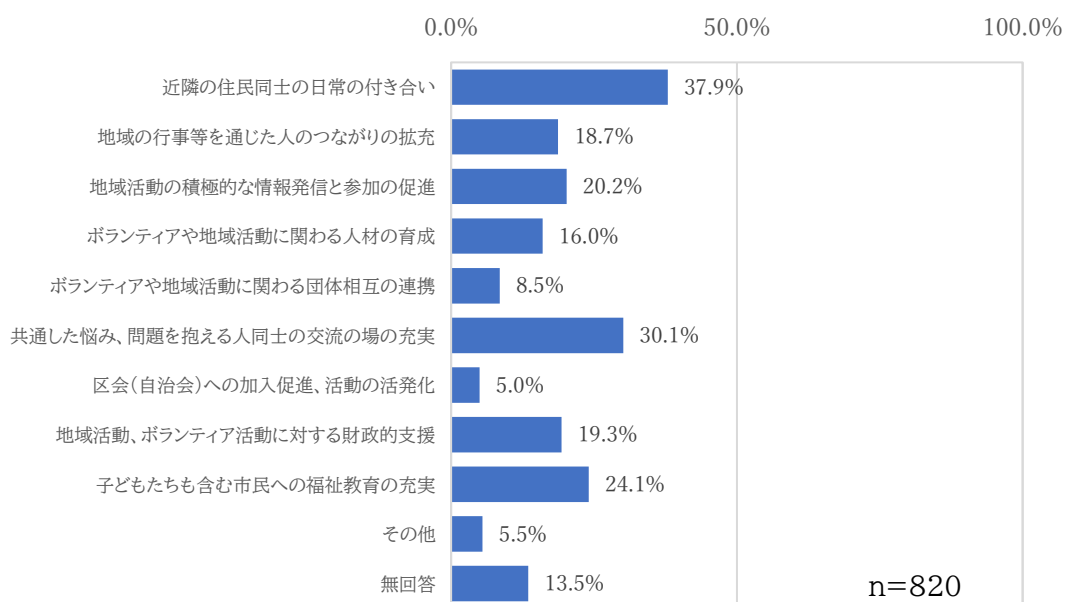
「身近な相談窓口の充実」「支援を必要とする人に支援が行き届く仕組みづくり」が44.3%と最も多く、次いで「福祉サービスに関する情報提供や案内の充実」が29.0%となっている。障害種別等ごとにみてもこれらの回答が多くなっているほか、「知的障害」「発達障害」では、「利用者のニーズに対応した福祉サービスメニューの多様化」が30%を超えている。また、「知的障害」「精神障害」では、「誰もが気軽に集まれる居場所づくり」が25%と高めの回答率となっている「その他」では、「定期的、継続的な相談支援」「訪問看護の充実と看護師の処遇改善」「補助制度などの周知」などの回答があった。

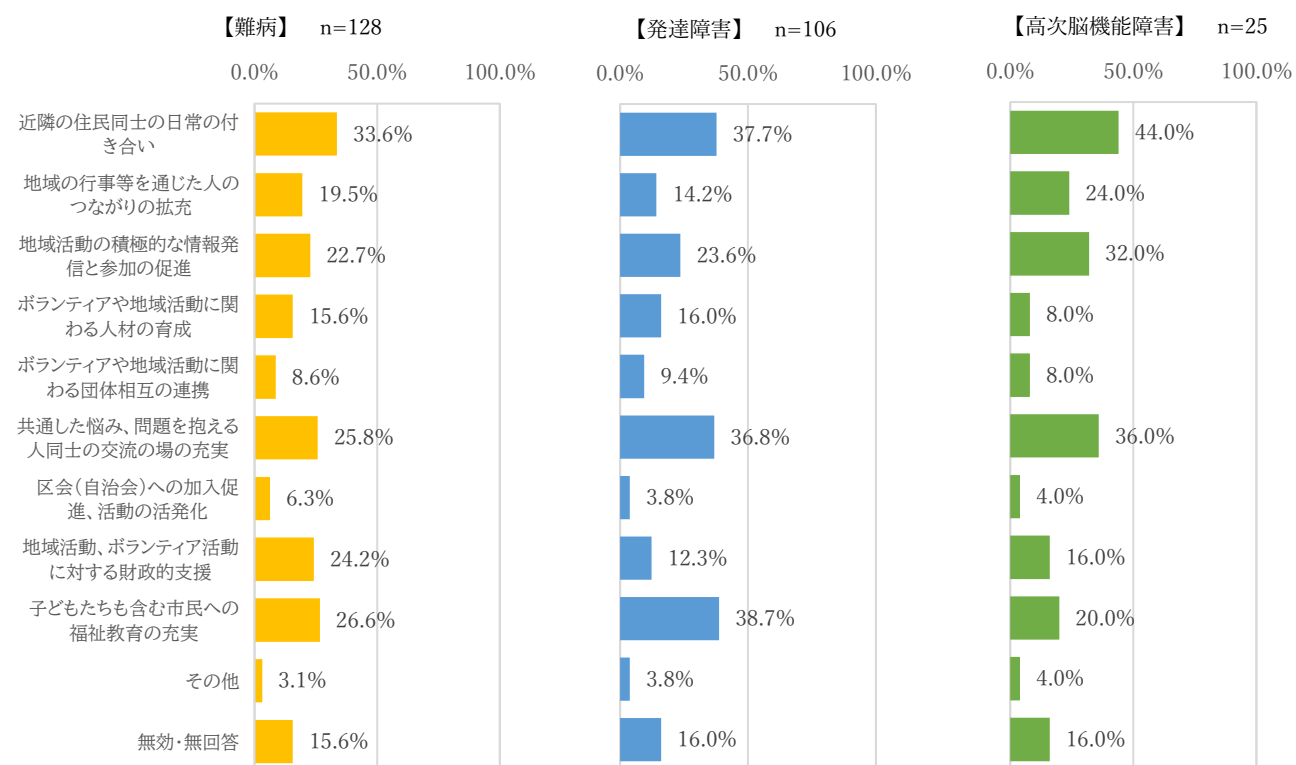
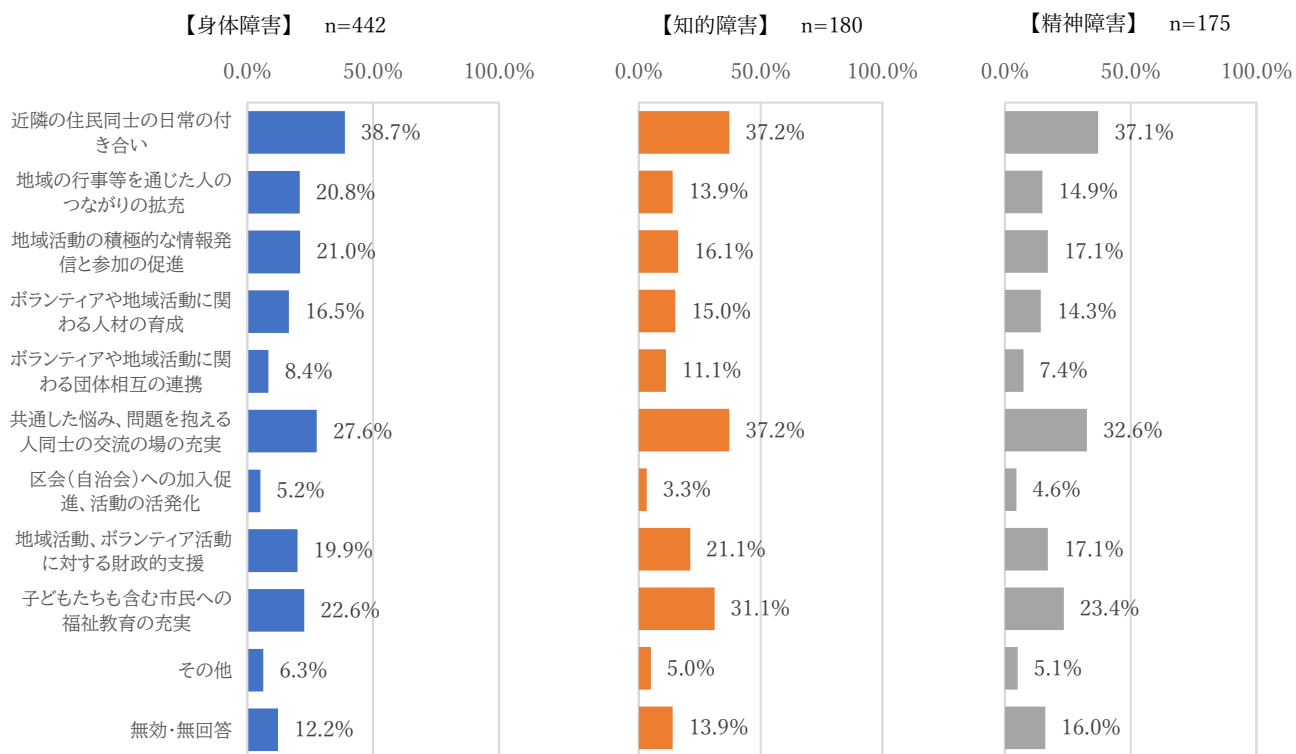




問53 地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのような取組が必要であると思いますか。(番号は3つまで)

「近隣の住民同士の日常の付き合い」が37.9%と最も多く、次いで「共通した悩み、問題を抱える人同士の交流の場の充実」が30.1%、「子どもたちを含む市民への福祉教育の充実」が24.1%となっている。障害種別等ごとにみると、「発達障害」では「子どもたちを含む市民への福祉教育の充実」が38.7%と最も多くなっており、そのほかの障害種別等では「近隣の住民同士の日常の付き合い」が最も多くなっている。「高次脳機能障害」では、「地域活動の積極的な情報発信と参加の促進」が32.0%と高めの回答率となっている。「その他」では、「困りごとなどがあったときに気軽に相談できる場所」「居住地校交流の機会増加」等の回答があった。

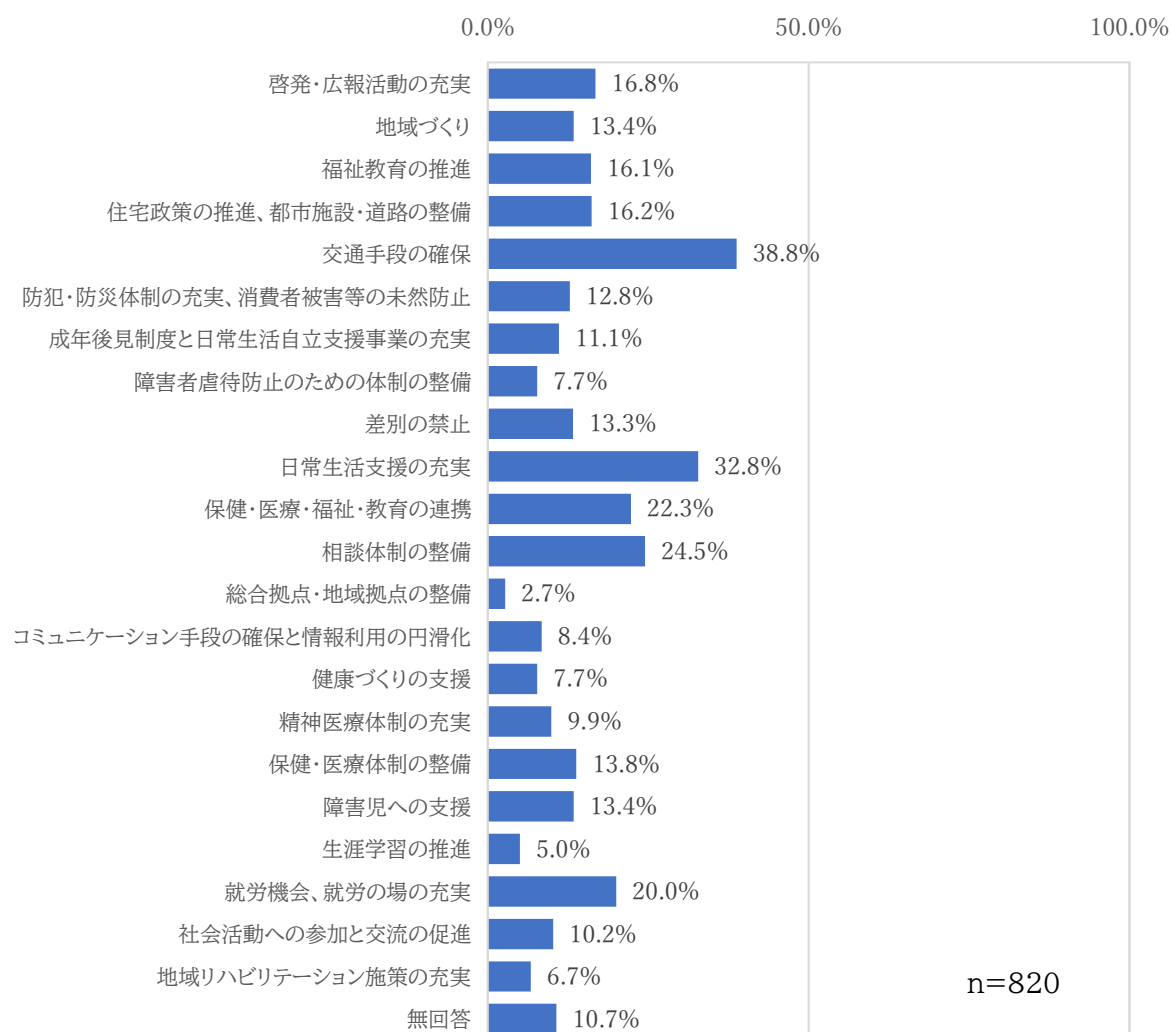




⑮ つくば市の障害福祉施策について

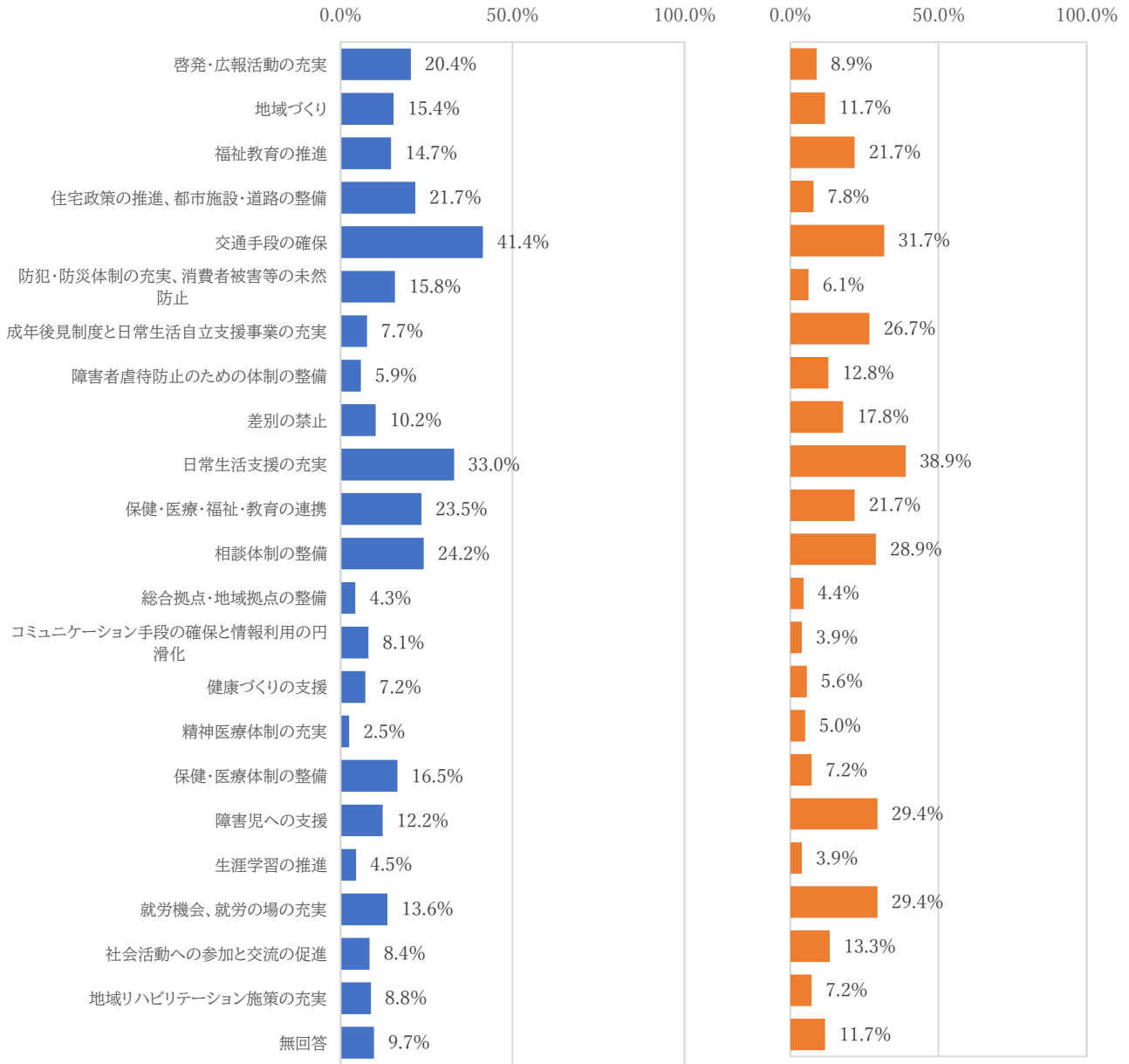
問54 つくば市が取り組む障害福祉施策に関することでああなたが要望したいことは何ですか。(番号は5つまで)

「交通手段の確保」が38.8%と最も多くなっており、次いで「日常生活支援の充実」が32.8%、「相談体制の整備」が24.5%となっている。障害種別等ごとにみると、概ねこれらの回答が多くなっているほか、「知的障害」「発達障害」では、「障害児への支援」「就労機会、就労の場の充実」、「難病」では「住宅政策の推進、都市施設・道路の整備」「保健・医療・福祉・教育の連携」も多くなっている。



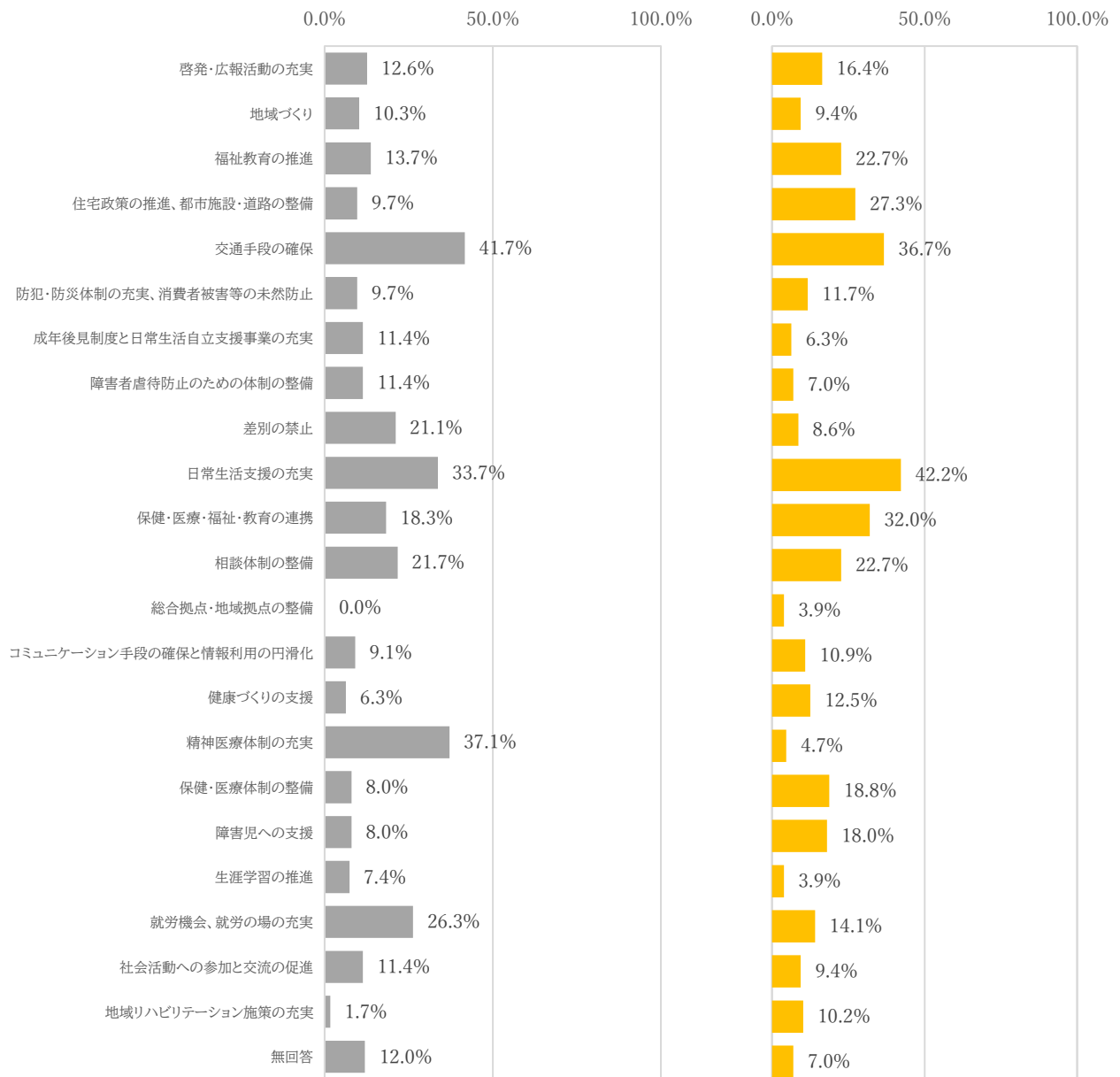
【身体障害】 n=442

【知的障害】 n=180



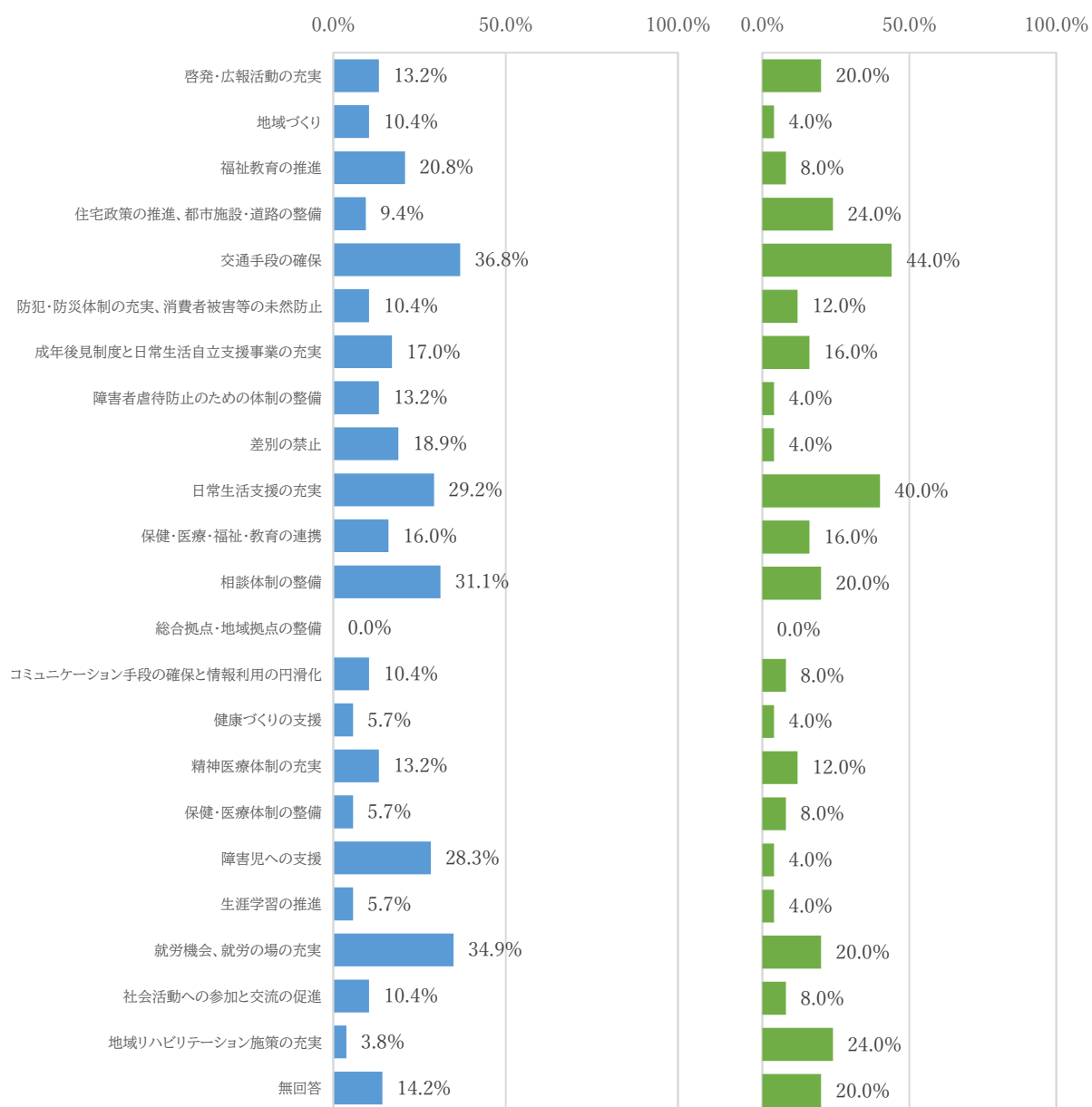
【精神障害】 n=175

【難病】 n=128



【発達障害】 n=106

【高次脳機能障害】 n=25



自由記載回答集 ※一部抜粋

■障害理解・合理的配慮

- ・ヘルプマークの普及啓発、種類細分化 ・見た目では分かりにくい障害への理解促進
- ・支援にあたる事業所職員や障害者雇用をしている企業の障害理解促進
- ・障害者への、自身の障害理解に向けた支援 ・障害者家族(CODA 等)に関する理解促進
- ・市主催のイベント・演説における手話通訳配置(聴覚障害者がいるから、ではなく、もし聴覚障害者がいても伝わるように、という考え方)

■交通・移動

- ・視覚障害者用信号機の設置数増 ・障害者向け駐車場の適正利用の促進
- ・歩道の整備(歩道の高低差や凹凸の解消) ・交通量が多い区域の歩行者の安全確保
- ・自転車移動のためのスペース(路側帯等)の整備 ・自動車の運転マナー向上
- ・外出の際の交通手段の拡充 ・通勤や通学にかかる支援の拡充 ・予約が不要な移動支援の拡充
- ・車椅子で外出できる手段の拡大 ・電動車椅子のレンタルサービス
- ・中心部以外における交通手段の拡充 ・福祉タクシーの充実
- ・つくタク予約枠の拡大や予約方法の簡素化
- ・つくタク自宅登録の普及啓発(つくタク停留所まで歩行できない方等)
- ・つくバス料金の改定、路線拡大、路線廃止後のフォロー
- ・つくバス・つくタクに関する相談窓口の設置及び周知 ・バリアフリー車両の整備
- ・停留所へのベンチ等の設置 ・運転手が車椅子昇降支援できるスキルの取得促進
- ・多目的トイレやスロープなど、外出時に必要となる設備の設置状況等の情報提供

■住まい、地域生活

- ・独居の障害者が入居できるアパートやマンションの整備
- ・古い住宅から公営集合住宅への住み替え促進(高齢者向け)
- ・自治会役員の負担軽減
- ・親などの介護者がいなくなった後に地域で生活をしていくための仕組み

■防災・安全

- ・防災イベント開催のみでなく、日常的な防災活動実施
- ・自宅近くの避難所の設置 ・避難所に向かうときの支援
- ・避難所における支援(肢体不自由者へのトイレ介助、聴覚障害者への情報伝達等)
- ・非常ベル等への助成 ・外国人移民による治安悪化への懸念の解消、治安維持

■権利擁護・成年後見

- ・事業所内における虐待・暴力の根絶
- ・施設入所者の家族会の設立 ・発達障害者の家族会の設立

■福祉サービス

- ・福祉サービスの内容を簡潔・具体的に示したパンフレットの作製
- ・利用可能なサービスを簡単に調べられる仕組み
- ・セルフプランでのサービス利用者に対する、事業所探しの支援
- ・所得制限の撤廃、一般1→一般2への格差の縮小
- ・重度障害者・児が利用可能な事業所・施設の増設 ・施設入所待ちの長期化解消
- ・障害の軽重に合わせた施設の創設 ・事業所数の地域間格差の解消
- ・中高生特化の放課後等デイサービスの増設
- ・短期入所事業所(とくに障害児向けは非常に少ない)の増設 ・女性専用グループホームの増設
- ・事前予約なしでも、緊急的にサービスを利用できる体制
- ・就労継続支援事業所における工賃・賃金の向上 ・在宅における就労支援の拡充
- ・就労支援特別事業の利用対象者拡大 ・事業所利用を断る場合の、代替事業の紹介の徹底
- ・サービス事業所内におけるトラブル(他利用者からのつきまとい等)の解消
- ・事業所の報酬の引き上げ、算定基準の見直し、

■多様な支援の拡充

- ・障害の多様性に合わせた多様なサービス・支援の整備
- ・本人らしい生き方、本人の意向を取り入れた生き方の実現
- ・障害を抱える前の自分とのギャップに苦しむ人への支援
- ・移動支援等の報酬の変更の際、事業所や利用者のニーズを考慮する(移動支援が 30 分未満切り捨てになったことで、迎えの時間の調整が必要になった)
- ・日中一時支援事業所の拡大 ・在宅レスパイトの事業拡大(月4回1時間は足りない、受け入れ先がない)
- ・保育園・学校等における手話通訳 ・手話通訳者の市外派遣 ・大人向け手話サークルの拡大
- ・行政窓口等における、字幕ディスプレイの設置(社会的な広がりのきっかけに)
- ・点字・白杖の訓練施設の開設
- ・障害児(軽度)を預かる有償ボランティア体制(レスパイトとしての利用)
- ・障害児の通院・介護時における支援対象児以外の兄弟姉妹への支援
- ・医療的ケア児のいる家庭への定期アンケート実施(柔軟な施策が必要であり、既存の支援で間に合わない部分もあるため、実態把握の必要がある)
- ・ペアレントトレーニングや就学・就労に関する勉強会、相談会の充実、及び土日開催
- ・ケアラー支援条例に合わせた施策 ・こども食堂、フードパントリーの適正運用 ・結婚支援

■情報提供

- ・利用可能なサービス・施設・制度等に関する十分かつ分かりやすい情報提供
- ・障害者団体やコミュニティの拡大・増加及び情報提供
- ・必要な情報を必要な人へ行き渡らせることが出来る仕組みの構築
- ・受動的に情報を受け取れる仕組みの構築 ・障害者向け広報誌やガイドブックの配布
- ・新しい制度・サービス・事業所に関する情報提供 ・福祉サービス事業所情報のポータルサイト設置

■助成制度

- ・本人及び家族への手当拡充 ・育児支援(医療費助成等)の充実
- ・リハビリパンツ・オムツへの助成拡充 ・所得制限の撤廃 ・軽度の障害者への助成・支援の拡大
- ・購入できる補装具の拡大(希望したもの、使いやすいものを購入させてほしい)
- ・予備の補聴器の購入助成(既存の補聴器が壊れる前に購入したい)
- ・日常生活用具の品目追加、耐用年数見直し(バッテリー交換不可で10年もたない用具あり)
- ・医療的ケア児のいる家庭への電気料金低減(冬季のみでも)
- ・つくばウェルネスパークの障害者入場料減額

■相談窓口

- ・日常の困りごと、福祉サービスについて相談し情報提供を受けられる身近な窓口の設置
- ・LINE 等の気軽な相談窓口の設置 ・定期的な相談ができる窓口の設置
- ・将来(進学・就労・住まい・介護・成年後見・葬儀等)に関する包括的相談窓口の設置
- ・発達障害者支援センターの変革(多様な情報の充実、的確かつ迅速な相談対応)

■医療・保険

- ・医療費助成の拡充、所得制限の撤廃 ・薬の処方に関する制限撤廃(県による差異がある)
- ・医療資材の支給増、訪問医からの支給(感染リスクがあるため、通院回数を徒に増やさない)
- ・医療処置を受ける際、安全のために本人の動きを抑制する支援・サービス
- ・非常時に支援者がいなくても救急要請できるシステム構築
- ・知的障害、発達障害の先進治療やリハビリテーションの推進 ・レスパイト入院先の充実、入院回数の増加

■教育・保育

- ・特別支援教育専門員の増員、人材確保 ・専属の特別支援専門員の配置
- ・特別支援学校内の学童創設 ・子どもたちの安全と良質な教育の確保
- ・特別支援学校を勧める対象児の精査(そのための、教師の負担軽減、セミナーの実施)
- ・幼少期から障害児と区別しない教育環境、すべての学校でインクルーシブ教育ができる体制の構築
- ・認可外保育園等での障害児受け入れ促進のための助成・補填
- ・障害者が教育者となれる機会の創出

■就労・雇用

- ・就労に関する情報提供(本人の能力を生かせる職種の紹介) ・テレワークできる就労先の紹介
- ・短時間就労が可能な就労の場の提供
- ・障害による通院等で欠勤する場合の健康保険での助成及びその周知
- ・他自治体や企業と連携した雇用の創出 ・受傷以前の経験やスキルを活かせる仕事の紹介

■文化・スポーツ

- ・公共施設の改修の際の、身体障害者からの意見聴取
- ・放課後等デイサービス以外のクラブ活動(相互扶助)の充実
- ・パラスポーツに関する情報提供 ・運動・スポーツができる機会、団体の拡充
- ・障害者同士の繋がり、仲間づくりの支援(家以外への居場所の創出)
- ・趣味を見出す機会の創出 ・地域におけるイベントの充実
- ・緊急連絡先がない障害者でも入会できるクラブ等

■手続き

- ・同じ内容を何度も記入・申告しなくてよい手続き方法の検討
- ・様々なサービス・支援の申請を一括で行える申請方式の検討
- ・オンライン手続きの推進 ・土日でも申請できる体制 ・書かない窓口の促進 ・受付窓口の拡大
- ・必要な手続きを郵送でリマインド ・手続きに関する分かりやすい案内
- ・各窓口センターでできる手続きとできない手続きの正確な案内
- ・手続きを行うための支援の拡充(移動や記入など)

■行政

- ・市役所へ架電した際の、担当課へのスムーズな接続 ・内部での情報の引継ぎ(同じ説明を何度もさせない)
- ・障害や病気を患っている人に迅速に福祉サービスを行き届ける仕組み
- ・職員の障害理解の促進、接遇の向上(障害担当部署に限らずすべての部署、会計年度任用職員も)
- ・職員間における障害理解、相互支援の促進(内部に対する理解が外部への理解も深める)
- ・自治体から送付する文書の点字化・テキスト化 ・広報や手続きに関する情報等の多国語表記
- ・人口施策や経済施策、労働施策など、他の施策との調整
- ・AI 等デジタル技術活用による正確な業務執行 ・選挙の際の支援充実 ・手帳交付までの期間短縮

■アンケートについての意見

- ・質問項目が多すぎる ・設問や選択肢の用語・内容がわかりにくい
- ・記入漏れや回答数の誤りが生じやすい ・電子回答において、入力ミスがあると先に進めない
- ・視覚障害者が誰かに ID を見てもらわなくても、一人で回答できる仕組みに
- ・障害ごとに項目を分ける等の工夫をしてほしい ・不要な質問項目は非表示になるよう設定してほしい
- ・精神障害者への配慮が想定されていない ・辛い経験を尋ねることへの配慮が足りていない
- ・返信用封筒への糊付けをしてほしい ・無記名だが、項目により署名も必要かと思う
- ・ペットに関する項目がない ・アンケート以外の、もっと丁寧な情報収集方法を考えてほしい
- ・字が大きくて読みやすい

「その他」回答集 ※一部抜粋

問10 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。

- ・友人 ・訪問看護 ・同居人 ・パートナー ・誰もいない ・保育士 ・教員 ・施設職員
- ・その場にいる人

問11 現在、あなたはどこで生活していますか。

- ・学生寮 ・公営住宅 ・友人の家

問12 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。

- ・友人 ・施設職員 ・同居人 ・パートナー ・ペット ・孫、叔父など選択肢にない家族
- ・グループホームの入居者

問13 あなたは将来、どのような生活を希望しますか。

- ・施設で家族と一緒に生活したい
- ・医師や支援者と連携が取れるアパートなどで暮らしたい
- ・迷っている、わからない
- ・病院で過ごしたい
- ・どのような支援が受けられるかによる

問14 自宅での生活を希望する理由を教えてください。

- ・施設に空きがないから
- ・自宅に設備が整っているから
- ・ペットと一緒にいたいから
- ・よく通うお店や病院等が自宅の近くにあるから
- ・軽度の障害のため、入れる施設やグループホームがほとんどないから
- ・持ち家を空き家にできないから
- ・自立して生きていきたいから
- ・施設やグループホームに怖いイメージがあるから
- ・自宅での生活を希望しているが、いずれは施設やグループホームに入ることになる

問15 あなたが将来、入所施設やグループホームでの生活を希望する理由を教えてください。

- ・親や子どもに負担をかけたくないから
- ・できる限り自宅で生活したいが、介助者が高齢になると、入所せざるを得ない
- ・在宅で受けられるサービスが不足しているから
- ・希望はしていないが、現実的に自宅での生活は難しくなる

問16 あなたは将来、地域での生活においてどのようなことが必要になると思いますか。

- ・介護人材の育成、確保 ・手続の簡略化 ・障害特性にあった日常的なお店（美容院など）
- ・移動手段の確保 ・防犯教室 ・レスパイトサービスの拡充 ・就労しやすい環境
- ・親亡き後に地域で生活できる仕組み ・危険な場所をわかりやすく伝える標識、案内

問18 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。

- ・友人 ・知人 ・パートナー ・ペット ・ヘルパー

問19 あなたが外出する際、主にどのような方法で外出しますか。

- ・友人の車 ・施設・学校・病院の送迎 ・盲導犬

問20 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。

- ・買い物 ・子供の送迎 ・散歩 ・冠婚葬祭 ・ボランティア ・散髪 ・旅行 ・体を動かすため

問21 外出する時に困ることは何ですか。

- ・歩道が狭い(ない)、凸凹している ・自転車道がない ・身体障害者等用の駐車場が少ない
- ・つくたくの利用方法がわからない ・バス停が遠い ・街灯が少なく、暗い
- ・文字情報が少ない ・常に付き添いが必要 ・音が溢れて必要な情報を聞き取れない
- ・道路標識や横断歩道が見えにくい ・信号がない横断歩道を渡るのが不安
- ・医療的ケアを行えるスペースがない ・多目的トイレが少ない、場所が分かりにくい
- ・杖を使ってゆっくり歩いているとぶつかられたりすることがある
- ・盲導犬への理解が少ない ・音の出る信号が少ない
- ・移動支援が中々利用できない
- ・すぐに疲れてしまう ・免疫力が低下しているため感染症が不安

問22 外出先にあると便利なものは何ですか。

- ・休憩できるスペース ・身障者用ベンチ ・エレベーター、エスカレーター ・街灯 ・音の出る信号
- ・パルスオキシメーター ・静かで落ち着ける空間(時間) ・幼児用チェアシート付きのカート
- ・音声認識ディスプレイ ・わかりやすい案内や標識 ・字幕案内 ・大きな文字による案内
- ・多目的トイレに限らず、トイレを増やしてほしい ・スマートフォンを充電できる場所 ・給湯器
- ・段差があることを示すペイント ・スーパーなど、利用者が多い施設を循環するバス

問23 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。

- ・買い物や通院で外に出ている ・習い事 ・趣味を楽しんでいる ・家族の介護 ・犬の散歩
- ・特別支援学校の訪問教育 ・運動をしている

問 24 施設・学校・保育所等に通うにあたって、困ることは何ですか。

- ・バスの乗降が大変 ・バス停が遠い ・休息を頻繁に挟む必要があるため、課題が終わらない
- ・通学路が狭い、道中に危険がある ・課題が物足りない ・支援員が足りていない
- ・本人に見合った学習機会が減っている
- ・年度が変わると、学校での過ごし方や本人の特性について、改めて一から説明しなおさないといけない

問 25 障害のある人が就労するために、どのようなことが必要だと思いますか。

- ・障害特性を考慮した評価基準の設定や仕事の振り分け ・特例子会社の増加や障害者枠の拡大
- ・通院や体調不良等により休暇がとりやすい環境 ・自立して生活するための給与
- ・資格取得の訓練をする施設 ・障害者用の駐車場 ・雇用側と就労側の相互理解
- ・「職場の上司や同僚の障害への理解」が特に重要

問26 あなたは、就労・通所・学校以外の時間でどのようなことをして過ごしていることが多いですか。

- ・育児 ・DIY ・読書 ・散歩 ・資格の勉強 ・横になっている ・家族の介護
- ・知育玩具等を使って自宅で遊んでいる ・ボランティア ・畑仕事、庭の手入れ

問27 あなたは、どのような活動に参加していますか。

- ・ゴルフ ・ピラティス ・サイクリング ・ダンス ・登山 ・ヨガ ・ゴルフボール ・スノーボード

問28 あなたが運動やスポーツを行うためには、どのようなものが必要だと思いますか。

- ・体を運動ができる状態に戻すこと ・遊具がたくさんある公園 ・周囲の理解 ・多目的トイレ
- ・オストメイト用トイレ ・施設への移動手段 ・無料の駐車場 ・公共施設の予約をやすくすること
- ・団体のみでなく、個人でも予約できる公共施設
- ・アクセスしやすい総合公園や体育館 ・体調不良時に休憩できるスペースや、対応可能な人員

問29 あなたが文化芸術活動に関わるためには、どのようなものが必要だと思いますか。

- ・参加しやすい雰囲気公演やイベント ・声を出してもいい公演やイベント ・施設などへの交通手段
- ・付き添いをしてくれる人 ・アクセスしやすい会場、施設 ・休憩できるスペース ・気力や体力

問30 あなたは、福祉サービスや福祉制度の情報を現在どこから得ていますか。また、今後はどこから得たいですか。

○「情報を得ている」

- ・PTAや事業所主催の講演会、勉強会 ・保健所 ・書籍 ・ミライロID ・回覧板のチラシ
- ・ケアマネジャー ・ChatGPT ・訪問看護師

○「情報を得ることを希望する」

- ・障害者就業・生活支援センター ・民生委員 ・ケアマネジャー
- ・メールで知らせてほしい ・LINEで情報を発信してほしい ・案内文などを郵送してほしい

問31 あなたは、周りの人とコミュニケーションをとるときに、どのような意思疎通手段・支援を利用していますか。

- ・表情を見て意思を汲み取る ・静かな場所で話す ・聞こえている耳の方から話しかける
- ・イエス、ノーで答えられる問いかけをするなど、工夫をしている
- ・コミュニケーションをとることは難しい

問32 あなたが情報を入手する際や、コミュニケーションをとる際に困ることはなんですか。

- ・人が多いところだと、相手の声が聞こえにくい ・介護者がいないとコミュニケーションがとれない
- ・情報を集める方法がわからない ・メモをとったことを忘れてしまう
- ・インターホンが鳴っても気づけない ・休日に問合せできる場所がない

問35 あなたは、日常生活の中で困っていることや悩みを誰(どこ)に相談していますか。

- ・SNS ・地域包括支援センター ・インターネットで解決策を調べる ・ChatGPT
- ・大学内の支援機関 ・コミュニケーションが難しく、相談できない

問36 相談をしていない理由は何ですか。

- ・生まれたばかりのため ・話することができないため ・意思表示がないため ・能力的に相談できない

問38 それはどのような場面で感じましたか。

- ・買い物中、ショッピングセンター ・SNS ・やりたい習い事をさせてもらえなかった
- ・外に出ると人の目が気になる ・常に ・家族から暴力を受けた ・住んでいる住居で
- ・働いていないと風当たりが強い ・相談員に施設に入るしかないと言われた
- ・特にバスやタクシーで感じる ・周りの乗客に聞こえる声で「障害者手帳を見せてください」と言われた
- ・移動中家族に負担がかかっているのを申し訳なく感じている ・旅行中
- ・政治家の社会保障に関する発言 ・社会の風潮

問39 具体的にいやな思いをしたり、差別を感じたことをお答えください。

- ・症状が出ても理解してもらえなかった、疑われた ・コミュニケーションを避けられた
- ・嫌そうな態度をとられた ・仲間外れにされた ・障害が理由で体験機会に不平等が生じている
- ・学童に入れなかった ・放課後等デイサービスの利用を断られた
- ・障害や病気に理解や配慮がない言動がしばしばみられる
- ・取り組んでいる内容が遅れていることを下級生からにバカにされた
- ・列に並んでいるのに割り込まれたり、押されたり、ゆっくり行動していると舌打ちされたりする
- ・市役所で必要な情報が共有されていなかった、連携されていなかった
- ・周りの人と同じようにできないことで自己嫌悪に陥ってしまう
- ・変な目で見られた、見られているような気がした ・通りすがりの人に振り返ってジロジロと見られた
- ・エレベーターにいつまでも乗れない(譲ってもらえない)ことがあった
- ・障害特性により円滑にコミュニケーションができなかった際、強く叱責された

問46 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。

- ・不安により症状が悪化してしまう可能性がある ・パニックに陥ってしまう
- ・車イスを利用しているが、どこに避難できるか(していいか)がわからない
- ・避難先で周りの人に迷惑をかけてしまいそうで不安 ・ペットが心配 ・トイレやオムツ
- ・密集しているところが苦手で避難所へ行けない ・一人だと何もできない ・暗いと移動が困難
- ・家族や介護者がいないときに被災すると戸惑ってしまう
- ・通信(ネット等)が途絶えると、音で状況を判断することが難しくなる

問47 災害時など緊急に避難しなければならなくなったときに備えて、現在ご自身で対策を行っていることはありますか。

- ・伝言サービスを使えるように登録している ・薬の一覧表を持ち歩いている ・心の準備をしている
- ・地域の防災キャンプに参加する ・何もできないことがない

問48 災害時など緊急に避難しなければならなくなったときに備えて、今後どのような対策が必要だと思いますか。

- ・障害等の特性に合わせた当事者及び介護者に対する支援 ・家族の避難方法をあらかじめ考えておく
- ・避難先に相談できる医師や看護師がいるといい ・福祉設備が整った避難所
- ・災害に備えて予備の薬が欲しい ・被災地から離れた避難場所
- ・必要な物だけを持って避難するためのシミュレーション訓練
- ・パニック抑制のため、一時的に利用できる個室 ・障害者家族だけの避難所
- ・かかりつけの病院との連絡手段の確保や連携 ・地域で助け合える体制は障害有無に関わらず特に重要

問50 今後の「福祉支援センター」に希望するサービスは何ですか？

- ・福祉支援センターが行っている事業の広報・周知 ・気軽に相談できる窓口
- ・支援の充実、向上 ・外国人も利用できるサービス

問52 あなたは、地域福祉を推進するためには、どのような取組が必要であると思いますか。

- ・定期的、継続的な相談支援 ・訪問看護の充実と看護師の処遇改善
- ・障害をもつ当事者がまちづくりの中心的役割を担える仕組み
- ・福祉活動に係る補助制度など、利用できるサービス、制度の周知
- ・障害年金の対象者拡大
- ・持続性の強化や質の向上を図るため、現在無償ボランティアをお願いしていることを業務としてお願いする。
- ・SNS 等を利用した子どもへの情報提供
- ・偏見と差別行為の是正(ができるような啓蒙・教育活動)
- ・療育手帳等の判定がCの方や軽度知的障害の方、グレーゾーンな方の支援活動

問53 地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのような取組が必要であると思いますか。

- ・福祉の現場で働く人を増やすために、労働環境を改善する
- ・日常的な活動への参加の有無に寄らず、困ったときに頼れる施設の充実や理解者の養成
- ・自治会やボランティアに依存しない地域の取り組み
- ・困りごとなどがあつたときに気軽に相談できる場所
- ・英語で支援をしてくれる人や場所があると外国人は助かる
- ・守秘義務の徹底 ・居住地校交流の機会増加 ・地域企業の参加 ・自治会の負担軽減

第3章 参考資料

① アンケート調査票

障害福祉に関するアンケートにご協力ください

日頃より、つくば市の福祉行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

つくば市では現在、次期つくば市障害者プランの策定に取り組んでいます。そのため、皆さんの福祉サービスの利用状況や障害福祉に関する意識、意向などを伺い、プランの策定や障害福祉施策の推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

対象者は、障害者手帳をお持ちの方及び難病患者福祉金を受給している方から無作為に選ばせていただきました。

この調査は無記名での回答としており、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。

また、回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、プランの策定や障害福祉施策推進のための基礎資料として使用します。また、調査結果につきましては、市ホームページで公表します。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年12月 つくば市

〈調査にあたってのお願い〉

- ・宛名のご本人が直接回答することが難しい場合には、家族や介護者の方などがご本人の意見を聞き、回答してください。なお、回答にかかる時間は、20～30分程度です。
- ・このアンケートでは、10月1日現在の状況についてお答えください。
- ・質問への回答方法は、それぞれの質問文に記載しています。質問文をよく読んでお答えください。

◎回答方法は2通りです。いずれかの方法でご回答ください。

①インターネットで回答

下記URLまたはQRコードにより回答ページにアクセスしてご回答ください。

<http://>～

※入力する際には、別紙回答票に記載されているIDを入力してください。

なお、IDは重複回答を防ぐためのもので、個人の情報に紐づいたものではありません。

②郵送で回答

インターネットを利用できない場合は、郵送でも回答いただけます。

別紙の回答票に回答番号等をご記入いただき、同封の返信用封筒に入れてご返送ください。

(切手は不要です。)

◎回答は、令和8年1月13日(火)までにお願いいたします。

※このアンケートへのご質問などは、下記へお問い合わせください。

つくば市 福祉部 障害福祉課 担当：福祉サービス係
電話：029-883-1111 (内線2221) FAX：029-868-7544
メール：wef020@city.tsukuba.lg.jp

しょうがいふくし かん あんけー とちょうさ 障害福祉に関するアンケート調査

とい
問1 お答えいただくのは、どなたですか。（番号は1つだけ）

1. 本人（この調査票が郵送された宛名の方）
2. 本人の家族
3. 家族以外の方（介護者、同居人など）

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人（この調査票の対象者：障害のある方）の状況などについて、お答えください。

■あなた（宛名の方）の現状について■

とい
問2 あなたの年齢をお答えください。（令和7年4月1日現在）

1. 0～5歳	5. 20～29歳	9. 60～69歳
2. 6～11歳	6. 30～39歳	10. 70～79歳
3. 12～17歳	7. 40～49歳	11. 80歳以上
4. 18～19歳	8. 50～59歳	

とい
問3 あなたの性別をお答えください。（番号は1つだけ）

1. 男性
2. 女性
3. 無回答

とい
問4 あなたの障害の状況について、該当するものをお答えください。（あてはまる番号すべて）

1. 身体障害	3. 精神障害	5. 発達障害
2. 知的障害	4. 難病	6. 高次脳機能障害

とい
問5 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。（番号は1つだけ）

1. 1級
2. 2級
3. 3級
4. 4級
5. 5級
6. 6級
7. 持っていない

問6 身体障害者手帳をお持ちの場合、該当する障害をお答えください。（あてはまる番号すべて）

1. 視覚障害	4. 肢体不自由（上肢）
2. 聴覚障害・平衡機能障害	5. 肢体不自由（下肢・体幹・移動機能）
3. 音声・言語・そしゃく機能障害	6. 内部障害（1～5以外）

問7 あなたは療育手帳をお持ちですか。（番号は1つだけ）

1. ①判定	2. A判定	3. B判定	4. C判定	5. 持っていない
--------	--------	--------	--------	-----------

問8 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。（番号は1つだけ）

1. 1級	2. 2級	3. 3級	4. 持っていない
-------	-------	-------	-----------

問9 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑨のそれぞれにお答えください。（①から⑨それぞれに番号を1つ）

項目	ひとりできる	一部介助が必要	全部介助が必要
① 食事	1	2	3
② トイレ	1	2	3
③ 入浴	1	2	3
④ 衣服の着脱・身だしなみ	1	2	3
⑤ 家の中の移動	1	2	3
⑥ 外出	1	2	3
⑦ 家族以外の人との意思疎通	1	2	3
⑧ お金の管理	1	2	3
⑨ 薬の管理	1	2	3

【問10は、問9で「一部介助が必要」または「全部介助が必要」を選んだ方にお聞きします。】

問10 あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。（あてはまる番号すべて）

1. 父母・祖父母・兄弟姉妹	4. ホームヘルパーや施設の職員
2. 配偶者（夫または妻）	5. その他（1～4以外）
3. 子ども	

■現在と今後の生活について■

問11 現在、あなたはどこで生活していますか。（番号は1つだけ）

1. 自分または家族の持ち家	5. 高齢者向けの入所施設・グループホーム
2. 民間の賃貸住宅、社宅など	6. 病院に入院している
3. グループホーム	7. その他（1～6以外）
4. 障害者向けの入所施設	

問12 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。（あてはまる番号すべて）

1. 父母・祖父母・兄弟姉妹	4. その他（1～3以外）
2. 配偶者（夫または妻）	5. いない（一人で暮らしている）
3. 子ども	

問13 あなたは将来、どのような生活を希望しますか。（あてはまる番号すべて）

1. 自宅で一人暮らしをしたい	4. 入所施設で生活したい
2. 自宅で家族と一緒に生活したい ※「自宅」とは、持ち家や賃貸住宅、アパートなどのことです。	5. 老人ホームなどの高齢者の施設に入って生活したい
3. グループホームで生活したい	6. その他
	7. 特に考えていない

【問14は、問13で「1」または「2」を選んだ方にお聞きします。

問14 自宅での生活を希望する理由を教えてください。（あてはまる番号すべて）

1. 住み慣れているため、安心できるから
2. 一人だと落ち着くから、気が楽だから
3. 家族と一緒になら安心だから
4. 必要な福祉サービスを利用すれば生活できるから
5. 既に不自由なく過ごしているから
6. 慣れた環境から離れることが不安だから
7. 新しい人間関係を構築するのが大変だから
8. 施設やグループホームに入所するとお金がかかりそうだから
9. 施設やグループホームに入所すると行動が大きく制限されそうだから
10. 施設やグループホームに入所するために必要な手続きがわからないから
11. その他

【問15は、問13で「3」、「4」または「5」を選んだ方にお聞きします。】

問15 あなたが将来、入所施設やグループホームでの生活を希望する理由を教えてください。（あてはまる番号すべて）

1. 支援してくれる人がいると、安心できるから
2. 現在入所施設またはグループホームで生活しており、現状に満足しているから
3. 一人で生活するのは不安だから
4. 常に支援してくれる人が傍にいないと生活できないから
5. いろいろな人と一緒に生活するのは楽しい（楽しそう）だから
6. その他

問16 あなたは将来、地域での生活においてどのようなことが必要になると
 思いますか。（あてはまる番号すべて）

1. 在宅での医療的ケア（導尿、たんの吸引など）
2. 在宅で利用できる福祉サービス
3. 自分の障害にあった住居
4. 入所施設やグループホーム
5. 生活訓練などの充実
6. 経済的な負担の軽減
7. 相談支援の充実
8. 困ったときに相談できる窓口
9. 地域住民などの理解
10. コミュニケーションについての支援
11. その他

■外出について■

問17 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。（番号は1つだけ）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日外出する | 3. めったに外出しない |
| 2. 1週間に数回外出する | 4. 全く外出しない |

問18 あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。（番号は1つだけ）

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟姉妹 | 4. ホームヘルパーや施設の職員 |
| 2. 配偶者（夫または妻） | 5. その他（1～4以外） |
| 3. 子ども | 6. 一人で外出する |

問19 あなたが外出する際、主にどのような方法で外出しますか。(あてはまる番号すべて)

1. 徒歩・自転車・車いす	5. つくバス・つくタク
2. 自家用車 (自分で運転)	6. 公共交通機関 (5を除く)
3. 自家用車 (他の人が運転)	7. その他 (1～6以外)
4. タクシー	

問20 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。
(あてはまる番号すべて)

1. 通勤・通学・通所	4. 余暇活動
2. 訓練やリハビリに行く	5. その他
3. 医療機関を受診する	

問21 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまる番号すべて)

1. 公共交通機関が少ない(ない)
2. 列車やバスの乗り降りが困難(できない)
3. 道路や駅に階段や段差が多い
4. 案内表示が分かりにくい(見えにくい)
5. 外出先の建物の設備が不便(レストラン、トイレ、エレベーターなど)
6. 介助者が確保できない
7. 外出にお金がかかる
8. 周囲の目が気になる
9. 発作など突然の体調の変化が心配
10. 医療機器等の充電ができる電源が確保できない
11. 困った時に助けてもらえない
12. その他
13. 特になし

問22 外出先にあると便利なものは何ですか。(あてはまる番号すべて)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 点字による案内 | 10. 貸出用車いす |
| 2. 音声誘導・音声案内 | 11. 階段昇降機 |
| 3. 文字や画像による案内 | 12. 多目的トイレ |
| 4. 補助犬・介助犬同伴が可能な場所 | 13. トイレのユニバーサルシート |
| 5. スロープ・手すり | 14. 筆談ボード |
| 6. 障害者専用駐車場 | 15. 読みがな付メニュー |
| 7. 医療機器を充電できる電源 | 16. AED(自動体外式除細動器) |
| 8. ホテルのシャワーチェア | 17. その他 |
| 9. 介助用ベッド | 18. 特になし |

■ 日中の過ごし方について ■

問23 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(あてはまる番号すべて)

- | |
|--|
| 1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得る仕事をしている |
| 2. ボランティア等の活動をしている |
| 3. 障害福祉サービスを提供している施設等(地域活動支援センターを含む)に通っている |
| 4. 介護保険の通所サービスを利用している |
| 5. 自宅で過ごしている(専業主婦(主夫)を含む) |
| 6. 入所している施設や病院等で過ごしている |
| 7. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている |
| 8. 特別支援学校(小中高等部)に通っている |
| 9. 一般の高校、小中学校、幼稚園、保育所等に通っている |
| 10. 障害児通所支援(放課後等デイサービスなど)を利用している |
| 11. その他 |

【問24は、問23で「7～10」のいずれかを選んだ方にお聞きします。】

問24 施設・学校・保育所等に通うにあたって、困ることは何ですか。（あてはまる番号すべて）

1. 通うのに付き添いが必要
2. 送迎を頼める人がいない（サービスがない）
3. 学校内や園内での設備や介助などの配慮が十分でない
4. 医療的ケアが受けられない
5. 周囲の理解が得られない
6. 課題や授業についていけない
7. その他
8. 特になし

問25 障害のある人が就労するために、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまる番号すべて）

1. 職場の上司や同僚の障害への理解
2. 短時間勤務や勤務日数等の配慮
3. 勤務場所のバリアフリー化
4. 通勤手段の確保
5. 職場での介助や相談などの支援体制
6. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携
7. 企業ニーズに合った就労訓練
8. 障害者を積極的に採用する企業の拡充
9. 就労移行支援や就労継続支援（A型・B型）の充実
10. その他

よ か かつどう
■余暇活動について■

問26 あなたは、就労・通所・学校以外の時間でどのようなことをして過ごしていることが多いですか。（あてはまる番号すべて）

1. 友人と会っている	6. テレビ・ゲーム・インターネット
2. 買い物に行く	7. 家事
3. 飲食店に行く	8. ゆっくり休む
4. 運動やスポーツ	9. その他
5. 文化芸術活動（映画や音楽鑑賞を含む）	10. 特になにもしていない

問27 問26で「4. 運動やスポーツ」と答えた方におたずねします。あなたはどのような活動に参加していますか。（あてはまる番号すべて）

1. ウォーキング・ランニング	6. 水泳
2. トレーニング	7. 武道（柔道・剣道など）
3. 体操（ストレッチ・ラジオ体操）	8. ポッチャ
4. ダンス	9. サウンドテーブルテニス
5. 球技（サッカー、野球、バスケットボール、バドミントンなど）	10. シットティングバレーボール
	11. その他

問28 あなたが運動やスポーツを行うためには、どのようなものが必要だと思いますか。（あてはまる番号すべて）

1. 体育館などの建物や設備のバリアフリー化	5. スポーツ団体やクラブ活動のよ うな参加できる場
2. 介助者や手話通訳などの支援	6. 施設の利用料減免
3. 障害に対応した情報の提供や 問合せ方法の充実	7. その他
4. 適切な指導者	8. 特にない

とい
問29 あなたが文化芸術活動に関わるためには、どのようなものが**必要**だと思いますか。**(あてはまる番号すべて)**

1. 美術館、劇場などの建物や設備の バリアフリー化 2. 字幕・音声ガイドなどの情報保障 3. 作品展、舞台公演などの発表機 会の拡大 4. 適切な指導者	5. コミュニティやサロンのような 活動できる場 6. イベント情報の提供 7. 施設の利用料減免 8. その他 9. 特にな
--	--

しょうほうにゆうしゅ こみゅにけーしょん
■ 情報入手とコミュニケーションについて ■

とい
問30 あなたは、福祉サービスや福祉制度の情報を現在どこから得ていますか。また、
今後はどこから得たいですか。（現在得ているところは「1」、今後得ることを希望するところは「2」、現在得てもなく、今後也得ることを希望しない場合は空欄のまま）

	【現在】 情報を 得ている	【今後】 情報を 得ることを 希望する
① 市や県の窓口	1	2
② 市や県の広報紙やホームページなど	1	2
③ 障害者福祉ガイドブック	1	2
④ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ	1	2
⑤ インターネット・SNS	1	2
⑥ 相談支援事業所	1	2
⑦ 入所・通所している福祉施設・事業所	1	2
⑧ 障害者団体や家族会	1	2
⑨ 病院・診療所・薬局	1	2
⑩ 家族や友人・知人	1	2
⑪ 学校・職場から	1	2
⑫ その他	1	2
⑬ 情報を得るところがない	1	2

問31 あなたは、周りの人とコミュニケーションをとるときに、どのような意思疎通手段・支援を利用していますか。（あてはまる番号すべて）

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 手話 | 9. ジェスチャー |
| 2. 口話 | 10. 手話通訳 |
| 3. 筆談 | 11. 電話リレーサービス・遠隔手話通訳サービス |
| 4. 点字 | 12. 要約筆記 |
| 5. 拡大文字 | 13. 盲ろう者向け通訳・介助者 |
| 6. パソコン・スマートフォン・タブレット | 14. ゆっくり、わかりやすく話す |
| 7. コミュニケーションボード | 15. その他 |
| 8. 携帯用会話補助装置 | 16. 特に支援の必要はない |

問32 あなたが情報を入力する際や、コミュニケーションをとる際に困ることはありますか。（あてはまる番号すべて）

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 点字・音声の出版物が少ない |
| 2. 音声による案内が少ない |
| 3. 重要な手紙が来ても気づかない、送り主がわからない |
| 4. 読み上げ機能が不十分で、ウェブ上からの情報入手が難しい |
| 5. 手話で十分に意思が伝わっているか不安がある |
| 6. 手話でコミュニケーションをとれる場面が少ない |
| 7. 筆談でコミュニケーションをとれる場面が少ない |
| 8. 字幕や手話通訳がついているテレビ・動画・講座等が少ない |
| 9. 問合せ先の情報にFAX番号やメールアドレスの記載がない |
| 10. ホームページや手紙の内容がわかりづらい |
| 11. 困ったときに、どこに、誰に、どのように聞けばいいのかわからない |
| 12. その他 |
| 13. 特にない |

しょうがいふくし さーびす
■障害福祉サービスについて■

と
問33 あなたは、障害支援区分の認定を受けていますか。認定を受けている場合、区分はどちらですか。（番号は1つだけ）

1. 区分1	4. 区分4	7. 非該当
2. 区分2	5. 区分5	8. 申請していない
3. 区分3	6. 区分6	9. わからない

と
問34 あなたは現在、次の障害福祉サービスについて利用していますか。また、利用していない場合、今後このサービスの利用を希望しますか。（アからミまで、それぞれ番号は1つだけ）

1. 現在利用している	※現在利用しておらず、今後も利用希望がない場合は、空欄のまま
2. 今後利用したい	

サービスの種類と説明	
ア. 居宅介護（ホームヘルプ）	必要時に、自宅で入浴や排せつ、食事などの介護を行うサービスです。
イ. 重度訪問介護	重度の障害があり常に介護が必要な方に、自宅で入浴・排せつ・食事などの介助や外出時の移動の介護などを行うサービスです。
ウ. 同行援護	視覚障害により移動が困難な方が外出する際に同行し、必要な視覚情報の提供や介助などを行うサービスです。
エ. 行動援護	知的障害や精神障害により行動に著しい困難を有する方に、行動するときに必要な介助や外出時の移動の介護などを行うサービスです。
オ. 重度障害者等包括支援	常に介護が必要な方で、介護の必要度が著しく高い方に、居宅介護をはじめとした複数のサービスを包括的に提供するサービスです。

(つづき)

サービスの種類と説明	
カ. 生活介護	施設で入浴や排せつ、食事の介護や創作的活動などの機会を提供するサービスです。
キ. 自立訓練（機能訓練）	自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定の期間における身体機能の向上のために必要な訓練（リハビリ）を行うサービスです。
ク. 自立訓練（生活訓練）	自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定の期間における生活能力向上のために必要な訓練（リハビリ）を行うサービスです。
ケ. 就労移行支援	一般就労を希望する方に、一定の期間、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を行うサービスです。
コ. 就労継続支援A型（雇用契約あり）	一般就労することが困難な方に、雇用契約によって一定の給料を支払いながら、就労の機会の提供や生産活動その他の活動の機会の提供、知識や能力の向上のための訓練を行うサービスです。
サ. 就労継続支援B型（雇用契約なし）	一般就労することが困難な方に、就労の機会の提供や生産活動その他の活動の機会の提供、知識や能力の向上のための訓練を行うサービスです。
シ. 就労定着支援	就労移行支援等を利用して一般就労した方に、就労の継続を図るための支援を提供するサービスです。
ス. 就労選択支援	就労先・働き方についてより良い選択ができるよう、本人の希望、能力や適性等に合った選択を支援するサービスです。
セ. 療養介護	医療的ケアが必要な方で、常に介護を必要とする方に、主に昼間に病院等において機能訓練、療養上の管理、看護などを提供するサービスです。

(つづき)

サービスの種類と説明	
ソ. 短期入所 (ショートステイ)	在宅の障害者(児)を介護する方が病気の場合などに、障害者(児)が入所施設等を短期間利用し、入浴、排せつ、食事の介護などを受けるサービスです。
タ. 共同生活援助 (グループホーム)	共同生活を行う住居に入居した方に、日常生活上の援助や相談を行うサービスです。
チ. 施設入所支援	施設に入所した方に、入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行うサービスです。
ツ. 計画相談支援	障害福祉サービスなどを申請した方について、サービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し(モニタリング)を行うサービスです。
テ. 地域移行支援	施設に入所している方や精神科病院に入院している方に対し、住まいの確保や地域生活に移行するための相談や支援を行うサービスです。
ト. 地域定着支援	一人暮らしの方に対して、常時の連絡体制を確保するとともに、障害の特性により緊急の事態等が生じた際に、相談や訪問を行うサービスです。
ナ. 児童発達支援	未就学児に対して、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行うサービスです。
ニ. 放課後等デイサービス	学校の授業終了後や休校日に、生活能力向上のために必要な訓練や、社会との交流の促進などの支援を行うサービスです。
ヌ. 保育所等訪問支援	保育所等を訪問し、障害のある児童に対して、障害のある児童以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援などを行うサービスです。

(つづき)

サービスの種類と説明	
ネ. 居宅訪問型児童発達支援 きょうたくほうちんがたしどうはつたつしえん しょうがい じどう きょうたく ほうちん にちじょうけいかつ きほんてき どうさ しどう 障害のある児童の居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、 ちしきぎのう ら よとう しえん おこな さーびす 知識技能の付与等の支援を行うサービスです。	
ノ. 障害児相談支援 しょうがいじそうだんしえん しょうがい じどう しょうがいじつうしよしえん りよう しょうがいしえんりようかい 障害のある児童が障害児通所支援を利用するにあたり、障害児支援利用計画の さくけい しえんかいしつ いっていきかん あそび もにたりんご おこな さーびす 作成や、支援開始後、一定期間ごとの見直し(モニタリング)を行うサービスです。	
ハ. 移動支援 いどうしえん おくがい いどう こんなん かた がいしゆつ しえん おこな さーびす 屋外での移動が困難な方に外出のための支援を行うサービスです。	
ヒ. 日中一時支援 にっちゅういちじしえん おたく しょうがいしよ じ いちじてき しゆくほく どろ しせつ あそ かいに 在宅の障害者(児)を一時的(宿泊を伴わない)に施設で預かり、その介護 おこな さーびす を行うサービスです。	
フ. 訪問入浴サービス ほうちんにゅうよくさーびす じたく にゅうよく こんなん じやうど しんたいしやうがいしよ かた きょうたく 自宅で入浴することが困難な重度の身体障害者について、その方の居宅を ほうちん せんよう よくそう ていぎよう にゅうよく かいに おこな さーびす 訪問し、専用の浴槽を提供して入浴の介護を行うサービスです。	
ヘ. 自立生活援助 じりつせいかつえんじょ じたく ひとりぐ かた だい けいそく じりつ せいかつ いんぎ 自宅で一人暮らしをしている方に対して、継続して自立した生活を営むことがで ていきでき じやんがくほうちん ひつようじ ほうちん そうだんとう おこな さーびす きるよう、定期的な巡回訪問や、必要時の訪問・相談等を行うサービスです。	
ホ. 地域活動支援センター ちいきかつどうしえんせんたー にっちゅう しせつ そうさくてきかつどう せいさんかつどう きかい ていぎよう しゃかい こうりゅう そくしん 日中、施設で創作的活動、生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進 おこな さーびす などを図るサービスです。	
マ. 共生型サービス きやうせいがたさーびす 65さいじょう かいごほけん いこう あと おほ じぎやうしよ けいそく りよう 65歳以上になり、介護保険に移行した後も、同じ事業所を継続して利用でき おこな さーびす るサービスです。	
ミ. 介護保険サービス かいごほけんさーびす かいごにんてい う かた りよう さーびす 介護認定を受けた方が利用できるサービスです。	

さべつ そがいかん
■差別や疎外感について■

と
問35 あなたは、日常生活の中で困っていることや悩みを誰（どこ）に相談して
いますか。（あてはまる番号すべて）

1. 家族や親せき
2. 友人、知人
3. 医師や看護師、病院のソーシャルワーカーなど
4. 施設の職員など
5. 職場の上司や同僚
6. 行政機関の相談窓口
7. 相談支援事業所の相談支援専門員、介護保険のケアマネジャー
8. 民生委員・児童委員
9. 訪問介護員（ホームヘルパー）などサービス事業所の人
10. 通所施設や保育所、幼稚園、学校の先生
11. 障害者団体や家族会
12. その他
13. していない

【問36は、「13. していない」を選んだ方にお聞きします。】

と
問36 相談をしない理由は何か。（あてはまる番号すべて）

1. 特に相談したいことがない
2. 相談する人がいない/相談先を知らない
3. 相談したくても相談相手に理解されないので相談できない
4. 相談しても仕方がない
5. その他

問37 あなたは、障害があることでいやな思いをしたり、差別を感じたことがありますか。（番号は1つだけ）

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. いつも感じる | 3. ほとんど感じることはない |
| 2. たまに感じる | 4. わからない |

【問38・問39は、問37で「1」または「2」を選んだ方にお聞きします。】

問38 それはどのような場面で感じましたか。（あてはまる番号すべて）

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 学校・職場で | 5. 病院などの医療機関で |
| 2. 住んでいる地域で | 6. 市役所などの行政機関の窓口で |
| 3. 仕事を探しているとき | 7. 公共交通機関で |
| 4. 余暇を楽しんでいるとき | 8. その他 |

問39 具体的にいやな思いをしたり、差別を感じたことをお答えください。（あてはまる番号すべて）

- | |
|---|
| 1. 希望した学校に入学できなかった |
| 2. 希望する仕事に就けなかった |
| 3. 職場での労働条件や給料が周囲の人と比べて不当である |
| 4. 障害を理由に退職を迫られた |
| 5. 差別用語を使われた |
| 6. 公共交通機関や食堂、ホテルなどで利用を断られた |
| 7. 暴力（身体的・精神的）による虐待を受けた |
| 8. 性的な嫌がらせを受けた |
| 9. 年金が本人のために使われなかったり、知らない間に預金が引き出されるなど、財産が侵害された |
| 10. 賃貸物件への入居の時、障害を理由に断られた |
| 11. 受診や治療を断られた |
| 12. その他 |
| 13. わからない、内容は思い出せない |

問40 あなたは、障害者虐待防止法を知っていますか。(番号は1つだけ)

※障害者が自分らしく生きていくことができるよう、虐待を禁止するとともに、その予防と早期発見のための取り組みや、障害者を養護する人に対しても支援を行うことなどを定めた法律です。

1. 内容などをよく知っている
2. 詳しくは分からないが、概要は知っている
3. 名前を聞いたことがある程度
4. 名前を聞いたことはないし、内容も知らない

問41 あなたは、障害者差別解消法を知っていますか。(番号は1つだけ)

※障害のある人もない人も、その人らしさを認め合いながら生きていく社会をつくるため、「障害がある」ことを理由とする差別をなくし、抱えている障害などが原因で情報が得られなくなるなどの大きな不自由がなくなるよう、それぞれが工夫や気配りをしていくことなどを定めた法律です。

1. 内容などをよく知っている
2. 詳しくは分からないが、概要は知っている
3. 名前を聞いたことがある程度
4. 名前を聞いたことはないし、内容も知らない

問42 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(番号は1つだけ) (番号は1つだけ)

※知的障害や精神障害などによって、一人で決めることが心配な人の権利を守るため、いろいろな契約や手続をするときにお手伝いする制度です。

1. 内容などをよく知っている
2. 詳しくは分からないが、概要は知っている
3. 名前を聞いたことがある程度
4. 名前を聞いたことはないし、内容も知らない

問43 あなたは、成年後見制度についてどのように思われますか。(番号は1つだけ)

1. 既に利用している
2. 今すぐ利用したい
3. 必要になれば利用したい
4. 将来的には利用することも考えられる
5. 利用は考えていない

■災害時の避難等について■

問44 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(番号は1つだけ)

1. できる
2. できない
3. わからない

問45 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。(番号は1つだけ)

1. いる
2. いない
3. わからない

問46 火事や地震等の災害時に困ることは何ですか。(あてはまる番号すべて)

1. 投棄や治療が受けられない
2. 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
3. 救助を求めることができない
4. 安全なところまで、迅速に避難することができない
5. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
6. 周囲とのコミュニケーションがとれない
7. 避難場所の設備(トイレなど)や生活環境が不安
8. 医療機器等を充電できる電源
9. その他
10. 特になし

とい
問47 災害時など緊急に避難しなければならなくなったときに備えて、現在ご自身で
対策を行っていることは何ですか。（あてはまる番号すべて）

1. 避難しやすい避難場所や避難ルートの確認
2. 避難時の介助者などの確保
3. 薬・ケア用品などの予備の確保
4. 飲食物の予備の確保
5. 持ち出し品の準備
6. 発電機などの電源確保
7. 病院や福祉事業所との話し合い
8. その他
9. 特にない

とい
問48 災害時など緊急に避難しなければならなくなったときに備えて、今後どのような
対策が必要だと思いますか。（あてはまる番号すべて）

1. 避難しやすい避難場所の確保
2. 避難時の設備（トイレなど）の整備
3. 日頃から避難方法の情報提供を行う
4. 地域で助け合える体制の整備
5. 避難時の介助者などを確保する
6. 避難訓練等に参加できるようにする
7. その他
8. 特にない

■福祉支援センターについて■

「福祉支援センター」は市内に4か所あり、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）および児童福祉法のもとで次のサービスを提供しています。

【地域活動支援サービス】

18歳以上の障害のある方を対象に創作的活動又は生産活動の機会の提供及び社会との交流促進等のサービスを実施します。福祉支援センターやたばは、精神障害のある方も対象としています。

【児童発達支援】

未就学の発達に心配のあるお子さんを対象に、保護者と共に療育訓練等を行います。このサービスは令和9年度以降は児童発達支援センターにおいて実施予定です。

問49 あなたは、「福祉支援センター」を知っていますか？（番号は1つだけ）

1. 利用したことがある
2. 名称は知っているが、利用したことはない
3. 知らない

問50 今後の「福祉支援センター」に希望するサービスは何ですか？（あてはまる番号すべて）

1. 社会適応訓練（集中力、対人能力、仕事に対する持久力、環境適応能力を養う訓練）
2. 更生相談（障害のある方及びその関係者からの様々な相談に対し、必要な助言等を行う）
3. スポーツ及びレクリエーション
4. 健康指導
5. 創作的活動（絵画、音楽、手芸など、利用者の創造性や表現力を生かした活動）
6. 生産活動（軽作業や農作業などを通して、働く喜びや社会参加の経験を得る活動）
7. 社会との交流促進
8. 家族等に対する介護、生活援助方法の指導

9. 送迎サービス
10. 属性や世代を問わない相談機能
11. 社会とのつながりを作るための支援
12. 世代や属性を超えて交流できる居場所
13. 支援が届いていない人に対し、情報・支援を届ける
14. 医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化
15. 地域住民ボランティアの育成
16. 障害に対する理解促進を図るための普及啓発
17. その他
18. わからない・興味がない

問51 「福祉支援センター」へのご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ちいきふくし すいしん
■地域福祉の推進について■

と
問52 あなたは、地域福祉（※1）を推進するためには、どのような取組が必要であ
ると思いますか。（番号は3つまで）

※1 誰もが自分らしく、住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくりのこと。

1. ボランティアの育成と活動の促進
2. 区会（自治会）、ボランティア団体等への支援
3. 身近な相談窓口の充実
4. 地域福祉に関する活動の中心となる人材の育成
5. 福祉サービスに関する情報提供や案内の充実
6. 誰もが気軽に集まれる居場所づくり
7. 利用者のニーズに対応した福祉サービスメニューの多様化
8. 地域福祉への理解を深め、参加を促す福祉教育の充実
9. 支援を必要とする人に支援が行き届く仕組みづくり
10. その他

と
問53 地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのような取組
が必要であると思いますか。（番号は3つまで）

1. 近隣の住民同士の日々の付き合い
2. 地域の行事等を通じた人のつながりの拡充
3. 地域活動の積極的な情報発信と参加の促進
4. ボランティアや地域活動に関わる人材の育成
5. ボランティアや地域活動に関わる団体相互の連携
6. 共通した悩み、問題を抱える人同士の交流の場の充実
7. 区会（自治会）への加入促進、活動の活発化
8. 地域活動、ボランティア活動に対する財政的支援
9. 子どもたちも含む市民への福祉教育の充実
10. その他

■つくば市の障害福祉施策について■

問54 つくば市が取り組む障害福祉施策に関することであたが要望したいことは何ですか。（番号は5つまで）

1. 啓発・広報活動の充実
2. 地域づくり
3. 福祉教育の推進
4. 住宅政策の推進、都市施設・道路の整備
5. 交通手段の確保
6. 防犯・防災体制の充実、消費者被害等の未然防止
7. 成年後見制度と日常生活自立支援事業の充実
8. 障害者虐待防止のための体制の整備
9. 差別の禁止
10. 日常生活支援の充実
11. 保健・医療・福祉・教育の連携
12. 相談体制の整備
13. 総合拠点・地域拠点の整備
14. コミュニケーション手段の確保と情報利用の円滑化
15. 健康づくりの支援
16. 精神医療体制の充実
17. 保健・医療体制の整備
18. 障害児への支援
19. 生涯学習の推進
20. 就労機会、就労の場の充実
21. 社会活動への参加と交流の促進
22. 地域リハビリテーション施策の充実

しつもん いじょう
質問は以上です。

さいご しょうがいふくしサービス ぎょうせい と く しょうがい かた ささ
最後に、障害福祉サービスや行政の取り組み、障害のある方を支えているご
かぞくとう なや こま なに いげん じゆうきさいらん
家族等からの悩みや困りごとなど、何かご意見がありましたら、自由記載欄にご
きにゅう
記入ください。

きょうりょく
ご協力ありがとうございました。

② アンケート回答票

アンケートに回答するには・・・

《インターネットで回答する場合》 →

右のQRコードを読み取り、以下のIDを入力して回答してください。

ID : 000000

※このIDは、重複回答を防ぐためのものです。個人の情報との紐づけはされません。

《郵送で回答する場合》

次ページからの回答票に回答を記入いただき、同封の返信用封筒にて御返送ください。

回答票の書き方

- (1) アンケート調査票の「問」を読み、自分の考えに当てはまる数字を選ぶ。
- (2) (1) で選んだ数字を、回答票の対応する「問」の回答欄に書き込む。
- (3) (1) で「その他」の番号を選んだ場合で、その内容を書きたいときは、「その他の記載欄」に内容を書き込む。(必ず書く必要はありません。)

【書き方の例】

■アンケート調査票を読む■

問20 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。
(あてはまる番号すべて)

- | | |
|---------------|---------|
| 1. 通勤・通学・通所 | 4. 余暇活動 |
| 2. 訓練やりハビリに行く | 5. その他 |
| 3. 医療機関を受診する | |

① アンケート調査の「問」の番号(例の場合「問20」)の選択肢から数字を選ぶ。

■回答票に書く■

問20	1, 4, 5
その他記入欄	子どもの活動の付き添い

② ①で選んだ数字を、回答票の対応する「問」(例の場合「問20」)の回答欄に書き込む。

③ 「その他」の番号を選んだ場合で、その内容を書きたいときは「その他記入欄」に書く。

回 答 票

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">問1</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #cccccc; text-align: center;">■あなたの現状について■</td> </tr> <tr> <td>問2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問9</td> <td> 「1」:ひとりできる 「2」:一部介助が必要 「3」:全部介助が必要 </td> </tr> <tr> <td>①</td> <td>⑥</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>⑦</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>⑧</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>⑨</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問10</td> <td></td> </tr> </table>	問1		■あなたの現状について■		問2		問3		問4		問5		問6		問7		問8		問9	「1」:ひとりできる 「2」:一部介助が必要 「3」:全部介助が必要	①	⑥	②	⑦	③	⑧	④	⑨	⑤		問10		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #cccccc; text-align: center;">■現在と今後の生活について■</td> </tr> <tr> <td>問11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問13</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">その他 記入欄</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問14</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他 記入欄</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問15</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他 記入欄</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問16</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他 記入欄</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #cccccc; text-align: center;">■外出について■</td> </tr> <tr> <td>問17</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>問19</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他 記入欄</td> <td></td> </tr> </table>	■現在と今後の生活について■		問11		問12		問13		その他 記入欄		問14		その他 記入欄		問15		その他 記入欄		問16		その他 記入欄		■外出について■		問17		問18		問19		その他 記入欄	
問1																																																																	
■あなたの現状について■																																																																	
問2																																																																	
問3																																																																	
問4																																																																	
問5																																																																	
問6																																																																	
問7																																																																	
問8																																																																	
問9	「1」:ひとりできる 「2」:一部介助が必要 「3」:全部介助が必要																																																																
①	⑥																																																																
②	⑦																																																																
③	⑧																																																																
④	⑨																																																																
⑤																																																																	
問10																																																																	
■現在と今後の生活について■																																																																	
問11																																																																	
問12																																																																	
問13																																																																	
その他 記入欄																																																																	
問14																																																																	
その他 記入欄																																																																	
問15																																																																	
その他 記入欄																																																																	
問16																																																																	
その他 記入欄																																																																	
■外出について■																																																																	
問17																																																																	
問18																																																																	
問19																																																																	
その他 記入欄																																																																	

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問20</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問21</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問22</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> ■ 日中の過ごし方について ■ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問23</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問24</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問25</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> ■ 余暇活動について ■ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問26</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table>	問20		その他 記入欄		問21		その他 記入欄		問22		その他 記入欄		問23		その他 記入欄		問24		その他 記入欄		問25		その他 記入欄		問26		その他 記入欄		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問27</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問28</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問29</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> ■ 情報入手とコミュニケーションについて ■ 問30 「1」：現在情報を得ている 「2」：今後情報を得ることを希望する 空欄：現在情報を得ていないし、 今後も希望しない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">①</td> <td style="width: 35%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: center;">⑧</td> <td style="width: 35%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②</td> <td></td> <td style="text-align: center;">⑨</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">③</td> <td></td> <td style="text-align: center;">⑩</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">④</td> <td></td> <td style="text-align: center;">⑪</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑤</td> <td></td> <td style="text-align: center;">⑫</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑥</td> <td></td> <td style="text-align: center;">⑬</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑦</td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>	問27		その他 記入欄		問28		その他 記入欄		問29		その他 記入欄		①		⑧		②		⑨		③		⑩		④		⑪		⑤		⑫		⑥		⑬		⑦			
問20																																																																					
その他 記入欄																																																																					
問21																																																																					
その他 記入欄																																																																					
問22																																																																					
その他 記入欄																																																																					
問23																																																																					
その他 記入欄																																																																					
問24																																																																					
その他 記入欄																																																																					
問25																																																																					
その他 記入欄																																																																					
問26																																																																					
その他 記入欄																																																																					
問27																																																																					
その他 記入欄																																																																					
問28																																																																					
その他 記入欄																																																																					
問29																																																																					
その他 記入欄																																																																					
①		⑧																																																																			
②		⑨																																																																			
③		⑩																																																																			
④		⑪																																																																			
⑤		⑫																																																																			
⑥		⑬																																																																			
⑦																																																																					

問31 その他 記入欄 問32 その他 記入欄 ■障害福祉サービスについて■ 問33 問34 「1」:現在利用している 「2」:今後利用したい 空欄:現在利用しておらず、今後も利用の 希望はない <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td style="font-size: x-small;">ア.居宅介護</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">イ.重度訪問介護</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ウ.同行援護</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">エ.行動援護</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">オ.重度障害者等 包括支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">カ.生活介護</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">キ.自立訓練 (機能訓練)</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ク.自立訓練 (生活訓練)</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ケ.就労移行支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">コ.就労継続支援A型</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">サ.就労継続支援B型</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">シ.就労定着支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ス.就労選択支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">セ.療養介護</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ソ.短期入所 (ショートステイ)</td><td></td></tr> </table>	ア.居宅介護		イ.重度訪問介護		ウ.同行援護		エ.行動援護		オ.重度障害者等 包括支援		カ.生活介護		キ.自立訓練 (機能訓練)		ク.自立訓練 (生活訓練)		ケ.就労移行支援		コ.就労継続支援A型		サ.就労継続支援B型		シ.就労定着支援		ス.就労選択支援		セ.療養介護		ソ.短期入所 (ショートステイ)		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr><td style="font-size: x-small;">タ.共同生活援助 (グループホーム)</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">チ.施設入所支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ツ.計画相談支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">テ.地域移行支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ト.地域定着支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ナ.児童発達支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ニ.放課後等デイ サービス</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ヌ.保育所等訪問支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ネ.居宅訪問型 児童発達支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ノ.障害児相談支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ハ.移動支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ヒ.日中一時支援</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">フ.訪問入浴サービス</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ヘ.自立生活援助</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ホ.地域活動支援 センター</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">マ.共生型サービス</td><td></td></tr> <tr><td style="font-size: x-small;">ミ.介護保険サービス</td><td></td></tr> </table> ■差別や疎外感について■ 問35 その他 記入欄 問36 その他 記入欄 問37 	タ.共同生活援助 (グループホーム)		チ.施設入所支援		ツ.計画相談支援		テ.地域移行支援		ト.地域定着支援		ナ.児童発達支援		ニ.放課後等デイ サービス		ヌ.保育所等訪問支援		ネ.居宅訪問型 児童発達支援		ノ.障害児相談支援		ハ.移動支援		ヒ.日中一時支援		フ.訪問入浴サービス		ヘ.自立生活援助		ホ.地域活動支援 センター		マ.共生型サービス		ミ.介護保険サービス	
ア.居宅介護																																																																	
イ.重度訪問介護																																																																	
ウ.同行援護																																																																	
エ.行動援護																																																																	
オ.重度障害者等 包括支援																																																																	
カ.生活介護																																																																	
キ.自立訓練 (機能訓練)																																																																	
ク.自立訓練 (生活訓練)																																																																	
ケ.就労移行支援																																																																	
コ.就労継続支援A型																																																																	
サ.就労継続支援B型																																																																	
シ.就労定着支援																																																																	
ス.就労選択支援																																																																	
セ.療養介護																																																																	
ソ.短期入所 (ショートステイ)																																																																	
タ.共同生活援助 (グループホーム)																																																																	
チ.施設入所支援																																																																	
ツ.計画相談支援																																																																	
テ.地域移行支援																																																																	
ト.地域定着支援																																																																	
ナ.児童発達支援																																																																	
ニ.放課後等デイ サービス																																																																	
ヌ.保育所等訪問支援																																																																	
ネ.居宅訪問型 児童発達支援																																																																	
ノ.障害児相談支援																																																																	
ハ.移動支援																																																																	
ヒ.日中一時支援																																																																	
フ.訪問入浴サービス																																																																	
ヘ.自立生活援助																																																																	
ホ.地域活動支援 センター																																																																	
マ.共生型サービス																																																																	
ミ.介護保険サービス																																																																	

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問38</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問39</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問40</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問41</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問42</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問43</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> ■災害時の避難等について■ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問44</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問45</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問46</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問47</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table>	問38		その他 記入欄		問39		その他 記入欄		問40		問41		問42		問43		問44		問45		問46		その他 記入欄		問47		その他 記入欄		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問48</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> ■福祉支援センターについて■ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問49</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問50</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問51</td> <td style="width: 85%;"> ※「福祉支援センター」への自由記載欄 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="height: 150px;"></td> </tr> </table> ■地域福祉の推進について■ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問52</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">問53</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">その他 記入欄</td> <td style="width: 85%;"></td> </tr> </table>	問48		その他 記入欄		問49		問50		問51	※「福祉支援センター」への自由記載欄			問52		その他 記入欄		問53		その他 記入欄	
問38																																																	
その他 記入欄																																																	
問39																																																	
その他 記入欄																																																	
問40																																																	
問41																																																	
問42																																																	
問43																																																	
問44																																																	
問45																																																	
問46																																																	
その他 記入欄																																																	
問47																																																	
その他 記入欄																																																	
問48																																																	
その他 記入欄																																																	
問49																																																	
問50																																																	
問51	※「福祉支援センター」への自由記載欄																																																
問52																																																	
その他 記入欄																																																	
問53																																																	
その他 記入欄																																																	

■つくば市の障害福祉施策について■

問54

--



ご協力、
ありがとうございます
ございました

— 自由記載欄 —

障害福祉サービスや行政の取り組み、障害のある方やご家族の
悩みや困りごとなど、ご意見がありましたらこちらにご記入ください。

長時間にわたり、ご記入いただき、本当にありがとうございました。
皆さんからいただきましたご意見につきましては、
これからの市の障害福祉施策を考える上での参考といたします。